

盛南地区遺跡群発掘調査報告書Ⅹ

- 道明地区土地区画整理事業関連遺跡平成 20 ～ 26 年度発掘調査 -

細谷地遺跡

夕覚遺跡

2018. 3

盛岡市・盛岡市教育委員会

盛南地区遺跡群発掘調査報告書Ⅹ

- 道明地区土地区画整理事業関連遺跡平成 20 ～ 26 年度発掘調査 -

細谷地遺跡

夕覚遺跡

2018.3

盛岡市・盛岡市教育委員会

序

盛岡市は、東北地方の東部を南北に縦断する北上川と、その支流である雫石川・中津川が合流する地点に中心市街地が形成され、北に雄大な岩手山と姫神山を望む、岩手県の県庁所在地です。その都市骨格は、約400年前に戦国大名南部氏により築城された総石垣の盛岡城を中心とした城下町であり、藩政そして明治以降は岩手の県政の中心として、また交通の要衝として栄えてきました。

平成になると、平成4年に南の都南村と、平成18年に北の玉山村と合併。人口約30万人、面積約886平方キロメートルという北東北の拠点都市へと成長し、平成20年4月には中核市へ移行しました。平成23年に未曾有の大被害を受けた東日本大震災後、着実に復興を果たし、平成28年には「希望郷いわて国体・いわて大会」が県内各地を会場に開催され、盛岡市では冬季のスケート・アイスホッケー、本大会の水泳・サッカー・テニスのほか多くの種目の選手・役員の方々をお迎えしたところであります。

昭和の時代から盛岡市が都市として成長する中、将来の発展を見据え、既存の中心市街地の南西部、雫石川の南に広がる一帯に新市街地を形成しようと計画されたのが「盛南開発構想」です。その大部分は、独立行政法人都市再生機構（旧地域振興整備公団）が事業主体となり「盛南新都市（愛称：ゆいとびあ盛南）」が整備され、平成25年度に事業完了しています。道明地区は、その盛南新都市の南東部に隣接しており、都市基盤づくりのひとつである「盛岡南地区都市開発整備事業」の一環として、施行面積21.7ヘクタールの土地区画整理事業が現在進められています。

この事業に伴い、当該区域内に所在する埋蔵文化財包蔵地のうち、整備工事により消滅を余儀なくされる遺跡の発掘調査を、平成20年度から当市教育委員会が行い、現在も調査が継続しております。

本報告書は、平成20年度から26年度に実施した細谷地遺跡・夕覚遺跡の調査成果について報告するものです。市民の皆様をはじめ、各学校や教育機関・研究者等の方々に、当該地域の歴史を知るための資料としてご活用いただければ幸いと存じます。

最後になりましたが、発掘調査を実施するにあたり、多大なるご協力やご指導を賜りました岩手県教育委員会生涯学習文化財課、公益財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターに対し深く感謝申し述べると共に、発掘調査にご理解とご協力をいただきました地権者各位ならびに地元関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

平成30年3月

盛岡市教育委員会

教育長 千葉 仁一

例言

1 本書は、岩手県盛岡市本宮・向中野・飯岡新田ほかにある盛南地区遺跡群において、「道明地区土地区画整理事業」及び関係事業に伴い平成20年度から26年度に実施した発掘調査の報告書である。なお、「盛南地区遺跡群」の名称については、盛南開発地区内に所在する計18遺跡（大宮北、小幡、宮沢、鬼柳A、本宮熊堂A、本宮熊堂B、稲荷、野古A、飯岡沢田、飯岡才川、台太郎、向中野館、細谷地、矢盛、焼野、夕覚、南仙北、向中野幡）を包括する総称として使用し、本書ではそのうち細谷地遺跡・夕覚遺跡の調査成果を報告する。

2 本書の編集及び刊行事務は盛岡市遺跡の学び館が行い、編集・執筆作業を津嶋知弘が担当した。

3 遺構平面位置は、日本測地系 平面直角座標X系を座標変換した調査座標で表示した。

・調査座標軸は、日本測地系第X系に準じる

・調査座標原点

細谷地遺跡 X -35,000 Y +26,000 → RX ± 0 RY ± 0

夕覚遺跡 X -35,000 Y +26,000 → RX ± 0 RY ± 0

4 高さは、標高値をそのまま使用した。

5 土層断面図は堆積のしかたを重視し、線の太さを使い分けた。層相の観察にあたっては『新版標準土色帖』（農林水産省農林水産技術会議事務局監修）を使用した。

層名の記号は次のとおりとした。

記号	
遺構内堆積土	A～I層
カマド崩壊土	J層
カマド構築土	K層
床構築土	L層
地形堆積土(遺物包含層含む)	I(ローマ数字)層

6 遺構記号は次のとおりとした。

記号			
竪穴建物跡	RA	溝跡・堀跡	RG
掘立柱建物跡	RB	配石・集石遺構	RH
掘立柱列跡	RC	井戸跡	RI
土坑	RD	土器埋設	RP
竪穴伏遺構	RE	古墳・円形周溝ほか	RX
焼土遺構	RF	土坑墓ほか	RZ

7 遺構平面図の線種は次のとおりとした。

検出	実線	—————
推定	破線	- - - - -
時期差	一点鎖点	- · - · - · -

- 8 古代の竪穴住居跡のカマド方向は、カマド本体中心(焚口)から煙道先端(煙出し)を結んだ線の方向の傾きとした。
- 9 古代の土器区分は、土師器・須恵器・あかやき土器に分類した。「あかやき土器」の名称は、ロクロ使用の酸化還元焼成土器(坏類、甕類、鉢)に使用し、ロクロ使用の内面黒色処理の坏類は土師器に分類した。
- 10 古代の土器の実測図作成については、坏類は口縁部残存1/4以上かつ底部まで残存するもの、甕類は口縁部残存1/4以上かつ底部まで残存するものを基本とし、必要に応じて破片実測も行った。また拓本は、須恵器甕類のタタキ目等器面調整が確認できるものとした。
- 11 出土遺物の実測図化・トレースは、(株)タックエンジニアリングに委託した。また、出土土器材の放射性炭素年代測定は、柳加速器分析研究所に委託し、その結果報告を附章に掲載した。
- 12 出土遺物の写真撮影は、津崎知弘が行った。
- 13 発掘調査に伴う出土遺物及び諸記録は、盛岡市遺跡の学び館で保管している。
- 14 当該調査の一部については、現地説明会資料等により報告しているものもあるが、本書の記載内容をもって訂正する。

細谷地遺跡・夕雲遺跡に係る発掘調査報告書

<公益財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター(本報告)>

- 2002年3月『岩手県埋蔵文化財発掘調査略報(平成13年度)』第397集〔台太郎遺跡36次、細谷地遺跡6次〕
- 2003年3月『細谷地遺跡発掘調査報告書-第4・5次調査-盛岡南新都市開発整備事業関連遺跡発掘調査』第414集
- 2004年3月『細谷地遺跡第8次発掘調査報告書-盛岡南新都市開発整備事業関連遺跡発掘調査』第454集
- 2004年3月『岩手県埋蔵文化財発掘調査略報(平成15年度)』第455集〔稲荷遺跡6次、本宮熊堂B遺跡19次、台太郎50次・52次、野古A遺跡19次・20次、飯岡才川遺跡5次・6次、細谷地遺跡7次〕
- 2007年3月『細谷地遺跡第9次・第10次発掘調査報告書-盛岡南新都市開発整備事業関連遺跡発掘調査』第500集
- 2008年2月『飯岡才川遺跡第7・13次・細谷地遺跡第12次・矢盛遺跡第9次発掘調査報告書-一般国道46号盛岡西バイパス建設事業関連遺跡発掘調査』第508集
- 2008年2月『細谷地遺跡第13次・第14次発掘調査報告書-盛岡南新都市開発整備事業関連遺跡発掘調査』第513集
- 2008年2月『細谷地遺跡第15次発掘調査報告書-盛岡南新都市開発整備事業関連遺跡発掘調査』第514集
- 2008年3月『平成19年度発掘調査報告書』第524集〔細谷地遺跡18次、矢盛遺跡14次〕
- 2009年2月『矢盛遺跡第12・13次発掘調査報告書-盛岡南新都市開発整備事業関連遺跡発掘調査』第534集
- 2009年2月『細谷地遺跡第16・17次発掘調査報告書-盛岡南新都市開発整備事業関連遺跡発掘調査』第535集
- 2010年2月『細谷地遺跡第19・20次発掘調査報告書-盛岡南新都市土地区画整理事業関連遺跡発掘調査』第556集
- 2011年3月『細谷地遺跡第24・25次・向中野館遺跡第12・13次発掘調査報告書-盛岡南新都市土地区画整理事業関連遺跡発掘調査』第577集
- 2012年3月『細谷地遺跡第26次発掘調査報告書-盛岡南新都市土地区画整理事業関連遺跡発掘調査』第595集

<盛岡市教育委員会>

- 2009年3月『盛南地区遺跡群発掘調査報告書Ⅱ-盛岡南新都市開発整備事業平成5～12年度発掘調査②-稲荷遺跡・本宮熊堂A遺跡・本宮熊堂B遺跡・野古A遺跡・飯岡沢田遺跡・飯岡才川遺跡・向中野館遺跡・細谷地遺跡・矢盛遺跡・南台北遺跡』〔稲荷遺跡1・1次補足、本宮熊堂A遺跡2・2次補足、本宮熊堂B遺跡3・3次補足・8・11次、飯岡沢田遺跡1・2次、飯岡才川遺跡1次、向中野館遺跡1・2次、細谷地遺跡2次、矢盛遺跡2次、南台北遺跡15～17・22～24・27・28・30～32・35次〕
- 2014年3月『盛南地区遺跡群発掘調査報告書Ⅵ-盛岡南新都市開発整備事業平成13～18年度発掘調査③-飯岡沢田遺跡・飯岡才川遺跡・細谷地遺跡・矢盛遺跡・南台北遺跡』〔飯岡沢田遺跡4・6～8・11次、飯岡才川遺跡10・11次、細谷地遺跡11次、

矢盛遺跡 7・8 次、南仙北遺跡 37～39 次]

- 2015 年 3 月 [盛南地区遺跡群発掘調査報告書Ⅴ - 盛岡南新都市開発整備事業平成 19～21 年度発掘調査 - 大宮北遺跡・小幡遺跡・宮沢遺跡・本宮熊堂 B 遺跡・台太郎遺跡・飯岡沢田遺跡・飯岡才川遺跡・細谷地遺跡・矢盛遺跡・夕覚遺跡 -] [大宮北遺跡 11～14・15 次、小幡遺跡 23 次、宮沢遺跡 13 次、本宮熊堂 B 遺跡 32・33 次、台太郎遺跡 59～65・67～70 次、飯岡沢田遺跡 12 次、飯岡才川遺跡 14 次、細谷地遺跡 21～23 次、矢盛遺跡 15～17・21・22 次、夕覚遺跡 1～6 次]
- 2016 年 9 月 [盛南地区遺跡群発掘調査報告書Ⅵ - 盛岡南新都市開発整備事業平成 22～24 年度発掘調査① - 台太郎遺跡・飯岡沢田遺跡・夕覚遺跡 -] [台太郎遺跡 72・74・75・76 次、飯岡沢田遺跡 13 次、夕覚遺跡 7・10 次]
- 2017 年 3 月 [盛南地区遺跡群発掘調査報告書Ⅶ - 盛岡南新都市開発整備事業平成 22～24 年度発掘調査② - 細谷地遺跡・矢盛遺跡・焼野遺跡 -] [細谷地 28・31 次、矢盛 28・30・31 次、焼野 3 次]

目次

第1章	経過	
第1節	事業の経過	1
第2節	発掘調査の経過	2
第3節	体制	3
第2章	遺跡群の位置と環境	
第1節	地理的環境	7
第2節	歴史的環境	7
第3章	調査成果	
第1節	細谷地遺跡（第29・30・32～34次調査）	9
第2節	夕覚遺跡（第3・5・8・9・11次調査）	27
第4章	総括	
1	調査のまとめ	29
表		
遺構図版		
遺物図版		
写真図版		
附章		
	細谷地遺跡第34次調査出土炭化材の放射性炭素年代（AMS測定）と ウィグルマッチングによる暦年代推定	219
	細谷地遺跡第34次調査出土炭化材の樹種同定報告	233
報告書抄録		

表 目 次

挿表1 盛南地区遺跡群調査一覧表〔透明地区、平成20～26年度〕	3
挿表2 古代竪穴建物跡一覧表	34
第1表 細谷地遺跡第32次調査Ⅰ区竪穴建物跡主柱穴規模等一覧表	39
第2表 細谷地遺跡第29次調査ピット計測表	39
第3表 細谷地遺跡第33次調査Ⅰ・Ⅱ区ピット計測表	39
第4表 細谷地遺跡第29次調査遺構土層観察表	40
第5表 細谷地遺跡第32次調査Ⅰ区遺構土層観察表(1)	41
第6表 細谷地遺跡第32次調査Ⅰ区遺構土層観察表(2)	42
第7表 細谷地遺跡第32次調査Ⅰ区遺構土層観察表(3)	43
第8表 細谷地遺跡第32次調査Ⅰ区遺構土層観察表(4)	44
第9表 細谷地遺跡第33次調査Ⅰ区遺構土層観察表(1)	45
第10表 細谷地遺跡第33次調査Ⅰ区遺構土層観察表(2)	46
第11表 細谷地遺跡第33次調査Ⅰ区遺構土層観察表(3)	47
第12表 細谷地遺跡第33次調査Ⅱ区遺構土層観察表(1)	48
第13表 細谷地遺跡第33次調査Ⅱ区遺構土層観察表(2)	49
第14表 細谷地遺跡第33次調査Ⅲ区遺構土層観察表	49
第15表 細谷地遺跡第34次調査Ⅰ区遺構土層観察表(1)	50
第16表 細谷地遺跡第34次調査Ⅰ区遺構土層観察表(2)	51
第17表 細谷地遺跡第34次調査Ⅰ区遺構土層観察表(3)	52
第18表 細谷地遺跡第34次調査Ⅰ区遺構土層観察表(4)	53
第19表 細谷地遺跡第34次調査Ⅰ区遺構土層観察表(5)	54
第20表 細谷地遺跡第34次調査Ⅱ区遺構土層観察表(1)	54
第21表 細谷地遺跡第34次調査Ⅱ区遺構土層観察表(2)	55
第22表 細谷地遺跡第34次調査Ⅱ区遺構土層観察表(3)	56
第23表 細谷地遺跡第34次調査Ⅲ区遺構土層観察表(1)	57
第24表 細谷地遺跡第34次調査Ⅲ区遺構土層観察表(2)	58
第25表 細谷地遺跡第34次調査Ⅲ区遺構土層観察表(3)	59
第26表 細谷地遺跡第29次調査出土土器観察表	60
第27表 細谷地遺跡第32次調査Ⅰ区出土土器観察表	60
第28表 細谷地遺跡第33次調査Ⅰ区出土土器観察表	61
第29表 細谷地遺跡第33次調査Ⅱ区出土土器観察表	62
第30表 細谷地遺跡第34次調査Ⅰ区出土土器観察表	62
第31表 細谷地遺跡第34次調査Ⅱ区出土土器観察表	63
第32表 細谷地遺跡第34次調査Ⅲ区出土土器観察表	63
第33表 細谷地遺跡第33次調査Ⅰ区出土土器観察表	64
第34表 細谷地遺跡第34次調査Ⅰ区出土土器観察表(1)	65
第35表 細谷地遺跡第34次調査Ⅰ区出土土器観察表(2)	66
第36表 細谷地遺跡第34次調査Ⅰ区出土土器観察表(3)	67
第37表 細谷地遺跡第32次調査Ⅰ区出土土器観察表	67

目 次

挿図1	遺跡位置図	5	第21回	細谷地遺跡第32次調査I区	
挿図2	道明地区土地区画整理事業全体図	6	RA209 竪穴建物跡、RD521・522土坑	97	
挿図3	細谷地遺跡南東部(道明地区)		第22回	細谷地遺跡第32次調査I区RG091大溝跡	98
	竪穴建物等分布模式図	35	第23回	細谷地遺跡第32次調査I区RG092溝跡	99
挿図4	細谷地遺跡南東部(道明地区)		第24回	細谷地遺跡第33・34次調査全体図	100
	竪穴建物等分布変遷図	36	第25回	細谷地遺跡第33次調査I区北部全体図	101
第1回	夕覚遺跡全体図	71	第26回	細谷地遺跡第33次調査II区全体図	102
第2回	細谷地遺跡全体図(1)	75	第27回	細谷地遺跡第33次調査I区南部、	
第3回	細谷地遺跡全体図(2)	79		III区東部、IV区全体図	103
第4回	細谷地遺跡第29次調査全体図	80	第28回	細谷地遺跡第33次調査I区	
第5回	細谷地遺跡第29次調査RA108竪穴建物跡	81	RA225 竪穴建物跡	104	
第6回	細谷地遺跡第29次調査RD518～520土坑	82	第29回	細谷地遺跡第33次調査I区	
第7回	細谷地遺跡第29次調査		RA226 竪穴建物跡	105	
	RG091大溝跡、ビット	83	第30回	細谷地遺跡第33次調査I区	
第8回	細谷地遺跡第29次調査		RA227 竪穴建物跡	106	
	RG042・068溝跡、ビット	84	第31回	細谷地遺跡第33次調査I区	
第9回	細谷地遺跡第31次調査I区・		RA228 竪穴建物跡	107	
	32次調査I区全体図	85	第32回	細谷地遺跡第33次調査II区	
第10回	細谷地遺跡第31次調査II区・		RA229 竪穴建物跡	108	
	32次調査II区全体図	86	第33回	細谷地遺跡第33次調査II区	
第11回	細谷地遺跡第32次調査I区全体図	87	RA230 竪穴建物跡	109	
第12回	細谷地遺跡第32次調査I区		第34回	細谷地遺跡第33次調査II区	
	RA210 竪穴建物跡	88	RA231 竪穴建物跡	110	
第13回	細谷地遺跡第32次調査I区		第35回	細谷地遺跡第33次調査I区	
	RA211 竪穴建物跡	89	RE017・018 竪穴伏溝構	111	
第14回	細谷地遺跡第32次調査I区		第36回	細谷地遺跡第33次調査I区	
	RA212 竪穴建物跡	90	RE019・020 竪穴伏溝構	112	
第15回	細谷地遺跡第32次調査I区		第37回	細谷地遺跡第33次調査I区	
	RA213 竪穴建物跡	91	RE021・022 竪穴伏溝構	113	
第16回	細谷地遺跡第32次調査I区		第38回	細谷地遺跡第33次調査I区	
	RA214 竪穴建物跡	92	RD540～544土坑、RD545陥し穴	114	
第17回	細谷地遺跡第32次調査I区		第39回	細谷地遺跡第33次調査II区	
	RA219 竪穴建物跡	93	RD546・547・549土坑、RD548陥し穴	115	
第18回	細谷地遺跡第32次調査I区		第40回	細谷地遺跡第33次調査III区	
	RA222 竪穴建物跡	94	RD550・551土坑	116	
第19回	細谷地遺跡第32次調査I区		第41回	細谷地遺跡第33次調査I区	
	RA223 竪穴建物跡	95	RG096・097溝跡、ビット	117	
第20回	細谷地遺跡第32次調査I区		第42回	細谷地遺跡第33次調査II区ビット	118
	RA202 竪穴建物跡	96	第43回	細谷地遺跡第34次調査I区全体図(1)	119
			第44回	細谷地遺跡第34次調査I区全体図(2)	120

第45回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅰ区全体図(3)	121	第67回	稲谷地遺跡第29次調査RA108出土土器	145
第46回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅱ東区全体図	122	第68回	稲谷地遺跡第32次調査Ⅰ区 RA209出土土器	145
第47回	稲谷地遺跡第34次調査 Ⅱ西区・Ⅳ区全体図	123	第69回	稲谷地遺跡第32次調査Ⅰ区 RA210出土土器	146
第48回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅲ区全体図	124	第70回	稲谷地遺跡第32次調査Ⅰ区 RA211出土土器	147
第49回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅰ区 RA232 型穴建物跡	125	第71回	稲谷地遺跡第32次調査Ⅰ区 RA212・213出土土器	148
第50回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅰ区 RA233 型穴建物跡	126	第72回	稲谷地遺跡第32次調査Ⅰ区 RA214, RG091出土土器	149
第51回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅰ区 RA234 型穴建物跡	127	第73回	稲谷地遺跡第33次調査Ⅰ区 RA225・227・228出土土器	150
第52回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅰ区 RA235 型穴建物跡	128	第74回	稲谷地遺跡第33次調査Ⅰ区 RA226出土土器(1)	151
第53回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅱ東区 RA209 型穴建物跡	129	第75回	稲谷地遺跡第33次調査Ⅰ区 RA226出土土器(2)	152
第54回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅱ東区 RA224 型穴建物跡	130	第76回	稲谷地遺跡第33次調査Ⅰ区 RA226出土土器(3)	153
第55回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅱ東区 RA236 型穴建物跡	131	第77回	稲谷地遺跡第33次調査 Ⅱ区 RA231, Ⅰ区 RG096出土土器	154
第56回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅲ区 RA237 型穴建物跡	132	第78回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅰ区 RA232出土土器, RA233出土土器(1)	155
第57回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅲ区 RA238 型穴建物跡	133	第79回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅰ区 RA233出土土器(2)	156
第58回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅲ区 RA239 型穴建物跡(1)	134	第80回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅰ区 RA234出土土器	157
第59回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅲ区 RA239 型穴建物跡(2)	135	第81回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅱ区 RA209・224・236出土土器	158
第60回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅰ区 RE023 型穴伏遺構	136	第82回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅲ区 RA237出土土器, RA239出土土器(1)	159
第61回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅰ区 RD552・554土坑, RD553・555 陥し穴	137	第83回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅲ区 RA239出土土器(2)	160
第62回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅰ区 RD556・559土坑, RD557・558 陥し穴	138	第84回	稲谷地遺跡第33次調査 Ⅰ・Ⅱ区出土弥生土器	161
第63回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅰ区 RD563土坑, RD560～562・564 陥し穴, Ⅱ西区 RD565土坑	139	第85回	稲谷地遺跡第34次調査 Ⅰ区出土弥生土器(1)	162
第64回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅰ・Ⅱ西・Ⅳ区 RG091 大溝跡	140	第86回	稲谷地遺跡第34次調査 Ⅰ区出土弥生土器(2)	163
第65回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅰ区 RG098 溝跡, ビット	141	第87回	稲谷地遺跡第34次調査 Ⅰ区出土弥生土器(3)	164
第66回	稲谷地遺跡第34次調査Ⅱ東区 RG099・100 溝跡	142	第88回	稲谷地遺跡第32次調査Ⅰ区出土古銭	164

写真図版目次

第1図版 盛南開発地区航空写真(1)	167	第16図版 細谷地遺跡第32次調査(10)	182
第2図版 盛南開発地区航空写真(2)	168	第32次調査Ⅱ区全景、沢状地形	
第3図版 細谷地遺跡第29次調査(1)	169	第17図版 細谷地遺跡第33次調査(1)	183
調査区北半部全景		I区全景	
調査区南半部全景		第18図版 細谷地遺跡第33次調査(2)	184
第4図版 細谷地遺跡第29次調査(2)	170	Ⅱ区全景、Ⅲ区全景	
調査区北半部全景		Ⅲ区西半部、Ⅲ区東半部	
調査区南半部全景		第19図版 細谷地遺跡第33次調査(3)	185
第5図版 細谷地遺跡第29次調査(3)	171	I区 RA228 竪穴建物跡	
RA108 竪穴建物跡		灰白色火山灰堆積状況、土器・火山灰出土状況	
カマドと煙道、石組カマド、あかやき土器坏出土状況		第20図版 細谷地遺跡第33次調査(4)	186
第6図版 細谷地遺跡第29次調査(4)	172	I区 RA227 竪穴建物跡、カマド	
RG091 大溝跡、RG091 北東部土層断面、		第21図版 細谷地遺跡第33次調査(5)	187
RG091 中央部土層断面、RG091 南西部土層断面		I区 RA228 竪穴建物跡	
RG091 調査風景、RD518 土坑、RD518 土層断面		カマド、カマド付近土器出土状況	
第7図版 細谷地遺跡第32次調査(1)	173	第22図版 細谷地遺跡第33次調査(6)	188
第31次調査Ⅰ区・第32次調査Ⅰ区全景		I区 RA225 竪穴建物跡、Ⅱ区 RA229 竪穴建物跡	
第8図版 細谷地遺跡第32次調査(2)	174	第23図版 細谷地遺跡第33次調査(7)	189
RA210 竪穴建物跡、カマドと煙道		Ⅱ区 RA230 竪穴建物跡、カマド、煙道	
煙道と煙出し、土器出土状況		第24図版 細谷地遺跡第33次調査(8)	190
第9図版 細谷地遺跡第32次調査(3)	175	Ⅱ区 RA231 竪穴建物跡	
RA211 竪穴建物跡、カマドと煙道		I区 RD545 陥穴、Ⅱ区 RD548 陥穴	
カマド付近土器出土状況		Ⅲ区 RD550 土坑、Ⅲ区 RD551 土坑	
第10図版 細谷地遺跡第32次調査(4)	176	第25図版 細谷地遺跡第34次調査(1)	191
RA212 竪穴建物跡		I区北部・Ⅱ東区全景、I区全景	
カマド、煙出し底面土器出土状況		第26図版 細谷地遺跡第34次調査(2)	192
第11図版 細谷地遺跡第32次調査(5)	177	Ⅱ東区全景、Ⅱ西区・Ⅲ区全景	
RA213 竪穴建物跡、カマドと煙道		第27図版 細谷地遺跡第34次調査(3)	193
煙道、石組カマド		I区 RA232 竪穴建物跡	
第12図版 細谷地遺跡第32次調査(6)	178	カマドと煙道、遺物出土状況	
RA214 竪穴建物跡、カマド		第28図版 細谷地遺跡第34次調査(4)	194
第13図版 細谷地遺跡第32次調査(7)	179	I区 RA233 竪穴建物跡、カマドと煙道	
RA219 竪穴建物跡、RA222 竪穴建物跡		遺物出土状況、土器出土状況	
第14図版 細谷地遺跡第32次調査(8)	180	第29図版 細谷地遺跡第34次調査(5)	195
RA223 竪穴建物跡、RA202 竪穴建物跡		I区 RA234 竪穴建物跡	
RA209 竪穴建物跡		カマドと煙道、遺物出土状況	
第15図版 細谷地遺跡第32次調査(9)	181	第30図版 細谷地遺跡第34次調査(6)	196
RG091 北部土層断面、RG091 中部土層断面		I区 RA235 竪穴建物跡	
RG091 南部土層断面、RG091 大溝跡、		I区 RE023 竪穴状遺構	
RG091 調査風景、RG091 B層須恵器歯出土状況		I区 RD552 土坑	

第31図版	細谷地遺跡第34次調査(7)	197
	Ⅱ東区 RA209 竪穴建物跡	
	カマドと榎出し、炭化材出土状況	
第32図版	細谷地遺跡第34次調査(8)	198
	Ⅱ東区 RA239 竪穴建物跡	
	カマド付近遺物出土状況	
	灰白色火山灰検出状況、灰白色火山灰堆積状況	
第33図版	細谷地遺跡第34次調査(9)	199
	Ⅱ東区 RA224 竪穴建物跡	
	Ⅲ区 RA237 竪穴建物跡	
	Ⅲ区 RA238 竪穴建物跡	
第34図版	細谷地遺跡第34次調査(10)	200
	Ⅲ区 RA239 竪穴建物跡、カマドと榎道	
	遺物出土状況、灰白色火山灰堆積状況	
第35図版	細谷地遺跡第34次調査(11)	201
	I区 RD557 陥し穴、RD557 土層断面	
	I区 RD558 陥し穴、RD558 土層断面	
	I区 RD560 陥し穴、RD560 土層断面	
	I区 RD561 陥し穴、RD561 土層断面	
	I区 RD562 陥し穴、RD562 土層断面	
	I区 RD564 陥し穴、RD564 土層断面	
第36図版	細谷地遺跡第34次調査(12)	202
	Ⅱ東区 RG091 大溝跡	
	Ⅱ東区 RG091 北部土層断面	
	Ⅱ東区 RG091 南部土層断面	
	Ⅱ西区 RG091 大溝跡	
	Ⅱ西区 RG091 土層断面	
	Ⅳ区横溝工事 RG091 大溝跡	

第37図版	細谷地遺跡出土土器(1)	203
第38図版	細谷地遺跡出土土器(2)	204
第39図版	細谷地遺跡出土土器(3)	205
第40図版	細谷地遺跡出土土器(4)	206
第41図版	細谷地遺跡出土土器(5)	207
第42図版	細谷地遺跡出土土器(6)	208
第43図版	細谷地遺跡出土土器(7)	209
第44図版	細谷地遺跡出土土器(8)	210
第45図版	細谷地遺跡出土土器(9)	211
第46図版	細谷地遺跡出土土器(10)	212
第47図版	細谷地遺跡出土墨書土器・刻書土器(1)	213
第48図版	細谷地遺跡出土墨書土器・刻書土器(2)	214
第49図版	細谷地遺跡出土近世陶磁器・古銭	215

第1章 経過

第1節 事業の経過

(1) 盛南開発

東北縦貫自動車道、東北新幹線といった国家プロジェクトが北東北にも進展した昭和40年代、当時広大な農地が広がっていた雫石川の南岸、東北本線仙北町駅の西側は、盛岡市の将来の都市発展方向と目されていた。昭和46年2月発表の「盛岡市勢発展総合計画」第一次案において、雫石川を渡って太田・本宮地区を南北に縦貫する市内の中心軸線道路が「盛南新市街地を通る線」と表現され、また都市基盤の整備に「軸状都心の形成」を掲げて「盛南新市街地の中心部」が南の拠点とされた。盛南開発構想が具体化した始まりである。この総合計画は昭和47年4月に正式決定され、盛南開発予定区域は面積850haでスタートした。

盛南開発の予備調査は、昭和52・53年度に当時の地域振興整備公団（以下「地域公団」と呼ぶ）により行われた。しかし、盛南地区の北東に隣接する仙北西地区の土地区画整理事業と幹線道路の都市計画決定に対し、住民が反発する事態となったことを受け、盛南開発では住民との対話によって計画づくりを行う手法に転換された。地元の意見を反映させる場として協議会が昭和55年1月に設立され、以後1年半にわたって盛南地区850haの開発手法が議論された。昭和56年9月、事業区域別がまとまり、盛南地区は①「都市開発区域」431ha、②「市街化区域」74ha、③「中央公園」28ha、④「ほ場整備区域」317haの4区分されることとなった。道明地区はこの「都市開発区域」に含まれ、新市街地エリアとされていた。その後、「都市開発区域」について新たな協議会が発足し、地域公団が事業主体となって着手される方針が固まった。

地域公団は、昭和58・59年度に「盛南地区基本計画調査」を行い、区域面積約450ha・総事業費480億円の基本計画案を策定。大蔵省との折衝に進んだが、事業規模の見直しが要求されたため、地域公団は規模縮小により新規採択に持ち込もうとし、盛岡市・旧都南村との意見対立が膠着した。しかし、新規事業採択をめぐる他都市との競合や、「軸状都心」の要となる盛岡駅西口地区（旧国鉄跡地）開発との同調の必要性などから譲歩せざるをえない状況となり、昭和62年8月、盛南地区の「都市開発区域」450haについては、320haを地域公団が地方都市開発整備事業により、残る130haについては盛岡市と旧都南村が土地区画整理事業等により独自に整備することで決着。「盛南地区都市開発整備事業」（面積320ha、事業費650億円）が昭和63年度新規採択事業となった。しかし、これにより「都市開発区域」の南東隅に位置していた道明地区は、地域公団の事業区域外となることが決定した。

(2) 盛岡南新都市開発整備事業（盛岡南新都市土地区画整理事業）

地域公団の事業採択を受け、岩手県・盛岡市・旧都南村による地域公団への事業申請が平成2年9月に行われた。地域公団による「事業実施基本計画」策定は、「盛岡南新都市整備計画委員会」において協議が進められ、平成3年12月に当時の建設大臣および国土庁長官から認可された。

「盛岡南新都市開発整備事業」は、北東北の交流拠点都市の実現のため、現都心地区および盛岡駅西口地区に連担する職住近接の新しい市街地の形成を図るものとして現都心地区の南西部、雫石川の南に位置する約313.5haを整備するものとされた。そして平成6年5月、土地区画整理事業の施行が認可となり、「盛岡南新都市土地区画整理事業」（面積313.5ha）は平成7年11月に着工。期間変更を経て約19年間にわたる長期の

工事中、平成14年には公募による「ゆいとびあ盛南」が愛称となり、また国の行政改革により平成16年より施行者が独立行政法人都市再生機構（以下「都市機構」と呼ぶ）に移行したものの、平成25年10月の換地処分公告で事業は完了した。

(3) 道明地区土地区画整理事業

盛岡南新都市の事業区域から除外されることとなった道明地区であるが、街区や区画道路、都市計画道路などの基本計画は、盛岡南新都市と一体のものであった。道明地区は、都市基盤づくりのひとつである「盛岡南地区都市開発整備事業」の一環として盛岡市による土地区画整理事業が平成16年2月に認可され、当初施行面積70.6haで開始された。「岩手山の眺望と豊かな水辺のあるまち」をテーマとして、都市計画道路をはじめとする公共施設などを整備することにより、良好な住環境の形成を図ることを目的としている。工事は盛岡南新都市に隣接する箇所から順次着工されていったが、社会情勢の急激な変化を受け、平成24年度から事業の抜本的な見直しが行われ、平成28年3月の事業計画変更により施行面積は21.7haに縮小。除外区域は生活環境の改善と土地利用の促進を図るため、幹線道路の整備、主要生活道路の拡幅、河川改修及び上下水道整備を早期に実施することとなった。

【参考文献】

(独)都市再生機構 岩手・秋田都市開発事務所 2014 「盛南に夢馳せて～盛岡南新都市土地区画整理事業 事業誌～」

第2節 発掘調査の経過

盛南地区の遺跡（埋蔵文化財包蔵地）のうち、盛岡南新都市の区域内については計17遺跡（当初は16遺跡）が所在し、総面積が約60haと広大であったことから、盛岡市教育委員会（以下「市教委」と呼ぶ）と（公財）岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター（以下「県埋文センター」と呼ぶ）が、平成4年度から試掘調査と本調査を担当した（平成3年12月11日付「覚書」「確認書」による）。基本的に、県埋文センターは盛岡市（宅地・区画道路分）と地域公団・都市機構（都市計画道路分）、国土交通省（国道46号線盛岡西バイパス）からの委託事業として本調査を実施。市教委は本調査範囲確定及び遺構密度確認のための試掘調査と、建物移転等により県埋文センターが対応できない箇所等の本調査を市教委予算事業（国土交通省交付金等）として、また一部の都市計画道路の本調査を地域公団・都市機構からの委託事業として実施した。

一方、道明地区については、盛岡南新都市の区域より続く細谷地遺跡・夕覚遺跡と、中央部に位置する向中野幅遺跡の計3遺跡が所在していたことから（挿図1・2）、計画策定段階より市教委と都市整備部で協議を進め、発掘調査（報告書刊行含む）はすべて都市整備部予算事業（国土交通省交付金等）で行うこととされた。発掘調査は、盛岡南新都市と並行して、平成20年度の夕覚遺跡から始まり、平成23年度からは細谷地遺跡の本調査を開始している。夕覚遺跡範囲は平成24年度で完了、細谷地遺跡と向中野幅遺跡の発掘調査が継続中である。なお、本書で報告の対象としている各遺跡の平成20～26年度の調査成果の概要は、挿表1のとおりである。出土遺物や遺構図面等の資料整理は発掘調査開始当初より、埋蔵文化財センター機能を持つ盛岡市遺跡の学び館で計画的に進められた。発掘報告書の編集・刊行は、数年度をまとめて分冊として報告する方針であり、本書は道明地区の1分冊目（盛南地区遺跡群発掘調査報告書の10冊目）の報告書である。

挿表1 盛南地区遺跡群発掘調査一覧表（道明地区、平成20～26年度）

遺跡名	番号	回数	年度	調査方法	所在地	面積 (㎡)	調査期間	遺構・遺物	調査理由	調査主体	報告書
細谷地	DHY	29	H23	本調査	向中野字細谷地 39 他	2,104 (対象 2,362)	2011.7.19～ 2011.11.18	古代竪穴建物跡 1・大溝跡 1、古 代以降土坑 3・溝跡 2、ヒット	土地区画整理 (道明地区)	市教委	本書
		30	H23	試掘確認	向中野字細谷地 09-1 他	747 (対象 4,629)	2011.7.26、 2011.11.7～9	なし	土地区画整理 (道明地区)	市教委	本書
		32	H24	本調査 試掘確認	向中野字細谷地 09-3 他	5,721 (対象 17,094)	2012.5.1～ 2012.9.18	縄文時代土坑 1、古代竪穴建物跡 10・土坑 1・大溝跡 1・溝跡 1、 沢状地形（試掘トレンチで多数の 古代竪穴建物跡・大溝跡・土坑・ヒッ トを抽出）	土地区画整理 (道明地区)	市教委	本書
		33	H25	本調査	向中野字細谷地 7-2 他	6,407	2013.5.14～ 2013.12.29	縄文時代陥し穴 2、古代竪穴建物 跡 7・溝跡 1、古代以降竪穴状遺 構 6・土坑 8・溝跡 1、ヒット	土地区画整理 (道明地区)	市教委	本書
		34	H26	本調査	向中野字細谷地 7-2 他	8,094	2014.5.7～ 2014.12.25	縄文時代陥し穴 8、古代竪穴建物 跡 10・大溝跡 1、古代以降竪穴状 遺構 1・土坑 6・溝跡 3、ヒット	土地区画整理 (道明地区)	市教委	本書
		夕覚	IYK	3	H20	本調査	藤岡新田 6 地割 69-1	181 (対象 1,063)	2008.10.23	なし（トレンチ調査）	土地区画整理 (道明地区)
5	H21			本調査	藤岡新田 6 地割 14 他	481 (対象 3,453)	2009.7.29	なし（トレンチ調査）	土地区画整理 (道明地区)	市教委	本書
8	H22			本調査	藤岡新田 6 地割 14	481 対象面積 600	2010.10.6～ 2010.10.15	なし	土地区画整理 (道明地区)	市教委	本書
9	H23			本調査	藤岡新田 5 地割 44 他	418 (対象 2,943)	2011.7.4	なし（トレンチ調査）	土地区画整理 (道明地区)	市教委	本書
11	H24			本調査	藤岡新田 5 地割 44 他	376 (対象 3,009)	2012.10.15	なし（トレンチ調査）	土地区画整理 (道明地区)	市教委	本書

第3節 体制

〔事業者〕 盛岡市（都市整備部盛岡南整備課）

〔調査主体〕 盛岡市教育委員会

〔事務局〕 盛岡市教育委員会事務局歴史文化課

〔調査〕 盛岡市遺跡の学び館

〔助言〕 文化庁、岩手県教育委員会、公益財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

〔協力〕 発掘調査、資料整理、報告書編集にあたり、地権者・地元関係者の方々、そして多くの作業員・県内外文化財関係職員の方々より多大なる協力を得た。

〔発掘調査担当者（本書掲載分）〕

細谷地遺跡 第29次調査（平成23年度） 花井正香
 第30次調査（平成23年度） 花井正香
 第32次調査（平成24年度） 花井正香・三品花葉子
 第33次調査（平成25年度） 菊地幸裕
 第34次調査（平成26年度） 菊地幸裕・鈴木俊輝

夕覚遺跡 第3次調査（平成20年度） 菊地幸裕
 第5次調査（平成21年度） 菊地幸裕
 第8次調査（平成22年度） 菊地幸裕・鈴木賢治
 第9次調査（平成23年度） 神原雄一郎・花井正香
 第11次調査（平成24年度） 花井正香

盛岡市教育委員会文化財保護関係職員(平成29年度)

教育長 千葉 仁一
 教育部長 豊岡 勝敏
 教育次長 大倉 慎澄

歴史文化課(事務局)

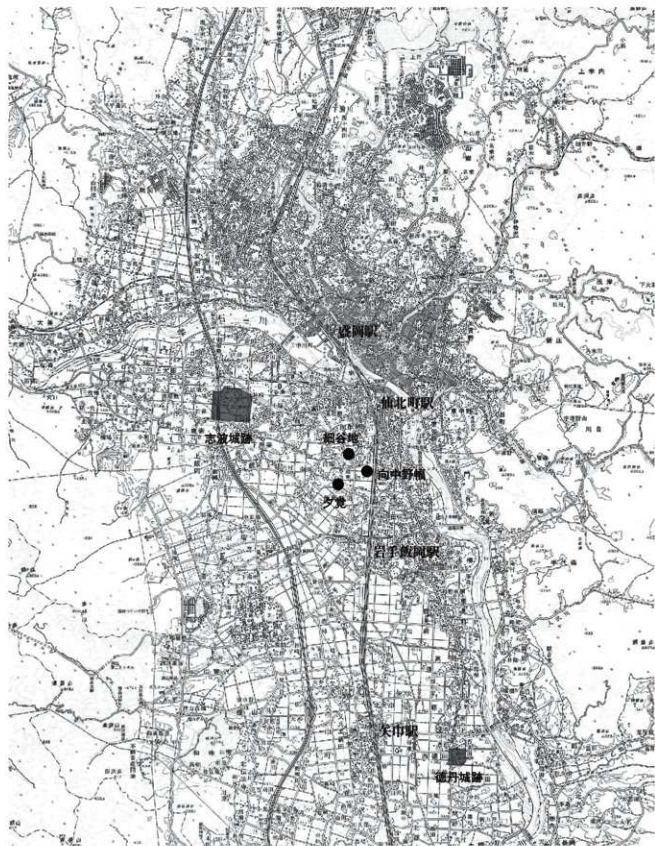
[記念物・文化財・博物館施設業務]

課長	杉本 浩
課長補佐(文化財担当)	福田 淳
課長補佐(埋蔵文化財担当,兼務)	多田秀明
文化財副主幹(兼務)	菊地幸裕
文化財副主幹(兼務)	室野秀文
文化財主査	三浦陽一
文化財主査(兼務)	津嶋知弘
文化財主査(兼務)	神原雄一郎
文化財主査(兼務)	花井正香
文化財主査(兼務)	佐々木亮二
学芸主査	岡 聡
文化財主査	権頭祐子
文化財主査	今野公顕
主任	吉田智春
主任(再任,兼務)	川村 忠
主事	泉山翔太
文化財主事(兼務)	鈴木俊輝
主事	菊池祥宏
文化財調査員	千葉茉那
文化財調査員	戸澤博子
文化財調査員	吉田沙織
学芸調査員	菊池早希
事務嘱託	齊藤晃大

遺跡の学び館(施設)

[埋蔵文化財業務]

館長(兼務)	杉本 浩
館長補佐	多田秀明
文化財副主幹	菊地幸裕
文化財副主幹	室野秀文
文化財主査	津嶋知弘
文化財主査	神原雄一郎
文化財主査	花井正香
文化財主査	佐々木亮二
主任(再任)	川村 忠
文化財主事	佐藤俊輝
学芸調査員	樋下理沙
学芸調査員	坂本志野
文化財調査員	日野杉潤子
文化財調査員	今松佑太
文化財調査員	及川菜里



挿図1 遺跡位置図 (1 : 10,000)



挿図2 道明地区土地区画整理事業全体図 (1:600)

第2章 遺跡群の位置と環境

第1節 地理的環境

盛岡市は、岩手県の中央部に位置する。平成4年4月に南に隣接する都南村と、平成18年1月に北に隣接する玉山村と合併し、人口297,631人(平成27年国勢調査)、面積886.47km²の県庁所在地である。平成20年4月には、中核市へ移行している。

地理的には、北上盆地の北端、岩手県から宮城県にかけて南流する北上川に、中津川・雫石川・築川といった支流が入り込む合流点にある。「盛南地区遺跡群」は、北上川の西岸とその支流である雫石川の南岸に広がる沖積段丘上に立地する。

雫石川は奥羽山脈から東流し、烏泊山と箱ヶ森に挟まれた北の浦付近(市内上太田)で急激に流路を狭められ、その狭窄部を抜け北上盆地に入り、北上川と合流する。雫石川の北岸には岩手山を供給源とする火山砕石流堆積物と火山灰層がのる台地が発達していることにより、狭窄部以東の南岸に流路転換が顕著に見られ、沖積段丘(砂礫段丘)が発達している。沖積段丘は、水成砂礫層を基底とし、その上に水成シルト層、そして表土が覆っている。基本層はおおむねこの3層に分類されるが、砂礫層の上面高をはじめ、それぞれの層相・層厚は地点によって大きく異なる。また、このシルト層は旧河道ばかりでなく、微高地などにも堆積している。このことは、この低位沖積段丘は、雫石川が周辺の山地から供給される砂礫やシルトによって堆積され、さらに河道の定まらない雫石川の下刻や堆積を繰り返されたことによるものと言える。雫石川の旧河道は幾筋も確認されており、連続する大きなものは4条、そのほかにも網目状に細かな旧河道も確認されており、複雑な河道変遷を示す。それらに画された微高地に、古代を中心とした遺跡が分布している。

この微高地上に立地する盛南地区遺跡群は、「盛岡南新都市開発整備事業(盛岡南新都市土地区画整理事業)」区域(面積313.5ha、平成25年事業完了)に所在した計17遺跡(大宮北遺跡・小幡遺跡・宮沢遺跡・鬼柳A遺跡・稲荷遺跡・本宮熊堂A遺跡・本宮熊堂B遺跡・野古A遺跡・飯岡沢田遺跡・飯岡才川遺跡・台太郎遺跡・向中野館遺跡・細谷地遺跡・矢盛遺跡・焼野遺跡・夕覚遺跡・南仙北遺跡)と、南東に隣接する「道明地区土地区画整理事業」の当初区域(面積70.6ha、平成15年事業開始、継続中)に所在する計3遺跡(うち2遺跡は盛岡南新都市から連続、細谷地遺跡・夕覚遺跡・向中野館遺跡)の総称である(挿図1)。

道明地区土地区画整理事業については、細谷地遺跡が盛岡市向中野字細谷地(盛岡南新都市では向中野5丁目・7丁目)、夕覚遺跡が盛岡市飯岡新田5地割(盛岡南新都市では北飯岡3丁目・4丁目)、向中野館遺跡が盛岡市向中野字幅・畑返に所在する(挿図2)。この所在地名は事業完了後の住居表示整備により、今後変更になると見込まれる。

第2節 歴史的環境

本遺跡群の立地する沖積段丘上では、縄文時代～古墳時代にかけての遺構遺物の発見は少なく、遺跡のほとんどは7世紀中葉以降の古代集落で、一部に中近世の居館・集落・墓域などがみられる。

縄文時代の遺構遺物は、本宮熊堂A遺跡や台太郎遺跡で縄文晩期を中心とする竪穴建物や遺物包含層が検

出されている。また、詳細な時期は不明であるが、飯岡才川遺跡や細谷地遺跡、矢盛遺跡などでは縄文時代の陥し穴がまとめて確認されている。

弥生時代の遺構遺物は、わずかに弥生前期頃の土器埋設遺構が台太郎遺跡にあるほか、弥生後期の土器片や北海道系の縄文土器片が台太郎遺跡・細谷地遺跡で散発的に出土している。

7世紀前葉以前の古墳文化の痕跡は不明であるが、7世紀中葉の遺構遺物は台太郎遺跡などで確認されており、これ以降、当該地域に集落が継続的に営まれる。

奈良時代、8世紀中葉以降堅穴建物を主体とした集落が増加する。この時期の集落は、大型堅穴建物を中心としてその周囲に中～小型の堅穴建物が数棟ずつまとまりをもって分布する傾向があり、血縁的一族が共同体集落を構成したと考えられる。この時期は、「蝦夷（エミシ）」と呼ばれていた人々の集団と北進する律令政府とが激しく争ったことが文献に見られる。やがて当該地周辺の志波エミシは律令政府側に付き、胆沢エミシのアテルイは征夷大將軍の坂上田村麻呂に降伏。平安時代初頭の延暦21年（802）には北上盆地南部に胆沢城が、翌延暦22年（803）には本遺跡群の西方に「志波城」（下太田方八丁ほか）が造営される。

志波城は、東北地方のエミシ統治のために都の律令政府が造営した「古代城柵」である。『日本紀略』によると、坂上田村麻呂が「造志波城使」となり志波城は造営され、その規模は陸奥国最大級のものであったことが発掘調査により明らかとなっている。しかし北を流れる現在の雫石川（当時としては北上川の本流の流れ）の度重なる洪水の被害を受け、およそ10年で文室綿麻呂の建議により徳丹城（矢中町）に移転したことが、『日本後紀』に見られる。その後、徳丹城は9世紀中葉までにはその機能を停止したようであり、本地域を含む北上盆地全体が、鎮守府となった胆沢城による一城統治の体制に移行したと考えられている。

律令政府の直接統治から在地エミシ勢力を介した間接統治へと変化したであろう9世紀中葉から、本地域では堅穴建物を主体とした集落が増加していく。堅穴建物の規模の大小差は縮小するようになり、重複するものやカマドを作り替えるものが多く見られるようになる。また、向中野館遺跡で発見された低湿地の水辺祭祀遺物や、飯岡沢田遺跡・飯岡才川遺跡の円形周溝墓（末期古墳）群など、本地域内に集落以外の機能のエリアが見られるようになる。また、9世紀後葉から10世紀中葉にかけては、各地区に拠点集落が形成されるようになり、カマドを何度も作り替える大型堅穴建物が出現するようになる。飯岡才川遺跡では、微高地の南斜面に沿うように総柱の掘立柱建物が東西に並立し、高床倉庫群が存在したと考えられる。また大宮北遺跡や、志波城跡の北東に隣接する林崎遺跡で、官衙的な大型掘立柱建物を計画的に配置した集落も発見されており、これらは新興在地有力者の拠点と考えられる。

11～12世紀にかけての様相ははっきりしないが、古代末となる12世紀末～13世紀初頭頃のものと考えられるかわけが、盛岡南新都市の西隣にある大宮遺跡の大溝から多量に出土している。中世の13世紀後半には、台太郎遺跡で不整五角形に堀を巡らす居館が営まれ、地域を支配した在地領主の存在が想定される。さらに同遺跡では、土坑墓群や宗教施設と考えられる遺構も確認されており、出土遺物から15世紀頃まで存続したようである。また向中野館遺跡や矢盛遺跡でも、堀跡と掘立柱建物群が検出されており、出土遺物等から中世の16世紀代を中心とする居館（環濠集落）と考えられている。

近世になると雫石川はほぼ現在の流路の位置となり、東の北上川沿いには、盛岡藩の城下町に続く奥州道中（街道）や仙北組町が開かれ、本地域は水田地帯に農家が点在する農村風景となる。各遺跡からは曲屋などの掘立柱建物や井戸、南仙北遺跡では道路跡など、江戸時代の遺構が発見されており、この姿は盛岡開発事業が施工される直前、昭和40年代までの本地域の様子と大きく違いが無いものと考えられる。

第3章 調査成果

第1節 細谷地遺跡（第29・30・32～34次調査）

1. 遺跡の立地

細谷地遺跡は、志波城跡の南東約2.5kmに位置し、北に向中野館遺跡が隣接、北西に飯岡才川遺跡、南西に矢盛遺跡、南東に南仙北遺跡が囲んでいる。なお、志波城跡や周囲の遺跡と同様に低位沖積段丘上にあり、その南端縁辺部にあたり、遺跡の東側は北上川旧河道に面している。遺跡範囲は東西約600m、南北約280mをはかる（第2・3図）。遺跡の西部・中央部が盛岡南新都市開発整備事業区域（都市機構施工）、南東部が都市再生整備計画事業区域（盛岡市施工、道明地区土地区画整理事業）となっている。なお、盛岡南新都市開発整備事業に伴い実施した発掘調査成果は別途報告済である（市教委2009・2014・2015・2017）。

2. 調査内容

(1) 第29次調査（平成23年度）

今次調査区は、遺跡の中央東部に位置し、道明地区土地区画整理事業に伴う本調査として実施した（第3図）。調査面積は2,104㎡（対象面積2,362㎡）。重機により表土を除去し、遺構検出を行ったが、調査区のおよそ半が農作業に伴う天地返しやトレンチャーによって攪乱を受けていた。

a. 遺構と遺物

検出された遺構は、古代の竪穴建物跡1棟(RA108)、古代の大溝跡1条(RG091)、古代以降の土坑3基(RD518～520)・溝跡2条(RG042・068)、ピットである（第4図）。

・竪穴建物跡

RA108（第5図）

位置 調査区北部中央 **重複関係** RG042（古か）

平面形 隅丸方形、北半部（カマド・煙道含む）は県理文センター第10次調査（平成20年度）で精査

規模 北西-南東3.0m、北東-南西3.2m、深さ0.2m

カマド方向 E25.0°S、南東カマド、長い煙道（1.3m、底面がスロープ状に下がり煙出しがピット状に深い）

カマド 両袖残存、芯材に糠を使用、焚口の焼土面あり **床面** 床構築土あり

埋土 A1層、B1層、C1層、D1層、E1・2層、J1～9層、K1～3層、L1層（第4表）

出土遺物（第67図、第26表） 土師器ロクロ内黒坏・甕、須恵器坏（001）・壺、あかやき土器坏（002）・甕（003）

時期 9世紀中葉

・土坑

RD518（第6図）

位置 調査区南西部 **重複関係** なし **平面形** 不整長方形

規模 上部は長辺1.8m・短辺1.4m・深さ0.2m、底面南東部に不整形で井戸状の深掘りがあり、径0.8m・

深さ0.7mで底面に礫敷きあり

埋土 A1・2層, B1層, C1層・D1層, E1層, F1・2層, G1層 (第4表)

遺物 土師器ロクロ内黒坏・甍破片

時期 古代以降

RD519 (第6図)

位置 調査区中央部 **重複関係** なし **平面形** 不整楕円形

規模 長軸0.6m・短軸0.45m・深さ0.85m **埋土** A1・2層, B1層 (第4表)

遺物 なし **時期** 古代以降

RD520 (第6図)

位置 調査区南西部 **重複関係** なし **平面形** 不整円形 **規模** 径0.6～0.7m・深さ0.2m

埋土 A1層, B1・2層 (第4表) **遺物** なし **時期** 古代以降

・大溝跡

RG091 (第7図)

位置 調査区南部 **重複関係** なし

規模等 幅0.9～1.1m, 延長41.0m以上, 深さ0.46～0.6m, 東北東から西南西に走る。溝断面が逆台形で、底面は東北東に向かって深くなる。

埋土 A1・2層, B1・2層, C1層, D1層, E1層, F1層, G1層, H1層 (第4表), A1・2層に灰白色粉状バミス (十和田a火山灰: 915年降下) が混じる。

出土遺物 なし **時期** 9世紀後半

・溝跡

RG042 (第8図)

位置 調査区北端西部 **重複関係** RA108 (新か)

規模等 幅0.4～0.6m, 延長10.9m以上, 深さ0.08～0.12m, 途切れながらほぼ東西に走る。

埋土 A1層, B1層 (第4表) **出土遺物** なし **時期** 古代以降

RG068 (第8図)

位置 調査区北西端 **重複関係** なし

規模等 幅0.4～0.5m, 延長1.45m以上, 深さ0.12m, ほぼ東西に走る。

埋土 A1層 (第4表) **出土遺物** なし **時期** 古代以降

・ピット

調査区内に古代以降のピット16口を検出した (第7・8図)。ピットの規模は、第2表のとおりである。

・近世陶磁器

遺構外等から、肥前染付碗（18～19世紀）、唐津鉄絵皿、灰釉陶器鉢など少数の近世陶磁器が出土した（写真第49図版）

(2) 第30次調査（平成23年度）

今次調査区は、遺跡の南東部西側に位置し、道明地区土地区画整理事業に伴う試掘調査として実施した（第3図）。対象面積4,629㎡について、重機により幅2.0mの試掘トレンチ7本を設定（調査面積747㎡）。地表下0.2～0.72mのややグライ化した地山褐色～黄褐色シルト層上面で検出を行った。その結果、遺構・遺物が確認されなかったため、調査対象範囲について調査終了地区とした。

(3) 第32次調査（平成24年度）

今次調査区は、遺跡の南東部に位置し、道明地区土地区画整理事業に伴う本調査及び試掘調査として実施した（第3図）。調査区は、遺跡南東部東側のⅠ区（盛岡南新都市開発整備事業に伴う第31次調査Ⅰ区（市教委2015）と一体的に調査を実施、第9図）、遺跡南東部西側のⅡ・Ⅲ区、及び遺跡南東部南東側の試掘調査区に分かれており、調査面積は5,721㎡（うち本調査面積3,164㎡、試掘調査面積2,587㎡、総対象面積17,884㎡）。このうち、Ⅰ・Ⅱ区は重機により表土を全面除去し、遺構検出を行った。Ⅲ区は、重機により幅2.0mの試掘トレンチ5本を設定し、地表下0.35～2.0mのややグライ化した地山褐色～黄褐色シルト層上面で検出を行ったが、遺構・遺物とも確認されなかったため、調査対象範囲について調査終了地区とした。試掘調査区については、幅2.0mの試掘トレンチを32本設定、古代の堅穴建物跡多数、大溝跡・土坑・ピットが確認され、古代の土師器等のほか、縄文土器や弥生土器、石器なども出土したことから、平成25年度以降の要本調査範囲とした。

a. 遺構と遺物

検出された遺構は、Ⅰ区は縄文時代の土坑1基（RD521）、古代の堅穴建物跡10棟（RA202・209～214・219・222・223）・土坑1基（RD522）・大溝跡1条（RG091）・溝跡1条（RG092）である（第11図）。

Ⅱ区は、北に隣接する市教委31次調査Ⅱ区から続く南北に走る沢状地形が広がり、精査を行ったが、検出面より手づくねのミニチュア土器片が1点出土したのみであった（第10図）。

Ⅰ区

・堅穴建物跡

RA202（第20図）

位置 Ⅰ区西端部 重複関係 なし

平面形 隅丸方形、カマドを含む西側大部分は第28次調査（平成23年度、市教委2017）で精査

規模（28次）北西-南東3.35m、北東-南西3.15m、深さ0.25～0.33m

カマド方向（28次）N46.5°W、北西カマド、長い煙道（トンネル状、1.4m、底面がスロープ状に下がり煙出しがピット状に深い）

埋土 A1・2層、B1層、C1・2層、D1層、E1層（第5表）

床面 床構築土あり、周溝あり 柱穴（28次）ピット4口

出土遺物 (28次) 土師器ロクロ内黒環・甕, 須恵器環, あかやき土器環破片
(32次) あかやき土器甕破片

時期 8世紀後葉～9世紀前葉か

RA209 (第21図)

位置 I区南端部 **重複関係** なし

平面形 隅丸方形, 南半部(カマド・煙道含む)は第34次調査(平成26年度, 本書)で精査

規模 北西-南東3.6m, 北東-南西1.7m以上(34次調査区に続く), 深さ0.42～0.50m

カマド方向 34次調査区内 **カマド** 右袖残存, 焚口の焼土面あり

埋土 A1・2層, B1～3層, C1・2層, D1層, E1層, F1層, J1～4層, K1層, L1層(第5表),
A1層に灰白色粉状バミス(十和田a火山灰)が混じる。

床面 床構築土あり **柱穴** ビット3口(p1～3)

出土遺物(第68図, 第27表) 土師器甕(004～006)・非ロクロ内黒環, 須恵器環破片, 炭化材

時期 8世紀後葉～9世紀前葉

RA210 (第12図)

位置 I区東部中央 **重複関係** なし **平面形** 不整隅丸方形, 南西部が攪乱により削平

規模 北西-南東3.1～3.3m, 北東-南西3.3m, 深さ0.15m

カマド方向 E22.5°S, 南東カマド, 長い煙道(1.5m, 底面が傾斜せず煙出しがビット状に深い)

カマド 両袖残存, 礫とあかやき土器環で支脚を構築, 焚口の焼土面あり

埋土 A1層, B1層, C1層, J1～5層, K1・2層, L1層(第5表)

床面 床構築土あり **柱穴** ビット2口(p1・2)

出土遺物(第69図, 第27表) 土師器ロクロ内黒環(007～010)・甕・小型甕(014), 須恵器甕・片口短頸
壺(015), あかやき土器環(011・012)・甕(013)

時期 9世紀中葉

RA211 (第13図)

位置 I区北東部 **重複関係** なし **平面形** 不整隅丸方形

規模 東西2.8～3.0m, 南北2.7～2.8m, 深さ0.34～0.38m

カマド方向 E24.5°N, 北東カマド(不整隅丸方形の角部にカマドと煙道を設置), 長い煙道(1.05m, 底面
が床面より一段高くなるが傾斜せず煙出しがビット状に深い)

カマド 両袖とも残存せず, 芯材の礫群あり, 礫と土師器・須恵器環で支脚を構築, 焚口の焼土面あり

埋土 A1・2層, B1～3層, C1層, D1層, E1層, F1・2層, G1層, J1～8層, K1層, L1層(第5・
6表)

床面 中央部に硬化面あり, カマドの手前に焼土面1箇所, 床構築土あり **柱穴** ビット5口(p1～5)

出土遺物(第70図, 第27表) 土師器ロクロ内黒環(016・017)・高台付埴(018), 須恵器環(019～021)・甕・
壺, あかやき土器環(022～025)・甕, 墨書土器(021「廿」), 刻書土器(022「×」・023「×」・24「」),
線刻土器(016), 砥石(安山岩製)

時期 9世紀中葉

RA212 (第14図)

位置 I区北東部 重複関係 なし 平面形 不整隅丸方形、北東部が攪乱で削平

規模 東西3.3m、南北2.8～3.0m、深さ0.26m

カマド方向 E35.0° S、南東カマド(不整隅丸方形の角部にカマドと煙道を設置)、長い煙道(トンネル状、1.3m、底面が床面より一段高くなってスロープ状に下がり煙出しがビット状に深い)

カマド 両袖残存、礎が芯材、焚口の焼土面あり

埋土 A1層、B1～3層、C1層、J1～10層、K1～5層、L1層(第6表)、B1層に灰白色粉状バミス(十和田a火山灰)が混じる。

床面 硬化面・床構築土あり、カマド左袖脇に貯蔵穴1基 柱穴 ビット3口(p1～3)

出土遺物(第71図、第27表) 土師器甕(027・028)・ロクロ内黒坏・高台付坏、須恵器坏、あかやき土器坏(026)・甕、砂底土器(027)

時期 9世紀後葉

RA213 (第15図)

位置 I区北東部 重複関係 なし 平面形 隅丸方形、南東隅が攪乱で削平

規模 東西3.7m、南北3.2～3.4m、深さ0.34m

カマド方向 E165° S、東カマド、長い煙道(1.13m、底面が床面より一段高くなってスロープ状に下がる)

カマド 両袖残存、礎が芯材、焚口の焼土面あり

埋土 A1・2層、B1層、C1層、D1層、F1層、J1～7層、K1～3層、L1層(第6・7表)、C1層に灰白色粉状バミス(十和田a火山灰)が混じる。

床面 カマドのある東半部が一段低い、硬化面・床構築土あり

柱穴 主柱穴5口(p1～5、第1表)、ビット2口(p6・7)、カマド下に古い主柱穴1口(p8、第1表)

出土遺物(第71図、第27表) 土師器ロクロ内黒坏・甕、あかやき土器甕(029)・坏

時期 10世紀初頭か

RA214 (第16図)

位置 I区北東部 重複関係 なし 平面形 不整隅丸方形

規模 南北3.1～3.4m、東西3.1m、深さ0.35～0.4m

カマド方向 N185° E、北カマド、長い煙道(1.25m、一部攪乱で削平、底面が床面より一段上がってさらにスロープ状に上がり煙出しはビット状となる)

カマド 両袖残存、焚口の焼土面あり

埋土 A1層、B1・2層、C1・2層、D1層、E1層、J1～5層、K1・2層、L1層(第7表)

床面 硬化面・床構築土あり 柱穴 ビット7口(p1～7)

出土遺物(第72図、第27表) 土師器ロクロ内黒坏(030～035)・高台付坏(036)、須恵器甕、あかやき土器甕(037)、墨書土器(033・034「光」カ・035)、砥石(安山岩製)

時期 9世紀中葉

RA219 (第17図)

位置 I区南部 **重複関係** RG092(新) **平面形** 隅丸方形

規模 北西-南東2.7m, 北東-南西2.7~2.8m, 深さ0.2m

カマド方向 W35°N, 北西カマド, 長い煙道(1.46m, 底面が床面と同レベルで煙出しがビット状に深い)

カマド 両袖残存, 焚口の焼土面あり **床面** 床構築土あり **柱穴** ビット4口(p1~4)

埋土 A1・2層, B1層, J1~8層, K1層, L1層(第7表)

出土遺物 土師器甕, あかやき土器甕破片, 板状鉄製品, 炭化材 **時期** 9世紀代か

RA222 (第18図)

位置 I区北東部 **重複関係** なし **平面形** 隅丸方形

規模 北西-南東2.7m, 北東-南西2.5~2.65m, 深さ0.15m

カマド方向 N33.5°W, 北西カマド, 長い煙道(1.12m, 底面がスロープ状に少し下がり煙出しがビット状に深い)

カマド 左袖のみ残存, 焚口の焼土面あり **床面** 硬化面・床構築土あり **柱穴** なし

埋土 A1層, B1層, C1層, D1層, J1~7層, K1層, L1層(第8表)

出土遺物 なし **時期** 9世紀代か

RA223 (第19図)

位置 I区東部中央 **重複関係** なし **平面形** 隅丸方形, 煙道先端が攪乱で削平

規模 北西-南東1.9~2.0m, 北東-南西2.25m, 深さ0.05~0.1m

カマド方向 W24.0°N, 北西カマド, 長い煙道(約1.0m, 底面がスロープ状に少し下がる)

カマド 袖・焼土面残存せず **床面** 床構築土あり **柱穴** ビット4口(p1~4)

埋土 A1・2層, B1層, J1~5層, L1層(第8表) **出土遺物** なし **時期** 9世紀代か

・土坑

RD521 (第21図)

位置 I区北東部 **重複関係** なし **平面形** 不整形円形 **規模** 径1.0m, 深さ0.48m

埋土 A1・2層, B1・2層, C1層, D1・2層, E1・2層, F1層, G1層(第8表)

出土遺物 深鉢形土器 **時期** 縄文時代晩期後葉

RD522 (第21図)

位置 I区北東部 **重複関係** なし **平面形** 不整形円形

規模 長軸1.0m, 短軸0.65m, 深さ0.22m **埋土** A1層, B1・2層, C1層, D1層(第8表)

出土遺物 なし **時期** 古代か

・大溝跡

RG091 (第22図)

位置 I区中央部, 隣接の第31次調査I区(市教委2015)から続く **重複関係** なし

規模等 幅1.1～1.7 m、延長71.0 m以上、深さ0.5～0.8 m、北北東から南南西に走る。溝断面が逆台形。
埋土 A1・2層、B1・2層、C1層、D1層、E1・2層、F1層、G1層、H1層（第8表）、A1・2層に灰白色粉状バミス（十和田a火山灰）が混じる。
出土遺物（第72図、第27表） 土師器壺、須恵器壺（038）、あかやき土器坏破片 **時期** 9世紀後半

・溝跡

RG092（第23図）

位置 I区南東部 **重複関係** RA219（古）

規模等 幅0.2～0.3 m、延長約25 m、深さ0.08～0.13 m、北東から南西に走る。

埋土 A1・2層（第8表） **出土遺物** 土師器非口内黒坏破片 **時期** 古代か

・近世陶器、古銭

遺構外の検出面及び攪乱内より、国産の灰軸湯壺、播鉢の破片が出土しており、18～19世紀の年代が考えられる（写真第49図版）。

また遺構外の攪乱より、朝鮮、李朝時代の常平通宝（1633年始鑄）が1点出土しており、面に「常平通寶」、背に「營木三」とある（第88図、第37表）。

(4) 第33次調査（平成25年度）

今次調査区は、遺跡の南東部に位置し、道明地区土地区画整理事業に伴う本調査として実施した（第3図）。調査区は、遺跡南東部東側のI区、遺跡南東部西側のⅡ・Ⅲ・Ⅳ区に分かれており、調査面積は6.407㎡。次年度の第34次調査区と合わせて一体的なエリアであり（第24図）、造成工事の優先順位に合わせて調査区が細分化された。重機により表土を全面除去し、遺構検出を行った。なお、Ⅳ区では遺構・遺物が確認されなかった。

a. 遺構と遺物

検出された遺構は、I区が縄文時代の陥し穴1基（RD545）、古代の堅穴建物跡4棟（RA225～228）・溝跡1条（RG096）、古代以降の堅穴状遺構6基（RE017～022）・土坑5基（RD540～544）・溝跡1条（RG097）、ピット、Ⅱ区が縄文時代の陥し穴1基（RD548）、古代の堅穴建物跡3棟（RA229～231）、古代以降の土坑3基（RD546・547・549）・ピット、Ⅲ区が古代以降の土坑2基（RD550・551）である（第25～27図）。I～Ⅲ区の遺構総数は、縄文時代の陥し穴2基（RD545・548）、古代の堅穴建物跡7棟（RA225～231）・溝跡1条（RG096）、古代以降の堅穴状遺構6基（RE017～022）・土坑8基（RD540～544・546・547・549）・溝跡1条（RG097）、ピットとなる。

・堅穴建物跡

RA225（第28図）

位置 I区北部 **重複関係** なし **平面形** 隅丸方形

規模 北西-南東3.3 m、北東-南西3.2 m、深さ0.2～0.25 m

カマド方向 N41.5° W、北西カマド、長い煙道（1.0 m、底面が床面と同レベルで煙出しがピット状にやや深い）

カマド 袖・焼土面なし **埋土** A1層, B1・2層, C1・2層, D1～3層, E1～3層(第9表)
床面 南端部に焼土面あり **柱穴** なし
出土遺物(第73図, 第28表) 土師器ロクロ内黒環(039)・甕, 須恵器環, あかやき土器環(040～042)・高台付環・甕破片
時期 9世紀中葉

RA226(第29図)

位置 I区北部 **重複関係** なし **平面形** 隅丸方形, 北西部が攪乱で削平
規模 北西-南東約2.8m, 北東-南西2.7～2.9m, 深さ0.22m **カマド方向** 不明, 北西カマドか
埋土 A1～4層, B1・2層, C1～3層, D1層, E1・2層(第9表), A4層とC1・2層に淡黄色～にぶい黄橙色の粉状バミス(十和田a火山灰)が混じる。
床面 床構築土なし **柱穴** なし
出土遺物(第74～76図, 第28表) 土師器ロクロ内黒環(048～057)・高台付環(058)・甕(074・075)・多嘴瓶(076), あかやき土器環(059～073)・多嘴瓶(077～079), 墨書土器(054・055・056「木」カ・058「子」カ), 刻書土器(051「土」・057「≠」), 有孔土器(070～073), 板状鉄製品, 炭化物
時期 10世紀初頭

RA227(第30図)

位置 I区北部 **重複関係** なし **平面形** 隅丸方形か, 北西部が攪乱で大きく削平
規模 北西-南東2.3m以上, 北東-南西2.75m, 深さ0.22m
カマド方向 S36.5°E, 南東カマド, 短い煙道(0.3m, ビット状の煙出しのみ) **カマド** 袖・焼土面なし
埋土 A1層, B1層, C1層, D1層, J1～5層, K1層(第9表) **床面** 床構築土なし
柱穴 ビット3口(p1～3) **出土遺物**(第73図, 第28表) 土師器甕(043)・非ロクロ内黒環破片
時期 8世紀後葉～9世紀前葉

RA228(第31図)

位置 I区南部 **重複関係** なし **平面形** 不整隅丸方形
規模 北西-南東2.2～2.7m, 北東-南西2.7～2.9m, 深さ0.2m
カマド方向 E28.0°S, 南東カマド, 長い煙道(1.2m, 底面がスロープ状に下がり煙出しが袋状ビットに深い)
カマド 両袖残存, 焚口の焼土面あり, 煙出し出土の大礫がカマド構築の芯材か
埋土 A1・2層, B1層, C1層, J1～6層, K1～7層(第9・10表)
床面 床構築土なし
柱穴 ビット3口(p1～3)
出土遺物(第73図, 第28表) 土師器ロクロ内黒環・甕破片, 須恵器環(044), あかやき土器環(045・046)・甕(047)
時期 9世紀中葉

RA229 (第32図)

位置 II区北東部 重複関係 なし 平面形 隅丸方形か、北半部は調査区外
規模 北西-南東約29m、北東-南西2.3m以上、深さ0.2~0.25m
カマド方向 不明、北西カマドか(調査区外)
埋土 A1・2層、B1・2層、C1層、D1層(第12表)、B1・2層に灰白色粉状バミス(十和田a火山灰)が混じる。
床面 床構築土なし 柱穴 ビット3口(p1~3) 出土遺物 なし 時期 10世紀初頭か

RA230 (第33図)

位置 II区中央部 重複関係 なし 平面形 不整隅丸方形
規模 東西3.2m、南北3.0~3.1m、深さ0.32m
カマド方向 W1.0°N、西カマド、長い煙道(1.27m、底面がスロープ状に下がる)
カマド 両袖残存、焚口の焼土面あり
埋土 A1・2層、B1層、C1層、D1~4層、E1層、J1~19層、K1~5層、L1~4層(第12表)、A1・2層に浅黄橙色の粉状バミス(十和田a火山灰)が混じる。
床面 カマド付近のみ床構築土あり 柱穴 ビット4口(p1~4) 出土遺物 土師器甕破片
時期 9世紀中葉か

RA231 (第34図)

位置 II区南東部 重複関係 なし 平面形 隅丸方形
規模 東西4.25~4.5m、南北4.0~4.1m、深さ0.18m
カマド方向 E17.5°S、東カマド、長い煙道(1.25m、底面がスロープ状に下がり煙出しがビット状に深い)
カマド 焚口の焼土面あり 床面 床構築土なし 柱穴 ビット3口(p1~3)
埋土 A1・2層、B1層、C1層、J1~12層(第13表)
出土遺物(第77図、第29表) 土師器ロクロ内黒坏(080・081)・高台付坏(082)・甕(083・084)、砂底土器(084)
時期 9世紀後葉

・竪穴状遺構

RE017 (第35図)

位置 I区北部 重複関係 なし 平面形 不整長円形、東西端が亂れで削平
規模 長軸約2.3m、短軸1.15m、深さ0.05~0.08m 埋土 A1層(第10表)
底面 平坦 出土遺物 須恵器坏破片 時期 古代以降

RE018 (第35図)

位置 I区北部 重複関係 なし 平面形 不整長方形
規模 南北4.1m、東西3.25m、深さ0.1~0.15m 埋土 A1層、B1・2層、C1層(第10表)
底面 ほぼ平坦 柱穴 ビット1口(p1) 出土遺物 土師器甕破片 時期 古代以降

RE019 (第36図)

位置 I区北部 重複関係 なし 平面形 不整形、南北端が攪乱で削平
規模 径2.25～2.65 m、深さ0.15～0.2 m 埋土 A1層、B1層、C1層(第10表)
底面 ほぼ平坦 出土遺物 土師器ロクロ内黒坏・甕、須恵器坏、あかやき土器坏 時期 古代以降

RE020 (第36図)

位置 I区北部 重複関係 なし 平面形 不整形、南西部が攪乱で削平
規模 長軸2.1 m以上、短軸1.2 m以上、深さ0.14～0.16 m 埋土 A1層、B1層(第10表)
底面 南西部が少し低くなる 出土遺物 土師器ロクロ内黒坏・甕、須恵器坏、あかやき土器坏
時期 古代以降

RE021 (第37図)

位置 I区北部 重複関係 RE022(新) 平面形 不整形、九角形
規模 東西3.4 m、南北3.1～3.3 m、深さ0.25 m 埋土 A1層、B1層、C1層(第10表)
底面 ほぼ平坦 出土遺物 なし 時期 古代以降

RE022 (第37図)

位置 I区北部 重複関係 RE021(古) 平面形 不整形、長方形
規模 南北約5.7 m、東西2.2～2.6 m、深さ0.18～0.24 m 埋土 A1層、B1層、C1層(第10表)
底面 ほぼ平坦 出土遺物 なし 時期 古代以降

・陥し穴

RD545 (第38図)

位置 I区北部 重複関係 なし 平面形 溝状 規模 幅0.75 m、長さ3.33 m、深さ0.6～0.65 m
埋土 A1層、B1～3層、C1～5層、D1～3層、E1・2層、F1～4層、G1層(第11表)
出土遺物 なし 時期 縄文時代

RD548 (第39図)

位置 II区中央部 重複関係 なし 平面形 溝状 規模 幅0.85 m、長さ2.05 m、深さ0.74 m
埋土 A1～3層、B1層、C1層、D1層、E1・2層、F1層(第13表)
出土遺物 なし 時期 縄文時代

・土坑

RD540 (第38図)

位置 I区北部 重複関係 なし 平面形 不整形、楕円形
規模 長軸約1.7 m、短軸1.05 m、深さ0.33 m 埋土 A1層、B1層、C1層、D1層(第10表)
出土遺物 なし 時期 古代以降

RD541 (第38図)

位置 I区北部 重複関係 なし 平面形 不整長円形
規模 長軸2.15 m, 短軸0.8 m, 深さ0.6 m 埋土 A1・2層, B1・2層, C1層, D1層 (第11表)
出土遺物 土師器甕破片 時期 古代以降

RD542 (第38図)

位置 I区北部 重複関係 なし 平面形 不整長円形 規模 長軸1.9 m, 短軸0.9 m, 深さ0.4 m
埋土 A1層, B1層, C1層, D1層, E1層, F1層, G1層 (第11表)
出土遺物 土師器甕破片 時期 古代以降

RD543 (第38図)

位置 I区北部 重複関係 なし 平面形 不整楕円形
規模 長軸1.3 m, 短軸0.9 m, 深さ0.15～0.25 m 埋土 A1層, B1層, C1層, D1層 (第11表)
出土遺物 土師器坏, あかやき土器坏破片 時期 古代以降

RD544 (第38図)

位置 I区北部 重複関係 なし 平面形 不整楕円形
規模 長軸0.82 m, 短軸0.52 m, 深さ0.3 m 埋土 A1層, B1層, C1層, D1層, E1層 (第11表)
出土遺物 なし 時期 古代以降

RD546 (第39図)

位置 II区北部中央 重複関係 なし 平面形 不整長円形
規模 長軸2.55 m, 短軸1.05 m, 深さ0.68 m
埋土 A1・2層, B1層, C1～3層, D1～4層, E1・2層 出土遺物 なし 時期 古代以降

RD547 (第39図)

位置 II区中央部 重複関係 なし 平面形 不整長円形
規模 長軸2.24 m, 短軸0.9～1.0 m, 深さ0.2～0.28 m
埋土 A1・2層, B1層, C1層 (第13表) 出土遺物 なし 時期 古代以降

RD549 (第39図)

位置 II区西南部 重複関係 なし 平面形 不整長円形
規模 長軸1.2 m, 短軸0.75 m, 深さ0.23 m 埋土 A1・2層, B1層
出土遺物 なし 時期 古代以降

RD550 (第40図)

位置 III区南部中央 重複関係 なし 平面形 不整長円形
規模 長軸1.6 m, 短軸0.9 m, 長さ0.5 m 埋土 A1・2層, B1層, C1層 (第14表)

出土遺物 なし 時期 古代以降

RD551 (第40図)

位置 Ⅲ区南部中央 重複関係 なし 平面形 不整長円形

規模 長軸3.16m, 短軸1.4m, 深さ0.6～0.9m 埋土 A1～3層, B1・2層, C1層 (第14表)

出土遺物 なし 時期 古代以降

・溝跡

RG096 (第41図)

位置 I区北部 重複関係 なし

規模等 幅0.95～1.0m, 延長6.1m以上, 深さ0.08～0.22m, 北西から南東に走る。

埋土 A1層, B1層, C1層, D1・2層 (第11表), A1層とB1層に灰白色粉状バミス (十和田a火山灰) が混じる。

出土遺物 (第77図, 第28表) 土師器ロクロ内黒坏 (085)・高台付多嘴瓶 (087)・甕, あかやき土器坏 (086)・高台付坏

時期 10世紀初頭

RG097 (第41図)

位置 I区北部 重複関係 なし

規模等 幅0.34～0.46m, 延長10.0m以上, 深さ0.15～0.2m, 北北東から南南西に走る。

埋土 A1層, B1層, C1層 (第11表) 出土遺物 なし 時期 古代以降

・ピット

I区内で6口, II区内で9口, 計15口の古代以降のピットを検出した (第41・42図) ピットの規模は第3表のとおりである。

・縄文石器

I区内の遺構埋土及び遺構外検出面より縄文時代の石器・剥片が出土している。石器では有茎石磯, 無茎石磯, スクレイバーがあり, 石材はいずれも頁岩である。

・弥生土器

I・II区内の遺構外検出面等より弥生土器片が出土している (第84図, 第33表)。附加条縄文や沈線文が特徴的に見られることから, 年代は弥生時代後期の赤穴式期と考えられる。

・近世陶器

I・II区内の遺構外検出面等より唐津徳利, 灰釉土瓶, 緑釉土瓶の破片が出土しており, 18～19世紀の年代が考えられる (写真第49図版)。

(5) 第34次調査 (平成26年度)

今次調査区は、遺跡の南東部に位置し、道明地区土地区画整理事業に伴う本調査として実施した(第3図)。調査区は、遺跡南東部東側のⅠ区、遺跡南東部西側のⅡ(東西)・Ⅲ・Ⅳ区に分かれており、調査面積は8,094㎡。前年度の第33次調査区と合わせて一体的なエリアであり(第24図)、造成工事の優先順位に合わせて調査区が細分化された。重機により表土を全面除去し、遺構検出を行った。

a. 遺構と遺物

検出された遺構は、Ⅰ区が縄文時代の陥し穴8基(RD553・555・557・558・560・561・562・564)、古代の竪穴建物跡4棟(RA232～235)、古代以降の竪穴状遺構1基(RE023)・土坑5基(RD552・554・556・559・563)・溝跡1条(RG098)、ピット、Ⅱ東区が古代の竪穴建物跡3棟(RA209・224・236)・大溝跡1条(RG091)、古代以降の溝跡2条(RG099・100)、Ⅱ西区が古代の大溝跡1条(RG091)、古代以降の土坑1基(RD565)、Ⅲ区が古代の竪穴建物跡3棟(RA237～239)、Ⅳ区が古代の大溝跡1条(RG091)である(第43～48図)。Ⅰ～Ⅳ区の遺構総数は、縄文時代の陥し穴8基(RD553・555・557・558・560・561・562・564)、古代の竪穴建物跡10棟(RA232～235・209・224・236・237～239)・大溝跡1条(RG091)、古代以降の竪穴状遺構1基(RE023)・土坑6基(RD552・554・556・559・563・565)・溝跡3条(RG098・099・100)、ピットとなる。

・竪穴建物跡

RA232 (第49図)

位置 Ⅰ区北東部 重複関係 RA233 (古) 平面形 不整隅丸方形

規模 北西-南東3.2～3.6m、北東-南西3.3～3.7m、深さ0.1～0.3m

カマド方向 E230°S、南東カマド、長い煙道(2.0m、底面がスロープ状に緩やかに下がり煙出しがピット状に深い。壁面の一部に焼土面あり)

カマド 両袖残存、焚口の焼土面あり

埋土 A1層、B1層、C1層、D1・2層、E1・2層、J1～30層、K1～3層、L1層(第15・16表) 貯蔵穴(p4) A1・2層、B層、C層(第16表)

床面 硬化面・床構築土あり、カマド右袖脇に貯蔵穴(p4)あり 柱穴 ビット3口(p1～3)

出土遺物 (第78図、第30表) 土師器ロクロ内黒環・甕破片、須恵器環破片、あかやき土器環(088～090)・高台付環・甕

時期 9世紀後葉か

RA233 (第50図)

位置 Ⅰ区北東部 重複関係 RA232 (新) 平面形 不整隅丸方形

規模 東西3.9～4.0m、南北3.55～3.65m、深さ0.27m

カマド方向 E140°S、東カマド、長い煙道(トンネル状、1.56m、底面が床面より一段上がってからスロープ状に急激に下がり煙出しが深い)

カマド 袖残存せず、焚口の焼土面あり

埋土 A1層、B1・2層、C1層、D1・2層、J1～9層、L1層(第16表)

床面 硬化面・床構築土あり、カマド焚口焼土面以外に3箇所の焼土面あり **柱穴** なし
出土遺物 (第78-79図、第30表) 土師器ロクロ内黒坏(091～093)・甕(103～106)、須恵器坏(094)・壺(102)・大甕破片、あかやき土器坏(095～101)・高台付坏・甕(107)、刻書土器(103「×」)、鉄製品(鉄釘か)
時期 9世紀後葉

RA234 (第51図)

位置 I区北東部 **重複関係** なし
平面形 隅丸方形、西半部は削平(調査区外)、南東辺の一部も攪乱により削平
規模 北西-南東4.1m、北東-南西4.9m、深さ0.15～0.2m
カマド方向 S40.0°E、南東カマド、長い煙道(トンネル状、1.7m、底面が床面よりスロープ状に急激に下がりがり煙出しが袋状となる)
カマド 両袖残存、焚口の焼土面あり
埋土 A1層、B1層、C1層、D1層、E1層、J1～10層、K1～4層(第16・17表)
床面 床構築土なし **柱穴** ビット5口(p1～5)
出土遺物 (第80図、第30表) 土師器ロクロ内外黒色坏(109)・ロクロ内黒坏(108・110～112)・甕(117・119)・小型甕(118)、須恵器坏(113)・壺、あかやき土器坏(114～116)・甕(121・122)、墨書土器(108「別」)、砂底土器、炭化材
時期 9世紀後葉

RA235 (第52図)

位置 I区中央西部 **重複関係** なし **平面形** 不整隅丸方形
規模 北東-南西3.9～4.1m、北西-南東3.7～3.8m、深さ0.2m
カマド方向 S30.0°W、南西カマド、短い煙道(0.45m) **カマド** 袖・焼土面とも残存せず
埋土 A1層、B1層、C1層(第17表) **床面** 床構築土なし **柱穴** ビット15口(p1～15)
出土遺物 土師器甕破片 **時期** 9世紀代か

RA209 (第53図)

位置 II東区西部 **重複関係** なし
平面形 隅丸方形、北半部は第32次調査I区(平成24年度、本書)で精査
規模 東西3.35～3.6m、南北3.4～3.7m、深さ3.32m
カマド方向 W18.0°N、西カマド、長い煙道(トンネル状、1.75m、底面が床面よりスロープ状に下がる)
カマド 両袖残存、焚口の焼土面あり
埋土 A1・2層、B1層、C1～3層、D1～3層、E1～3層、F1層、J1～34層(第21表)
床面 炭化材が多数残存 **柱穴** ビット6口(32次:p1～3、34次:p4～6)
出土遺物 (第81図・第31表) 土師器非ロクロ内黒坏(123)・甕破片、炭化材
時期 8世紀後葉～9世紀前葉

RA224 (第54図)

位置 II 東区北東部 重複関係 なし

平面形 隅丸方形、北西部を第32次調査1区(平成24年度、本書)で検出、本次調査で精査

規模 北西-南東3.7~3.9m、北東-南西3.6~3.8m、深さ0.2m

カマド方向 W275°N、北西カマド、長い煙道(1.5m、底面が床面よりスロープ状にやや上がってから下がり煙出しがピット状に深い)

カマド 両袖残存、焚口の焼土面あり

埋土 A1~3層、B1層、C1層、D1層、J1~12層、K1~5層(第22表)

床面 床構築土なし 柱穴 ビット2口(p1・2)

出土遺物(第81図・第31表) 土師器非ロクロ内黒坏(124) 時期 8世紀後葉~9世紀前葉か

RA236 (第55図)

位置 II 東区南東部 重複関係 なし 平面形 隅丸方形、北西部と南東部が攪乱で削平

規模 北西-南東約2.5m、北東-南西2.65m、深さ0.14~0.16m

カマド方向 北西カマドか(煙道が攪乱で削平) カマド 右袖芯材の燻残存、焚口の焼土面あり

埋土 A1・2層、B1・2層、C1層、D1層、J1~9層、L1・2層(第22表)、A1・2層とB1層に灰白色粉状バミス(十和田a火山灰)が混じる。

床面 床構築土あり 柱穴 ビット2口(p1・2)

出土遺物(第81図・第31表) 土師器ロクロ内黒坏(125・126)・甕(129)、あかやき土器坏(127・128)、墨書土器(126「互」カ)

時期 9世紀中葉

RA237 (第56図)

位置 III 区北西部 重複関係 なし 平面形 不整隅丸方形

規模 北東-南西3.15~3.4m、北西-南東3.45m、深さ0.2~0.23m

カマド方向 S40.5°W、南西カマド、長い煙道(0.8m、底面が床面より一段上がりスロープ状に少し下がる)

カマド 袖・焼土面とも残存せず

埋土 A1層、B1・2層、C1層、D1・2層、E1層、J1~3層(第23表)

床面 硬化面あり、床構築土なし 柱穴 なし

出土遺物(第82図・第32表) 土師器ロクロ内黒高台付坏(130)・ロクロ内黒坏・甕破片、あかやき土器坏(131)、あかやき土器甕(132・133)、刻書土器(131)

時期 9世紀後葉~10世紀前葉か

RA238 (第57図)

位置 III 区中央部 重複関係 なし 平面形 隅丸方形

規模 南西-南東2.15m、北東-南西2.45m、深さ0.35m

カマド方向 W40.0°N、北西カマド、長い煙道(トンネル状、1.65m、底面が床面より一段上がりからスロープ状に下がり煙出しがピット状に深くなる)

カマド 左袖の一部が残存、焚口の焼土面あり

埋土 A1・2層, B1層, C1～5層, D1層, E1層, F1層, J1～14層 (第23表)

床面 床構築土なし **柱穴** なし **出土遺物** なし **時期** 8世紀後葉～9世紀前葉か

RA239 (第58・59図)

位置 Ⅲ区中央南部 **重複関係** なし **平面形** 不整隅丸長方形

規模 北西-南東5.5～5.95m, 北東-南西5.05～5.1m, 深さ0.35～0.4m

カマド方向 E24.0°S, 南東カマド, 長い煙道(1.7m, 底面が床面からスロープ状に少し上がってからすぐ下がり煙出しがピット状に深い)

カマド 両袖残存, 焚口の焼土面あり

埋土 A1層, B1～3層, C1～5層, D1～4層, E1層, J1～21層, K1～5層 (第24・25表), B1・2層にふい黄橙色の粉状バミス(十和田a火山灰)が少し混じる。

床面 床構築土なし **柱穴** ピット3口(p1～3)

出土遺物 (第82・83図・第32表) 土師器ロクロ内黒坏(134・135)・ロクロ内黒高台付坏(136)・寛(141～145)・小型甕(146・147), 須恵器坏(137・138)・壺(139・140)・大甕破片, 砂底土器(143～145)

時期 9世紀後葉

・窪穴状遺構

RE023 (第60図)

位置 I区中央東部 **重複関係** なし **平面形** 不整隅丸長方形

規模 北西-南東3.0～3.15m, 北東-南西2.7～2.9m, 深さ0.11m

埋土 A1・2層, B1層 (第17表) **底面** ほぼ平坦 **柱穴** ピット3口(p1～3)

出土遺物 土師器甕破片, あかやき土器甕破片 **時期** 古代以降

・陥し穴

RD553 (第61図)

位置 I区北東部 **重複関係** なし **平面形** 溝状

規模 幅0.55m, 長さ2.1m以上(調査区外), 深さ0.3m **埋土** A1・2層, B1層 (第17表)

出土遺物 なし **時期** 縄文時代

RD555 (第61図)

位置 I区中央東部 **重複関係** なし **平面形** 溝状

規模 幅0.5～0.55m, 長さ3.0m, 深さ0.58m **埋土** A1・2層, B1・2層, C1層 (第17表)

出土遺物 なし **時期** 縄文時代

RD557 (第62図)

位置 I区南部中央 **重複関係** なし **平面形** 溝状 **規模** 幅0.5m, 長さ3.5m, 深さ0.66m

埋土 A1・2層, B1・2層, C1層, D1層, E1・2層 (第18表)

出土遺物 なし 時期 縄文時代

RD558 (第62図)

位置 I区南東部 重複関係 なし 平面形 溝状 規模 幅0.65m, 長さ3.7m, 深さ0.66m

埋土 A1・2層, B1層, C1層, D1層, E1層, F1層, G1層, H1層 (第18表)

出土遺物 なし 時期 縄文時代

RD560 (第63図)

位置 I区南東部 重複関係 なし 平面形 溝状 規模 幅0.45m, 長さ3.7m, 深さ0.7m

埋土 A1層, B1層, C1層, D1層, E1層, F1層, G1層, H1層 (第18表)

出土遺物 なし 時期 縄文時代

RD561 (第63図)

位置 I区南東部 重複関係 なし 平面形 溝状 規模 幅0.58m, 長さ3.5m, 深さ0.67m

埋土 A1・2層, B1・2層, C1層, D1層, E1層, F1層 (第18表)

出土遺物 なし 時期 縄文時代

RD562 (第63図)

位置 I区南東部 重複関係 なし 平面形 溝状 規模 幅0.43～0.5m, 長さ3.5m, 深さ1.3m

埋土 A1・2層, B1層, C1・2層, D1層, E1～4層, F1層, G1・2層, H1層 (第18表)

出土遺物 なし 時期 縄文時代

RD564 (第63図)

位置 I区南東部 重複関係 なし 平面形 溝状

規模 幅0.48～0.58m, 長さ4.25m, 深さ0.62m 埋土 A1・2層, B1層, C1～4層, D1層 (第19表)

出土遺物 なし 時期 縄文時代

・土坑

RD552 (第61図)

位置 I区北東部 重複関係 なし 平面形 不整隅丸方形

規模 長辺1.9m, 短辺1.0～1.1m, 深さ0.15～0.3m, 底面と側面の一部に焼土面

埋土 A1層, B1・2層, C1層, D1層 (第17表)

出土遺物 土師器壘破片, 炭化材 時期 古代以降

RD554 (第61図)

位置 I区中央西部 重複関係 なし 平面形 不整長円形

規模 長軸1.7m, 短軸0.7～0.9m, 深さ0.4m

埋土 A1層, B1層, C1層, D1層 (第17表)

出土遺物 なし 時期 古代以降

RD556 (第62図)

位置 I区南部中央 重複関係 なし 平面形 不整楕円形

規模 長軸1.9m, 短軸1.5m, 深さ0.15m 埋土 A1・2層, B1層 (第17表)

出土遺物 なし 時期 古代以降

RD559 (第62図)

位置 I区南西部 重複関係 なし 平面形 不整楕円形

規模 長軸2.7m, 短軸2.0m, 深さ0.26m 埋土 A1層, B1層, C1層 (第17表)

出土遺物 なし 時期 古代以降

RD563 (第63図)

位置 I区南東部 重複関係 なし 平面形 不整長円形

規模 長軸2.05m, 短軸1.1m, 深さ0.24～0.34m

埋土 A1・2層, B1・2層, C1層, D1層 (第17表)

出土遺物 なし 時期 古代以降

RD565 (第63図)

位置 II西区南西部 重複関係 なし 平面形 不整長円形

規模 長軸2.05m, 短軸1.0m, 深さ0.05～0.4m 埋土 A1・2層, B1・2層 (第20表)

出土遺物 なし 時期 古代以降

・大溝跡

RG091E・C・W (第64図)

位置 RG091E: II東区北西部, RG091C: II西区北西部, RG091W: IV区北部

重複関係 なし

規模等 RG091E: 幅0.9～1.4m, 延長11.5m以上 (北東が32次調査1区, 南西が29次調査区に続く), 深さ0.7～0.8m, 北東から南西に走る。

RG091C: 幅0.7～0.75m, 延長6.0m以上 (北東が29次調査区に続く), 深さ0.55～0.65m, 北東から南西に走る。

RG091W: 幅0.4～0.95m, 延長20.5m以上 (北東部の延長が本調査II西区に続く), 北東から南西に走る。

埋土 A1・2層, B1・2層, C1層, D1層, E1・2層, F1層, G1層, H1・2層, I1層 (第20表), A1・2層に灰白色粉状バミス (十和田a火山灰) が多く混じる。

出土遺物 なし 時期 9世紀後半

・溝跡

RG098 (第65図)

位置 I区北部 重複関係 なし

規模等 幅0.6～1.0 m, 延長39.5 m以上(調査区外), 深さ0.25 m, ほぼ東西に走る。

埋土 A1・2層, B1層, C1・2層(第19表) 出土遺物 なし 時期 古代以降

RG099 (第66図)

位置 II東区中央部 重複関係 なし

規模等 幅0.2～0.45 m, 延長21.4 m, 深さ0.1～0.2 m, 西北西から東南東に走る。

埋土 A1層, B1・2層(第20表) 出土遺物 なし 時期 古代以降

RG100 (第66図)

位置 II東区南東部 重複関係 なし

規模等 幅0.4～0.5 m, 延長8.0 m以上(調査区外), 深さ0.1 m, 途切れながら北西から南東に走る。

埋土 A1層(第20表) 出土遺物 なし 時期 古代以降

・ピット

I区北東部に、古代以降のピット1口(P1)を検出した(第65図)。その規模は、径0.4 m, 深さ0.6 mを測る。

・縄文石器

I区の遺構外検出面等より、縄文時代の石器及び剥片が出土している。石器としては、頁岩製の石錐、鉄石英製のスクレイパーが見られ、剥片の石材の多くは頁岩である。

・弥生土器

I区の遺構外検出面等より、弥生土器が多数出土している(第84～86図, 第34～36表)。附加条縄文が特徴的に見られることから、弥生時代後期の赤穴式期の年代が考えられる。

・近世陶磁器

I・II区の遺構外検出面等より江戸時代の陶磁器片が出土しており、肥前染付湯呑碗・碗皿・手塩皿・小杯、大塚相馬土瓶、備前播鉢などがみられ、18～19世紀の年代が考えられる。

第2節 夕覚遺跡(第3・5・8・9・11次調査)

1. 遺跡の立地

夕覚遺跡は、志波城跡の南東約3kmに位置し、北西方約100 mの位置に焼野遺跡がある。低位沖積段丘上にあるが、周囲を小規模な旧河道に囲まれており、東西に細長い中洲状となっている。遺跡の西側約1/3が盛岡南都市開発整備事業区域(都市機構施工)、中央北半約1/3が都市再生整備計画事業区域(盛岡市施工、

道明地区土地区画整理事業)となっている。遺跡範囲は東西約750m、南北の幅約60～150mをはかる(第1図)。なお、盛岡南新都市開発整備事業に伴い実施した発掘調査成果は別途報告済である(市教委2015・2016)。

2. 調査内容

(1) 第3次調査(平成20年度)

今次調査区は、遺跡の中央北部に位置し、道明地区土地区画整理事業に伴う試掘調査として実施した。調査対象面積1,063㎡について、重機により幅約2mの試掘トレンチ4本を設定し(調査面積181㎡)、表土下で遺構・遺物の有無を確認した(第1図)。その結果、遺構が確認されず、遺物の出土もなかったため、調査対象範囲について調査終了地区とした。

(2) 第5次調査(平成21年度)

今次調査区は、遺跡の中央北部に位置し、道明地区土地区画整理事業に伴う試掘調査として実施した。調査対象面積3,453㎡について、重機により幅約2mの試掘トレンチ9本を設定し(調査面積481㎡)、表土下で遺構・遺物の有無を確認した(第1図)。その結果、遺構が確認されず、遺物の出土もなかったため、調査対象範囲について調査終了地区とした。

(3) 第8次調査(平成22年度)

今次調査区は、遺跡の中央北部に位置し、道明地区土地区画整理事業に伴う本調査として実施した(第1図)。調査面積は481㎡(調査対象面積600㎡)。重機により表土を全面除去し、検出を行ったが、遺構が確認されず、遺物の出土もなかったため、調査対象範囲について調査終了地区とした。

(4) 第9次調査(平成23年度)

今次調査区は、遺跡の中央北部に位置し、道明地区土地区画整理事業に伴う試掘調査として実施した。調査対象面積2,943㎡について、重機により幅約2mの試掘トレンチ6本を設定し(調査面積418㎡)、表土下で遺構・遺物の有無を確認した(第1図)。その結果、調査対象地の南部で旧河道の砂礫層の広がりのみが確認され、遺物の出土はなかったため、調査対象範囲について調査終了地区とした。

(5) 第11次調査(平成24年度)

今次調査区は、遺跡の中央北部に位置し、道明地区土地区画整理事業に伴う試掘調査として実施した。調査対象面積3,009㎡について、重機により幅約2mの試掘トレンチ4本を設定し(調査面積376㎡)、現地表面より約0.2～0.6m下の地山褐色～黄褐色シルト層及び砂礫層上面で遺構・遺物の有無を確認した(第1図)。その結果、過去の住宅・小屋建設工事や農作業による攪乱を受けて遺構・遺物が確認されなかったため、調査対象範囲について調査終了地区とした。

第4章 総括

1. 調査のまとめ

盛岡市教育委員会で行った平成20～26年度の細谷地遺跡・夕覚遺跡発掘調査により、第3章に記載した内容の成果を得ることができた。

以下、遺構の精査を行った細谷地遺跡本調査の内容のまとめを行い、総括とする。主体となる古代の竪穴建物跡（住居）の一覧は挿表2のとおりであり、その分布の模式図・変遷図を挿図3・4に示した。なお、古代土器群の年代観は、津嶋2013・2015に従った。

細谷地遺跡第29次調査

平成23年度に細谷地遺跡の中央東部で実施した第29次調査は、県埋文センターが盛岡南都市の区画整理事業に伴い実施した第10次調査区（県埋文2007）の南に隣接し、古代の竪穴建物跡1棟（RA108）、古代の大溝跡1条（RG091）、古代以降の土坑3基（RD518～520）・溝跡2条（RG042・068）、ピットを検出した。

調査区北部中央で検出された古代の竪穴建物RA108は、県10次調査で遺構の北半部が精査済であるが、一辺3.0～3.2mの中型住居である。南東カマドで煙道は長い。カマドの両袖が残存し、礎を芯材としている。煙道は底面が床面よりスロープ状に下がり、煙出しはピット状に深い。

出土土器について、図化できたものは多くないが（第67図）、須恵器坏、あかやき土器坏・甕が組成しており、須恵器坏（001）・あかやき土器坏（002）の底径が比較的大きいことから、9世紀中葉の年代が考えられる。

調査区南部を走る大溝RG091は、幅0.9～1.1m、深さ0.46～0.6m、延長約41mを測り、断面は逆台形となっている。埋土上部A層に十和田a火山灰（915年降下）が特徴的に混じっている。この大溝は、後述する第32～34次調査でも確認されている。

細谷地遺跡第32次調査

平成24年度に行った第32次調査は、市教委が盛岡南都市の区画整理事業に伴い実施した第28・31次調査区（市教委2017）の南に隣接し、遺跡南東部東側のI区より縄文時代の土坑1基（RD521）、古代の竪穴建物跡9棟（RA202・209～214・219・222・223）・土坑1基（RD522）・大溝跡1条（RG091）・溝跡1条（RG092）を検出した。

第28次調査で大部分を精査した竪穴建物RA202（中型住居、北西カマド、周溝あり）を除く9棟の竪穴建物（RA209～214・219・222・223）はすべて、I区北西部を北東から南西に走る大溝RG091の南に位置する。このうち9世紀代～10世紀初頭の年代が考えられる竪穴建物は、RA210～214・219・222・223の8棟（煙道を含む南半部を第34次調査II区で精査しているRA209は後述のため除く）。その規模は、一辺3m以上・5m未満の中型住居が5棟（RA210～214）、一辺3m未満の小型住居が3棟（RA219・222・223）である。煙道がのびるカマド方向の傾きは、東寄りの北方向が1棟（RA214）、北東方向が1棟（RA211）、東方向が1棟（RA213）、南東方向が2棟（RA210・212）、北西方向が3棟（RA219・222・223）となっており、小型住居3棟がすべて北西方向である以外はまとまりがない。出土土器が少ないため確証はないが、8世紀的なカマド方向を持つ小型住居RA219・222・223と、これらに類似するRA202は、9世紀代の中でも前葉の年

代を考えてもいいのかもしれない。煙道はすべて在地型の長いタイプであるが、RA212のみ列り抜きのトンネル状となっている。RA211・212は、カマドが不整隅丸方形プランの角部に設置されるという特徴がある。煙道底面が床面よりスロープ状に下がるのがRA212・222・223の3棟、煙道底面が床面より一段高くなってからスロープ状に下がるのがRA213の1棟、煙道底面が床面の深さ変わらないのがRA210・211・219の3棟、煙道底面が床面より一段高くなってさらにスロープ状に上がっていくのがRA214の1棟と、規則性は特にみられない。RA211・223以外はすべてカマド袖が残存していた。中でもRA212・213はカマド袖の芯材に礫を使用しており、残存はしていないがRA211も芯材と考えられる礫群が出土している。また、RA210ではカマド支脚が礫とあかやき土器で構築されている。貯蔵穴があるのはRA212のみ、またRA211～214・222の5棟は床の硬化面がある。RA212の埋土中層（B1層）、RA213の埋土下層（C1層）には、十和田a火山灰（915年降下）が特徴的に混じっている。

出土土器について、ある程度まとまった資料が図化できたのはRA210（第69図）・211（第70図）・214（第72図）である。RA210では、底部が糸切後回転ヘラケズリ再調整された土器器口クロ内黒環（007～009）、底径が比較的大きいあかやき土器杯（011-012）と土器器壺（014）、須恵器短頸壺（015）、あかやき土器壺（013）がセットで出土していることから、9世紀中葉の年代が考えられ、RA211・214出土土器群も同様である。これらの中には、墨書（021「井」、033、034「光」カ、035）、刻書（022「×」、023「×」）、回転羽根様の線刻（016）がみられる。

RA212（第71図）は図化できた土器が少ないものの、あかやき土器杯（026）、やや粗雑な土器器壺（028）、砂底土器（027）が組成していること、また埋土中層に915年降下の十和田a火山灰が混じることから、9世紀後葉の年代が考えられる。

RA213（第71図）は図化できた土器が1点、あかやき土器壺（029）のみと9世紀中葉～後葉的ではあるが、埋土下層に915年降下の十和田a火山灰が混じることから、10世紀初頭の年代としておきたい。

調査区北西部を走る大溝 RA091 は、幅 1.1～1.7 m、深さ 0.5～0.8 m、延長約 71 m を測り、断面は逆台形となっている。北は盛岡南新都市区の第 31 次調査 I 区から、南は後述する第 34 次調査 II 東区を通り、先述した第 29 次調査区へと続いている。他の調査区と同様、埋土上部 A 層に十和田 a 火山灰（915 年降下）が特徴的に混じっている。出土土器（第 72 図）は、B 層より須恵器壺（038）が出土しており、大溝の掘削年代は 9 世紀後半とみられる。

先史時代の遺構・遺物としては、調査区北東部に不整形の土坑 RD521 が検出されている。縄文時代晩期後葉の深鉢形土器の同一個体の土器片がまとめて出土しており、土坑墓の可能性も考えられる。

細谷地遺跡第 33・34 次調査

平成 25・26 年度に行った第 33・34 次調査は、前述の第 29 次調査区と第 32 次調査区の南に隣接する一体的なエリアであり、造成工事等の優先順に 2 年で行った調査区全体で検出された遺構総数は、縄文時代の陥し穴 10 基（RD545・548・553・555・557・558・560・561・562・564）、古代の堅穴建物跡 17 棟（RA225～231・232～235・209・224・236・237～239）・大溝跡 1 条（RG091）・溝跡 1 条（RG096）、古代以降の堅穴状遺構 7 基（RE017～022・023）・土坑 14 基（RD540～544・546・547・549・552・554・556・559・563・565）・溝跡 4 条（RG097・098～100）などである。

古代の堅穴建物（住居）17 棟の中で、重複があるのは RA232 と 233 のみで、カマドの作り替えが認められるものはない。

8世紀後葉～9世紀前葉の年代が考えられる竪穴建物は、第33次調査Ⅰ区RA227、第34次調査Ⅱ区RA209・224・Ⅲ区RA238の4棟であり、33・34次調査エリアの中央付近に点在している。それらの規模は、一辺3m以上・5m未満の中型住居が2棟（RA209・224）、一辺3m未満の小型住居が2棟（RA227・238）である。カマド方向の傾きは、RA224・238が北西カマド、RA209が北寄りの西カマドである一方、RA227は南東カマドとなっている。カマド方向が北西～西向きのRA209・224・238の煙道は在地型の長いタイプであり、うちRA209・238は削り抜きのトンネル状となっている。この2棟はともに煙道底面が床面よりスロープ状に下がり煙出しがピット状となっている。RA224は煙道底面が床面より緩やかに一度上がったからスロープ状に下がっている。これら3棟すべてカマドの両袖または片袖が残存している。一方、南東カマドのRA227は煙道がなくピット状の煙出しのみが付く非在地型である。カマド袖は残存していない。4棟の中に貯蔵穴・床硬化面・支柱穴・周溝を持つものはないが、RA209のみ床面に多数の炭化材が検出されている。

出土土器で図化できたものは多くないが、RA209（第68・81図）は、有段・平底風丸底の土師器非ロクロ内黒坏（123）と口縁部が外反する土師器甕（004～006）が組成しており、8世紀後葉～9世紀前葉の年代が考えられる。RA224（第81図）は、有段風沈線・平底風丸底の土師器非ロクロ内黒坏（124）、RA227（第73図）は、口縁部が外反する土師器甕（043）と土師器非ロクロ内黒坏破片が出土しており、同様である。RA238は出土土器がないもの、北西カマドであること、在地型・トンネル状の煙道を持つことを根拠に同様の年代が想定される。一方で、この4棟の中においてRA227は、非8世紀的なカマド方向と非在地型煙道であることを考慮すると、803年の志波城造営前後に営まれた9世紀前葉の竪穴建物（坂東出身鎮兵等が帰郷せず在地化した住居か）と限定できるかもしれない。

RA209は炭化材の放射性炭素（¹⁴C）年代測定及びウィグルマッチングによる暦年代推定を行った（附章参照）。床面出土炭化材のウィグルマッチングによる最外年輪部の暦年代範囲（2σ）は、資料No.4が695～771calAD（95.4%）、資料No.6が738～770calAD（66.6%）、資料No.9が706～774calAD（95.4%）、資料No.10が738～770calAD（73.8%）であった。出土土器からの年代観（8世紀後葉～9世紀前葉）と比較すると、最新値が土器年代観の前半に重複する結果であり、土器の年代が8世紀後葉に限定できる可能性が高い。測定を行った炭化材の樹種同定によると（附章参照）、資料No.4・6・9・10とも広葉樹のコナラ節（日本ではコナラ、ミズナラ、カシワ、ナラガシワの4種）との結果であり、重硬で強度が高い材質であることから、出土状況とともに竪穴建物の建築部材（垂木など）であったと推定される。

9世紀中葉～10世紀前葉の年代が考えられる竪穴建物は、第33次調査Ⅰ区RA225・226・228・Ⅱ区RA229～231、第34次調査Ⅰ区RA232～235・Ⅱ区RA236・Ⅲ区RA237・239の13棟であり、33・34次調査区内の南東部と南西部を除く全域に広く点在している。それらの規模は、一辺5m以上の大型住居が1棟（RA239）、3m以上・5m未満の中型住居が8棟（RA225・230～235・237）、3m未満の小型住居が4棟（RA226・228・229・236）と、中型・小型住居が圧倒的である。カマド方向は、RA225が北西カマド（RA226・229・236は不明であるが北西カマドの可能性あり）、RA230が西カマド、RA235・237が南西カマド、RA228・232・234・239が南東カマド、RA231・233が東カマドであり、北西～西～南西方向が4棟（+3棟が可能性あり）、南東～東方向が6棟と特にまともはみられない。煙道は、削平により不明なもの以外の10棟のうち9棟が在地型の長いタイプであり、うち削り抜きのトンネル状のものは2棟（RA233・234）であった。煙道底面が床面からスロープ状に下がるものは5棟（RA228・230・231・232・234）、煙道底面が床面より一段上がったからスロープ状に下がるものが3棟（RA233・237・239）、煙道底面が床面の深さと同じものが1棟（RA225）である。RA235は、煙道とみられる部分が短いもの、カマド本体部分は不明であり、非在地型に

分類しておく。RA230の埋土上層（A層）、RA226・236・239の埋土中層（C層・A2層・B層）、RA229の埋土下層（B層）には、十和田a火山灰（915年降下）が特徴的に混じっている。

出土土器について、図化できた資料を見ると、RA225（第73図）は、土師器ロクロ内黒環（039）と底径の比較的大きいあかやき土器環（040～042）、RA228（第73図）は、須恵器環（044）とあかやき土器環（045・046）・甕（047）、RA236（第81図）は、底径の比較的大きい土師器ロクロ内黒環（125）・あかやき土器環（127）と口縁部が外反する土師器甕（129）がセットで出土しており、9世紀中葉の年代が考えられる。ただし、RA236の埋土中層（A2層）に915年降下の十和田a火山灰が多く混じっており、9世紀後葉まで年代が上がるのが否定できない。

RA231（第77図）・233（第78・79図）・234（第80図）・237（第82図）・239（第82・83図）は、9世紀後葉の年代が考えられる土器のセット関係が見られる。RA233は図化できた資料が多く、多くのあかやき土器環（095～101）と少数の土師器ロクロ内黒環（091・093）、須恵器環（094）に、やや粗雑な土師器甕（103～106）、あかやき土器甕（107）、須恵器壺（102）が組成しており、他の竪穴建物出土土器も同様である。砂底土器（084・143～145）が特徴的にあるほか、墨書（108「別」）、刻書（103「×」）もみられる。RA239の埋土中層（B層）には915年降下の十和田a火山灰が混じっており、降下火山灰の堆積位置からも9世紀中葉の年代が想定される。

RA226（第74～76図）は、遺物量が多いとともに図化できた土器も多く、あかやき土器環（059～069）と土師器ロクロ内黒環（048～057）・高台付環（058）に、粗雑な土師器甕（074・075）が組成しており、特殊な器種として土師器ロクロ内外黒色多嘴瓶（たしへい）・あかやき土器多嘴瓶が出土しており、史跡志波城跡の東に隣接する林崎遺跡の類例（市教委1979）からも、10世紀前葉の年代が考えられる。また、口縁部に3単位の小孔を付けて焼成した特殊な小型あかやき土器環（070～073）も出土している。これら特殊な器種は、宗教的（仏教）祭祀に使用されたと考えられ、近隣の溝RG096からも土師器多嘴瓶（087）が出土していることから、この周辺が祭祀エリアであった可能性がある。このほか墨書（054・055・056「木」カ・058「子」カ・059「分」カ）、刻書（051「土」・057「#」）もみられる。RA226の埋土下層（B層）に915年降下の十和田a火山灰が混じっており、降下火山灰の堆積的にも10世紀初頭の年代が想定される。

第34次調査Ⅱ東区北西部・Ⅱ西区北西部・Ⅳ区北部をそれぞれ走る大溝RG091は、幅0.7～1.4m、深さ0.55～0.8mを測り、断面は逆台形となっている。先述した第29次調査区・第31・32次調査区へと続いており、遺跡内での総延長は約165mと大規模なものであることが明らかとなった。他の調査区と同様、埋土上部A層に十和田a火山灰（915年降下）が特徴的に混じっており、9世紀後半の掘削年代が考えられる。

一方、先史時代の遺構・遺物としては、縄文時代の陥し穴が多数検出され、弥生土器も盛南地区遺跡群の中では比較的多く出土している。

縄文時代の陥し穴が、第33次調査Ⅰ区北部（RD545）・Ⅱ区中央部（RD548）、第34次調査Ⅰ区東半部（RD553・555・557・558・560・561・562・564）より検出されている。特に第34次調査Ⅰ区の陥し穴群は、7基が意図的に南北方向に並べてつくられており、当該地が獣（けもの）道を狙った狩猟場であったと考えられる。出土土器がないため陥し穴群の詳細な年代は不明であるが、道明地区で唯一特徴的な縄文土器が出土した第32次調査RD521土坑が、縄文時代晩期後葉の年代であることを考慮すると、陥し穴群もそれに近い年代が想定されるのではないかと。

弥生土器は、第33次調査Ⅰ・Ⅱ区及び第34次調査Ⅰ区の遺構外検出面等から甕の破片が出土している（第84～87図）。附加条縄文や沈線文が特徴的に見られることから、弥生時代後期・赤穴式期の年代が考えられる。

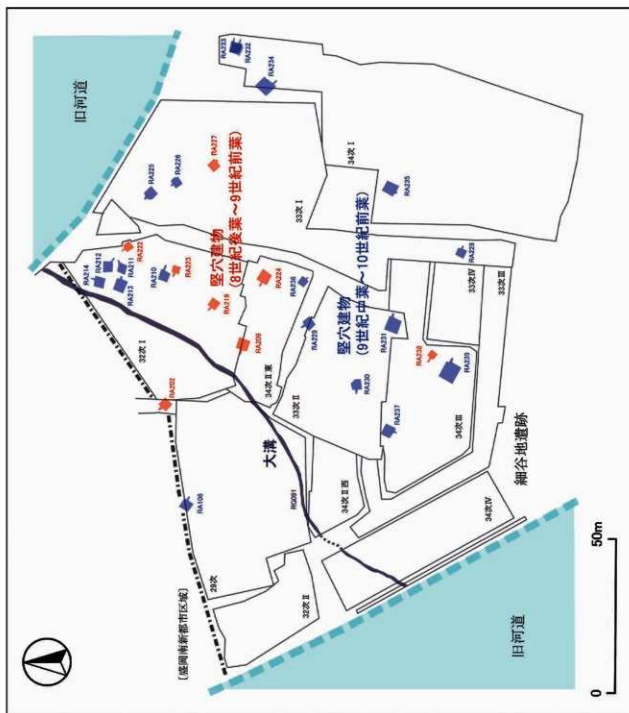
盛南地区遺跡群の中での類例としては、細谷地遺跡の北方に所在する台太郎遺跡の第25次調査（平成11年度、市教委2010）、第27次調査（平成12年度、市教委2010）、第67次調査（平成21年度、市教委2015）で、同年代の土器群が多く出土している。

【引用・参考文献】

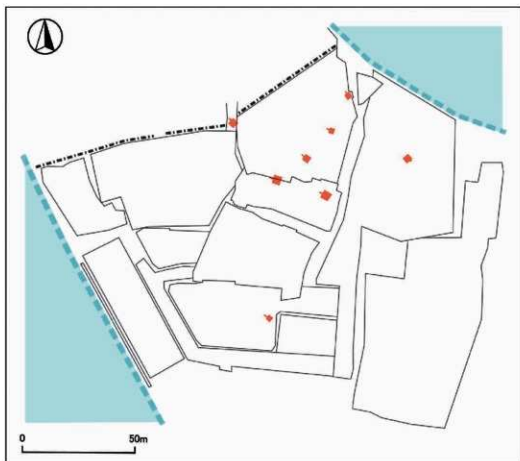
- (財)岩手県埋蔵文化財センター 2007年 『細谷地遺跡第9次・第10次発掘調査報告書-盛岡南新都市開発整備事業関連遺跡発掘調査-』第500集
- (独)都市再生機構・盛岡市・盛岡市教育委員会 2010 『盛南地区遺跡群発掘調査報告書Ⅲ-盛岡南新都市開発整備事業平成5～12年度発掘調査③-台太郎遺跡-』
- (独)都市再生機構・盛岡市・盛岡市教育委員会 2015 『盛南地区遺跡群発掘調査報告書Ⅴ-盛岡南新都市開発整備事業平成19～21年度発掘調査-大宮北遺跡・小幡遺跡・宮沢遺跡・本宮熊堂B遺跡・台太郎遺跡・飯岡沢田遺跡・飯岡才川遺跡・細谷地遺跡・矢盛遺跡・夕覚遺跡-』
- 津嶋知弘 2004 『志波城と蝦夷社会』『古代蝦夷と律令国家』蝦夷研究会編 高志書院
- 津嶋知弘 2013 『古代「新波（志波）」郡北部の土器群変遷（その1）-宇石川南岸所在遺跡の盛岡市教育委員会発掘調査資料を中心に-』盛岡市遺跡の学び館学芸レポート Vol2（盛岡市ホームページ）
- 津嶋知弘 2015 『古代「新波（志波）」郡北部の土器群変遷（その2）-宇石川南岸所在遺跡の盛岡市教育委員会発掘調査資料②-』盛岡市遺跡の学び館学芸レポート Vol4（盛岡市ホームページ）
- 盛岡市教育委員会 1979 『太田方八丁遺跡-昭和53年度発掘調査概報-』
- 盛岡市遺跡の学び館 2007 『まちづくりと考古学-盛南開発と遺跡発掘調査-』第6回企画展図録
- 盛岡市遺跡の学び館 2017 『“志波城前夜”の蝦夷（エミシ）社会-9世紀初頭以前の盛南地区-』第15回企画展図録
- 盛岡市教育委員会編 2016 『志波城跡と蝦夷（エミシ）』盛岡市文化財シリーズ第43集

挿表2 古代竪穴建物跡一覧表

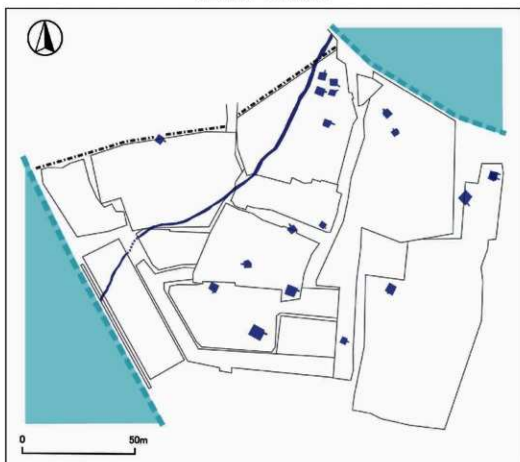
遺跡名	次敷区	遺構名	カマド方向	煙道	カマド端	一辺長 (m)	貯蔵穴	床硬化面	主柱穴	周溝	灰白色火山灰 (十和国a)	時期
観谷地	29	RA108 (第10次)	E 25.0° S 南東	長い煙道	両袖残存	3.0～3.2	なし	なし	なし	なし	なし	9世紀中葉
		次敷区	遺構名	カマド方向	煙道	カマド端	一辺長 (m)	貯蔵穴	床硬化面	主柱穴	周溝	灰白色火山灰 (十和国a)
	32 I	RA202 (28次)	N 46.5° W 北西	長い煙道 (トンネル状)	なし	3.15～3.35	なし	なし	なし	周溝あり	なし	9世紀代 (前葉か)
		RA210	E 22.5° S 南東	長い煙道	両袖残存	3.1～3.3	なし	なし	なし	なし	なし	9世紀中葉
		RA211	E 24.5° N 北東	長い煙道	なし	2.7～3.0	なし	硬化面あり	なし	なし	なし	9世紀中葉
		RA212	E 35.0° S 南東	長い煙道 (トンネル状)	両袖残存	2.8～3.3	1基	硬化面あり	なし	なし	埋土中葉	9世紀後葉
		RA213	E 16.5° S 東	長い煙道	両袖残存	3.2～3.7	なし	硬化面あり	S口	なし	埋土下層	10世紀初頭か
		RA214	N 18.5° E 北	長い煙道	両袖残存	3.1～3.4	なし	硬化面あり	なし	なし	なし	9世紀中葉
		RA219	W 35.5° N 北西	長い煙道	両袖残存	2.7～2.8	なし	なし	なし	なし	なし	9世紀代 (前葉か)
		RA222	N 33.5° W 北西	長い煙道	左袖残存	2.5～2.7	なし	硬化面あり	なし	なし	なし	9世紀代 (前葉か)
RA223		W 24.0° N 北西	長い煙道	なし	1.9～2.25	なし	なし	なし	なし	なし	9世紀代 (前葉か)	
次敷区	遺構名	カマド方向	煙道	カマド端	一辺長 (m)	貯蔵穴	床硬化面	主柱穴	周溝	灰白色火山灰 (十和国a)	時期	
33 I	RA225	N 41.5° W 北西	長い煙道	なし	3.2～3.3	なし	なし	なし	なし	なし	9世紀中葉	
	RA226	不明 (北西か)	不明	不明	2.7～2.9	なし	なし	なし	なし	埋土中葉	10世紀初頭	
	RA227	S 36.5° E 南東	短い煙道	なし	2.75	なし	なし	なし	なし	なし	8世紀後葉～9世紀初葉 (9世紀前葉か)	
	RA228	E 28.0° S 南東	長い煙道	なし	2.2～2.9	なし	なし	なし	なし	なし	9世紀中葉	
33 II	RA229	不明 (北西か)	不明	不明	2.9	なし	なし	なし	なし	埋土下層	10世紀初頭か	
	RA230	W 1.0° N 西	長い煙道	両袖残存	3.0～3.2	なし	なし	なし	なし	埋土上層	9世紀中葉か	
	RA231	E 17.5° S 東	長い煙道	なし	4.0～4.5	なし	なし	なし	なし	なし	9世紀後葉	
次敷区	遺構名	カマド方向	煙道	カマド端	一辺長 (m)	貯蔵穴	床硬化面	主柱穴	周溝	灰白色火山灰 (十和国a)	時期	
34 I	RA232	E 23.0° S 南東	長い煙道	両袖残存	3.2～3.7	1基	なし	なし	なし	なし	9世紀後葉か	
	RA233	E 14.0° S 東	長い煙道 (トンネル状)	なし	3.55～4.0	なし	硬化面あり	なし	なし	なし	9世紀後葉	
	RA234	S 40.0° E 南東	長い煙道 (トンネル状)	両袖残存	4.1～4.9	なし	なし	なし	なし	なし	9世紀後葉	
	RA235	S 30.0° W 南西	短い煙道	なし	3.7～4.1	なし	なし	なし	なし	なし	9世紀代	
34 II	RA209 (32次I区)	W 18.0° N 西	長い煙道 (トンネル状)	両袖残存	3.35～3.7	なし	なし	なし	なし	なし	8世紀後葉～9世紀前葉	
	RA224	W 27.5° N 北西	長い煙道	両袖残存	3.6～3.9	なし	なし	なし	なし	なし	8世紀後葉～9世紀前葉	
	RA236	不明 (北西か)	不明	不明	2.5～2.65	なし	なし	なし	なし	埋土中葉	9世紀中葉 (中葉～後葉か)	
34 III	RA237	S 40.5° W 南西	長い煙道	なし	3.15～3.45	なし	硬化面あり	なし	なし	なし	9世紀後葉～10世紀前葉か	
	RA238	E 40.0° N 北西	長い煙道 (トンネル状)	左袖残存	2.15～2.45	なし	なし	なし	なし	なし	8世紀後葉～9世紀前葉か	
	RA239	E 24.0° S 南東	長い煙道	両袖残存	5.05～5.95	なし	なし	なし	なし	埋土中葉	9世紀後葉	



挿図3 細谷地遺跡南東部(道明地区) 堅穴建物等分布模式図



8世紀後葉～9世紀前葉



9世紀中葉～10世紀前葉

挿図4 細谷地遺跡南東部（道明地区）竪穴建物等分布変遷図

表

第1表 細谷地遺跡第32次調査Ⅰ区竪穴建物跡主柱穴規模等一覧表

遺構	柱穴	径 (m)	深さ (m)	平面形	柱痕跡
RA213 竪穴住居跡	p1	0.26	0.14	不整円形	×
	p2	0.22	0.30	不整円形	×
	p3	0.20	0.32	不整円形	×
	p4	0.25	0.15	不整円形	×
	p5	0.35	0.23	不整円形	×
	p8	0.25	0.38	不整円形	あり

第2表 細谷地遺跡第29次調査ビット計測表

No.	径 (m)	深さ (m)	No.	径 (m)	深さ (m)	No.	径 (m)	深さ (m)
1	0.25～0.30	0.12	7	0.26	0.05	13	0.28～0.34	0.12
2	0.40～0.55	0.08	8	0.37～0.47	0.15	14	0.22～0.26	0.08
3	0.35	0.13	9	0.25	0.07	15	0.23	0.12
4	0.22	0.20	10	0.30～0.38	0.12	16	0.31	0.12
5	0.15	0.08	11	0.25～0.35	0.12			
6	0.17	0.07	12	0.30	0.05			

第3表 細谷地遺跡第33次調査Ⅰ・Ⅱ区ビット計測表

No.	径 (m)	深さ (m)	No.	径 (m)	深さ (m)	No.	径 (m)	深さ (m)
1	0.38	0.32	7	0.62	0.17	13	0.82	0.18
2	0.30	0.06	8	0.60	0.27	14	0.48	0.14
3	0.35	0.14	9	0.60	0.35	15	0.70	0.20
4	0.46	0.24	10	0.46	0.10			
5	0.44	0.22	11	0.64	0.14			
6	0.50	0.24	12	0.78	0.30			

第4表 細谷地遺跡第29次調査遺構土層観察表

遺構名	層名	主要土		倉倉土		硬軟	密度	その他			
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)				状態	%	
RA108 壁状建物跡	A1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	15	硬 密			
	B1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/4 におい黄褐色～ 10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫層土	粒～塊状	10	硬 密	粘土少量混入		
	C1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/4 におい黄褐色～ 10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫層土	塊状	20	中～硬 密			
	D1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫層土	粒～塊状	15	硬 密			
	E1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/4 におい黄褐色	SiL シルト質礫層土	塊状	20	中 中	粘土少量混入		
	E2	10YR3/1 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫層土	粒～塊状	15	中 中			
	J1	10YR5/4 におい黄褐色	SiL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	20	中～硬 中～密	砂混入。カマド礫層土		
	J2	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/3 におい黄褐色	SiL シルト質礫層土	粒～塊状	7	中 中	粘土少量混入。カマド礫層土		
	J3	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫層土	塊状	15	硬 密	砂少量混入。カマド礫層土		
	J4	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	10	中 密	カマド礫層土		
	J5	10YR3/1 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/3 におい黄褐色	SiL シルト質礫層土	塊状	5	硬 密	粘土少量混入。カマド礫層土		
	J6	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	20	中～硬 中～密	カマド礫層土		
	J7	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫層土	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	塊状	10	中～硬 密	カマド礫層土		
	J8	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫層土	粒～塊状	20	中～硬 密	カマド礫層土		
J9	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫層土	粒状	3	硬 密	粘土少量混入。カマド礫層土			
K1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫層土	粒状	10	硬 密	カマド礫層土			
K2	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	15	中～硬 密				
K3	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫層土	塊状	20	中～硬 中				
L1	10YR5/6 黄褐色～ 10YR6/6 明黄褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色 10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	30	中～硬 密	床礫層土			
RD518 土坑	土色 (JIS)		土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)	状態	%	硬軟	密度	その他	
	A1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	5	中～硬 密		土層割片混入	
	A2	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色 10YR5/4 におい黄褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	10	硬 密			
	B1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/4 におい黄褐色	SiL シルト質礫層土	粒状	5	中 中～密		酸化鉄混入	
	C1	10YR5/3 におい黄褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	30	中 中		酸化鉄混入	
	D1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色 10YR6/6 明黄褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	15	軟～中 中～密		酸化鉄混入	
	E1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/3 におい黄褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	20	軟～中 密		酸化鉄混入	
	F1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒状	5	軟 密		酸化鉄混入	
	F2	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/1 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	25	軟 中～密		酸化鉄混入	
	G1	10YR6/2 灰黄褐色	HC 重礫土	10YR6/4 におい黄褐色	SiCL シルト質礫層土	粒状	15	軟 密		土層割片混入	
	A1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒状	5	軟 密			
	A2	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/4 におい黄褐色	SiL シルト質礫層土	粒～塊状	15	中 密			
	B1	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	20	中 中～密			
	B2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiL シルト質礫層土	粒～塊状	15	中 中			
B1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/4 におい黄褐色	SiL シルト質礫層土	小塊状	10	軟～中 中～密		酸化鉄混入		
B2	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR6/6 明黄褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	30	軟～中 密				
RD520 土坑	土色 (JIS)		土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)	状態	%	硬軟	密度	その他	
	A1	10YR3/1 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～小塊状	10	中～硬 密		灰化物少量混入	
B1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/4 におい黄褐色	SiL シルト質礫層土	塊状	20	硬 密				
A1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫層土	粒～小塊状	20	中～硬 中～密				
RG042 溝跡	土色 (JIS)		土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)	状態	%	硬軟	密度	その他	
	A1	10YR3/1 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～小塊状	10	中～硬 密		灰化物少量混入	
	B1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/4 におい黄褐色	SiL シルト質礫層土	粒状	5	中 密			
	A1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/4 におい黄褐色	SiL シルト質礫層土	塊状	20	硬 密			
	B1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫層土	粒～小塊状	20	中～硬 中～密			
	RG058 溝跡	土色 (JIS)		土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)	状態	%	硬軟	密度	その他
		A1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～小塊状	10	中 中		砂が多量に混入。酸化鉄混入
		B1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	20	中 密		十和田 A 火山灰
		A1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	20	中 密		酸化鉄混入
		B1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	20	中 密		十和田 A 火山灰
		B2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/4 におい黄褐色	SiL シルト質礫層土	粒～小塊状	20	軟～中 密		
		C1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/3 におい黄褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	30	中 密		
		D1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR6/4 におい黄褐色	HC 重礫土	粒状	5	中 密		
		E1	10YR6/2 灰黄褐色	HC 重礫土	10YR6/6 明黄褐色	HC 重礫土	粒～塊状	15	軟 密		グライ化
F1		10YR3/3 暗褐色	S 砂土	10YR4/6 褐色	S 砂土	粒状	10	軟 密		砂層	
G1		10YR2/1 黒色	HC 重礫土	10YR5/3 におい黄褐色	HC 重礫土	粒状	3	軟 密		グライ化した粘土層	
H1		10YR6/2 灰黄褐色	S 砂土	10YR3/2 黒褐色 10YR4/6 褐色	HC 重礫土 HC 重礫土	粒～塊状 粒～塊状	5 5	中 密 中 密		砂少量の粘土層 部分的に淡水	

第5表 細谷地遺跡第32次調査 I 区遺構土層観察表 (1)

遺構名	層名	主要土		含有土		硬軟	密度	その他		
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)				状態	%
RA202 竪穴遺物跡	A1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/1 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	10	中～硬	炭化物少量混じる	
	A2	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	20	中～硬	密	
	B1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	5	中	密	炭化物混じる
				10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	塊状	3			
	C1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	15	中～硬	中～密	炭化物が多量に、 粘土粒少量混じる
				10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～小塊状	5			
	C2	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	7	中	中～密	炭化物少量混じる
				10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	塊状	3			
	D1	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～小塊状	10	中	中	
	E1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～小塊状	15	中～硬	密	腐溝
	RA209 竪穴遺物跡	A1	10YR3/3 暗褐色	SiL シルト質礫土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	10	硬	密
A2		10YR3/3 暗褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/1 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	7	硬	密	
				10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	10	硬	密	
B1		10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	15	硬	密	炭化物混じる
				10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	粒～粒状	3			
B3		10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	20	中～硬	中～密	
				10YR6/4 に 近い黄褐色	SiL シルト質礫土	粒～小塊状	7			
				10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	粒～小塊状	5	中	中～密	炭化物少量混じる
C1		10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	20	中	密	炭化物多量に混じる
				10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	7			
D1		10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	塊状	10	中～硬	密	炭化物少量混じる
				10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/4 に 近い黄褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	20	中
E1		10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/1 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	7	中	中	
J1		10YR6/6 明黄褐色	SiC シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～小塊状	20	中	密	燻天舟跡礫土
J2		5YR3/3 暗赤褐色	SiL シルト質礫土	7.5YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	20	中	中	炭化物、粘土粒少量混じる、カマド礫層土
J3		5YR4 に 近い暗赤褐色	SiL シルト質礫土	7.5YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	7	中	中	粘土粒混じる
K4		5YR3/4 暗赤褐色	SiL シルト質礫土	7.5YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	15	中	中	粘土粒少量、炭化物多量に混じる
J4	10YR5/3 に 近い黄褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	5	中	密	カマド礫層土	
			10YR5/3 に 近い黄褐色	SiL シルト質礫土	塊状	15	中～硬	密	炭礫層土	
L1	10YR7/6 明黄褐色	SiL 砂層土	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	3	中	中		
RA210 竪穴遺物跡	A1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	15	中	中～密	
	B1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	10	中	中	炭化物混じる
	C1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	塊状	5	中	中～密	
	J1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	15	中	中	カマド礫層土
	J2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	20	中	中	カマド礫層土
	J3	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	15	中	中	砂層土
	J4	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	7.5YR3/2 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	15	中	中	砂層土に混じる
				10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	10	中	中	カマド礫層土
	J5	7.5YR3/2 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	5			
				2.5YR4/6 赤褐色	粘土	粒～塊状	5			
	K1	7.5YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/4 に 近い黄褐色	SiL シルト質礫土	粒～小塊状	10	中～硬	密	カマド礫層土
	K2	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	10YR6/4 に 近い黄褐色	SiL シルト質礫土	塊状	20	中～硬	密	カマド支障層土
	L1	10YR5/6 黄褐色～ 10YR6/6 明黄褐色	SiL シルト質礫土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	20	硬	密	砂層土、炭礫層土、 炭礫層土
RA211 竪穴遺物跡①	A1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	15	硬	密	粘土粒、炭化物少量混じる
	A2	10YR3/1 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/3 に 近い黄褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	7	硬	密	φ 3-5cm 燻少量混じる
	B1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/8 黄褐色	SiL シルト質礫土	粒～小塊状	15	中	中	炭化物少量混じる
				10YR6/8 明黄褐色	SiL シルト質礫土	塊状	30	中	中	φ 1-3cm 燻混じる
	B2	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	粒～小塊状	10	中	中	
				10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	塊状	10	中	中	
	C1	5YR4/6 赤褐色	SiL シルト質礫土	7.5YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	20	中～硬	密	炭化物多量に混じる、 粘土層
	D1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	7	硬	密	
	E1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/3 に 近い黄褐色	SiL シルト質礫土	粒～小塊状	10	硬	密	
	F1	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	15	中	中～密	
	F2	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～粒状	7	中	中	
G1	7.5YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR6/6 明黄褐色	SiL シルト質礫土	塊状	10	中	中	炭化物少量混じる	
			5YR3/3 暗赤褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	3				

第6表 細谷地遺跡第32次調査 I 区遺構土層観察表 (2)

遺構名	層名	主層土		含有土		状態	%	硬軟	密度	その他
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)					
RA211 竪穴遺物跡J	J1	7.5YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫壤土	5YR3/3 暗赤褐色	SiL シルト質礫土	塊状	15	中	中	腐土粒・炭化物多量に混入。カマド礫壤土。
	J2	5YR4/3 に近い赤褐色	SiL シルト質礫土	7.5YR5/4 に近い褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	7	中	中	腐土粒少量混入。カマド礫壤土。
	J3	7.5YR3/2 暗褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒状	5	硬	密	腐土粒・炭化物少量混入。カマド礫壤土。
	J4	7.5YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR5/4 に近い黄褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	20	中	中	炭化物混入。
	J5	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	塊状	30	中	中	腐土粒・砂礫混入。
	J6	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	7.5YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫壤土	粒状	10	中	中	砂礫多量に混入。
	J7	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	20	中	中	炭化物混入。
RA212 竪穴遺物跡K	J8	7.5YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	粒状	15	中	中	カマド礫壤土。
				5YR3/2 暗赤褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	5			
	K1	7.5YR5/4 に近い褐色	SiL シルト質礫土	7.5YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	塊状	10	中～硬	密	カマド支脚礫土。石を散置し、K1層で厚い土層を伴った遺物群を伏せて支脚とする。
	L1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	塊状	25	硬	密	炭礫土。砂礫少量混入。
	A1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫壤土	粒～塊状	10	中	中	炭化物・腐土混入。
	B1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	粒～塊状	5	中	中	十和田 a 火山灰
				灰白色	粉状パテス	塊状	5			
	B2	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	粒～塊状	15	中	中	
	B3	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	粒状	5	中	中	
				10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒状	10			
	C1	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	5	中	中	
				10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫壤土	粒状	5			
	J1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	15	中	中	カマド礫壤土。
	J2	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	10	中	中	燻道天井部。炭化物混入。
				5YR4/6 赤褐色	腐土	粒～塊状	7			
	J3	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	3	中	中	カマド礫壤土。
				10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	5			
	J4	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	20	中	中	カマド礫壤土。
	J5	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	5	中	中	カマド礫壤土。
				2.5YR5/8 明赤褐色	腐土	粒～塊状	10			
J6	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒状	5	中	中	カマド礫壤土。	
J7	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫壤土	粒～塊状	10	中	中	カマド礫壤土。	
J8	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒状	5	中	中	カマド礫壤土。	
J9	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒状	3	中	中	カマド礫壤土。	
J10	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒状	3	中	中	カマド礫壤土。	
K1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	10	中	中～密	カマド礫壤土。	
			10YR5/6 黄褐色	SiL 砂礫土	粒状	5				
K2	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫壤土	5YR4/6 赤褐色	腐土	粒～塊状	10	中	中～密	カマド礫壤土。	
			10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	3				
K3	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	7	中	中～密	カマド礫壤土。芯材に土器・糠使用。	
			10YR5/6 黄褐色	SiL 砂礫土	粒～塊状	3				
			5YR5/8 明赤褐色	腐土	粒状	3				
K4	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	15	中	中	カマド礫壤土。	
K5	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	10	中	中～密	カマド礫壤土。	
			5YR4/6 赤褐色	腐土	粒状	3				
			10YR5/6 黄褐色	SiL 砂礫土	粒～塊状	5				
L1	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫壤土	粒～塊状	15	中～硬	中～密	砂礫混入。	
			10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	粒～塊状	3				
RA213 竪穴遺物跡B	A1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫壤土	粒状	20	硬	密	φ2-4cm 礫少量混入。
	A2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫壤土	塊状	10	硬	密	φ1-2cm 礫少量混入。
	B1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫壤土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫壤土	塊状	7	硬	密	
	C1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	粒～小塊状	5	硬	密	砂礫少量混入。
				灰白色	粉状パテス	塊状	20			十和田 a 火山灰
	D1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR4/3 に近い黄褐色	SiCL シルト質礫壤土	粒状	15	中～硬	密	
	E1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫壤土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	粒～粒状	10	中	中	
F1	10YR5/4 に近い黄褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	塊状	25	中	中～密		
			10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫壤土	粒～小塊状	3				

第7表 細谷地遺跡第32次調査 I 区遺構土層観察表 (3)

遺構名	層名	主要土		音着土		硬軟	密度	その他		
		土色 (JIS)	土粒 (備考)	土色 (JIS)	土粒 (備考)				状態	%
RA213 壁穴遺物跡	J1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	塊状	15	中	密	カマド礫層土
	J2	10YR6/6 明黄褐色	SiL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	10	中～硬	密	焼土粒・炭化物層混入
				10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒状	3			
	J3	7.5YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	粒状	7	中	中	焼土粒・炭化物多量に混入。砂礫少量混入
	J4	10YR3/1 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	15	中	中	焼土粒・砂礫少量混入
	J5	7.5YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/3 にかい黄褐色	SiL シルト質礫土	粒状	5	中～硬	密	焼土粒・砂礫4cm程度少量混入
	J6	5YR4/4 にかい赤褐色	SiL シルト質礫土	7.5YR3/3 暗赤褐色	SiL シルト質礫土	粒状	20	中	中	炭化物少量混入
	J7	5YR4/6 赤褐色	SiL シルト質礫土	7.5YR3/3 暗赤褐色	SiL シルト質礫土	粒～小塊状	10	中	中	炭化物混入
	K1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	塊状	10	中～硬	中～密	カマド礫層土
	K2	10YR6/6 にかい黄褐色	SiL シルト質礫層土	10YR6/6 明黄褐色	SiL シルト質礫土	粒～小塊状	20	硬	密	カマド礫層土
	K3	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/4 にかい黄褐色	SiL シルト質礫土	粒状	7	中	中～密	カマド石層、支脚
	L1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	RA214 壁穴遺物跡	A1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒状	3	中	中
B1		10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	5	中	中	
				10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒状	5			
B2		10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	10	中	中	
				10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒状	5			
C1		10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	15	中	中	
C2		10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	20	中	中	炭化物・焼土層混入
D1		10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒状	10	中	中	
E1		10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	20	中	中	
J1		10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒状	10	中	中～密	カマド礫層土
				10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	15	中	中	カマド礫層土
J2		10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒状	5			
				10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	20	中	中	炭化物混入
J3		10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	20	中	中	炭化物混入
				5YR4/6 赤褐色	焼土	粒状	5			カマド礫層土
J4		10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	5YR4/6 赤褐色	焼土	粒～塊状	20	中	中	炭化物混入
				10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	粒状	5			カマド礫層土
J5		10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	5YR3/6 暗赤褐色	焼土	粒～塊状	15	中	中	カマド礫層土
				10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	粒状	5			
K1	10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	10	中	中	炭化物・焼土混入	
			10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	5			カマド礫層土	
K2	10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	10	中	中	炭化物・焼土混入	
			10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	7			カマド礫層土	
			7.5YR3/4 暗褐色	焼土	粒～塊状	7				
			5YR4/6 赤褐色	焼土	粒状	3				
L1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	15	中	中	床礫層土	
			10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒状	3				
RA219 壁穴遺物跡	A1	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒状	1	中～硬	中	砂礫混入
	A2	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒状	5	中～硬	中	炭化物・砂礫混入
	B1	10YR3/3 暗褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	15	中	中	砂礫混入
				10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	10			
	J1	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	10	中	中	カマド礫層土
				10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	aaa	3			
	J2	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	13	中	中	カマド礫層土
				10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	5			
	J3	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/3 にかい黄褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	5	中	中	カマド礫層土
	J4	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	15	中	中	カマド礫層土
				10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	7			
	J5	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	5YR4/6 赤褐色	焼土	粒状	5	中	中～密	炭化物混入
				10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	10			カマド礫層土
	J6	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/4 暗褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	15	中～硬	中	炭化物混入
				5YR5/6 明赤褐色	SiL シルト質礫土	粒状	3			カマド礫層土
	J7	7.5YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	10	中	中	炭化物・砂礫混入
				10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	5			
J8	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	10	中	中	カマド礫層土	
			10YR4/6 褐色	SL 砂層土	粒状	2				
K1	10YR5/3 にかい黄褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～小塊状	15	硬	密	カマド礫層土 砂礫混入、床礫層土	
L1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SL 砂層土	粒～塊状	15	中	中～中		

第8表 細谷地遺跡第32次調査Ⅰ区遺構土層観察表(4)

遺構名	層名	主要土		含有土				硬軟	密度	その他
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)	状態	%			
RA222 竪穴建物跡	A1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～小塊状	15	中～硬	密	
	B1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒状	7	硬	密	
	C1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～小塊状	20	硬	密	
	D1	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	15	中	中～密	
	J1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	塊状	30	中	密	粘土質少量混じる。カマド層遺土
	J2	5YR3/3 暗赤褐色	SiL シルト質礫土	7.5YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒状	10	中	中	カマド層遺土
	J3	7.5YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒状	7	中～硬	密	カマド層遺土
	J4	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	15	中	中	粘土質・炭化物少量混じる。カマド層遺土
	J5	7.5YR5/4 に近い褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	小塊状	10	中	中	粘土質・炭化物少量混じる。カマド層遺土
	J6	10YR5/4 に近い黄褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒状	10	中	中	粘土質・炭化物少量混じる。カマド層遺土
	J7	5YR4/3 に近い赤褐色	SiL シルト質礫土	7.5YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～小塊状	5	中	中	粘土質・炭化物少量混じる。カマド層遺土
	K1	10YR6/6 明黄褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/3 に近い黄褐色	SiL シルト質礫土	塊状	20	硬	密	カマド構築土
				10YR3/1 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒状	3			
L1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	塊状	30	硬	密	砂層混じる。床構築土	
RA223 竪穴建物跡	A1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/4 に近い黄褐色	SiL シルト質礫土	粒～小塊状	10	中～硬	密	
	A2	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒状	5	硬	密	
	B1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR6/4 に近い黄褐色	SiL シルト質礫土	塊状	20	中	中～密	
	J1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒状	15	中	中～密	粘土粒少量混じる。カマド層遺土
	J2	10YR5/4 に近い黄褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～小塊状	10	硬	密	粘土質・炭化物少量混じる。カマド層遺土
				10YR6/6 明黄褐色	SiL シルト質礫土	粒状	5			カマド層遺土
	J3	7.5YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	5YR3/4 暗赤褐色	SiL シルト質礫土	粒～小塊状	10	中	密	炭化物混じる。カマド層遺土
J4	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	20	中	中	φ1-3cm 程度混じる。カマド層遺土	
J5	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/4 に近い黄褐色	SiL シルト質礫土	塊状	10	中	中～密	砂層少量混じる。カマド層遺土	
L1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
遺構名	層名	主要土		含有土				硬軟	密度	その他
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)	状態	%			
RD521 土坑	A1	10YR3/1 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	7	硬	密	炭化物少量混じる
	A2	10YR3/1 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒状	15	硬	密	炭化物少量混じる
	B1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒状	10	中～硬	密	
	B2	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/8 黄褐色	SiL シルト質礫土	塊状	30	中	中	
	C1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	粒～粒状	5	中	中～密	
	D1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒～小塊状	7	硬	密	
	D2	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	塊状	25	中	密	
	E1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	粒～小塊状	15	中	中	
	E2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiL シルト質礫土	小塊状	7	中	中	
	F1	10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	5	中	密	
G1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	20	中	中		
RD522 土坑	A1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒状	5	中～硬	密	粘土粒・炭化物少量混じる
	B1	7.5YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	5YR5/6 明赤褐色	SiL シルト質礫土	粒状	15	中	密	炭化物少量混じる
	B2	7.5YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	5YR4/3 に近い赤褐色	SiL シルト質礫土	粒～粒状	5	中	密	炭化物少量混じる
	C1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR6/6 明黄褐色	SiL シルト質礫土	粒～塊状	10	中	中	炭化物多量に混じる
	D1	10YR4/3 に近い黄褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	塊状	30	中～硬	密	
				10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	粒～小塊状	3			
遺構名	層名	主要土		含有土				硬軟	密度	その他
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)	状態	%			
RG091 大溝跡	A1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～小塊状	10	中～硬	密	
				灰白色		粉状/ミズ	粉～粒状	5		
	A2	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	7	中～硬	密	
				灰白色		粉状/ミズ	粉～塊状	20		
	B1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒～小塊状	5	硬	密	
	B2	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/3 に近い黄褐色	SiL シルト質礫土	塊状	15	硬	密	砂が少量混じる
	C1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	粒～粒状	15	硬	密	
	D1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR6/4 に近い黄褐色	SiL シルト質礫土	塊状	30	中	中	
	E1	10YR5/6 黄褐色	SL 砂層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	15	中	中～密	
	E2	10YR5/6 黄褐色	SL 砂層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒状	3	中	密	
	F1	10YR3/3 暗褐色	S 砂土	10YR5/4 に近い黄褐色	S 砂土	粒状	7	中	中	砂層
G1	10YR2/1 黒色	SiC シルト質礫土	10YR5/4 に近い黄褐色	SiL シルト質礫土	粒～小塊状	15	中	密	砂層が多量に混じる	
H1	10YR5/3 に近い黄褐色	S 砂土	10YR5/6 黄褐色	SL 砂層土	粒～塊状	20	中	中		
				10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	小塊状	5			
RG092 溝跡	A1	10YR3/1 黒褐色	SiC シルト質礫土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒～塊状	15	中～硬	密	
	A2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	塊状	20	硬	密	

第9表 細谷地遺跡第33次調査 I 区遺構土層観察表(1)

遺構名	層名	主礫土		含有土		硬軟	貫入	その他		
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)				状態	%
RA225 壁穴遺物跡	A1	10YR1.7/1 黒色	SIL シルト質礫土	10YR3/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	極小	15	中	密	礫少量混じる
	B1	10YR2/3 黒褐色	SIL シルト質礫土	10YR1.7/1 黒色	SIL シルト質礫土	極小	10	中	中	層化物少量、礫少量混じる
	B2	10YR2/3 黒褐色	SIL シルト質礫土	10YR3/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	極小	5	中	中	礫少量混じる
				10YR4/4 褐色	SIL シルト質礫土	—	1			
	C1	10YR2/3 黒褐色	SIL シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SIL シルト質礫土	極小	1	中	中	層化物少量混じる
	C2	10YR2/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	10YR3/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	極小	10	中	中	砂質が強い
	D1	—	—							
	D2	—	—							
	D3	—	—							
	E1	10YR2/3 黒褐色	SIL シルト質礫土	10YR2/1 黒色	SIL シルト質礫土	極小	1	中	中	
				2.5YR4/8 赤褐色	礫土	粒状	少量			
	E2	—	—							
	E3	—	—							
RA226 壁穴遺物跡	A1	10YR2/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	10YR2/3 黒褐色	SIL シルト質礫土	極小	30	中	中	
	A2	10YR2/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	10YR3/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	極小	2	中	中	層化物少量混じる
	A3	10YR2/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	10YR4/4 褐色	SIL シルト質礫土	極小	40	中	中	層化物少量混じる
	A4	10YR2/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	10YR3/4 緑褐色	SIL シルト質礫土	極小	10	中	中~密	層化物少量混じる
				10YR4/6 褐色	SIL シルト質礫土	極小	2			
	B1	10YR3/4 緑褐色	SIL シルト質礫土	10YR6/4 に近い黄褐色	粒状パミス	—	少量			十和田 a 火山灰
				10YR6/4 に近い黄褐色	SIL シルト質礫土	極小	40	中	粗~中	
	B2	2.5YR3/3 淡黄色	SIL シルト質礫土	10YR6/4 に近い黄褐色	SIL シルト質礫土	極小	15	中	粗	砂質が強い
	C1	10YR2/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	10YR4/5 褐色	SIL シルト質礫土	極小	1	中	密	
				2.5YR3/3 淡黄色	粒状パミス	—	少量			
	C2	10YR2/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	10YR4/3 に近い黄褐色	SIL シルト質礫土	極小	1	中	中	
				5YR5/8 明赤褐色	礫土	粒状	少量			
	C3	10YR2/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	2.5YR3/3 淡黄色	粒状パミス	—	少量			十和田 a 火山灰
				10YR4/6 褐色	SIL シルト質礫土	極小	10	中	中	層化物少量
	D1	10YR2/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	10YR3/4 緑褐色	SIL シルト質礫土	極小	5			礫少量混じる
				10YR4/4 褐色	SIL シルト質礫土	極小	3	中	中	層化物少量
	E1	10YR2/3 黒褐色	SIL シルト質礫土	10YR3/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	極小	3			礫少量に混じる
10YR4/6 褐色				SIL シルト質礫土	極小	20	中	粗	礫少量に混じる	
E2	10YR4/6 褐色	SIL シルト質礫土	10YR3/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	極小	30	中	中~密	礫少量混じる	
			10YR3/4 緑褐色	SIL シルト質礫土	極小	10				
RA227 壁穴遺物跡	A1	10YR2/1 黒色	SIL シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	極小	1	中	中	
	B1	10YR2/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SIL シルト質礫土	極小	10	中	密	
	C1	10YR2/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	極小	7	中	密	層化物少量混じる
	D1	10YR3/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SIL シルト質礫土	極小	25	中	密	
				10YR2/1 黒色	SIL シルト質礫土	極小	10			
	J1	7.5YR4/4 褐色	SIL シルト質礫土	10YR2/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	極小	10	軟	中	層化物少量混じる
				10YR1.7/1 黒色	SIL シルト質礫土	極小	2			
				7.5YR6/8 褐色	礫土	粒状	少量			
	J2	7.5YR4/4 褐色	SIL シルト質礫土	5YR5/8 明赤褐色	礫土	粒状	少量			層化物少量混じる
				10YR3/4 緑褐色	SIL シルト質礫土	極小	3	軟	中	
				7.5YR5/8 明褐色	礫土	粒状	少量			
	J3	10YR3/4 緑褐色	SIL シルト質礫土	5YR5/8 明赤褐色	礫土	小	少量			
				7.5YR4/4 褐色	SIL シルト質礫土	極小	25	軟	中	層化物少量混じる
				10YR1.7/1 黒色	SIL シルト質礫土	極小	1			
	J4	10YR3/4 緑褐色	SIL シルト質礫土	7.5YR5/8 明褐色	礫土	粒状	少量			
5YR5/8 明赤褐色				礫土	中	少量				
10YR2/2 黒褐色				SIL シルト質礫土	極小	25	軟	中	砂質が強い	
J5	—	—	10YR4/6 褐色	SIL シルト質礫土	極小	3				
			5YR5/8 明赤褐色	礫土	粒状	少量				
K1	—	—								
RA228 壁穴遺物跡①	A1	7.5YR2/1 黒色	SIL シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	極小	1~2	軟~中	中	
	A2	7.5YR2/1 黒色	SIL シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	極小	10~15	中	中~密	
	B1	10YR2/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SIL シルト質礫土	極小	20~30	軟~中	中	
	C1	10YR2/3 黒褐色	SIL シルト質礫土	10YR4/4 褐色	SIL シルト質礫土	極小	10~15	軟~中	中	層化物少量に混じる
				10YR2/1 黒色	SIL シルト質礫土	極小	7~10			

第10表 細谷地遺跡第33次調査 I 区遺構土層観察表(2)

遺構名	層名	主要土		含有土				硬軟	密度	その他
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)	状態	%			
RA228 竪穴遺構跡	J1	10YR2/2 黒褐色	SiC シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫礫土	—	5~7	中	中	カマド副埋土
				5YR4/8 赤褐色	SiC シルト質礫土	—	1~2			
	J2	5YR2/1 黒褐色	SiC シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SiC シルト質礫土	—	3~5	中	中	層化物混じり
				10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫礫土	—	1~3			
	J3	10YR4/4 褐色	SiC シルト質礫土	10YR2/3 黒褐色	SiC シルト質礫土	—	1~3	中	中	
				5YR3/6 暗赤褐色	SiC シルト質礫土	—	1~3			
	J4	10YR4/6 褐色	SiC シルト質礫土	10YR2/2 黒褐色	SiC シルト質礫土	—	1~3	やや軟	中	
				10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫礫土	—	1~2			
	J5	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫礫土	10YR4/6 褐色	SiC シルト質礫土	—	1~2	中	中	
				10YR4/4 褐色	SiC シルト質礫土	—	5~7			
	K1	10YR5/8 黄褐色	SiC シルト質礫土	5YR2/1 黒褐色	SiC シルト質礫土	—	10~15	中	粗	層化物混じり、カマド去積
				10YR4/6 褐色	SiC シルト質礫土	—	1~2			
	K2	10YR4/6 褐色	SiC シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	3~5	中	中	層化物混じり、カマド去積
				10YR3/3 暗褐色	SiC シルト質礫土	—	5~7			
5YR2/1 黒褐色				SiC シルト質礫土	—	3~5	やや硬			
K3	10YR5/8 黄褐色	SiC シルト質礫土	5YR2/1 黒褐色	SiC シルト質礫土	—	3~5	やや硬	中	層化物混じり、カマド去積	
			10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	5~7				
K4	10YR2/2 黒褐色	SiC シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫礫土	—	7~10	やや軟	中	カマド去積	
			10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫礫土	—	3~5				
K5	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫礫土	2.5YR4/6 赤褐色	SiCL シルト質礫礫土	—	7~10	やや硬	やや密	カマド去積	
			10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫礫土	—	1~3				
K6	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫礫土	2.5YR4/6 赤褐色	SiCL シルト質礫礫土	—	1~3	中	中		
			7.5YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫礫土	—	1~2				
K7	10YR5/8 黄褐色	SiC シルト質礫土	5YR3/2 暗赤褐色	SiCL シルト質礫礫土	—	1~2	中	中		
			10YR3/3 暗褐色	SiC シルト質礫土	—	3~5				
			10YR7/6 明黄褐色	SiC シルト質礫土	—	1~2				
遺構名	層名	主要土		含有土				硬軟	密度	その他
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)	状態	%			
RE017 竪穴遺構	A1	10YR3/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	極小	5	軟	密	
				5YR5/8 明赤褐色	礫土	粒状	少量			
RE018 竪穴遺構	A1	10YR3/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/1 黒褐色	SiL シルト質礫土	粒状	10	中	中	
				5YR5/8 明赤褐色	礫土	粒状	—			
				7.5YR5/8 明褐色	礫土	塊状	—			
	B1	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/3 に近い黄褐色	SiL シルト質礫土	粒状	5	中	中	
	B2	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/4 暗褐色	SiL シルト質礫土	粒状	3	中	中	
C1	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒状	3	中	中	層が混じり	
RE019 竪穴遺構	A1	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	極小	5	中	密	層化物少量混じり
				2.5YR5/8 明赤褐色	礫土	粒状	少量			
	B1	10YR2/1 黒色	SiL シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	極小	2	中	密	層化物少量混じり
				5YR5/8 明赤褐色	礫土	粒状	少量			
C1	10YR3/3 暗褐色	SiL シルト質礫土	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	極小	10	中	密	砂質が強い	
			10YR3/4 暗褐色	SiL シルト質礫土	極小	—				
RE020 竪穴遺構	A1	—	—	—	—	—	—			
	B1	—	—	—	—	—	—			
RE021 竪穴遺構	A1	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒一小塊状	2	中	中	礫土粒少量混じり
				10YR3/3 暗褐色	SiL シルト質礫土	粒一小塊状	10			
	C1	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	粒一小塊状	2	中	密	
				10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒一小塊状	10			
				10YR1/2/1 黒色	SiL シルト質礫土	小塊状	1			
RE022 竪穴遺構	B1	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	粒状	3	中	中	礫土粒少量混じり
				10YR2/3 暗褐色	SiL シルト質礫土	粒一小塊状	10			
	C1	—	—	—	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	粒状	3		
					—	—	—	—		
遺構名	層名	主要土		含有土				硬軟	密度	その他
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)	状態	%			
RD540 土坑	A1	10YR2/1 黒色	SiL シルト質礫土	10YR3/4 暗褐色	SiL シルト質礫土	極小	3	中	中	
				10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	極小	10			
	C1	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	2.5YR5/8 明赤褐色	礫土	粒状	少量	中	中	礫少量混じり
				10YR2/1 黒色	SiL シルト質礫土	極小	15			
D1	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	極小	5	中	中	礫多量に混じり	
			10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	極小	1				

第11表 細谷地遺跡第33次調査 I区遺構土層観察表(3)

遺構名	層名	主要土		含有土		硬軟	密度	その他			
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)				状態	%	
RD541 土坑	A1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiC シルト質礫土	極小	1	中	密		
	A2	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiC シルト質礫土	極小	1	中	密		
	B1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiC シルト質礫土	極小	10~15	中	密		
	B2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	極小	3~5	中	密		
				10YR4/6 褐色	SiC シルト質礫土	極小	7~10				
	C1	10YR4/6 褐色	SiC シルト質礫土	10YR3/3 緑褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	5~7	中	中		
				10YR3/3 緑褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	3~5				
	D1	10YR3/3 緑褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiC シルト質礫土	極小	5~7	中	中	g1~5cm 0.5割に4	
	RD542 土坑	A1	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	極小	20	中		
		B1	10YR3/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	極小	2	中	中	
C1		10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	極小	2	中	密		
D1		10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	極小	30	中			
E1		10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	極小	1	中	密		
F1		10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	極小	10	中	中		
G1		10YR3/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	極小	25	中	粗		
A1		10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	極小	5	中	中		
B1		10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/4 緑褐色	SiL シルト質礫土	極小	10	中	中		
C1		10YR2/3 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/4 緑褐色	SiL シルト質礫土	極小	40	中	中		
RD543 土坑	D1	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/4 緑褐色	SiL シルト質礫土	極小	20	中	中	砂少量混じる	
	A1	10YR2/1 黒色	SiL シルト質礫土	10YR3/4 緑褐色	SiL シルト質礫土	極小	7	中	中		
	B1	10YR2/1 黒色	SiL シルト質礫土	10YR3/4 緑褐色	SiL シルト質礫土	極小	2	中	中		
	C1	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR2/1 黒色	SiL シルト質礫土	極小	10	中	中		
	D1	10YR2/1 黒色	SiL シルト質礫土	10YR3/4 緑褐色	SiL シルト質礫土	極小	7	中	中		
				10YR3/4 緑褐色	SiL シルト質礫土	極小	2				
	E1	10YR2/1 黒色	SiL シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	極小	15	中	中	砂少量混じる	
	RD545 陥穴	A1	10YR2/1 黒色	SiL シルト質礫土	10YR3/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	小~中	10	硬	密	
		B1	10YR2/1 黒色	SiL シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	極小~小	1	硬	密	
					10YR3/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	小~中	15			
B2		10YR2/1 黒色	SiL シルト質礫土	5YR5/8 明赤褐色	礫土	粒状	—	硬	密		
				10YR3/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	小~中	15				
B3		10YR2/1 黒色	SiL シルト質礫土	10YR3/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	小~中	15	中	密		
C1		10YR3/4 緑褐色	SiL シルト質礫土	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	極小~大	15	硬	密		
C2		10YR3/4 緑褐色	SiL シルト質礫土	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	極小~大	25	硬	密		
C3		10YR3/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	極小~大	20	中	中		
C4		10YR3/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	極小~中	10	中	中		
C5	10YR3/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	極小~小	15	中	中			
D1	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/3 緑褐色	SiL シルト質礫土	極小~大	20	中	中			
RD546 陥穴	D2	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	極小	5	中	中		
				10YR3/3 緑褐色	SiL シルト質礫土	極小~大	20				
	D3	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	極小~小	3	中	中		
				10YR3/3 緑褐色	SiL シルト質礫土	極小~大	15				
	E1	10YR3/1 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	極小~大	10	中	中		
				10YR3/3 緑褐色	SiL シルト質礫土	極小~大	10				
	E2	10YR3/1 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	極小~大	30	中	中		
	E3	10YR2/1 黒色	SiL シルト質礫土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	極小~小	25	中	中		
	F1	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	小~大	15	中	中		
	F2	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	小~大	30	中	中		
F3	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	小~大	40	中	中			
F4	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	小~大	20	中	中			
G1	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	極小~大	7	中	中			
RD547 陥穴	E1	10YR3/1 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	極小~大	30	中	中		
				10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	極小~小	25				
RD548 陥穴	F1	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	小~大	15	中	中		
				10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	小~大	30				
	F2	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	小~大	40	中	中		
	F3	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	小~大	20	中	中		
	F4	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	極小~大	7	中	中		
	RD549 陥穴	D1	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	10YR2/3 黒褐色	SiL シルト質礫土	極小	3	中	中	炭化物・砂少量混じる
					5YR6/8 橙褐色	礫土	粒状	少量			
		B1	10YR2/3 黒褐色	SiL シルト質礫土	灰白色	粉状パミス	—	多量	中	中	炭化物・砂少量混じる 十和田 a 火山灰
					10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	極小	3			
		C1	10YR2/3 黒褐色	SiL シルト質礫土	5YR5/8 明赤褐色	礫土	粒状	—	中	中	炭化物・砂少量混じる 十和田 a 火山灰
灰白色					粉状パミス	—	少量				
D1		10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	極小	2	中	中	炭化物・砂少量混じる	
				5YR5/8 明赤褐色	礫土	粒状	—				
D2		10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	10YR2/3 黒褐色	SiL シルト質礫土	極小	3	中	中	砂少量混じる	
D3		10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	10YR2/3 黒褐色	SiL シルト質礫土	極小	15	中	中	砂多量に混じる	
RD550 溝跡	A1	10YR2/3 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/4 緑褐色	SiL シルト質礫土	極小	3	中	中	炭化物・砂少量混じる	
				10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	極小	3				
	B1	10YR2/3 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	極小	3	中	中	炭化物・砂少量混じる 十和田 a 火山灰	
				5YR5/8 明赤褐色	礫土	粒状	—				
	C1	10YR2/3 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	極小	2	中	中	炭化物・砂少量混じる	
				5YR5/8 明赤褐色	礫土	粒状	—				
	D1	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	10YR2/3 黒褐色	SiL シルト質礫土	極小	3	中	中	砂少量混じる	
	D2	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	10YR2/3 黒褐色	SiL シルト質礫土	極小	15	中	中	砂多量に混じる	
	RD551 溝跡	A1	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/4 緑褐色	SiL シルト質礫土	極小	3	中	中	
					10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	極小	3			
B1		10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	極小	15	中	中		
C1		10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	小~大	25	中	密		

第12表 細谷地遺跡第33次調査Ⅱ区遺構土層観察表(1)

遺構名	層名	主層土		含有土		硬軟	貫入	その他				
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)				状態	%		
RA229 壁穴遺物跡	A1	7.5YR2/1 黒色	SiL シルト質礫土	10YR2/1 黒色	SiL シルト質礫土	極小	7~10	中	中	炭化物少量混じる		
	A2	10YR2/1 黒色	SiL シルト質礫土	7.5YR2/1 黒色	SiL シルト質礫土	極小	10~15	中	中	中程度少量混じる		
	B1	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	7.5YR2/1 黒色	SiL シルト質礫土	極小	25~30	軟~中	中	粗	小粒少量混じる 十和田 a 火山灰	
				灰白色	粒状バミス	—	5~7					
	B2	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	7.5YR2/1 黒色	SiL シルト質礫土	極小	7~10	軟~中	中	粗	中程度少量混じる 十和田 a 火山灰	
				灰白色	粒状バミス	—	微量					
	C1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
D1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
RA230 壁穴遺物跡	A1	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR2/1 黒色	SiL シルト質礫土	極小	3~5	中	中	炭化物少量混じる		
				10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	極小	1					極少量混じる 十和田 a 火山灰
				10YR8/3 濃黄褐色	粒状バミス	—	1					
	A2	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/4 暗褐色	SiL シルト質礫土	極小	1	中	中	炭化物少量混じる 十和田 a 火山灰		
				10YR8/3 濃黄褐色	粒状バミス	—	1					
	B1	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	5YR5/6 黄褐色	礫土	粒状	少量					
				10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	極小	1~2	中	中			
	C1	10YR1/7 1 黒色	SiL シルト質礫土	10YR2/1 黒色	SiL シルト質礫土	極小	20	中	密			
				10YR3/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	極小	2~3					
				10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	極小	1					
	D1	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	極小	1	中	中	炭化物・極少量混じる		
	D2	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR3/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	極小	10~15	中	中	炭化物・極少量混じる		
				10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	極小	2					
	D3	10YR3/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	極小	3	中	中	極少量混じる		
				10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	極小	1					
	D4	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	極小	25	中	粗			
	E1	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	10YR2/2 黒褐色	SiL シルト質礫土	極小	25~30	中	中	炭化物・極少量混じる		
				10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	極小	7~10					
	J1	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	10YR2/2 黒褐色	SiC シルト質礫土	—	1~3	軟~中	中	粗	カマド層土	
	J2	10YR2/2 黒褐色	SiC シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	3~5	中	中	中	カマド層土	
	J3	10YR2/3 黒褐色	SiC シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	20~25	軟~中	中	粗	カマド層土	
	J4	10YR2/2 黒褐色	SiC シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	7~10	軟~中	中	粗	カマド層土	
	J5	10YR3/1 黒褐色	SiC シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	10~15	軟~中	中	粗	炭化物混入する カマド層土	
	J6	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	10YR3/3 暗褐色	SiC シルト質礫土	—	1	軟	粗	粗	煙灰と炭質土が 混入する	
	J7	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	10YR3/3 暗褐色	SiC シルト質礫土	—	10~15	軟~中	中	粗	カマド層土	
	J8	10YR4/4 褐色	SiC シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	30~40	軟	粗	粗	カマド層土	
	J9	10YR3/3 暗褐色	SiC シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	1	軟	粗	粗	カマド層土	
J10	10YR2/3 黒褐色	SiC シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	1~3	中	中	中	カマド層土		
J11	10YR4/4 褐色	SiC シルト質礫土	10YR2/3 黒褐色	SiC シルト質礫土	—	15~20	軟~中	中	粗	カマド層土		
J12	10YR3/4 暗褐色	SiC シルト質礫土	2.5YR4/6 赤褐色	礫土	—	1	中	中	中	炭化物少量混じる カマド層土		
J13	10YR4/4 褐色	SiC シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	1	中	中	中	炭化物少量混じる カマド層土		
			2.5YR4/6 赤褐色	礫土	—	3~5						
J14	2.5YR2/4 暗赤褐色	礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	1~3	中	中	中	カマド層土		
J15	10YR4/4 褐色	SiC シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	1	中	中	中	炭化物少量混じる カマド層土		
			10YR3/4 暗褐色	SiC シルト質礫土	—	5~7						
J16	10YR2/3 黒褐色	SiC シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	1	中	中	中	カマド層土		
J17	10YR3/3 黒褐色	SiC シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	1	中	中	中	炭化物少量混じる カマド層土		
			2.5YR3/4 暗赤褐色	礫土	—	1						
J18	10YR4/4 褐色	SiC シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	3~5	軟~中	中	粗	炭化物少量混じる カマド層土		
			2.5YR4/6 赤褐色	礫土	—	3~5						
			10YR4/4 褐色	SiC シルト質礫土	—	1~3						
J19	2.5YR3/3 暗赤褐色	礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	1	軟~中	中	粗	炭化物少量混じる カマド層土		
			10YR4/4 褐色	SiC シルト質礫土	—	1~3						
			2.5YR4/6 赤褐色	礫土	小塊状	20~25						
K1	10YR3/4 暗褐色	SiC シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	5~7	中	中	炭化物少量混じる カマド層土			
K2	10YR4/4 褐色	SiC シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	15~20	中	中	炭化物少量混じる カマド層土			
K3	10YR4/6 褐色	SiC シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	15~20	中	中	中	炭化物少量混じる カマド層土		
K4	10YR3/3 暗褐色	SiC シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	7~10	中	中	中	炭化物少量混じる カマド層土		
K5	2.5YR3/3 暗赤褐色	礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	5~7	中	中	中	炭化物少量混じる カマド層土		
L1	10YR4/6 褐色	SiC シルト質礫土	10YR4/4 褐色	SiC シルト質礫土	—	15~20	中	中	中	炭化物少量混じる カマド層土		
L2	10YR4/4 褐色	SiC シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	10~15	中	中	中	炭化物少量混じる カマド層土		
L3	10YR4/6 褐色	SiC シルト質礫土	10YR4/4 褐色	SiC シルト質礫土	—	5~7	中	中	中	炭化物少量混じる カマド層土		
L4	10YR4/4 褐色	SiC シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	15~20	中	中	中	炭化物少量混じる カマド層土		

第13表 細谷地遺跡第33次調査Ⅱ区遺構土層観察表(2)

遺構名	層名	主層土		含有土		硬軟	密度	その他		
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)				状態	%
RA231 竪穴建物跡	A1	10YR2/2 黒褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	1	軟~中	粗~中	
	A2	10YR2/2 黒褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIC シルト質礫土	—	1	軟~中	粗~中	
	B1	10YR2/1 黒色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	5~7	中~硬	中~密	
	C1	10YR3/3 暗褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	10~15	中~硬	中~密	
	J1	10YR3/4 暗褐色	SICL シルト質礫層土						中~硬	中~密
	J2	10YR2/2 黒褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	3~5	中	中	カマド遺構土
	J3	10YR3/2 黒褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	7~10	中	中	カマド遺構土
	J4	10YR5/6 黄褐色	SICL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SICL シルト質礫層土	—	5~7	中~硬	中~密	カマド遺構土
	J5	10YR2/3 暗褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	3~5	中	中	カマド遺構土
	J6	10YR3/4 暗褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	7~10	中	中	カマド遺構土
	J7	10YR3/2 黒褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	1~3	中	中	カマド遺構土
	J8	10YR3/4 暗褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SICL シルト質礫層土	—	20~25	中	中	カマド遺構土
J9	10YR2/2 黒褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	3~5	軟~中	粗~中	カマド遺構土	
J10	10YR3/4 暗褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	10~15	中	中	カマド遺構土	
J11	10YR4/4 褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	10~15	中	中	カマド遺構土	
J12	10YR3/3 暗褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	7~10	軟~中	粗~中	カマド遺構土	
				5YR3/6 暗赤褐色	礫土	粒状	1~3			
				10YR6/6 暗黄褐色	SIL シルト質礫土	—	1~3	中	中	カマド遺構土
				2.5YR5/8 暗赤褐色	礫土	粒状	少量			
				10YR2/1 黒色	SIL シルト質礫土	極小	20	硬	中	
				10YR6/6 暗黄褐色	SIL シルト質礫土	極小	1			
				10YR2/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	極小	30	中	中	
				10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	極小	5			
				10YR2/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	極小	25	中	中	
				10YR3/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	極小	25	中	中	
				10YR2/1 黒色	SICL シルト質礫層土	粒状	1	中~密	密	
				10YR3/1 黒褐色	SICL シルト質礫層土	粒状	1	中~密	密	
				10YR3/1 黒褐色	SICL シルト質礫層土	粒状	1~3	中~密	密	
				10YR3/2 黒褐色	SICL シルト質礫層土	粒状	7~10	中	中	
				10YR2/2 黒褐色	SICL シルト質礫層土	φ 1mm	1~3	軟~中	中	
				10YR3/3 暗褐色	SICL シルト質礫層土	φ 1mm	15~20	軟~中	中	
				10YR3/2 暗褐色	SICL シルト質礫層土	φ 1mm	3~5	軟~中	中	
				10YR3/2 暗褐色	SICL シルト質礫層土	φ 1mm	7~10	軟~中	中	
				10YR4/4 褐色	SICL シルト質礫層土	φ 1mm	15~20	軟~中	粗~中	
									炭化物少量混じる	
									炭化物微量混じる	

第14表 細谷地遺跡第33次調査Ⅲ区遺構土層観察表

遺構名	層名	主層土		含有土		硬軟	密度	その他	
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)				状態
RD550 土坑	A1	10YR2/2 黒褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	1	中~硬	中~密
	A2	10YR2/3 暗褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	1	中~硬	中~密
	B1	10YR3/4 暗褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	3~5	中	密
RD551 土坑	C1	10YR4/4 褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	10~15	軟~中	粗~中
	A1	10YR2/2 黒褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	1	軟~中	粗~中
	A2	10YR2/2 黒褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	3~5	軟~中	粗~中
	A3	10YR2/2 黒褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	1~3	軟~中	粗~中
	B1	10YR3/3 暗褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	7~10	中	中
	B2	10YR3/3 暗褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	15~20	中	中
C1	10YR2/2 黒褐色	SICL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	7~10	中	中	

第15表 細谷地遺跡第34次調査 I区遺構土層観察表(1)

遺構名	層名	主要土		含有土		硬軟	貫度	その他		
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)				状態	%
RA232 聖穴遺構跡①	A1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	-	1~3	中	中	
	B1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	ブロック状	5~7	中	中	
	C1	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	-	10~15	中	中	
	D1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	-	5~7	軟~中	中	中
				2.5YR4/6 赤褐色	礫土	-	1~3			
	D2	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	-	3~5	軟~中	中	中
	E1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	ブロック状	10~15	軟~中	中	中
	E2	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	-	3~5	軟~中	中	中
	J1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	-	15~20	中	中	カマド基層土
				10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	-	7			
				10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	-	5~7			
	J2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	-	7~10	中	中	カマド基層土
				5YR5/6 明赤褐色	礫土	-	1			
	J3	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	-	7	中	中	カマド基層土
				7.5YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	-	1			
	J4	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	7.5YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	-	5	中	中	カマド基層土
				10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	-	3			
	J5	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	-	7~10	中	中	カマド基層土
				10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	-	5			
				5YR3/6 暗赤褐色	礫土	-	1~2			
	J6	7.5YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	7.5YR5/6 明赤褐色	SiCL シルト質礫層土	-	3	中	中	カマド基層土
				10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	-	1			
	J7	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	-	10~15	中	中	カマド基層土
				7.5YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	-	2			
	J8	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	-	7~10	中	中	カマド基層土
				5YR5/6 明赤褐色	礫土	-	25~30			
	J9	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	-	15	中	中	カマド基層土
				5YR5/6 明赤褐色	礫土	-	10~15			
	J10	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	-	5	中	中	カマド基層土
				5YR5/6 明赤褐色	礫土	-	5~7			
	J11	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	-	7~10	中	中	カマド基層土
	J12	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	-	7	中	中	カマド基層土
	J13	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	-	1~2	中	中	カマド基層土
	J14	7.5YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	ブロック状	-	軟~中	中	カマド基層土
J15	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	7.5YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	-	3	中	中	カマド基層土	
			5YR4/6 赤褐色	礫土	-	1				
			10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	粒状	-				1
J16	7.5YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	-	10	中	中	カマド基層土	
			10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	-	1				
J17	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	7.5YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	-	3~5	中	中	カマド基層土	
			10YR6/6 明黄褐色	SiCL シルト質礫層土	-	0.5				
			10YR1.7/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	-	0.5				
J18	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	-	3	中	中	カマド基層土	
			10YR1.7/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	-	1				
J19	7.5YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	5YR5/6 明赤褐色	礫土	-	10	軟~中	中	カマド基層土	
			10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	-	1				
J20	7.5YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	-	5~7	中	中	カマド基層土	
J21	7.5YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	-	5~7	中	中	カマド基層土	
J22	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	7.5YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	-	3	中	中	カマド基層土	
J23	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	-	3	中	中	カマド基層土	
J24	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	-	10~15	中	中	カマド基層土	
J25	10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	-	3~5	中	中	カマド基層土	
J26	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	-	15~20	中	中	カマド基層土	
			10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	-	5				
			5YR4/6 赤褐色	礫土	-	5				
J27	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	-	7~10	中	中	カマド基層土	
			7.5YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	-	3				
			5YR5/6 明赤褐色	SiCL シルト質礫層土	-	3				
			7.5YR5/6 明赤褐色	SiCL シルト質礫層土	-	3				
J28	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	7.5YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	-	7~10	軟~中	中	カマド基層土	
			10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	-	3				
J29	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	-	3~5	中	中	カマド基層土	
			10YR4/3 近い黄褐色	SiCL シルト質礫層土	-	-				
J30	7.5YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	5YR5/6 明赤褐色	礫土	-	10~15	軟~中	中	カマド基層土	
			10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	-	1~2				

第16表 細谷地遺跡第34次調査 I区遺構土層観察表(2)

遺構名	層名	主要土		含有土		硬軟	密度	その他		
		土色 (JIS)	土性 (階号)	土色 (JIS)	土性 (階号)				状態	%
RA232 竪穴遺物跡①	K1	5YR4/8 赤褐色	粘土	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	2-3	中	中～密	カマド礫層土
	K2	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	2-3	中	中～密	カマド礫層土
	K3	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2-3	中	中～密	カマド礫層土
貯蔵穴 (p4)	A1	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	20-25	中	粗～中	
				10YR1/7/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	10-15			
				5YR3/6 緑赤褐色	粘土	粒状	少量			
				5YR6/6 橙色	粘土	粒状	混じる			
	A2	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	10-15	中	粗～中	
				5YR3/6 緑赤褐色	粘土	粒状	少量			
	B	7.5YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7-10	中	中	
				10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	5-7			
				5YR3/6 緑赤褐色	粘土	粒状	多量			
				5YR4/3 におい赤褐色	粘土	粒状	混じる			
	C	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	7.5YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	15-20	中	中	炭化物・糠 混じる
				10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2-3			
				2.5YR4/8 赤褐色	粘土	粒状	混じる			
				5YR4/1 褐色	粘土	粒状	混じる			
				10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2-3			
RA233 竪穴遺物跡②	A1	10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2-3	硬	密	
	B1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	30-40	中	中	
	B2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	15-20	中	中	粘土粒少量混じる
	C1	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	20-25	中	中	炭化物粒混じる
	D1	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	5-7	中	中～密	
	D2	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	2-3	中	中～密	
	J1	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	—	10-15	中	中	粘土粒混じる。 カマド礫層土
				10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1			
	J2	7.5YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	10-15	中	中	粘土粒少量に混じる
				10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	20-25			
	J4	7.5YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	7.5YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	15-20	中	中	粘土粒少量混じる カマド礫層土
				10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1			
	J5	7.5YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	7.5YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	10-15	—	—	粘土粒少量に混 じる。カマド礫 層土
				10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1-2			
				10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1			
				10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1			
	J6	7.5YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	7.5YR4/1 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	20-25	中	中	粘土粒少量混じる カマド礫層土
10YR2/2 黒褐色				SiCL シルト質礫層土	—	1				
J7	7.5YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR1/7/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	1	軟～中	中	カマド礫層土	
J8	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7-10	軟～中	中	カマド礫層土	
J9	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7-10	中	中	カマド礫層土	
L1	—	—	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2-3	中	中	床礫層土	
			10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2-3				
RA234 竪穴遺物跡③	A1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	3-5	中	中	
				10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	小塊状	1			
	B1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	10-15	中	中	
				10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	5-7			
	C1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	10-15	中	中	粘土粒少量混じる
				10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	極小	2-3			
				10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	極小	2-3			
	D1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	極小	3-5	中	中	粘土粒混じる
	E1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7-10	中	中～密	
	J1	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	5-7	中	中	カマド礫層土
	J2	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	ブロック状	10-15	中	中	カマド礫層土
	J3	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7-10	中	中	カマド礫層土
	J4	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	7.5YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	10-15	中	中	カマド礫層土
				10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	5-7			
	J5	7.5YR3/3 暗褐色	SiL シルト質礫土	7.5YR3/4 暗褐色	SiL シルト質礫土	—	15-20	中	中	カマド礫層土
	J6	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	10-15	中	中	カマド礫層土
				10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	10-15			
J7	—	—	—	—	—	—	—	—	カマド礫層土	
J8	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	5-7	中	中	粘土粒混じる。 カマド礫層土	
			7.5YR2/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2-3				
J9	7.5YR3/3 暗褐色	SiL シルト質礫土	7.5YR3/3 暗褐色	SiL シルト質礫土	—	5-10	中	中	カマド礫層土	
			10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	1-2				
J10	7.5YR3/4 暗褐色	SiL シルト質礫土	7.5YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	—	7-10	中	中	炭化物少量混じる	

第17表 細谷地遺跡第34次調査 I区遺構土層観察表(3)

遺構名	層名	主要土		含有土		硬軟	密度	その他			
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)				状態	%	
RA234 壁状遺構跡	K1	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	1~2	中	中	焼土粒散らばる。カマド遺構土	
	K2	7.5YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	7.5YR4/6 褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	25~30	中	中	焼土粒散らばる。カマド遺構土	
	K3	7.5YR4/4 褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	1~2	中	中	中	カマド遺構土
				7.5YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	20~25				
K4	7.5YR4/4 褐色	SiCL シルト質硬礫土	5YR3/6 暗赤褐色	5YR3/6 暗赤褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	5~7	中	中	中	焼土粒散らばる。カマド遺構土
				10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	1				
RA235 壁状遺構跡	A1	7.5YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質硬礫土	極小	10~15	中~硬	中~密	焼土粒散らばる	
	B1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質硬礫土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質硬礫土	極小	3~5	中~硬	中~密	焼土粒散らばる	
	C1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質硬礫土	極小	20~25	中~硬	中~密	焼土粒散らばる	
遺構名	層名	主要土	含有土		硬軟	密度	その他				
RE023 壁状遺構跡	A1	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	25~30	中~硬	中~密		
				10YR4/6 褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	1				
	A2	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	15~20	中~硬	中~密		
				10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	3~5				
B1	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	20~25	中~硬	中~密			
				10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	10~15				
遺構名	層名	主要土	含有土		硬軟	密度	その他				
RD552 土坑	A1	10YR1/1 黒色	SiCL シルト質硬礫土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質硬礫土	極小	5~7	中	中	焼土粒散らばる	
	B1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質硬礫土	10YR5/4 近い黄褐色	SiCL シルト質硬礫土	極小	2~3	中	中	焼土粒散らばる	
	B2	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質硬礫土	10YR5/4 近い黄褐色	SiCL シルト質硬礫土	極小	5~7	中	中	焼土粒散らばる。炭化植物片散らばる	
	C1	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	極小	7~10	中	中~密	焼土塊多量に混じる	
	D1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質硬礫土	10YR6/6 明黄褐色	SiCL シルト質硬礫土	小塊状	2~3				
	RD554 土坑	A1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質硬礫土	極小	25~30	中	中	
		B1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質硬礫土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	1~2	中	中	
10YR4/6 褐色					SiCL シルト質硬礫土	-	1				
C1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質硬礫土	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	5~7	中	中~中			
				10YR4/6 褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	2~3				
				10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	3~5	中~中	中		
				10YR4/6 褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	1~2				
RD556 土坑	A1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質硬礫土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	1~2	中~硬	中~密		
A2	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質硬礫土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	7~10	中~硬	中~密			
B1	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質硬礫土	-	7~10	中~硬	中~密			
RD559 土坑	A1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質硬礫土	-	1~2	中~硬	中~密		
B1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	7~10	中~硬	中~密			
C1	10YR4/4 褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	1~2	中~硬	密			
				7.5YR4/6 褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	1				
RD563 土坑	A1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質硬礫土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	1	中	中~中		
A2	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質硬礫土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	1	中	中~中			
				10YR4/6 褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	1				
B1	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	30~35	中	中~中			
B2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	5~7	中	中~中			
C1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	25~30	中	中~中			
D1	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	30~35	中	中			
遺構名	層名	主要土	含有土		硬軟	密度	その他				
RD553 陥穴	A1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	1~2	中~硬	中~密		
	A2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR4/4 褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	3~5	中~硬	中~密		
				10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	1~2				
	B1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	3~5	中~硬	中~密		
				10YR4/6 褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	1~2				
RD555 陥穴	A1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質硬礫土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	1~2	中~硬	中~密		
A2	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質硬礫土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	5~7	中~硬	中~密			
B1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	15~20	中	中~中			
B2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	10~15	中	中			
C1	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質硬礫土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	15~20	中	中			
				10YR4/6 褐色	SiCL シルト質硬礫土	-	2~3				

第18表 細谷地遺跡第34次調査 I区遺構土層観察表(4)

遺構名	層名	主要土		含有土		状態	%	硬軟	密度	その他	
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)						
RD557 堀シ穴	A1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	5~7	中一硬	中		
				10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3~5				
	A2	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3~5	中	中		
				10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1~2				
	B1	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/2 灰黄褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3~5	中一硬	中		
				10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2~3				
	C1	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR6/0 明黄褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1	中	中	中	中
				10YR5/0 黄褐色	SiCL 砂質礫層土	—	2~3				
	D1	10YR6/0 明黄褐色	SiCL 砂質礫層土	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	5~7	中一硬	中	中	中
				5YR5/0 明赤褐色	SiCL 砂質礫層土	—	1~2				
	E1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR6/0 明黄褐色	SiCL 砂質礫層土	—	1	軟一中	中		
				5YR5/0 明赤褐色	SiCL 砂質礫層土	—	1				
E2	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR6/0 明黄褐色	SiCL 砂質礫層土	—	7~10	中	中			
			10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3~5					
RD558 堀シ穴	A1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2	中	中	中	中
				10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7~10				
	B1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3~5	中	中		
				10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7				
	D1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	2	中	中		
				10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	5				
	E1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2	中	中		
				10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3				
	F1	10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3	中	中		
				10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3				
	G1	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	1	中	中		
				10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1				
H1	10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1	軟一中	中	中	中	
			10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	5~7					
RD560 堀シ穴	A1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2	中	中	中	中
				10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7				
	B1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3	中	中	中	中
				10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7				
	C1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3~5	中	中		
				10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1				
	D1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7	中	中		
				10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1				
	E1	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	10~15	中	中		
				10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	5				
	F1	10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	10	軟一中	中	中	中
				10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	5				
G1	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1	軟一中	中	中	中	
			10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1					
RD561 堀シ穴	A1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1	軟一中	中	中	中
				10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2~3				
	A2	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3~5	中	中	中	中
				10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7~10				
	B1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7~10	中	中		
				10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	20~25				
	B2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2~3	中	中		
				10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2~3				
	C1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2~3	中	中		
				10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	5~7				
	D1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7~10	中	中		
				10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1				
E1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	15~20	軟一中	中	中	中	
			10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2~3					
RD562 堀シ穴	A1	10YR1/1 1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2~3	中	中	中	中
				10YR1/1 1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	15~20				
	A2	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR1/1 1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	15~20	中	中	中	中
				10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	10~15				
	B1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	5~7	中	中		
				10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	15~20				
	C1	10YR1/1 1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	10~15	中	中		
				10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1~2				
	C2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3~5	中	中		
				10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	20~25				
	D1	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3~5	中	中		
				10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	20~25				
E1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3~5	中	中			
			10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	20~25					
E2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7~10	中	中	中	中	
			10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	10~15					
E3	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7~10	中	中	中	中	
			10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	10~15					
E4	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7~10	軟一中	中	中	中	
			10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	10~15					
F1	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7~10	軟一中	中	中	中	
			10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	10~15					
G1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7~10	軟一中	中	中	中	
			10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7~10					
G2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7~10	軟一中	中	中	中	
			10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1~2					
H1	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1~2	軟一中	中	中	中	
			10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1~2					

第19表 細谷地遺跡第34次調査Ⅰ区遺構土層観察表(5)

遺構名	層名	主要土		含有土				硬軟	密度	その他
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)	状態	%			
RD564 陥し穴	A1	10YR1.7/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	15~20	中	中	
				10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3~5			
	A2	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	15~20	中	中	
				10YR1.7/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	10~15			
				10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2~3			
	B1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	20~25	中	中	
				10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	—	1~2			
	C1	10YR1.7/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7~10	中	中	
				10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1			
				10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	—	1			
	C2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7~10	中	中	
				10YR1.7/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	1			
	C3	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	5~7	中	弱~中	
10YR3/4 暗褐色				SiCL シルト質礫層土	—	10~15				
C4	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	10~15	中	中		
			10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	—	3~5				
D1	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	10YR1.7/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	3~5	中	中~密		
			10YR6/6 明黄褐色	SiL シルト質礫土	—	3~5				
遺構名	層名	主要土		含有土				硬軟	密度	その他
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)	状態	%			
RG098 溝跡	A1	10YR3/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1	中~硬	密	
	A2	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7~15	中~硬	密	
	B1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	10~15	中	密	
	C1	10YR3/4 暗褐色	SiL シルト質礫土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	30~40	中	中~密	
	C2	10YR3/4 暗褐色	SiL シルト質礫土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	10~25	中	中~密	

第20表 細谷地遺跡第34次調査Ⅱ区遺構土層観察表(1)

遺構名	層名	主要土		含有土				硬軟	密度	その他	
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)	状態	%				
RD565 土坑	A1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/8 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1~3	中~硬	密		
	A2	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/8 黄褐色	SiL シルト質礫土	—	5~7	中~硬	密		
	B1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/8 黄褐色	SiL シルト質礫土	—	7~10	中	中~密		
	B2	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/8 黄褐色	SiL シルト質礫土	—	10~15	中	中		
遺構名	層名	主要土		含有土				硬軟	密度	その他	
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)	状態	%				
RG091 大溝跡	A1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	粒~小塊状	10	中~硬	密	十和田 a 次山段	
				灰白色	—	粒状パミス	5				
	A2	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	7	中~硬	密		
				灰白色	—	粒状パミス	20				
	B1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiL シルト質礫土	粒~小塊状	5	硬	密		
	B2	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/3 に近い黄褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	15	硬	密		砂が少量混じる
	C1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫土	粒~粒状	15	硬	密		
	D1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR6/4 に近い黄褐色	SiL シルト質礫土	塊状	30	中	中		
	E1	10YR5/6 黄褐色	SL 砂礫土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	塊状	15	中	中~密		
	E2	10YR5/6 黄褐色	SL 砂礫土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	粒状	3	中	密		
	F1	10YR3/3 暗褐色	S 砂土	10YR5/4 に近い黄褐色	S 砂土	粒状	7	中	中		砂層
	G1	10YR3/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/4 に近い黄褐色	SiL シルト質礫土	粒~小塊状	15	中	密		砂層が多量に混じる
	H1	10YR5/3 に近い黄褐色	S 砂土	10YR5/6 黄褐色	SiL 砂礫土	粒~塊状	20	中	中		
10YR3/2 黒褐色				SiCL シルト質礫層土	小塊状	5					
H2	—	—	—	—	—	—	—	—			
II	—	—	—	—	—	—	—	—			
RG099 溝跡	A1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	1	中	中		
	B1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	極小	3	中	中		
	B2	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	極小~小粒状	7~10	中	弱~中		
RG100 溝跡	A1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	7~10	中	中~密		

第21表 細谷地遺跡第34次調査Ⅱ区遺構土層観察表(2)

遺構名	層名	主要土		含有土		硬軟	湿度	その他		
		主色 (JIS)	土性 (略号)	主色 (JIS)	土性 (略号)				状態	%
RA209 竪穴遺物層	A1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色 10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土 SiCL シルト質礫層土	極小 極小~小塊状	1 1	中	中~密	
	A2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/1 黒色 10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土 SiCL シルト質礫層土	極小 極小	5~7 1	中	中~密	
	B1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	5~7	中	中	
	C1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	2~3	中	中	炭化物微量混じる
	C2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	1	中	中	
	C3	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	7~10	中	中	
	D1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	5~7	中	中	炭化物混じる
	D2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	7.5YR2/3 暗暗褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	7~10	中	中	炭化物混じる
	D3	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色 10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土 SiCL シルト質礫層土	極小	15~20 3~5	中	中	炭化物混じる
	E1	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色 10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土 SiCL シルト質礫層土	極小	20~25 1	中	中	炭化物少量混じる
	E2	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	25~30	中	中	炭化物少量混じる
	E3	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	20~25	中	中	炭化物少量混じる
	F1	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	15~20	中	中	炭化物粒混じる
	J1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	20~25	中	中	粘土粒少量混じる
	J2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	1	中	中	粘土粒少量混じる 炭化物少量混じる
	J3	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	3~5	中	中	粘土粒少量混じる 炭化物少量混じる
	J4	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色 10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土 SiCL シルト質礫層土	極小	3~5 7~10	中	中	
	J5	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	極小~極大	1	中	中	
	J6	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	J7	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	7~10	中	中	粘土粒少量混じる
	J8	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色 10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土 SiCL シルト質礫層土	極小	7~10 7~10	中	中	炭化物微量混じる
	J9	10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色 7.5YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土 SiCL シルト質礫層土	—	7~10 —	中	中	
	J10	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	2~3	中	中	
	J11	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色 10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土 SiCL シルト質礫層土	極小	10~15 7~10	中	中	
	J12	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色 10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土 SiCL シルト質礫層土	極小	10~15 10	中	中	
	J13	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色 10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土 SiCL シルト質礫層土	極小	7~10 10~15	中	中	
	J14	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/3 黒褐色 10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土 SiCL シルト質礫層土	極小	10~15 2~3	中	中	粘土粒少量混じる
	J15	7.5YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	7~10	中	中	粘土粒少量混じる
	J16	10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	15~20	中	中	炭化物少量混じる
	J17	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	3	中	中	
	J18	10YR5/6 明黄褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色 10YR4/6 褐色 10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土 SL 砂礫土 SiCL シルト質礫層土	— — 極小	5~7 3~5 3	中	中	
	J19	10YR5/6 明黄褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	3	中	中	
	J20	7.5YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	1	中	中	粘土粒少量混じる
	J21	7.5YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	—	—	—	中	中	粘土粒少量混じる
	J22	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色 10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土 SiCL シルト質礫層土	極小	3~5 3	中	中	
	J23	10YR5/6 明黄褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	3~5	中	中	
	J24	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色 10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土 SiCL シルト質礫層土	極小	10~15 2~3	中	中	粘土粒少量混じる
	J25	7.5YR3/2 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	1~2	中	中	粘土粒少量混じる
	J26	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	7.5YR3/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	25~30	中	中	粘土粒少量混じる
	J27	7.5YR3/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色 10YR1/7.1 黒色	SiCL シルト質礫層土 SiCL シルト質礫層土	極小 —	3~5 点在	中	中	粘土粒少量混じる
	J28	10YR3/1 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2	中	中	
	J29	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	—	5~7	中	中	
	J30	10YR4/6 褐色	SL 砂礫土、礫	—	—	—	—	中	中	中
	J31	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SL 砂礫土	極小	点在	中	中	
J32	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色 7.5YR3/4 褐色	SiCL シルト質礫層土 SiCL シルト質礫層土	極小	5~7 —	中	中	粘土粒少量混じる	
J33	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
J34	10YR5/6 明黄褐色	礫	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3	中	中		

第22表 細谷地遺跡第34次調査Ⅱ区遺構土層観察表(3)

遺構名	層名	主壁土		倉倉土		硬軟	貫入	その他		
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)				状態	%
RA224 型穴遺物跡	A1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR6/6 黄褐色	粉状/ヒス	—	3-5	中	中	十和田 a 火山灰 礫少量混じる
				10YR7/8 黄褐色	粉状/ヒス	—	1			
	A2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR6/6 黄褐色	粉状/ヒス	—	1	中	中	十和田 a 火山灰 礫少量混じる
	A3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	B1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	7.5YR5/8 明褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	1	中	中	礫少量混じる
	C1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	3	中	中	礫少量混じる
				10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	極小	2			
	D1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR7/8 黄褐色	SIL 砂礫土	極小	2	中	中	礫少量混じる
				10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	10			
	J1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	5YR8/8 暗色	SiCL シルト質礫層土	極小	20-30	中	中	礫少量混じる、 カマド礫層土
				10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	極小	10-15			
	J2	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	5YR8/8 暗色	SiCL シルト質礫層土	極小	15	中	中	カマド礫層土
	J3	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	7.5YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	15	中	中	砂少量混じる、 カマド礫層土
				5YR6/8 暗色	SiCL シルト質礫層土	極小	10-15			
	J4	7.5YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/2 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	15	中	中	カマド礫層土
	J5	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR6/8 明褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	1	中	中	カマド礫層土
	J6	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/3 に近い黄褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	1	中	中	カマド礫層土
	J7	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	3-5	中	中	カマド礫層土
				10YR6/6 明褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	1			
	J8	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	5-7	中	中	カマド礫層土
10YR6/6 明褐色				SiCL シルト質礫層土	極小	1				
J9	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	7-10	中	中	カマド礫層土	
			10YR6/6 明褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	1				
J10	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	10-15	中	中	カマド礫層土	
			10YR6/6 明褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	1				
J11	10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	10-15	軟	中	カマド礫層土	
			10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	1				
J12	10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	10-25	中	中	カマド礫層土	
			10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	1				
K1	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	2-3	中	中	焼土粒少量混じる、 カマド礫層土 焼土粒少量混じる、 礫混じる、 カマド礫層土	
K2	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	極小	3-5	中	中	—	
K3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
K4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
K5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
RA236 型穴遺物跡	A1	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR6/6 明褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1	中	弱~中	十和田 a 火山灰
				灰白色	粉状/ヒス	塊状	7-10			
	A2	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR6/6 明褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1	軟~中	中	十和田 a 火山灰
				灰白色	粉状/ヒス	塊状	15-25			
	B1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/8 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7-10	中	中	十和田 a 火山灰
				灰白色	粉状/ヒス	—	3			
	B2	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR6/8 明褐色	SiCL シルト質礫層土	塊~塊状	15-20	中	中	—
	C1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR6/6 明褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3-5	中	中	—
	D1	10YR4/3 に近い黄褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	—	20-25	中	中	—
	J1	5YR4/4 赤褐色	SiCL シルト質礫層土	7.5YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3-5	中	中	カマド礫層土
				5YR5/8 明褐色	SCL 砂質礫層土	—	1			
	J2	7.5YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	7.5YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3-5	中	中	カマド礫層土
				7.5YR5/6 明褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1-2			
	J3	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1-2	中	弱~中	カマド礫層土
				10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3			
	J4	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1-2	中	中	カマド礫層土
				10YR6/8 明褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1			
	J5	7.5YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	7.5YR5/6 明褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3-5	中	中	カマド礫層土
	J6	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3-5	中	中~硬	カマド礫層土
				10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3			
J7	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/8 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1	中	中~硬	カマド礫層土	
			10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1				
J8	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3	中	中~硬	カマド礫層土	
			10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2				
J9	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	7.5YR5/8 明褐色	SiCL シルト質礫層土	—	5	中	弱~中	灰化物質混入する、 カマド礫層土	
			5YR4/4 に近い赤褐色	SiCL シルト質礫層土	—	5-7				
L1	7.5YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2-3	中	中	床礫層土	
			10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1				
L2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7-10	中	中	床礫層土	

第23表 細谷地遺跡第34次調査Ⅲ区遺構土層観察表(1)

遺構名	層名	主質土		含有土				硬軟	密度	その他	
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)	状態	%				
RA237 型穴遺物跡	A1	10YR3/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/8 黄褐色	SCL 砂質礫層土	—	2~3	軟~中	中		
		10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	5~7				中~硬
	B2	5YR3/6 暗赤褐色	SCL 砂質礫層土	10YR5/8 黄褐色	SCL 砂質礫層土	—	1	中~硬	中		
				10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7~10				
	C1	5YR5/8 明赤褐色	SCL 砂質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2~3	中~硬	中~硬		
				10YR3/4 暗褐色	SCL 砂質礫層土	—	2~3				
	D1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/8 黄褐色	SCL 砂質礫層土	—	1~2	軟~中	中		
				10YR7/8 明黄褐色	SCL 砂質礫層土	—	1				
	D2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/8 黄褐色	SCL 砂質礫層土	—	3~5	中~硬	中~硬		
				10YR7/6 明黄褐色	SCL 砂質礫層土	—	2~3				
	E1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SCL 砂質礫層土	—	2~3	中~硬	中		
				5YR5/8 明赤褐色	SCL 砂質礫層土	—	1~2				
	J1	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2~3	軟	粗~中		炭化物少量混じる。カマド遺構土
	J2	10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	5YR2/3 暗赤褐色	SiCL シルト質礫層土	—	10~15	中~硬	粗		カマド遺構土
10YR4/6 褐色				SCL 砂質礫層土	—	3~5					
J3	10YR5/8 黄褐色	SCL 砂質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SCL 砂質礫層土	—	7~10	中~硬	中~硬	カマド遺構土		
RA238 型穴遺物跡	A1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1	中	中~硬		
	A2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2~3	中	中~硬		
				10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	1				
	B1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	—	20~25	中	中		
	C1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2	中~硬	中		
				10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1				
	C2	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3	中	中		
				10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2~3				
	C3	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7~10	中	中		
				10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2~3				
	C4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	C5	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2	中	中		
				10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1				
	D1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	2	中	中		
10YR3/3 暗褐色				SiCL シルト質礫層土	—	1~2					
E1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1	中	中	粘土少量混じる		
			10YR3/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1					
F1	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1	中	粗~中			
J1	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1	中	中	カマド遺構土		
J2	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1~2	中	中	カマド遺構土		
			10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1					
J3	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	3	中	中	カマド遺構土		
			10YR3/2 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2~3					
			10YR5/8 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1					
J4	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/2 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2~3	中	中	カマド遺構土		
			10YR5/8 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1					
J5	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1	中	中	カマド遺構土		
J6	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	10~15	中	中	カマド遺構土		
			10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	—	3~4					
J7	10YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7	中	中	カマド遺構土		
			10YR4/4 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	3~5					
J8	7.5YR3/2 黒褐色	SiL シルト質礫層土	7.5YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	10	軟	粗~中	カマド遺構土		
			10YR2/3 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	5~7					
J9	10YR2/3 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	5YR5/8 明赤褐色	礫土	—	3	軟~中	粗~中	カマド遺構土		
			10YR3/4 暗褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7					
J10	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	5	中	中	カマド遺構土		
			7.5YR4/6 褐色	SiCL シルト質礫層土	—	2~3					
J11	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫層土	—	15~20	軟~中	粗~中	カマド遺構土		
J12	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	10YR5/6 黄褐色	SiL シルト質礫層土	—	15~20	中	粗~中	カマド遺構土		
J13	10YR4/1 褐色	SiL シルト質礫層土	10Y2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	1	中	中	カマド遺構土		
J14	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫層土	10Y2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫層土	—	7~10	中~硬	中	カマド遺構土		

第24表 細谷地遺跡第34次調査Ⅲ区遺構土層観察表(2)

遺構名	層名	主要土		含有土				硬軟	密度	その他	
		土色 (JIS)	土性 (備考)	土色 (JIS)	土性 (備考)	状態	%				
RA239 型次第遺跡①	B1	10YR1.7/1 黒色	SIL シルト質礫土	10YR2/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	—	2~3	軟~中	中	砂・砂礫混じり	
		10YR2/1 黒色	SIL シルト質礫土	10YR1.7/1 黒色	SIL シルト質礫土	—	2~3				
				10YR4/6 褐色	SIL シルト質礫土	—	1				
	B2	10YR2/1 黒色	SIL シルト質礫土	10YR6/4 に近い黄褐色	粉状パリス	—	微量	軟~中	中	十和田 a 火山灰	
				10YR1.7/1 黒色	SIL シルト質礫土	—	1~2				
				10YR4/6 褐色	SIL シルト質礫土	—	1~2				
	B3	10YR2/1 黒色	SIL シルト質礫土	10YR6/4 に近い黄褐色	粉状パリス	—	少量	軟~中	中	十和田 a 火山灰 低位物粒少量混じり	
				10YR1.7/1 黒色	SICL シルト質礫礫土	—	2~3				
				10YR4/6 褐色	SICL シルト質礫礫土	—	1~2				
	C1	10YR2/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	10YR3/3 暗褐色	SIL シルト質礫土	—	10~15	中	中	中	小礫少量混じり
				10YR4/6 褐色	SICL シルト質礫礫土	—	1				
	C2	10YR2/1 黒色	SIL シルト質礫土	10YR4/4 褐色	SIL シルト質礫土	—	5~7	中	中	中	礫少量混じり
				10YR3/2 黒褐色	SICL シルト質礫土	—	1~7				
	C3	10YR2/1 黒色	SIL シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SICL シルト質礫礫土	—	1	中	中	中	
				10YR2/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	—	3~5				
	C4	10YR2/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	10YR4/4 褐色	SIL シルト質礫土	—	1	軟~中	中	中	
				10YR3/3 暗褐色	SIL シルト質礫土	—	20~25				
	C5	10YR2/1 黒色	SIL シルト質礫土	10YR2/1 黒色	SIL シルト質礫土	—	1	軟~中	中	中	
				10YR4/4 褐色	SICL シルト質礫礫土	—	1~2				
	D1	10YR2/1 黒色	SIL シルト質礫土	10YR3/4 暗褐色	SIL シルト質礫土	—	1	中	中	中	
10YR1.7/1 黒色				SIL シルト質礫土	—	5~7					
D2	10YR2/1 黒色	SIL シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SIL シルト質礫土	—	1	軟	中	中	粘土粒少量混じり	
			10YR4/3 に近い黄褐色	SICL シルト質礫礫土	—	10~15					
D3	10YR2/1 黒色	SIL シルト質礫土	10YR1.7/1 黒色	SIL シルト質礫土	—	1	軟	中	中	礫少量混じり	
			10YR3/4 暗褐色	SIL シルト質礫土	—	25~30					
D4	10YR2/1 黒色	SIL シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SIL シルト質礫土	—	1	軟	中	中	低位物粒少量混じり	
			10YR3/4 暗褐色	SIL シルト質礫土	—	1~2					
E1	10YR2/1 黒色	SIL シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SICL シルト質礫礫土	—	1	軟	中	中		
			10YR3/4 暗褐色	SIL シルト質礫土	—	15~20					
J1	10YR4/6 褐色	SICL シルト質礫礫土	10YR4/4 褐色	SIL シルト質礫土	—	5~7	軟	中	中	カマド跡土	
			10YR3/2 黒褐色	SICL シルト質礫礫土	—	5~7					
J2	10YR2/2 黒褐色	SICL シルト質礫礫土	10YR3/4 暗褐色	SIL シルト質礫土	—	2~3	軟	中	中	カマド跡土	
			10YR4/4 褐色	SICL シルト質礫礫土	—	5~7					
J3	10YR2/1 黒色	SICL シルト質礫礫土	10YR3/4 暗褐色	SIL シルト質礫土	—	2~3	軟	中	中	カマド跡土	
			10YR2/1 黒色	SIL シルト質礫土	—	2~3					
J4	10YR2/1 黒色	SICL シルト質礫礫土	10YR3/4 暗褐色	SIL シルト質礫土	—	1	軟	中	中	カマド跡土	
			10YR2/2 黒褐色	SICL シルト質礫礫土	—	10~15					
J5	10YR2/2 黒褐色	SICL シルト質礫礫土	10YR3/3 暗褐色	SICL シルト質礫礫土	—	7~10	軟	中	中	粘土粒少量混じり カマド跡土	
			10YR3/2 黒褐色	SIL シルト質礫土	—	2~3					
J6	10YR2/1 黒色	SICL シルト質礫礫土	10YR4/3 に近い黄褐色	SICL シルト質礫礫土	—	3~5	軟	中	中	粘土粒少量混じり	
			10YR3/3 暗褐色	SICL シルト質礫礫土	—	1					
J7	10YR2/1 黒色	SICL シルト質礫礫土	10YR3/3 暗褐色	SICL シルト質礫礫土	—	1	軟	中	中	カマド跡土	
			10YR3/3 暗褐色	SICL シルト質礫礫土	—	3~5					
J8	10YR3/3 暗褐色	SICL シルト質礫礫土	10YR2/1 黒色	SICL シルト質礫礫土	—	10~15	軟	中~硬	中	カマド跡土	
			7.5YR2/2 黒褐色	SICL シルト質礫礫土	—	3~5					
J9	10YR2/1 黒色	SICL シルト質礫礫土	10YR3/2 黒褐色	SICL シルト質礫礫土	—	3~5	軟	中	中	カマド跡土	
			10YR4/6 褐色	SICL シルト質礫礫土	—	1~2					
J10	10YR2/1 黒色	SICL シルト質礫礫土	10YR3/2 黒褐色	SICL シルト質礫礫土	—	2~3	軟	中	中	カマド跡土	
			10YR4/6 褐色	SICL シルト質礫礫土	—	1~2					
J11	10YR2/1 黒色	SICL シルト質礫礫土	10YR2/2 黒褐色	SICL シルト質礫礫土	—	10~15	軟	中	中	カマド跡土	
			10YR3/4 暗褐色	SICL シルト質礫礫土	—	2~3					
J12	10YR2/1 黒色	SICL シルト質礫礫土	10YR4/6 褐色	SIL シルト質礫土	—	2~3	軟	中~硬	中~硬	カマド跡土	
			7.5YR3/4 暗褐色	SICL シルト質礫礫土	—	40~50					
J13	7.5YR2/2 黒褐色	SICL シルト質礫礫土	10YR2/1 黒色	SICL シルト質礫礫土	—	20~25	軟	中	中	カマド跡土	
			10YR3/4 暗褐色	SICL シルト質礫礫土	—	2~3					
J14	10YR2/2 黒褐色	SICL シルト質礫礫土	10YR4/6 褐色	SICL シルト質礫礫土	—	1~2	軟	中	中	カマド跡土	
			7.5YR3/3 暗褐色	SICL シルト質礫礫土	—	25~30					
J15	10YR4/6 褐色	SICL シルト質礫礫土	10YR4/4 褐色	SICL シルト質礫礫土	—	2~3	軟	中	中	カマド跡土	
			10YR2/2 黒褐色	SICL シルト質礫礫土	—	10~15					
J16	7.5YR2/2 黒褐色	SICL シルト質礫礫土	10YR2/2 黒褐色	SICL シルト質礫礫土	—	10~15	軟	中	中	カマド跡土	
			10YR4/4 褐色	SICL シルト質礫礫土	—	1~2					
J17	10YR3/4 暗褐色	SICL シルト質礫土	10YR3/3 暗褐色	SICL シルト質礫礫土	—	10~15	軟	中	中~硬	カマド跡土	
			10YR4/4 褐色	SICL シルト質礫礫土	—	7~10					
J18	10YR4/4 褐色	SICL シルト質礫土	10YR4/6 褐色	SICL シルト質礫礫土	—	15~20	軟	中	中~硬	カマド跡土	
			10YR3/2 黒褐色	SICL シルト質礫礫土	—	3~5					
J19	10YR2/1 黒色	SICL シルト質礫礫土	10YR3/4 暗褐色	SICL シルト質礫礫土	—	7~10	軟	中	中	カマド跡土	
			10YR4/4 褐色	SICL シルト質礫礫土	—	7~10					
J20	10YR2/2 黒褐色	SICL シルト質礫礫土	10YR2/1 黒色	SICL シルト質礫礫土	—	2~3	軟	中	中	カマド跡土	
			10YR2/1 黒色	SICL シルト質礫礫土	—	2~3					
J21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

第25表 細谷地遺跡第34次調査Ⅲ区遺構土層観察表(3)

遺構名	層名	主要土		含有土				硬軟	密度	その他
		土色 (JIS)	土性 (番号)	土色 (JIS)	土性 (番号)	状態	%			
RA339 掘穴遺物跡①	K1	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	10YR2/3 黒褐色	SiC シルト質礫土	—	5~7	中	中~密	カマド焼瓦土
	K2	10YR2/3 黒褐色	SiC シルト質礫土	10YR5/6 黄褐色	SiC シルト質礫土	—	10~15	中	中~密	焼土粒少量混じる カマド焼瓦土
				10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫礫土	—	2~3			
	K3	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫礫土	10YR4/4 褐色	SiC シルト質礫土	—	5~7	中	中~密	カマド焼瓦土
	K4	10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	10YR2/2 黒褐色	SiCL シルト質礫礫土	—	7~10	中	中	カマド焼瓦土
K5	10YR2/1 黒色	SiCL シルト質礫礫土	10YR3/3 暗褐色	SiC シルト質礫土	—	3~5	中	中~密	焼土粒少量混じる カマド焼瓦土	
			10YR4/6 褐色	SiL シルト質礫土	—	2~3				

第26表 細谷地遺跡第29次調査出土土器観察表

器名	出土層	遺跡名	坑号	土器種別	形状%	区分	器種	平均直径	高さ	底径	口径	体積	重量	土器の年代		観察時期	観察場所	内蔵	内蔵	備考・特徴
														年代	相対年代					
87-001-40	細谷地	OHY	029	RA108	2	上腹部	器	OH-V2 土器No.2	—	5.1	14.0	—	6.4	2.6	27	器底中央部破損	内蔵	内蔵	内蔵部中央部破	
87-002-40	細谷地	OHY	029	RA108	1	身中平土器	器	OH-V1 土器No.1	—	4.7	14.0	—	5.2	3.0	30	器底中央部破損				
87-003-40	細谷地	OHY	029	RA108	17	身中平土器	器	OH-V22	B	27.0	14.2	13.5	—	1.1	—				内蔵一部に灰土層が見	

第27表 細谷地遺跡第32次調査 I 区出土土器観察表

器名	出土層	遺跡名	坑号	土器種別	形状%	区分	器種	平均直径	高さ	底径	口径	体積	重量	土器の年代		観察時期	観察場所	内蔵	内蔵	備考・特徴
														年代	相対年代					
88-004-40	細谷地	OHY	302	RA200	2	上腹部	器	OH-V3	C2	31.4	18.1	17.5	4.6	1.0	34	本家窯	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ 内蔵部中央部破
88-005-40	細谷地	OHY	302	RA200	4	上腹部	器	OH-V3	B2	33.5	20.0	19.0	8.4	1.3	36	本家窯	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ
88-006-40	細谷地	OHY	302	RA200	5	上腹部	器	OH-V3	B2	32.2	16.7	14.5	7.2	1.1	38	本家窯	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ
88-007-41	細谷地	OHY	302	RA210	17	上腹部	器	PH-L17	A	5.0	13.8	—	6.0	2.0	29	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-008-41	細谷地	OHY	302	RA210	20	上腹部	器	PH-L17	A2	5.3	14.2	—	6.0	2.4	27	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-009-41	細谷地	OHY	302	RA210	2	上腹部	器	PH-L17	A	5.0	13.8	—	6.0	2.3	29	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-010-41	細谷地	OHY	302	RA210	1	上腹部	器	PH-L17	A	4.9	13.5	—	6.0	2.3	29	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-011-41	細谷地	OHY	302	RA210	14	身中平土器	器	PH-L17	A	5.0	14.0	—	6.8	2.1	29	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-012-41	細谷地	OHY	302	RA210	7	身中平土器	器	PH-L17	A	4.9	14.0	—	7.4	1.9	29	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-013-41	細谷地	OHY	302	RA210	5	身中平土器	器	PH-L17	A	5.0	14.0	—	7.0	—	—	—	—	—	—	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ
88-014-41	細谷地	OHY	302	RA210	10	上腹部	小器	PH-M17	A	3.2	11.0	10.1	6.2	1.3	13	ハタラフ	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ
88-015-41	細谷地	OHY	302	RA210	9	上腹部	特形器	PH-L17	A	11.6	5.4	11.8	7.0	—	—	—	—	—	—	器底付下流へラフ
88-016-41	細谷地	OHY	302	RA210	8	上腹部	特形器	PH-L17	A	11.6	5.4	11.8	7.0	—	—	—	—	—	—	器底付下流へラフ
88-017-41	細谷地	OHY	302	RA211	21	上腹部	器	PH-M10	D	4.7	13.7	—	5.1	2.3	29	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-017-41	細谷地	OHY	302	RA211	2	上腹部	器	PH-M10	D	5.0	14.8	—	6.0	2.4	29	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-018-41	細谷地	OHY	302	RA211	20	身中平土器	高形器	PH-M11	C	8.8	20.8	—	8.4	2.8	24	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-018-41	細谷地	OHY	302	RA211	6	上腹部	器	PH-M10	A	4.5	14.3	—	6.2	2.3	32	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-019-41	細谷地	OHY	302	RA211	10	上腹部	器	PH-M10	A	5.0	14.4	—	5.4	2.7	29	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-021-41	細谷地	OHY	302	RA211	1	上腹部	器	PH-M10	A	4.2	13.8	—	6.6	2.1	33	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-022-41	細谷地	OHY	302	RA211	16	身中平土器	器	PH-M10	A	5.4	13.8	—	6.6	2.0	29	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-023-41	細谷地	OHY	302	RA211	5	身中平土器	器	PH-L10	B	4.8	12.6	—	5.4	2.3	27	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-024-41	細谷地	OHY	302	RA211	7	身中平土器	器	PH-M10	A	5.4	12.8	—	5.4	2.4	24	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-025-41	細谷地	OHY	302	RA211	11	身中平土器	器	PH-M10	A	4.5	14.8	—	6.4	2.3	34	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-026-41	細谷地	OHY	302	RA212	2	身中平土器	器	PH-V10	A	4.8	14.0	—	6.0	2.3	29	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-027-42	細谷地	OHY	302	RA212	3	上腹部	器	PH-V10	A	13.0	14.8	14.0	16.0	1.0	11	器底中央部破	ハタラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ
88-028-42	細谷地	OHY	302	RA212	5	上腹部	器	PH-V10	A	20.2	21.1	23.1	—	1.0	—	—	—	—	—	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ
88-029-42	細谷地	OHY	302	RA212	1	身中平土器	器	PH-V10	A	31.8	20.5	22.0	8.7	1.8	57				器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-030-42	細谷地	OHY	302	RA214	1	上腹部	器	PH-V10	A	5.0	13.6	—	7.6	1.9	27	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-031-42	細谷地	OHY	302	RA214	1	上腹部	器	土器No.1	A	5.1	13.7	—	6.4	2.3	27	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-032-42	細谷地	OHY	302	RA214	7	上腹部	器	PH-V10	A	4.7	13.0	—	6.2	2.1	28	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-033-42	細谷地	OHY	302	RA214	9	上腹部	器	PH-V10	A	4.9	13.5	—	6.2	2.2	28	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-034-42	細谷地	OHY	302	RA214	16	上腹部	器	PH-V10	A	16.5	14.8	—	—	—	—	—	—	—	—	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ
88-035-42	細谷地	OHY	302	RA214	10	上腹部	器	PH-V10	A	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ
88-036-42	細谷地	OHY	302	RA214	2	上腹部	高形器	土器No.1	A	—	—	—	7.2	—	—	—	—	—	—	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ
88-037-42	細谷地	OHY	302	RA214	3	身中平土器	器	土器No.3	A	13.2	14.8	14.2	7.8	1.0	11	器底付下流へラフ	内蔵	内蔵	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ	
88-038-42	細谷地	OHY	302	RA201	1	上腹部	器	OH-V35	B	20.0	12.7	17.0	8.0	—	—	—	—	—	—	器底付下流へラフ 器底付下流へラフ

第31表 細谷地遺跡第34次調査Ⅰ区出土土器観察表

図番	写真 図説	遺跡名	検出 番号	次層	遺物名	形状 No.	区分	種類	平断面図	厚さ	口徑	口径	体高	底径	底径 No.	口縁 No.	口縁 No.	測定箇所		観察箇所	撮影	内照	備考・特徴	
																		口縁 No.	口縁 No.					
図 123	45	細谷地	OHY 34-1	RA209	1	土器類	片	土器 No.1	断面	4.8	15.0	—	—	—	—	—	3.1	—	—	—	—	—	—	—
断面 平高 40mm 中程度、腹径のみ 底径観察箇所 撮影箇所 内照 備考・特徴																								
図 124	-	細谷地	OHY 34-1	RA209	1	土器類	片	土器 No.1	断面	4.2	15.0	—	—	—	—	—	3.1	—	—	—	—	—	—	—
断面 平高 40mm 中程度、腹径のみ 底径観察箇所 撮影箇所 内照 備考・特徴																								
図 125	45	細谷地	OHY 34-1	RA206	5	土器類	片	土器 No.13	断面	4.7	13.9	—	5.0	2.3	3.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
図 126	48	細谷地	OHY 34-2	RA206	4	土器類	片	土器 No.14	断面	23.0	—	5.4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
図 127	-	細谷地	OHY 34-1	RA206	4	土器類	片	土器 No.17	断面	5.1	16.6	—	5.8	2.8	2.8	—	—	—	—	—	—	—	—	
図 128	-	細谷地	OHY 34-1	RA206	3	土器類	片	土器 No.23	断面	14.7	15.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
図 129	45	細谷地	OHY 34-1	RA209	1	土器類	片	土器 No.3	断面	20.0	21.6	22.1	—	9.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

第32表 細谷地遺跡第34次調査Ⅱ区出土土器観察表

図番	写真 図説	遺跡名	検出 番号	次層	遺物名	形状 No.	区分	種類	平断面図	厚さ	口徑	口径	体高	底径	底径 No.	口縁 No.	口縁 No.	測定箇所		観察箇所	撮影	内照	備考・特徴	
																		口縁 No.	口縁 No.					
図 130	45	細谷地	OHY 34B	RA207	2	土器類	片	土器 No.5	断面	8.5	16.0	—	8.3	1.9	2.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
図 131	45	細谷地	OHY 34B	RA207	1	土器類	片	土器 No.4	断面	4.9	14.2	—	5.6	2.5	2.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—
図 132	-	細谷地	OHY 34B	RA207	10	土器類	片	土器 No.8	断面	17.1	22.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
図 133	-	細谷地	OHY 34B	RA207	3	土器類	片	土器 No.4	断面	30.4	24.2	23.2	11.0	1.8	0.8	—	—	—	—	—	—	—	—	
断面 平高 40mm 中程度、腹径のみ 底径観察箇所 撮影箇所 内照 備考・特徴																								
図 134	-	細谷地	OHY 34B	RA209	16	土器類	片	土器 No.23	断面	5.3	12.0	—	4.8	2.1	2.0	—	—	—	—	—	—	—	—	
図 135	-	細谷地	OHY 34B	RA209	26	土器類	片	土器 No.2	断面	12.0	—	6.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
図 136	-	細谷地	OHY 34B	RA209	10	土器類	片	土器 No.4	断面	22.0	12.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
図 137	46	細谷地	OHY 34B	RA209	30	土器類	片	土器 No.6	断面	5.1	16.3	—	6.4	2.2	2.8	—	—	—	—	—	—	—	—	
図 138	-	細谷地	OHY 34B	RA209	27	土器類	片	土器 No.15	断面	9.0	19.7	—	9.2	2.6	2.7	—	—	—	—	—	—	—	—	
図 139	-	細谷地	OHY 34B	RA209	31	土器類	片	土器 No.7	断面	16.0	—	15.4	10.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
図 140	46	細谷地	OHY 34B	RA209	12	土器類	片	土器 No.1	断面	19.0	13.2	16.7	11.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
図 141	-	細谷地	OHY 34B	RA209	19	土器類	片	土器 No.24	断面	19.0	21.4	21.0	—	1.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
図 142	-	細谷地	OHY 34B	RA209	21	土器類	片	土器 No.12	断面	17.4	22.3	22.7	—	1.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
図 143	-	細谷地	OHY 34B	RA209	22	土器類	片	土器 No.11	断面	16.4	—	—	13.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
図 144	-	細谷地	OHY 34B	RA209	31	土器類	片	土器 No.13	断面	15.3	—	—	11.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
図 145	46	細谷地	OHY 34B	RA209	28	土器類	片	土器 No.14	断面	22.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
図 146	-	細谷地	OHY 34B	RA209	16	土器類	片	土器 No.16	断面	14.8	—	—	8.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
図 147	-	細谷地	OHY 34B	RA209	17	土器類	片	土器 No.20	断面	15.0	—	—	7.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

第33表 細谷地遺跡第33次調査 I 区出土弥生土器觀察表

調査	番号	土器 分類	器種名	番号	容量 ml	形制		土質	中核位置	用途	特徴
						口径	高さ				
33	401	-	磁器片	DHY 331	遺残片	51	弥生土器	黒	-	焼出器	口縁部二重口縁部有。附加編織文、刺刺付生痕跡
33	402	-	磁器片	DHY 331	遺残片	24	弥生土器	黒	-	焼出器	口縁部平行口縁部有。附加編織文、刺刺付生痕跡
33	403	-	磁器片	DHY 331	遺残片	25	弥生土器	黒	-	焼出器	口縁部附加編織文、刺刺付生痕跡
33	404	-	磁器片	DHY 331	遺残片	62	弥生土器	黒	-	焼出器	口縁部 附加編織文、刺刺 付生痕跡
33	405	-	磁器片	DHY 331	遺残片	37	弥生土器	黒	-	焼出器	口縁部 附加編織文、刺刺 付生痕跡
33	406	-	磁器片	DHY 331	遺残片	81	弥生土器	黒	-	焼出器	口縁部附加編織文、刺刺付生痕跡
33	407	-	磁器片	DHY 331	遺残片	46	弥生土器	黒	-	焼出器	口縁部附加編織文、刺刺付生痕跡
33	408	-	磁器片	DHY 331	遺残片	22	弥生土器	黒	-	焼出器	体部文土質交代部有。附加編織文、刺刺付生痕跡
33	409	-	磁器片	DHY 331	遺残片	29	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 放射線状文。附加編織文、刺刺付生痕跡
33	410	-	磁器片	DHY 331	遺残片	53	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 平行口縁部有。附加編織文、刺刺付生痕跡
33	411	-	磁器片	DHY 331	遺残片	68	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 放射線状平行口縁部有。附加編織文、刺刺付生痕跡
33	412	-	磁器片	DHY 331	遺残片	68	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 平行口縁部有。附加編織文、刺刺付生痕跡
33	413	-	磁器片	DHY 331	遺残片	87	弥生土器	黒	-	-	体部 放射線状文、刺刺付生痕跡
33	414	-	磁器片	DHY 331	遺残片	36	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 平行口縁部有。附加編織文、刺刺付生痕跡
33	415	-	磁器片	DHY 331	RA237	1	弥生土器	黒	土器No.4	片取	体部 口縁部有。附加編織文、刺刺付生痕跡
33	416	-	磁器片	DHY 331	遺残片	20	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 平行口縁部有。附加編織文、刺刺付生痕跡
33	417	-	磁器片	DHY 331	遺残片	15	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 刺刺付生。附加編織文、刺刺付生痕跡
33	418	-	磁器片	DHY 331	RA237	2	弥生土器	黒	土器No.5	片取	体部 刺刺付生。附加編織文、刺刺付生痕跡
33	419	-	磁器片	DHY 331	遺残片	64	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 附加編織文、刺刺付生痕跡
33	420	-	磁器片	DHY 331	遺残片	28	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 附加編織文、刺刺付生痕跡
33	421	-	磁器片	DHY 331	遺残片	85	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 附加編織文、刺刺付生痕跡
33	422	-	磁器片	DHY 331	遺残片	71	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 附加編織文、刺刺付生痕跡
33	423	-	磁器片	DHY 331	遺残片	63	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 附加編織文、刺刺付生痕跡
33	424	-	磁器片	DHY 331	遺残片	32	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 附加編織文、刺刺付生痕跡
33	425	-	磁器片	DHY 331	遺残片	79	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 附加編織文、刺刺付生痕跡
33	426	-	磁器片	DHY 331	遺残片	44	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 附加編織文、刺刺付生痕跡
33	427	-	磁器片	DHY 331	遺残片	43	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 附加編織文、刺刺付生痕跡
33	428	-	磁器片	DHY 331	遺残片	58	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 附加編織文、刺刺付生痕跡
33	429	-	磁器片	DHY 331	遺残片	30	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 附加編織文、刺刺付生痕跡
33	430	-	磁器片	DHY 331	FE132	7	弥生土器	黒	土器No.6	片取	体部 附加編織文、刺刺付生痕跡
33	431	-	磁器片	DHY 331	FE132	8	弥生土器	黒	土器No.7	片取	体部 附加編織文、刺刺付生痕跡
33	432	-	磁器片	DHY 331	遺残片	70	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 附加編織文、刺刺付生痕跡
33	433	-	磁器片	DHY 331	遺残片	47	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 附加編織文、刺刺付生痕跡
33	434	-	磁器片	DHY 331	遺残片	31	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 附加編織文、刺刺付生痕跡
33	435	-	磁器片	DHY 331	遺残片	34	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 附加編織文、刺刺付生痕跡
33	436	-	磁器片	DHY 331	遺残片	18	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 附加編織文、刺刺付生痕跡
33	437	-	磁器片	DHY 331	FG40	10	弥生土器	黒	-	片取	体部 附加編織文、刺刺付生痕跡
33	438	-	磁器片	DHY 331	遺残片	52	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 附加編織文、刺刺付生痕跡
33	439	-	磁器片	DHY 331	遺残片	67	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 附加編織文、刺刺付生痕跡
33	440	-	磁器片	DHY 331	遺残片	74	弥生土器	黒	-	焼出器	体部 附加編織文、刺刺付生痕跡

第34表 細谷地遺跡第34次調査 I 区出土弥生土器観察表(1)

調査	番号	土器の種類	器名	数量	形状	出土層	位置	出土	中位位置	備考	特徴	
												調査
85	301	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	12	弥生土層	線	-	線刻	白磁器-羽加敷文、文及刺突文、風刺文、刺突文	
85	302	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	25	弥生土層	線	-	線刻	白磁器-文及刺突文、風刺文、刺突敷文、刺突文	
85	303	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	68	弥生土層	線	-	線刻	白磁器-文及刺突文、風刺文、刺突敷文、刺突文	
85	304	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	38	弥生土層	線	-	線刻	線刻、文及刺突文、刺突文	
85	305	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	3	弥生土層	線	△A+313層	A1	白磁器-刺突敷文、刺突文	
85	306	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	153	弥生土層	線	-	線刻	白磁器-羽加敷文、刺突敷文、刺突文、刺突文、刺突文、刺突文、刺突文、刺突文	
85	307	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	RA232	11	弥生土層	線	△A+313層	B	白磁器-羽加敷文、刺突敷文、刺突文
85	308	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	69	弥生土層	線	-	線刻	白磁器-刺突敷文、刺突文	
85	309	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	32	弥生土層	線	-	線刻	白磁器-刺突敷文、刺突文	
85	310	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	15	弥生土層	線	-	線刻	白磁器-刺突敷文、刺突文	
85	311	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	65-1	弥生土層	線	-	線刻	白磁器-平打文、刺突敷文、刺突文、刺突文	
85	312	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	54	弥生土層	線	-	線刻	白磁器-羽加敷文、刺突敷文、刺突文	
85	313	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	64	弥生土層	線	-	線刻	白磁器-平打文、刺突敷文、刺突文、刺突文、刺突文	
85	314	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	43	弥生土層	線	-	線刻	白磁器-刺突敷文、刺突文、刺突文、刺突文、刺突文	
85	315	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	RG098	2	弥生土層	線	△A+313層	A2	白磁器-刺突敷文、刺突文、刺突文
85	316	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	77	弥生土層	線	-	線刻	白磁器-羽加敷文、刺突敷文、刺突文	
85	317	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	HD35A	1	弥生土層	線	-	-	白磁器-羽加敷文、刺突敷文、刺突文、刺突文
85	318	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	13	弥生土層	線	-	線刻	白磁器-刺突敷文、刺突文、刺突文	
85	319	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	35	弥生土層	線	-	線刻	白磁器-刺突敷文、刺突文、刺突文	
85	320	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	RG098	1	弥生土層	線	△A+313層	A1	白磁器-刺突敷文、刺突文、刺突文
85	321	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	107	弥生土層	線	-	線刻	白磁器-刺突敷文、刺突文	
85	322	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	156-1	弥生土層	線	-	線刻	白磁器-刺突敷文、刺突文	
85	323	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	RA232	7	弥生土層	線	刺突	A	白磁器-刺突敷文、刺突文
85	324	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	RG098	15-3	弥生土層	線	△A+313層	A1	白磁器-刺突敷文、刺突文
85	325	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	3	弥生土層	線	-	線刻	白磁器-刺突敷文、刺突文	
85	326	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	73	弥生土層	線	-	線刻	白磁器-刺突敷文、刺突文	
85	327	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	RA234	4	弥生土層	線	-	線刻	白磁器-刺突敷文、刺突文
85	328	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	98	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文、刺突文、刺突文	
85	329	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	25	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文、刺突文	
85	330	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	79	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文	
85	331	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	48	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文	
85	332	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	34	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文	
85	333	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	156-2	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文、刺突文	
85	334	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	71	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文	
85	335	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	23	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文	
85	336	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	67	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文	
85	337	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	21	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文	
85	338	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	22	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文	
85	339	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	39	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文	
85	340	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	156-3	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文、刺突文	
85	341	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	35	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文、刺突文	
85	342	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	39	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文	
85	343	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	RA233	7	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文
85	344	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	RA234	3	弥生土層	線	刺突	-	線刻-刺突敷文、刺突文
85	345	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	RA234	11	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文
85	346	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	RG098	2	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文
85	347	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	RA234	15	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文
85	348	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	63-2	弥生土層	線	-	線刻	線刻-平打文、刺突敷文、刺突文	
85	349	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	RG098	4	弥生土層	線	△A+313層	A1	線刻-刺突敷文、刺突文
85	350	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	29	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文	
85	351	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	58	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文	
85	352	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	23	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文	
85	353	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	158	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文	
85	354	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	RA234	8	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文
85	355	-	線刻陶	DHY 341	透焼片	RA234	7	弥生土層	線	-	線刻	線刻-刺突敷文、刺突文

第35表 細谷地遺跡第34次調査 I 区出土弥生土器観察表(2)

調査	番号	土器	器種	形状	数量	出土層	位置	中位目録	備考	写真		
											器種No.	出土層
85	336	-	磁器片	DHY 34C	RA232	3	弥生土層	無	64図	A	弥生土層出土、弥生土層出土	
85	337	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	30	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	338	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	86	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	339	-	磁器片	DHY 34C	RA233	16	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	340	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	44	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	341	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	29	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	342	-	磁器片	DHY 34C	RQ289	14	弥生土層	無	75A-1	A1	弥生土層出土、弥生土層出土	
85	343	-	磁器片	DHY 34C	RA233	4,12	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	344	-	磁器片	DHY 34C	RQ289	11	弥生土層	無	75A-1	A1	弥生土層出土、弥生土層出土	
85	345	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	158A	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	346	-	磁器片	DHY 34C	RA232	15	弥生土層	無	古77号	遺構内	弥生土層出土、弥生土層出土	
85	347	-	磁器片	DHY 34C	RA232	1	弥生土層	無	64図	A	弥生土層出土、弥生土層出土	
85	348	-	磁器片	DHY 34C	RA232	5	弥生土層	無	64図	A	弥生土層出土、弥生土層出土	
85	349	-	磁器片	DHY 34C	RA232	6	弥生土層	無	64図	A	弥生土層出土、弥生土層出土	
85	370	-	磁器片	DHY 34C	RA232	4	弥生土層	無	64図	A	弥生土層出土、弥生土層出土	
85	371	-	磁器片	DHY 34C	RA232	8	弥生土層	無	64図	A	弥生土層出土、弥生土層出土	
85	372	-	磁器片	DHY 34C	RA232	10	弥生土層	無	64図	A	弥生土層出土、弥生土層出土	
85	373	-	磁器片	DHY 34C	RA232	6	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	374	-	磁器片	DHY 34C	RA232	10	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	375	-	磁器片	DHY 34C	RA232	5	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	376	-	磁器片	DHY 34C	RA232	10	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	377	-	磁器片	DHY 34C	RA232	14	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	378	-	磁器片	DHY 34C	RA232	9	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	379	-	磁器片	DHY 34C	RA232	13	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	380	-	磁器片	DHY 34C	RA232	1	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	381	-	磁器片	DHY 34C	RA234	1	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	382	-	磁器片	DHY 34C	RQ289	5	弥生土層	無	75A-1	A1	弥生土層出土、弥生土層出土	
85	383	-	磁器片	DHY 34C	RQ289	15A	弥生土層	無	75A-1	A1	弥生土層出土、弥生土層出土	
85	384	-	磁器片	DHY 34C	RQ289	15.2	弥生土層	無	75A-1	A1	弥生土層出土、弥生土層出土	
85	385	-	磁器片	DHY 34C	RQ289	8	弥生土層	無	75A-1	A1	弥生土層出土、弥生土層出土	
85	386	-	磁器片	DHY 34C	RQ289	12	弥生土層	無	75A-1	A1	弥生土層出土、弥生土層出土	
85	387	-	磁器片	DHY 34C	RQ289	9	弥生土層	無	75A-1	A1	弥生土層出土、弥生土層出土	
85	388	-	磁器片	DHY 34C	RQ289	19	弥生土層	無	75A-1	A1	弥生土層出土、弥生土層出土	
85	389	-	磁器片	DHY 34C	RQ289	22	弥生土層	無	75A-1	A1	弥生土層出土、弥生土層出土	
85	390	-	磁器片	DHY 34C	RQ289	17	弥生土層	無	75A-1	A1	弥生土層出土、弥生土層出土	
85	391	-	磁器片	DHY 34C	RQ289	18	弥生土層	無	75A-1	A1	弥生土層出土、弥生土層出土	
85	392	-	磁器片	DHY 34C	RQ289	18	弥生土層	無	75A-1	A1	弥生土層出土、弥生土層出土	
85	393	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	72	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	394	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	5	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	395	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	6	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	396	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	83	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	397	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	80	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	398	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	95	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	399	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	53	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	400	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	27	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	401	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	79	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	402	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	2	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	403	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	89	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
85	404	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	1	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
87	405	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	61	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
87	406	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	57	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
87	407	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	7	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
87	408	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	9	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
87	409	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	14	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土
87	410	-	磁器片	DHY 34C	遺構内	16	弥生土層	無	-	-	-	弥生土層出土

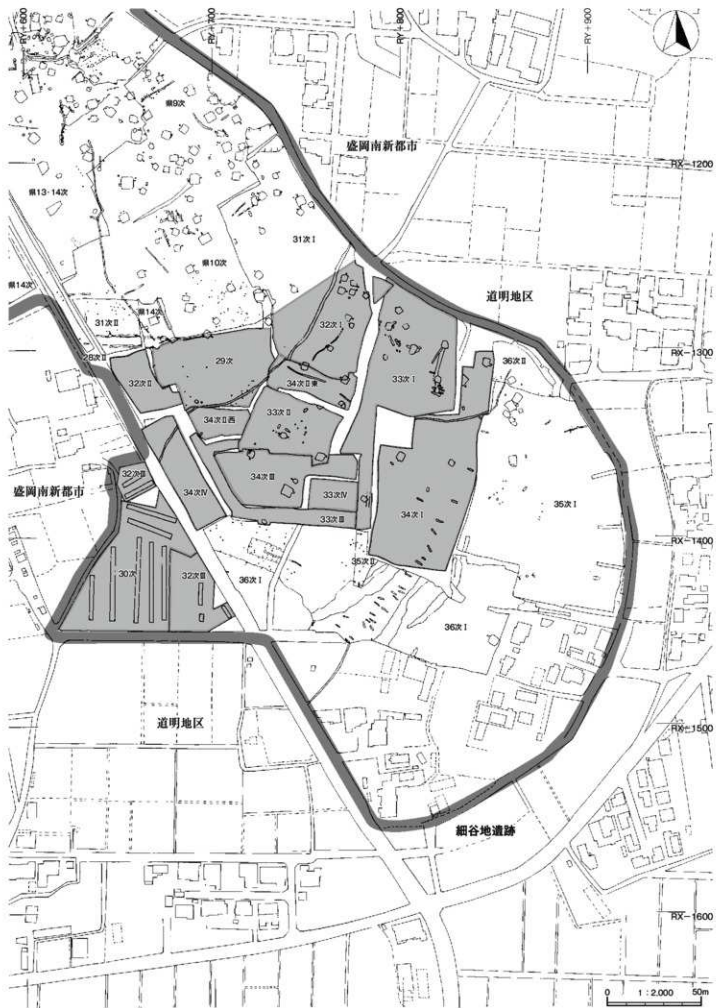
第36表 細谷地遺跡第34次調査Ⅰ区出土土器観察表(3)

調査	番号	土器 分類	図案 番号	形式	器種名	形制		出土		特徴	
						器身	器底	平置位置	産地		
27	611	-	線谷地	DHY 341	透焼片	17	粘土土器	焼	-	焼出	体部附加焼成文、何部存在痕跡
27	612	-	線谷地	DHY 341	透焼片	20	粘土土器	焼	-	焼出	体部附加焼成文、何部存在痕跡
27	613	-	線谷地	DHY 341	透焼片	31	粘土土器	焼	-	焼出	体部附加焼成文、何部存在痕跡
27	614	-	線谷地	DHY 341	透焼片	35	粘土土器	焼	-	焼出	体部 附加焼成文、何部 存在痕跡
27	615	-	線谷地	DHY 341	透焼片	40	粘土土器	焼	-	焼出	体部 附加焼成文、何部 存在痕跡
27	616	-	線谷地	DHY 341	透焼片	41	粘土土器	焼	-	焼出	体部 附加焼成文、何部 存在痕跡
27	617	-	線谷地	DHY 341	透焼片	45	粘土土器	焼	-	焼出	体部 附加焼成文、何部 存在痕跡
27	618	-	線谷地	DHY 341	透焼片	46	粘土土器	焼	-	焼出	体部 附加焼成文、何部 存在痕跡
27	619	-	線谷地	DHY 341	透焼片	58	粘土土器	焼	-	焼出	体部 附加焼成文、何部 存在痕跡
27	620	-	線谷地	DHY 341	透焼片	60	粘土土器	焼	-	焼出	体部 附加焼成文、何部 存在痕跡
27	621	-	線谷地	DHY 341	透焼片	62	粘土土器	焼	-	焼出	体部 附加焼成文、何部 存在痕跡
27	622	-	線谷地	DHY 341	透焼片	65	粘土土器	焼	-	焼出	体部 附加焼成文、何部 存在痕跡
27	623	-	線谷地	DHY 341	透焼片	74	粘土土器	焼	-	焼出	体部 附加焼成文、何部 存在痕跡
27	624	-	線谷地	DHY 341	透焼片	52	粘土土器	焼	-	焼出	体部 附加焼成文、何部 存在痕跡
27	625	-	線谷地	DHY 341	透焼片	75	粘土土器	焼	-	焼出	体部 附加焼成文、何部 存在痕跡
27	626	-	線谷地	DHY 341	透焼片	83	粘土土器	焼	-	焼出	体部 附加焼成文、何部 存在痕跡
27	627	-	線谷地	DHY 341	透焼片	87	粘土土器	焼	-	焼出	体部 附加焼成文、何部 存在痕跡
27	628	-	線谷地	DHY 341	透焼片	100	粘土土器	焼	-	焼出	体部 附加焼成文、何部 存在痕跡
27	629	-	線谷地	DHY 341	透焼片	104	粘土土器	焼	-	焼出	体部 附加焼成文、何部 存在痕跡
27	630	-	線谷地	DHY 341	透焼片	104	粘土土器	焼	-	焼出	体部 附加焼成文、何部 存在痕跡
27	631	-	線谷地	DHY 341	透焼片	53	粘土土器	焼	-	焼出	体部 附加焼成文、何部 存在痕跡
27	632	-	線谷地	DHY 341	透焼片	26	粘土土器	焼	-	焼出	体部 附加焼成文、何部 存在痕跡
27	633	-	線谷地	DHY 341	透焼片	49	粘土土器	焼	-	焼出	体部 附加焼成文、何部 存在痕跡

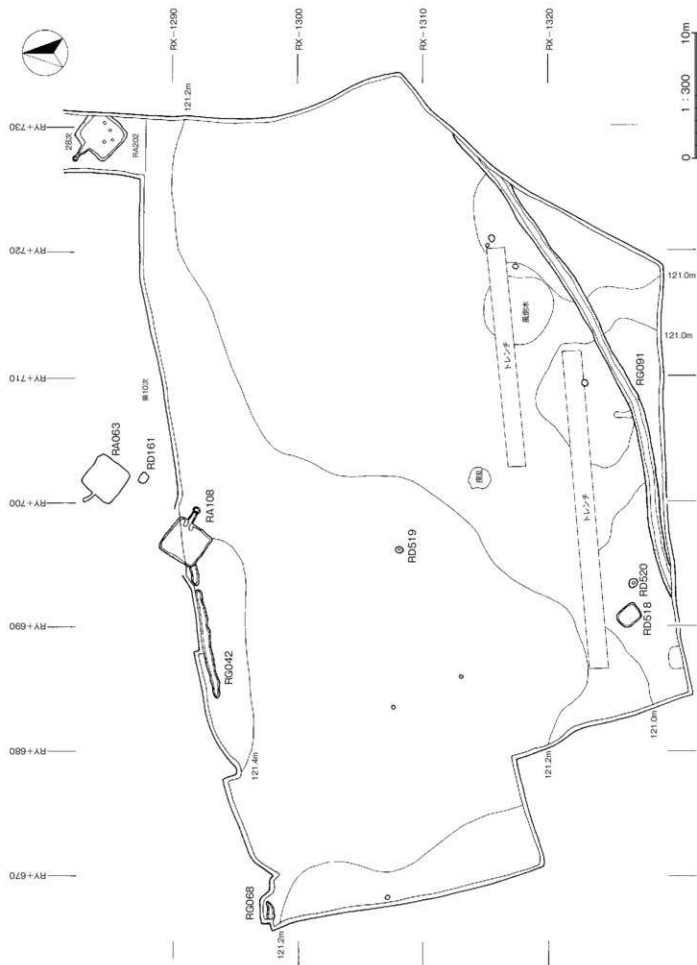
第37表 細谷地遺跡第32次調査Ⅰ区出土土器観察表

調査	番号	土器 分類	図案 番号	形式	器種名	形制		出土		特徴
						器身	器底	平置位置	産地	
28	601	-	線谷地	DHY 321	透焼片	1	白灰	焼	焼出	2.1 李朝時代、1613年(明萬曆四十一年) 新羅(新羅王)

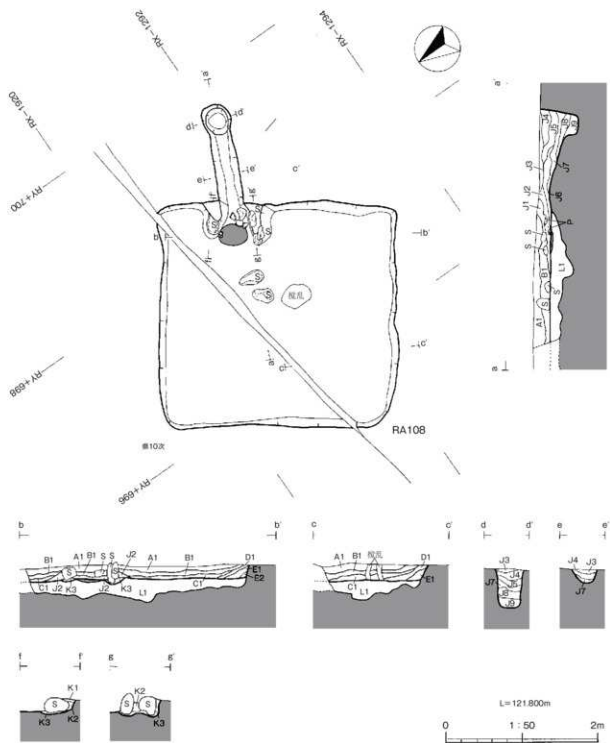
遺 構 図 版



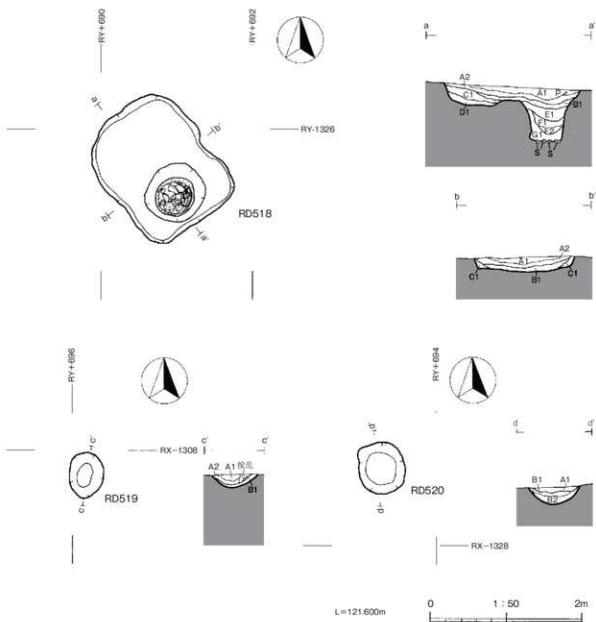
第3図 細谷地遺跡全体図 (2)



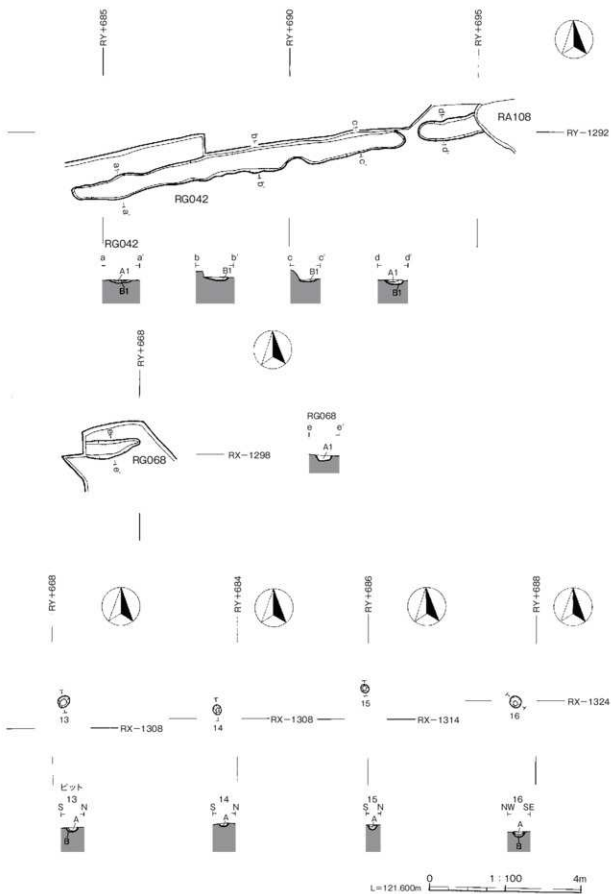
第4図 細谷地遺跡第29次調査全体図



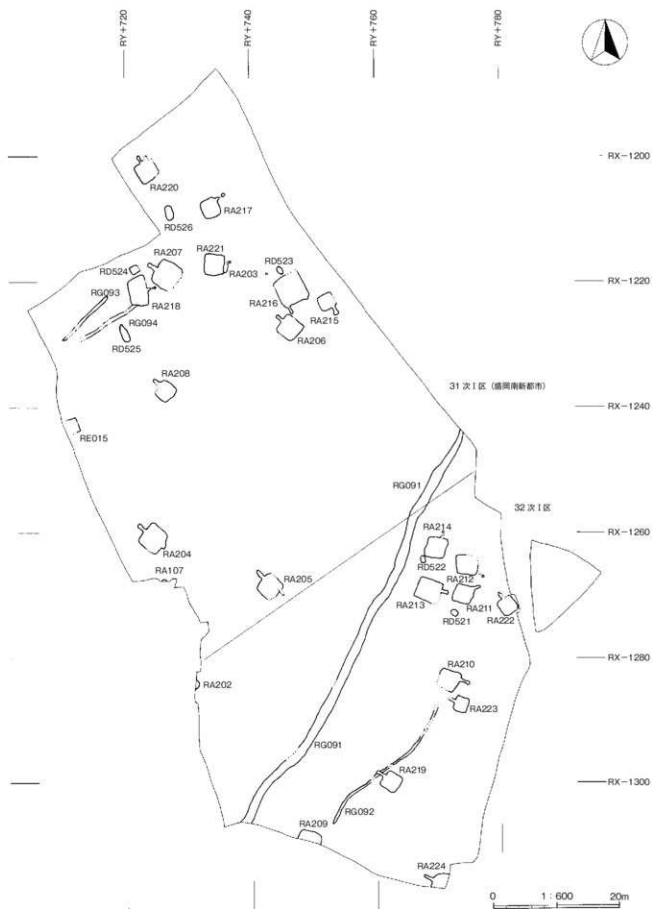
第5図 細谷地遺跡第29次調査RA108竪穴建物跡



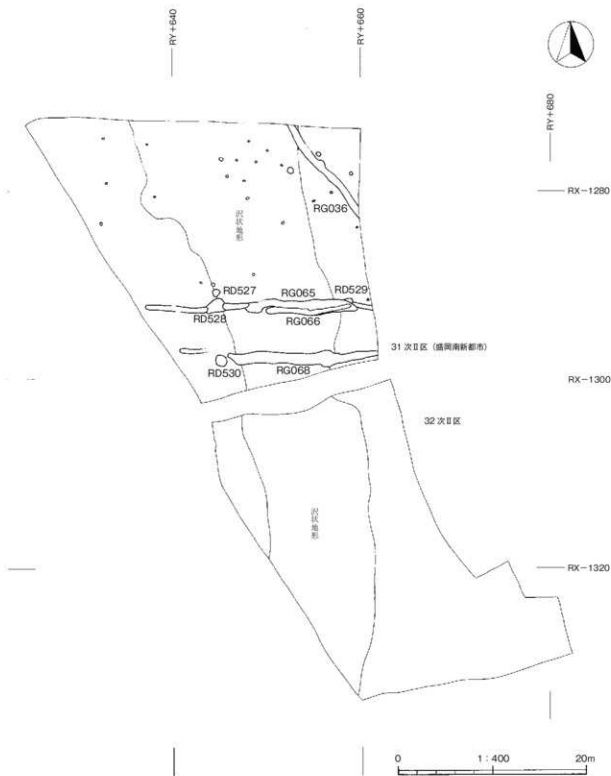
第6図 細谷地遺跡第29次調査RD518～520土坑



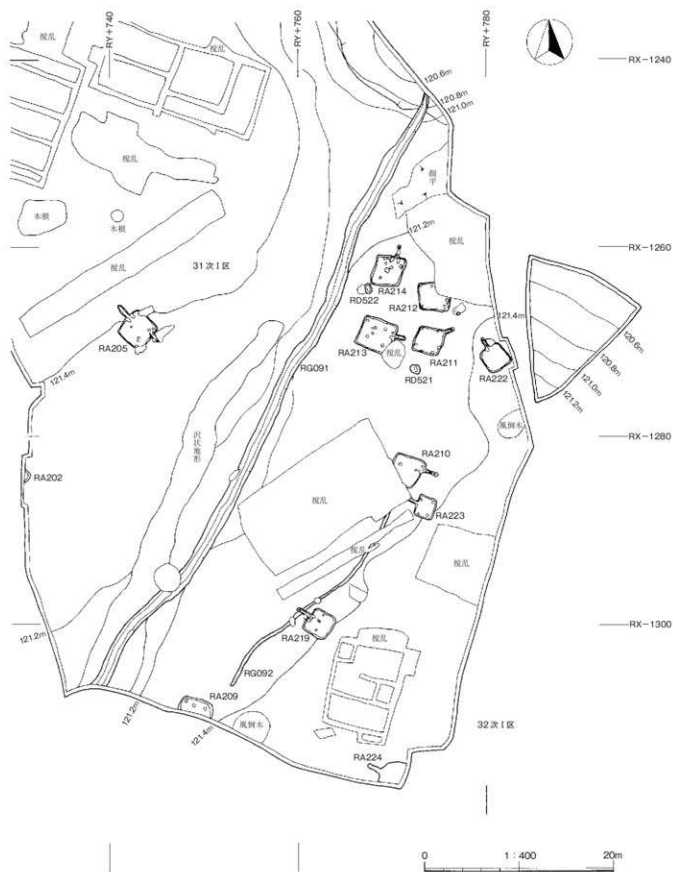
第8図 細谷地遺跡第29次調査RG042・068溝跡、ピット



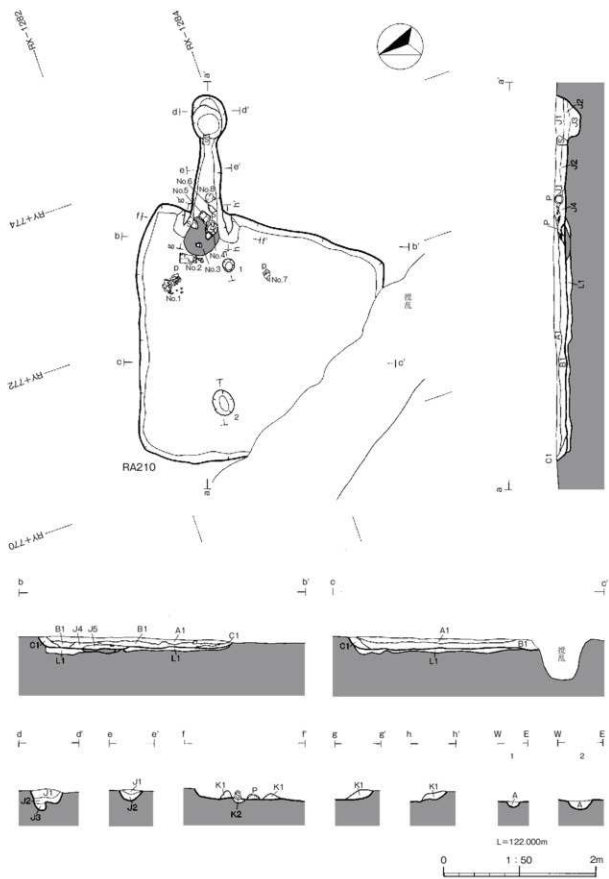
第9図 細谷地遺跡第31次調査I区・32次調査I区全体図



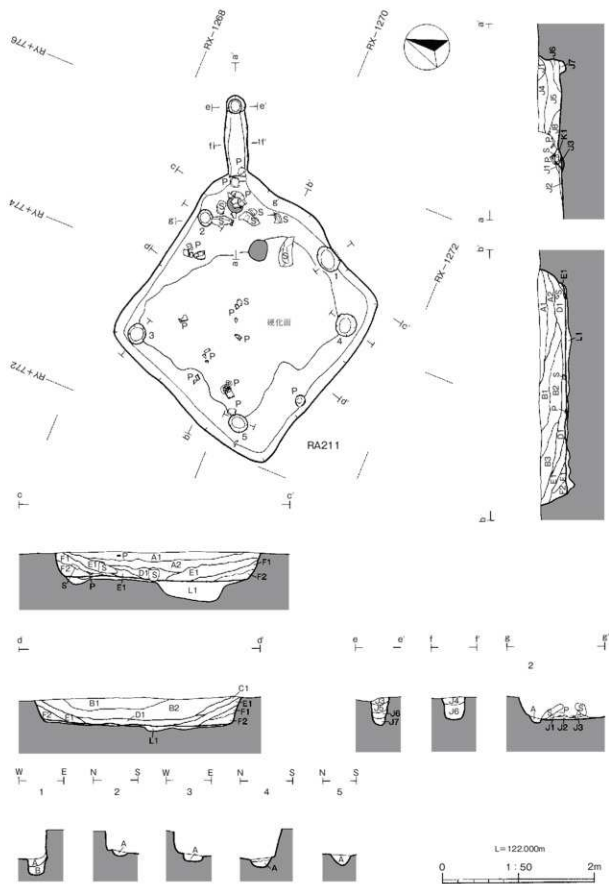
第10図 細谷地遺跡第31次調査Ⅱ区・32次調査Ⅱ区全体図



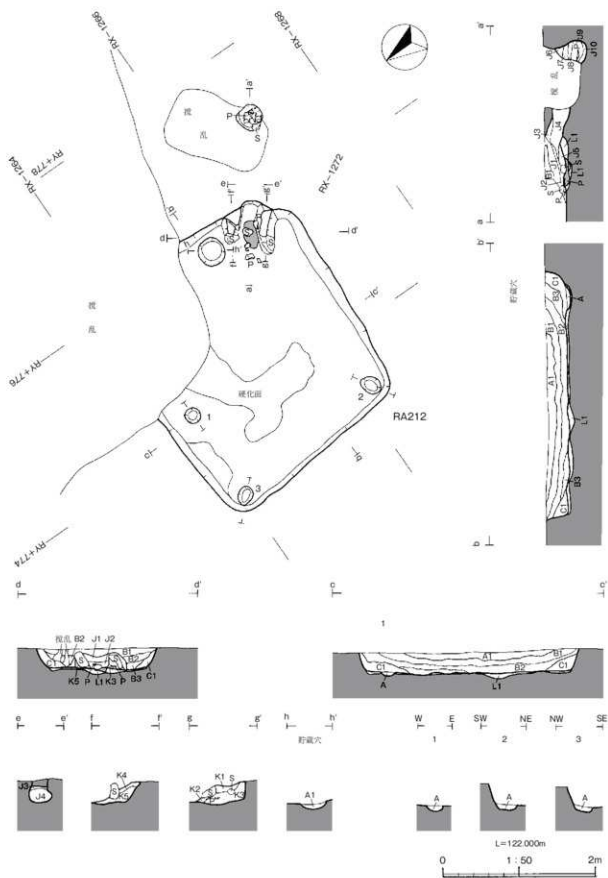
第11図 細谷地遺跡第32次調査I区全体図



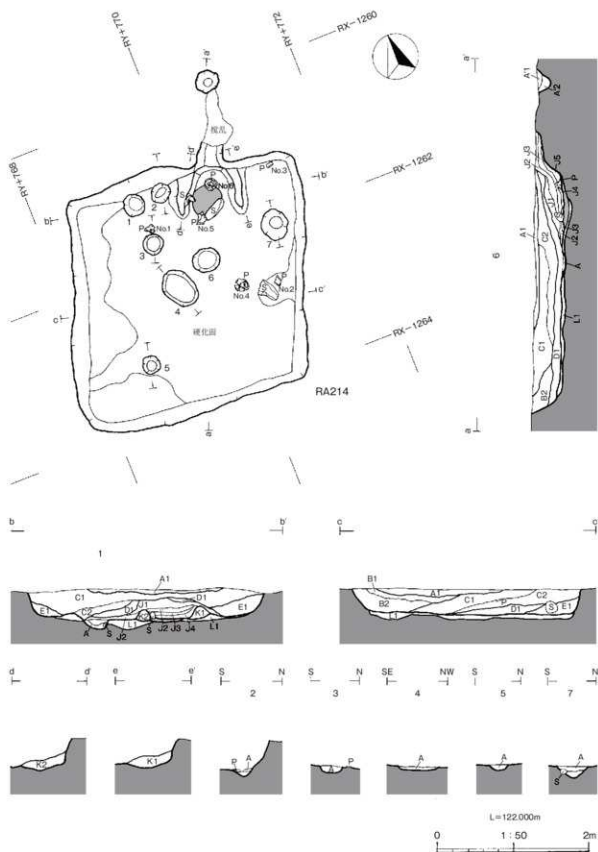
第12図 細谷地遺跡第32次調査Ⅰ区RA210竪穴建物跡



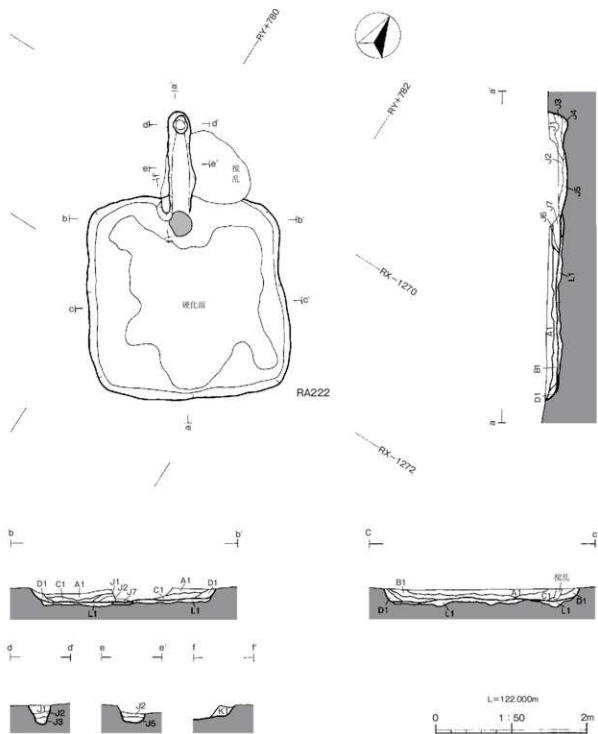
第13図 細谷地遺跡第32次調査I区RA211竪穴建物跡



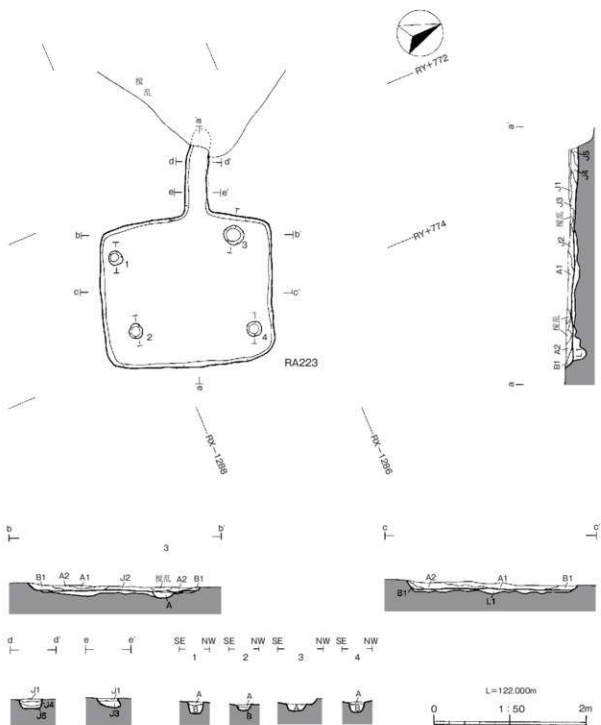
第14図 細谷地遺跡第32次調査Ⅰ区RA212竪穴建物跡



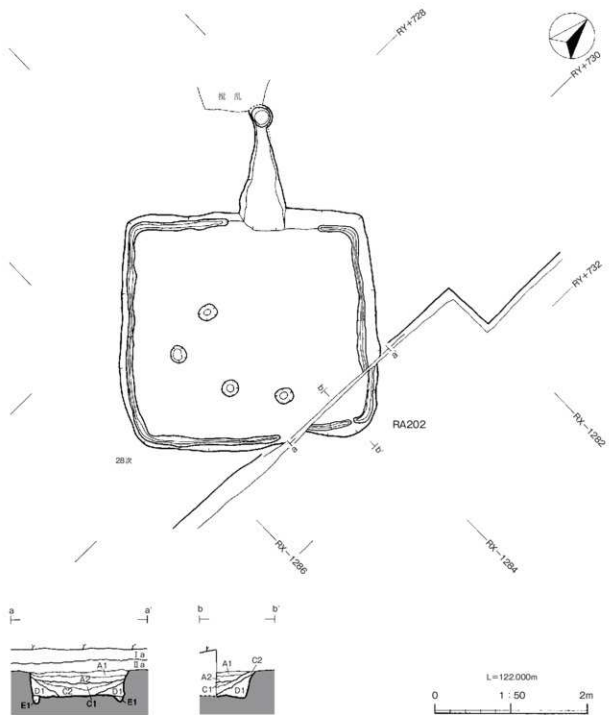
第16図 細谷地遺跡第32次調査I区RA214竪穴建物跡



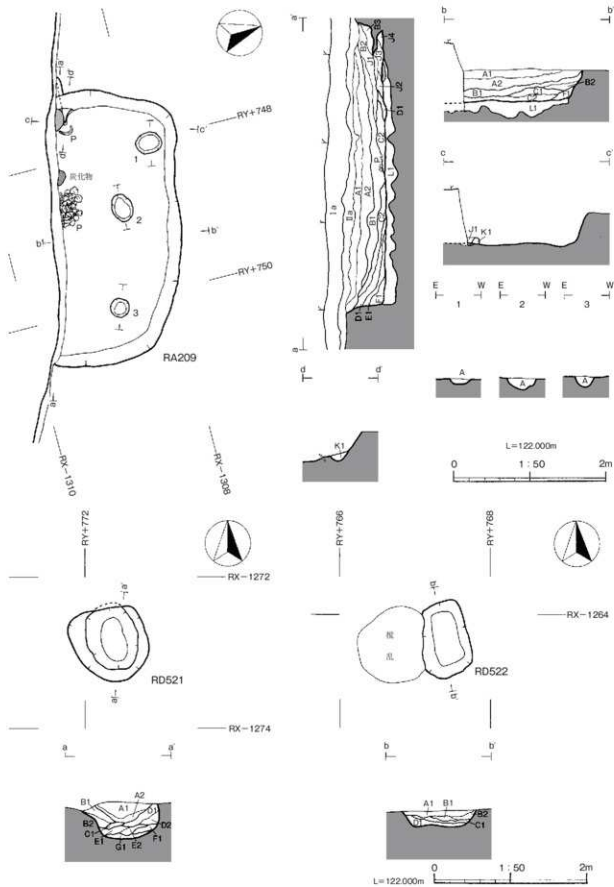
第18図 細谷地遺跡第32次調査Ⅰ区RA222竪穴建物跡



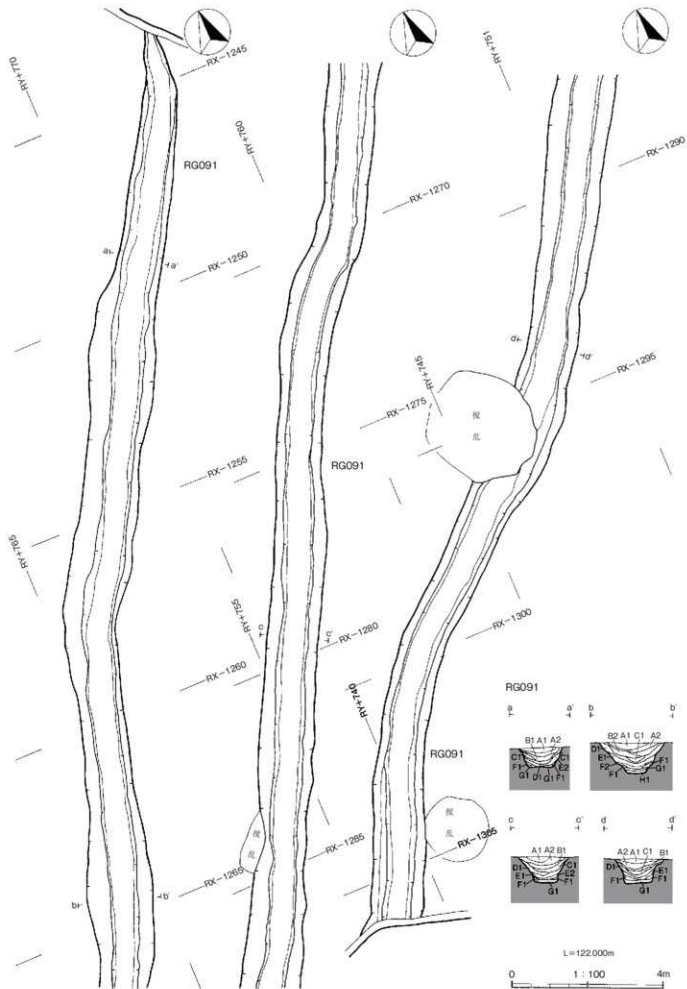
第19図 細谷地遺跡第32次調査I区RA223竪穴建物跡



第20図 細谷地遺跡第32次調査I区RA202竪穴建物跡



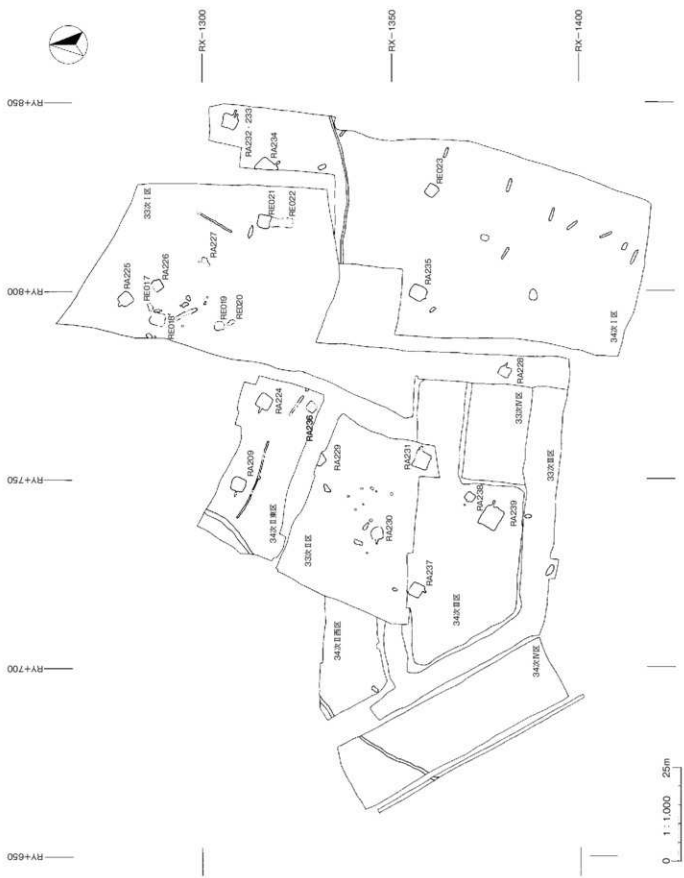
第21図 細谷遺跡第32次調査Ⅰ区RA209竪穴建物跡, RD521・522土坑



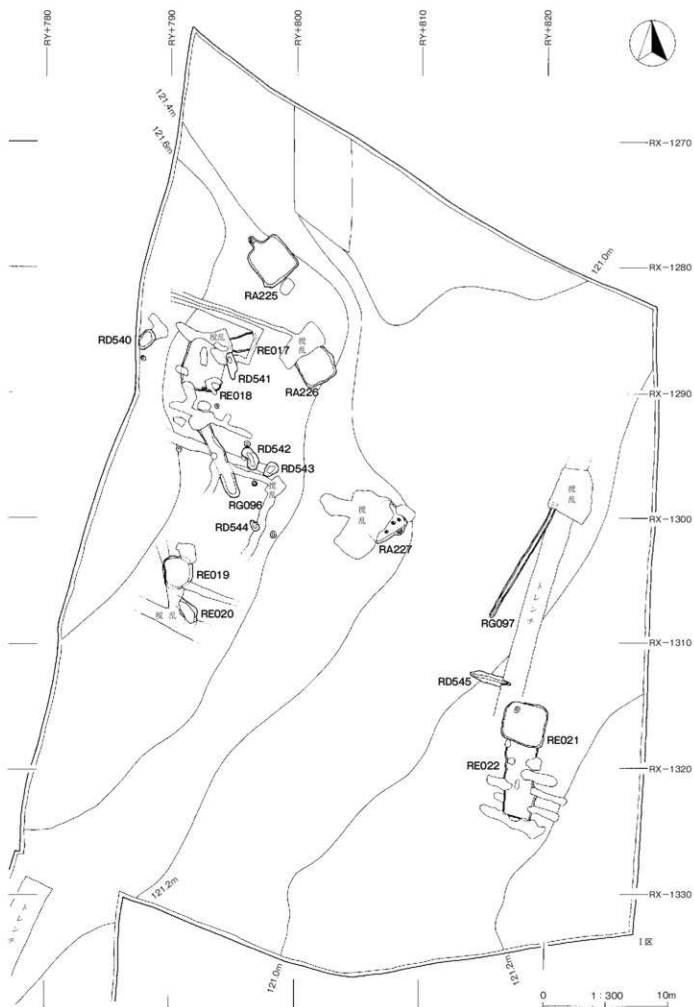
第22図 細谷地遺跡第32次調査Ⅰ区RG091大溝跡



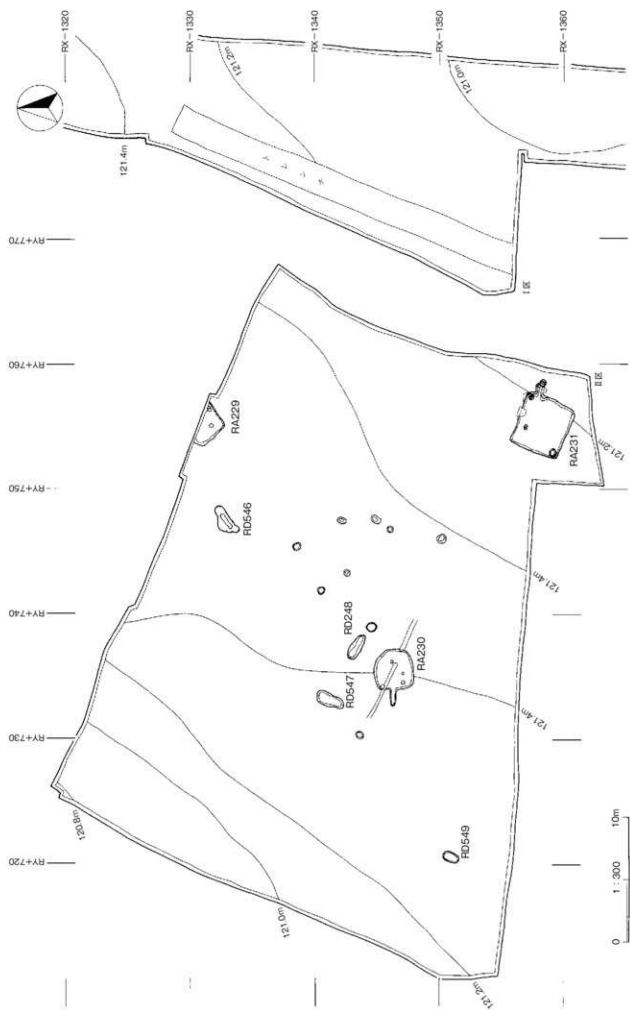
第23図 細谷地遺跡第32次調査Ⅰ区RG092 溝跡



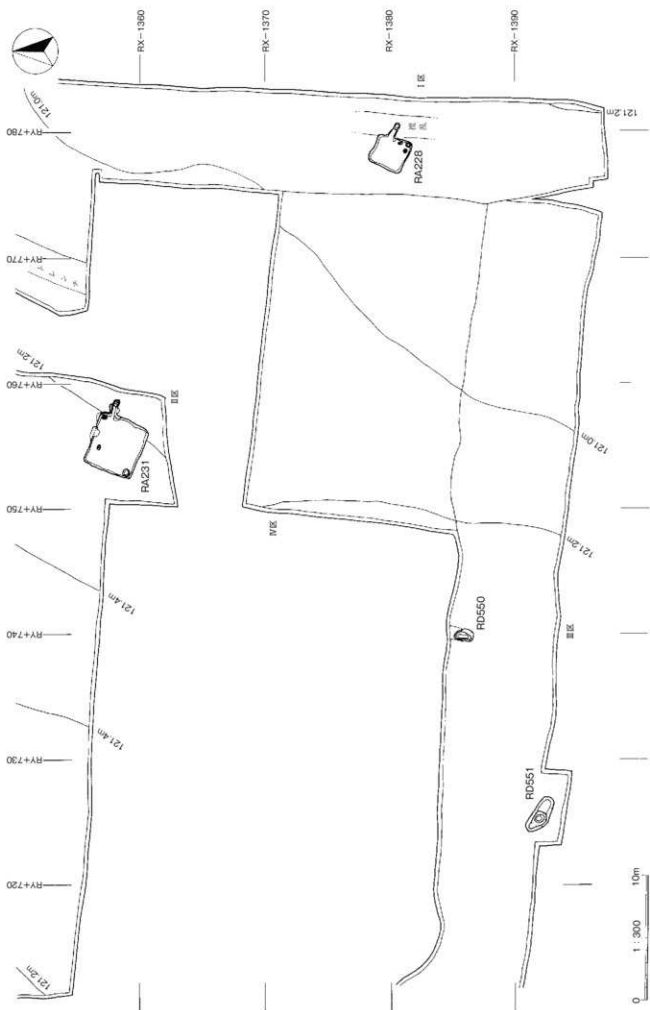
第24図 細谷地遺跡第33・34次調査区全体図



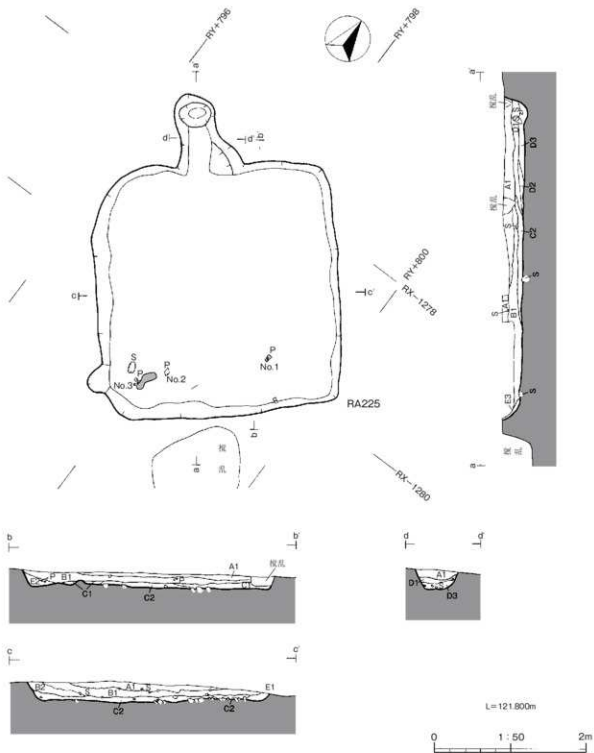
第25図 細谷地遺跡第33次I区北部全体図



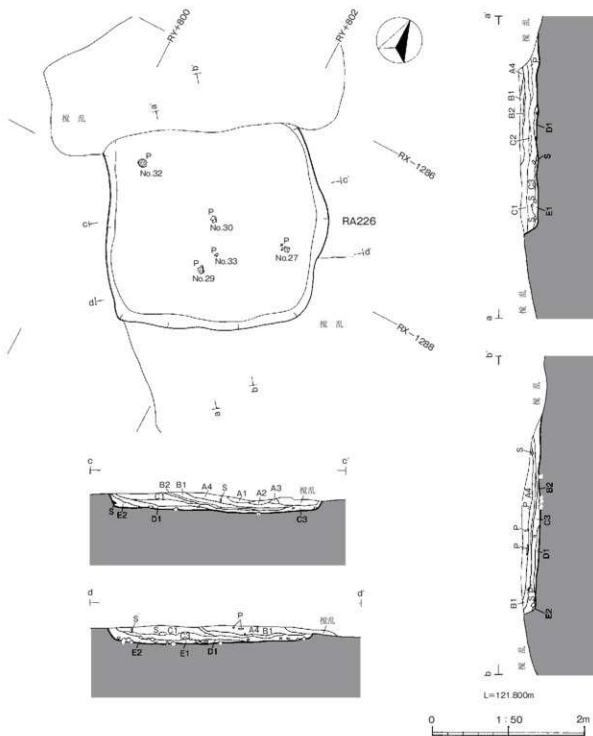
第26図 細谷地遺跡第33次調査Ⅱ区全体図



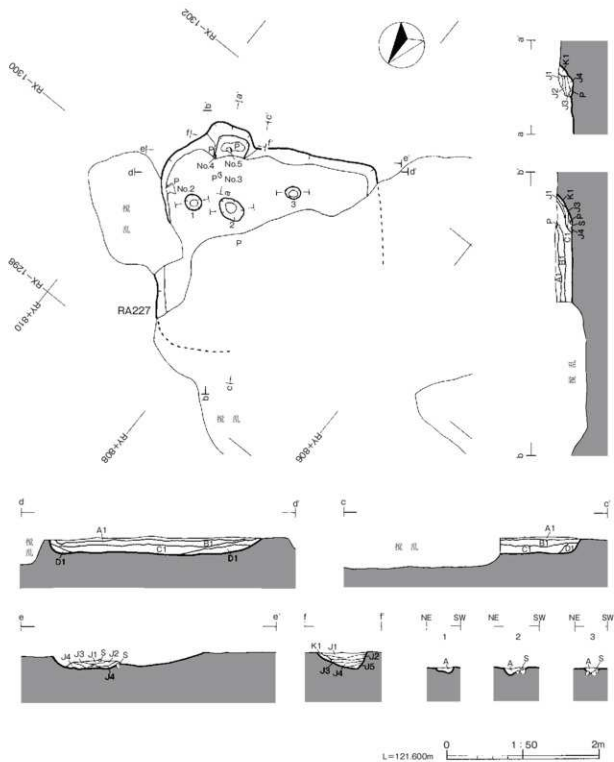
第27図 細谷地遺跡第33次調査 I区全南部, II区東部, IV区全体図



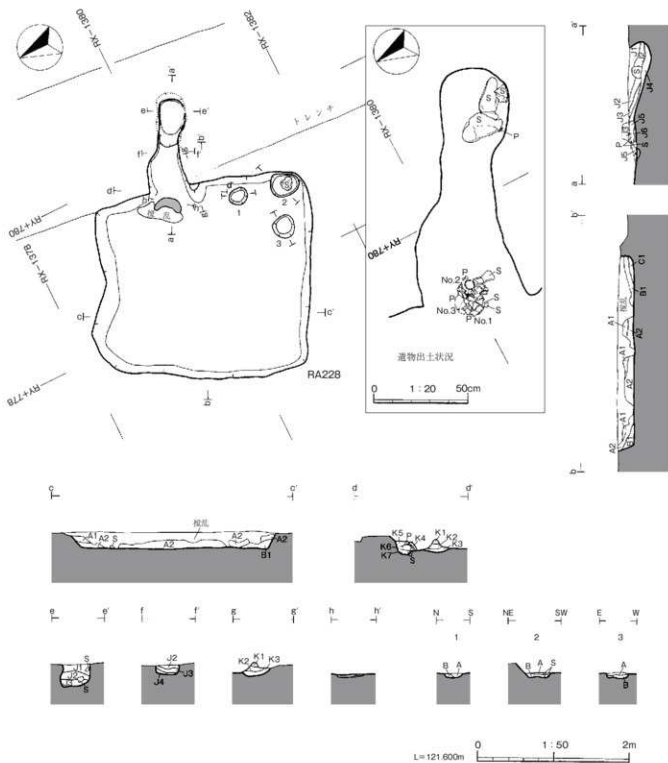
第28図 細谷地遺跡第33次調査I区RA225竪穴建物跡



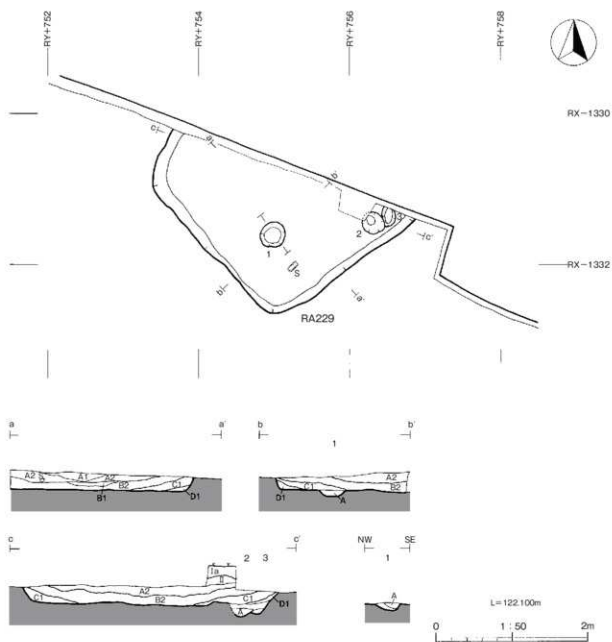
第29図 細谷地遺跡第33次調査I区RA226竪穴建物跡



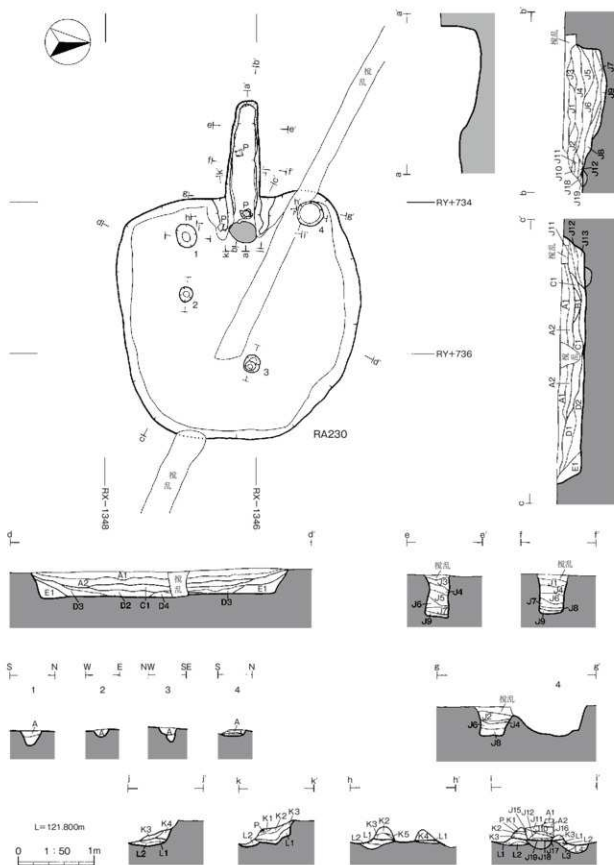
第30図 細谷地遺跡第33次調査Ⅰ区RA227竪穴建物跡



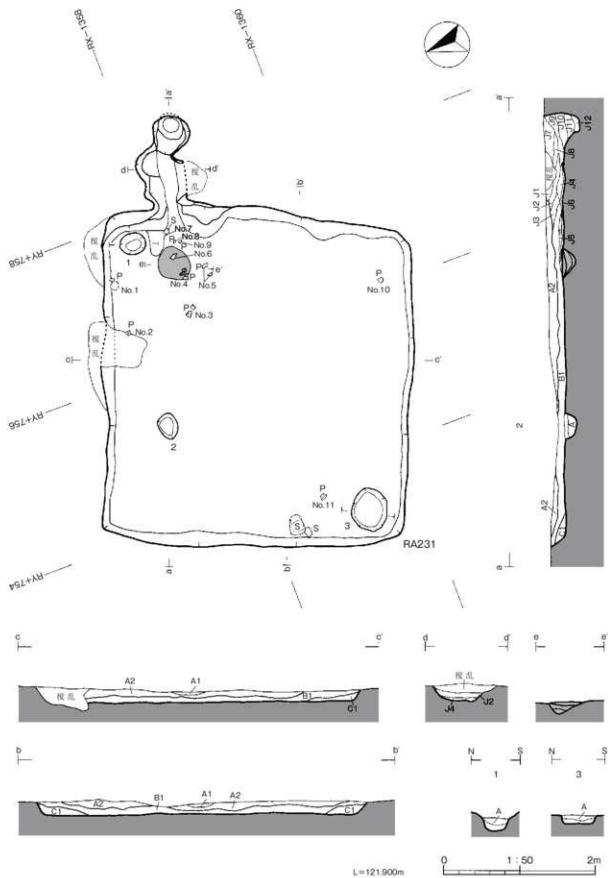
第31図 細谷地遺跡第33次調査Ⅰ区RA228竅穴建物跡



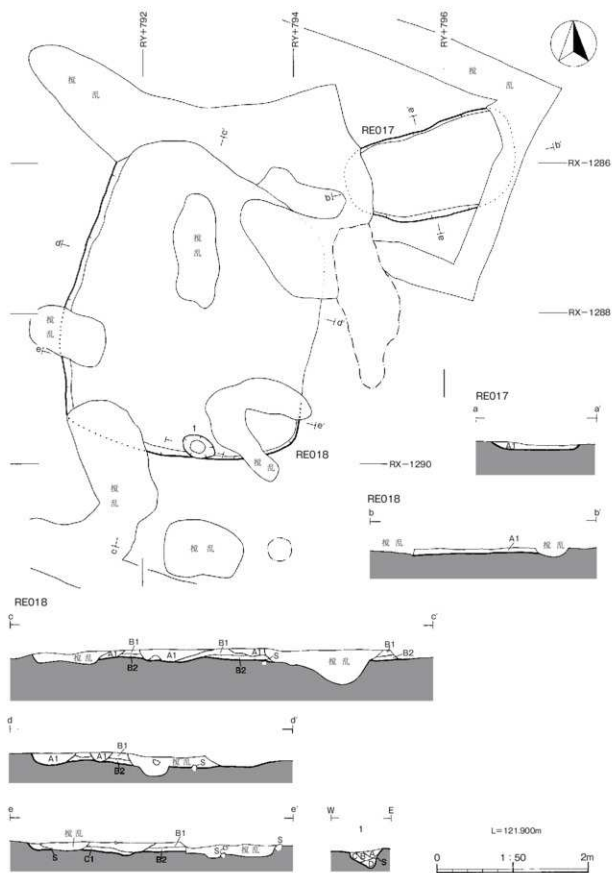
第32図 細谷地遺跡第33次調査Ⅱ区RA229竪穴建物跡



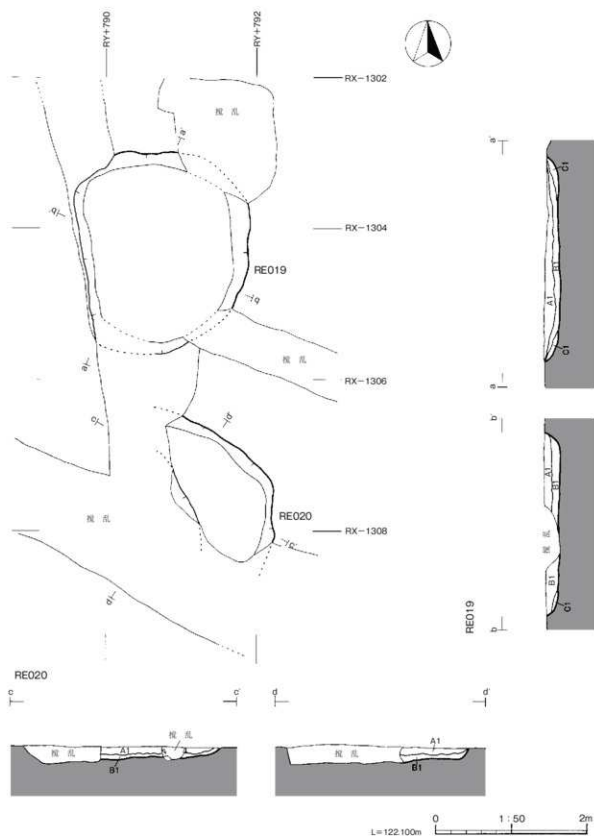
第33图 細谷地遺跡第33次調査Ⅱ区RA230竅穴建物跡



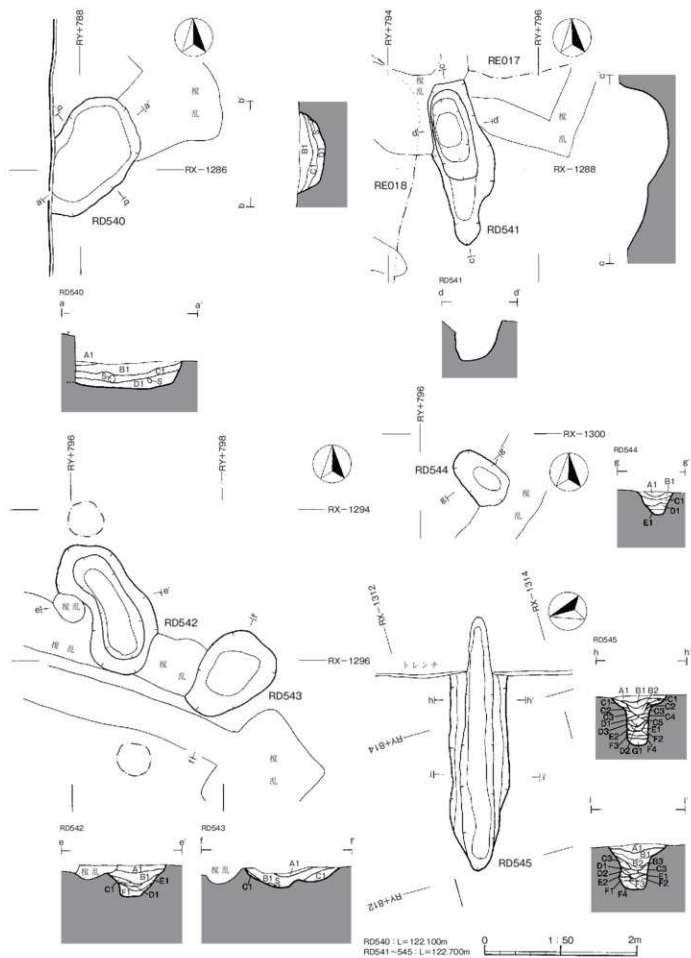
第34図 細谷地遺跡第33次調査Ⅱ区RA231竪穴建物跡



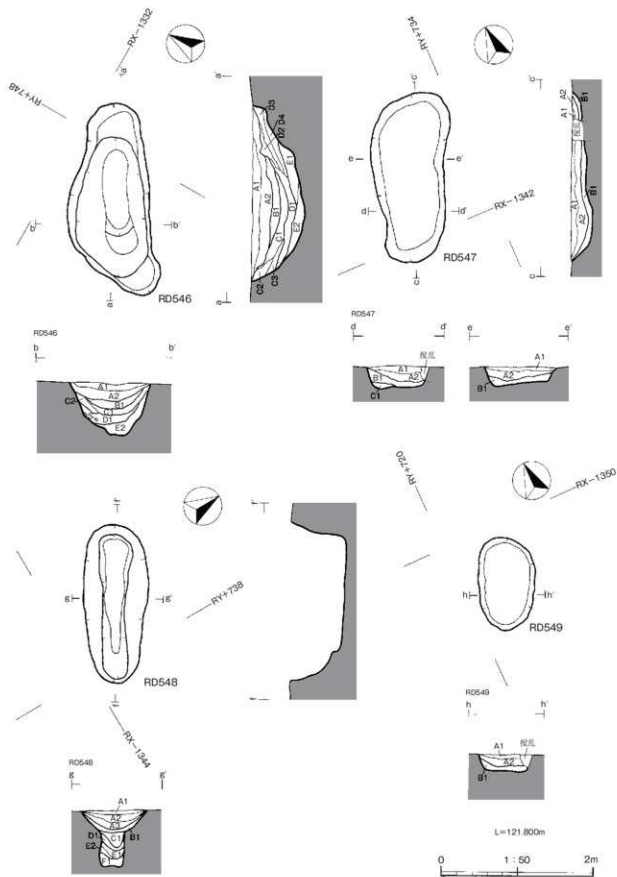
第35図 細谷地遺跡第33次調査 I 区 RE017・018 竖穴状遺構



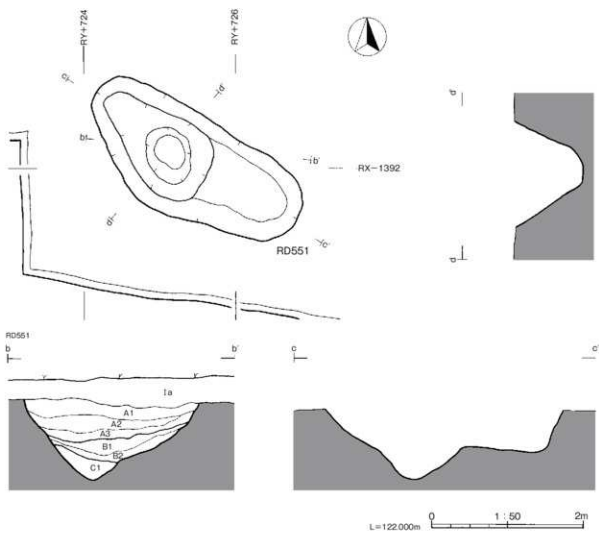
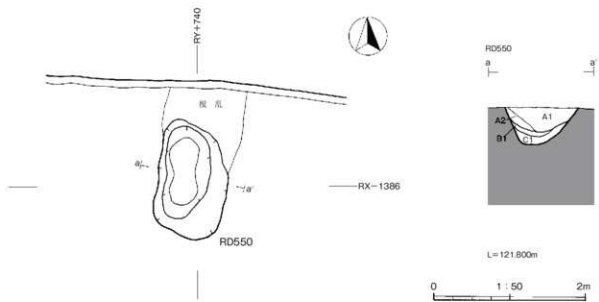
第36図 細谷地遺跡第33次調査 I 区 RE019・020 竖穴状遺構



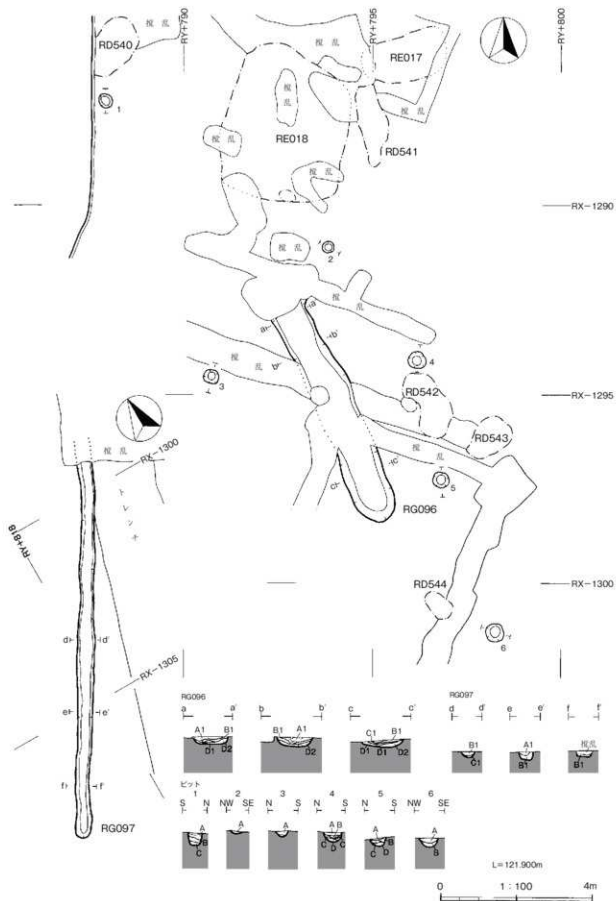
第38図 細谷地遺跡第33次調査 I 区RD540~544土坑, RD545陥し穴



第39図 細谷地遺跡第33次調査Ⅱ区RD546・547・549土坑, RD548陥し穴

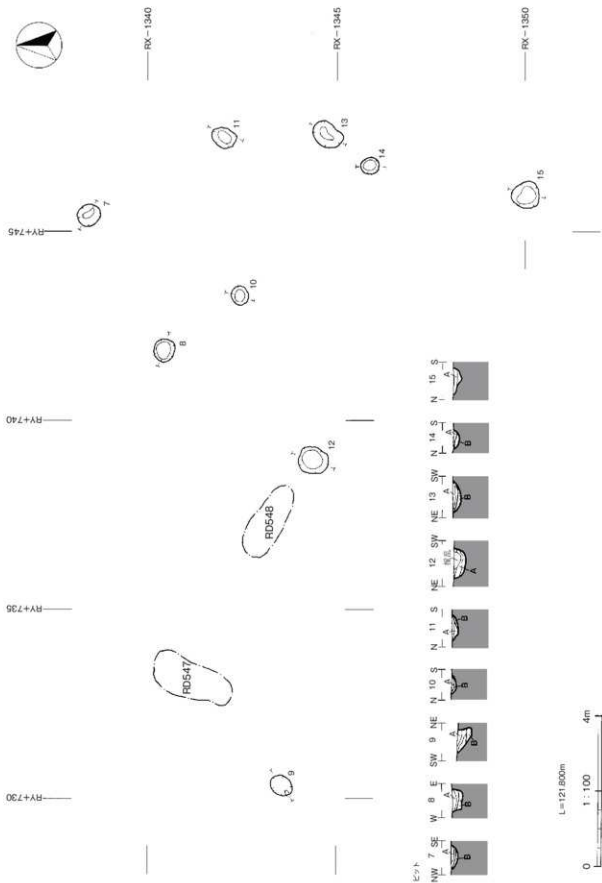


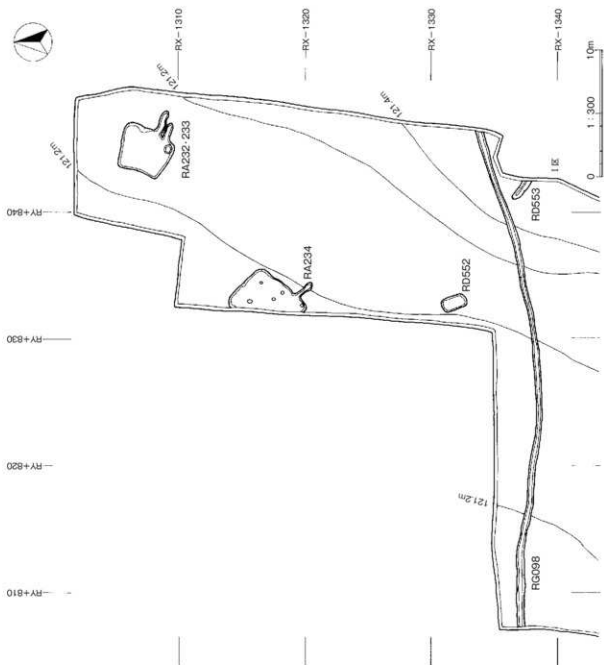
第40図 細谷地遺跡第33次調査Ⅲ区RD550・551土坑



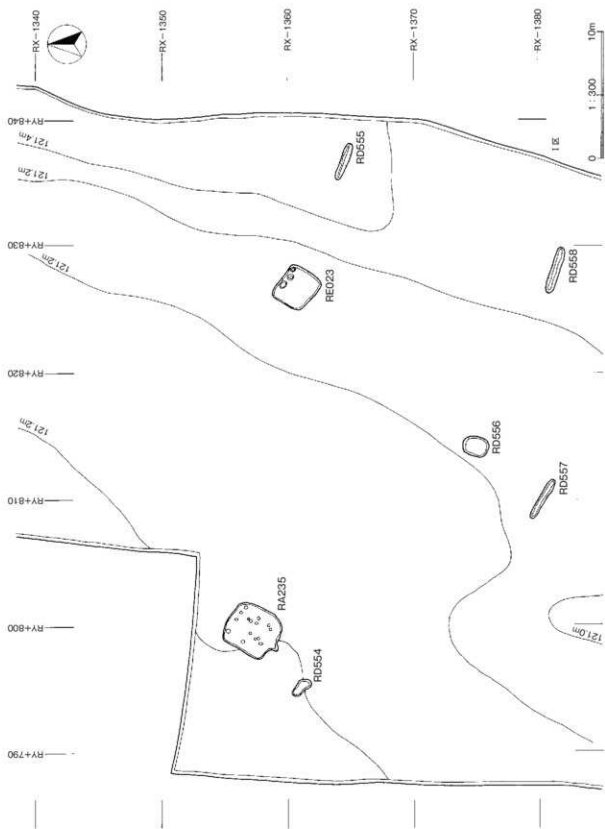
第41図 細谷地遺跡第33次調査1区RG096・097溝跡、ピット

第42図 細谷地遺跡第33次調査Ⅱ区ビット

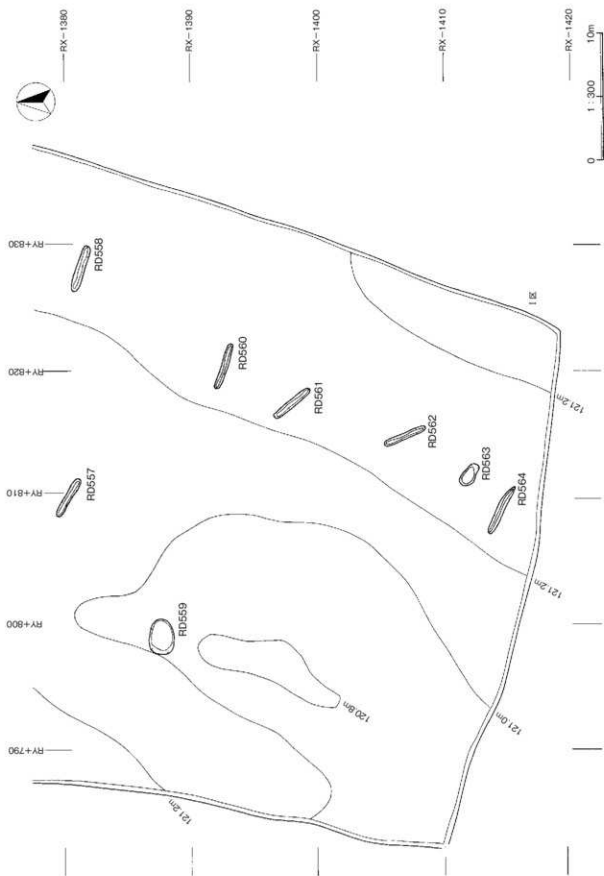




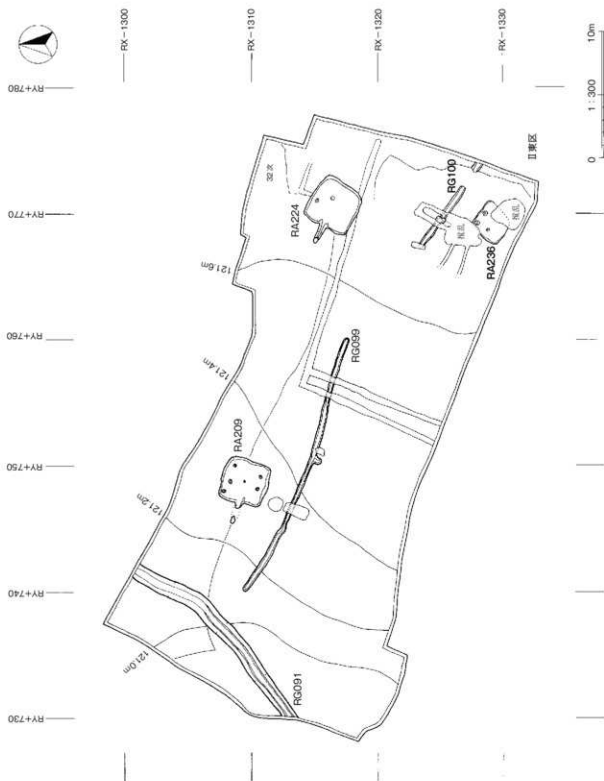
第43図 細谷地遺跡第34次調査 I 区全体図 (1)



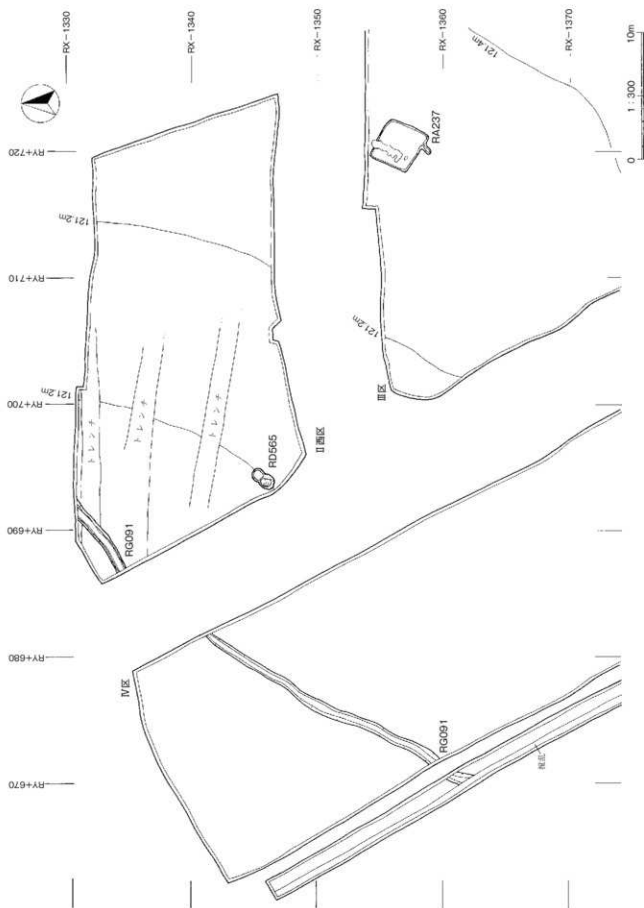
第44図 細谷地遺跡第34次調査I区全体図(2)



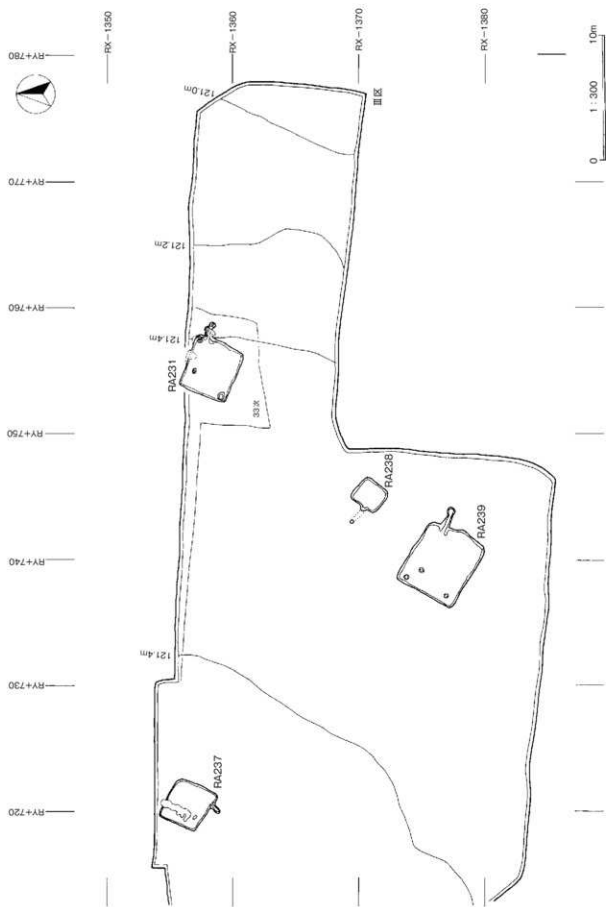
第45図 細谷地遺跡第34次調査 1区全体図 (3)



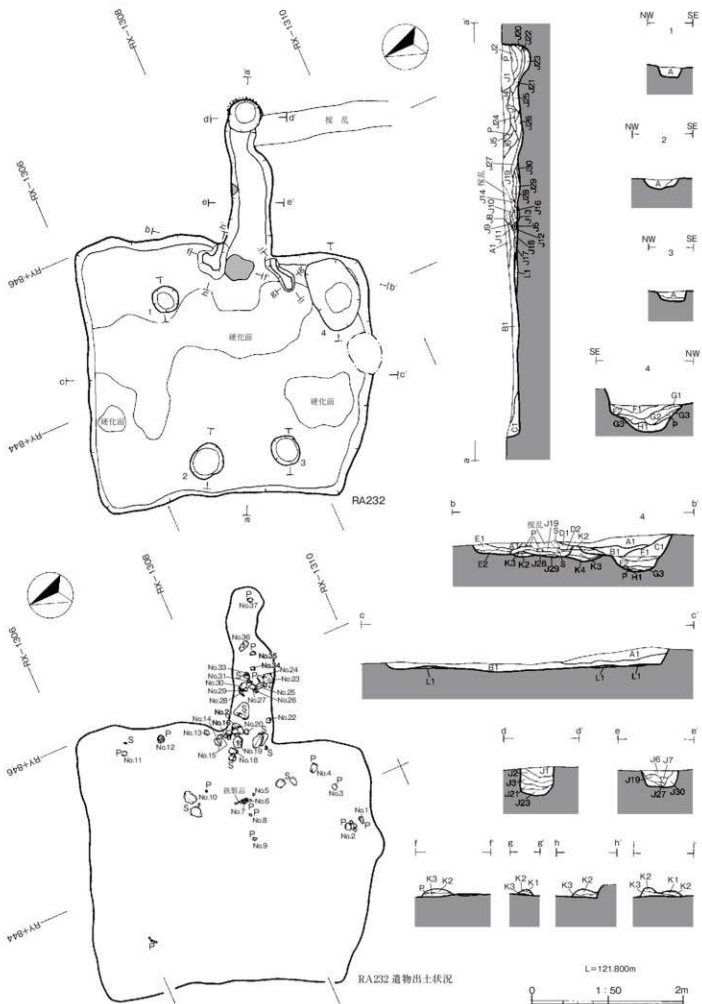
第46図 細谷地遺跡第34次調査Ⅱ東区全体図



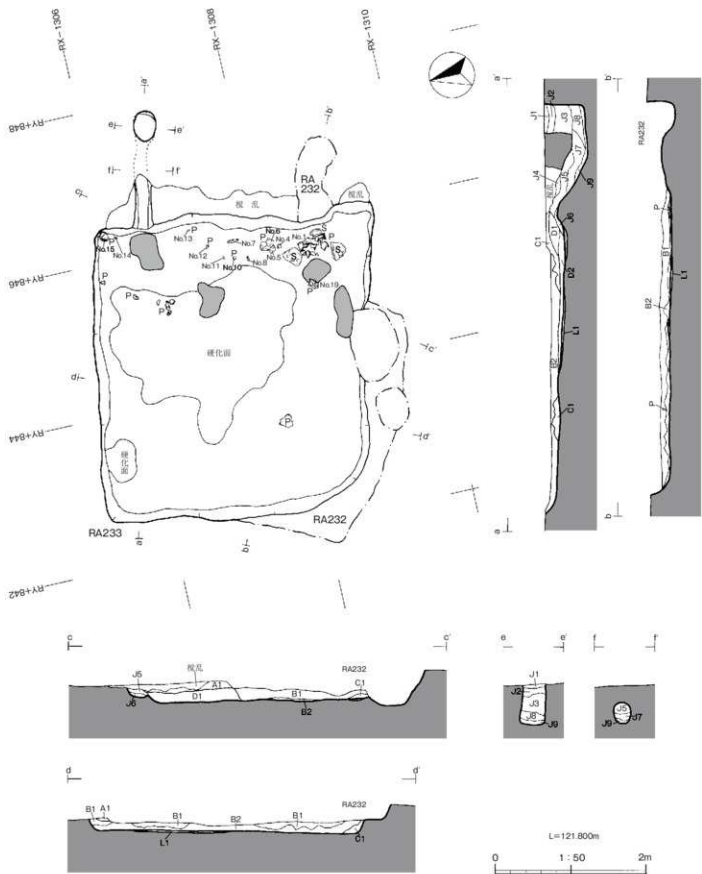
第47図 細谷地遺跡第34次調査 II西区・IV区全体図



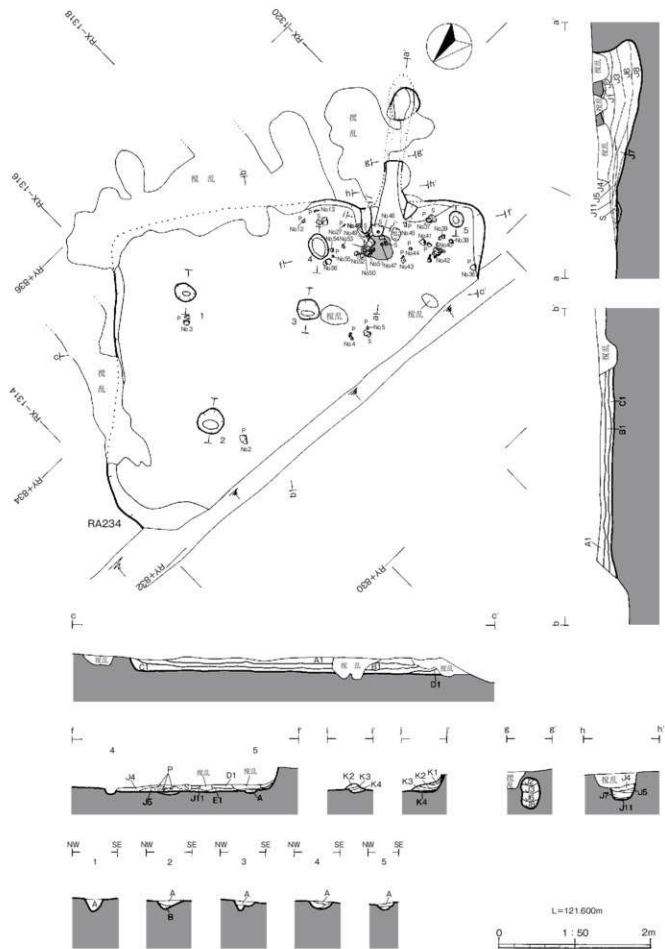
第48図 細谷地遺跡第34次調査Ⅲ区全体図



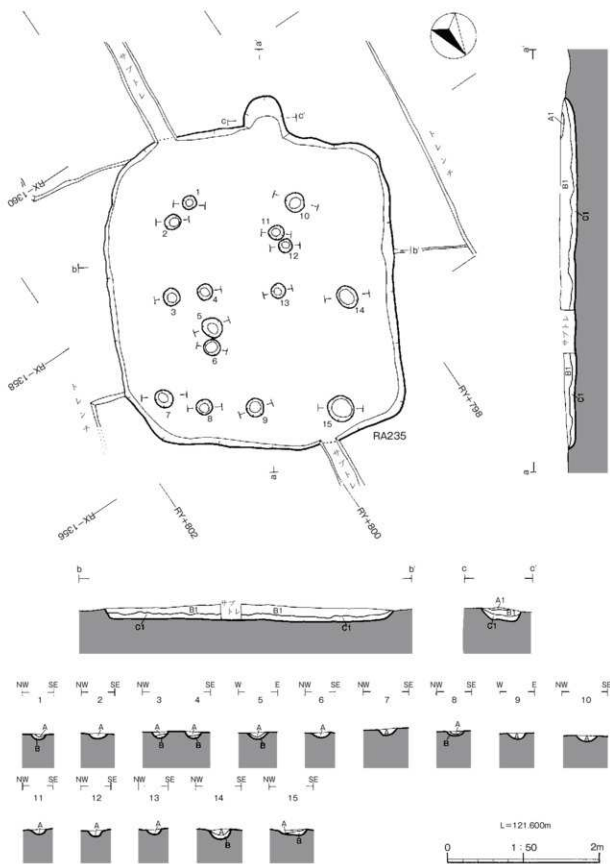
第49図 細谷地遺跡第34次調査 I 区RA232堅穴建物跡



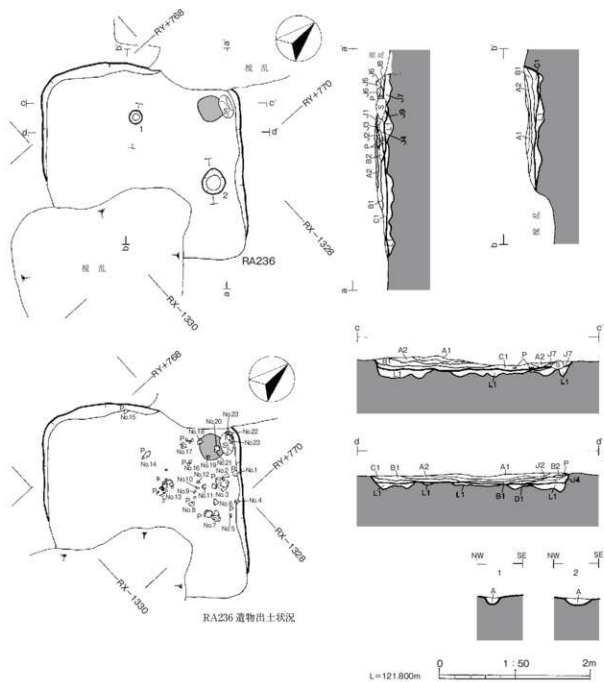
第50図 細谷地遺跡第34次調査I区RA233竪穴建物跡



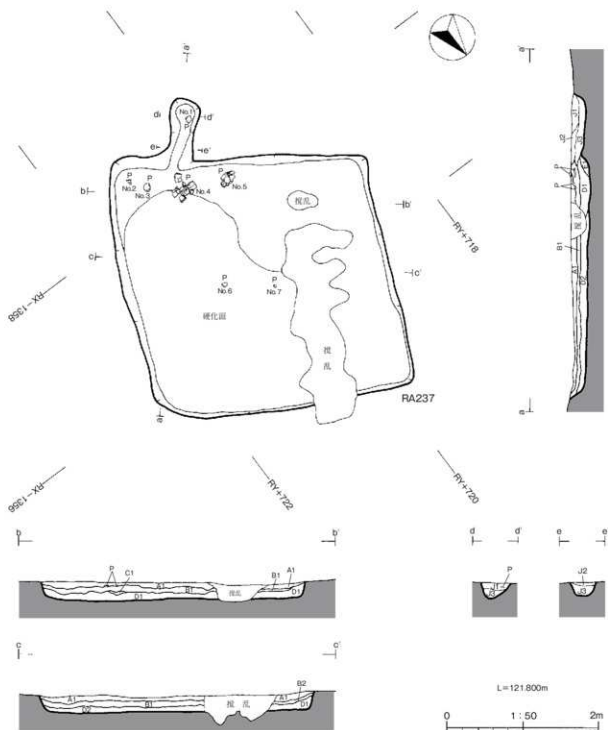
第51図 細谷地遺跡第34次調査Ⅰ区RA234竪穴建物跡



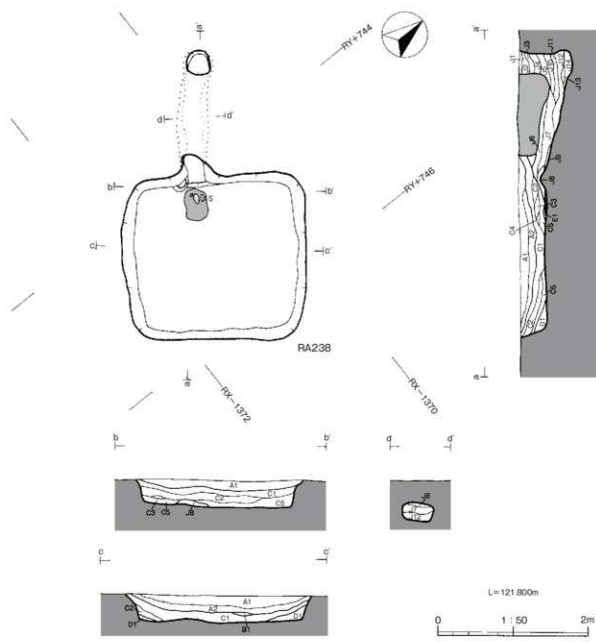
第52図 細谷地遺跡第34次調査I区RA235竪穴建物跡



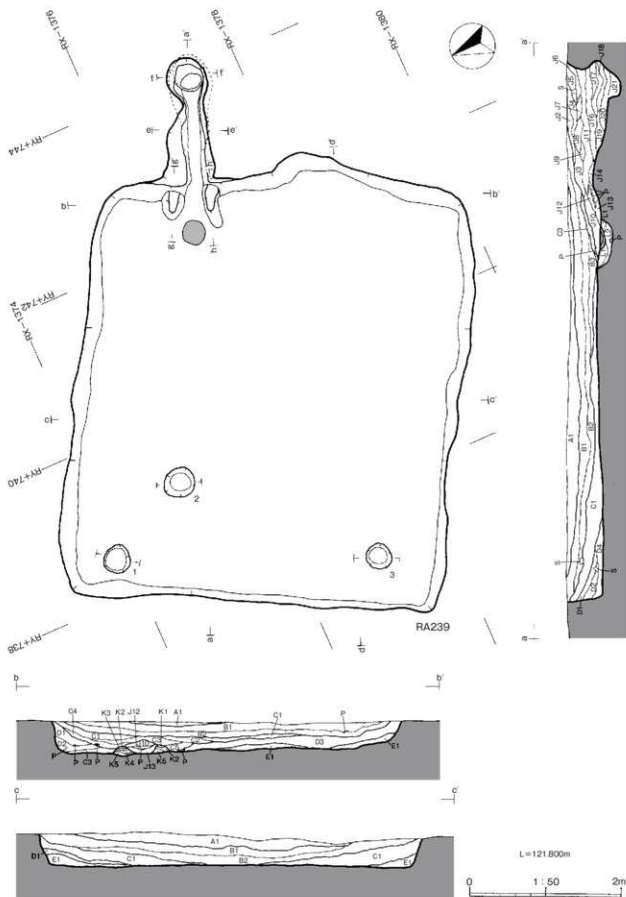
第55図 細谷地遺跡第34次調査Ⅱ東区RA236堅穴建物跡



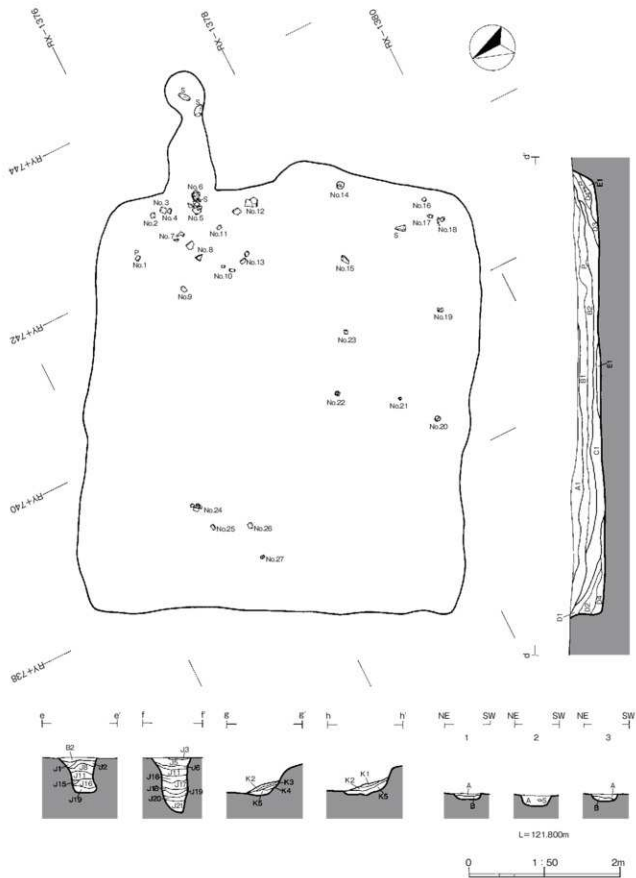
第56図 細谷地遺跡第34次調査Ⅲ区RA237竪穴建物跡



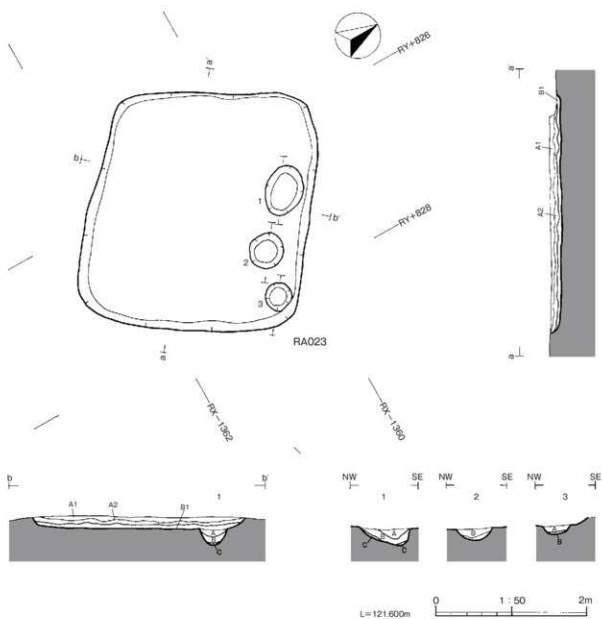
第57図 細谷地遺跡第34次調査Ⅲ区RA238竪穴建物跡



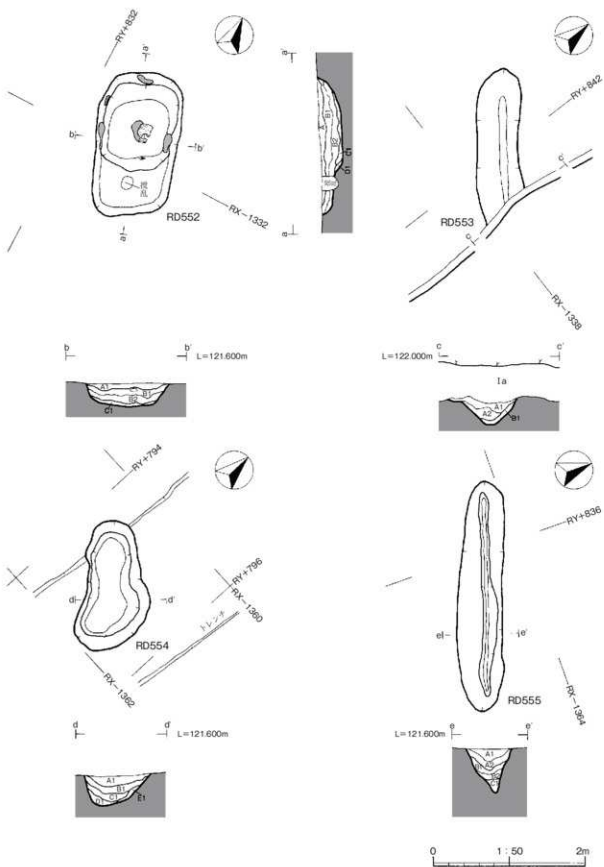
第58図 細谷地遺跡第34次調査Ⅲ区RA239竪穴建物跡(1)



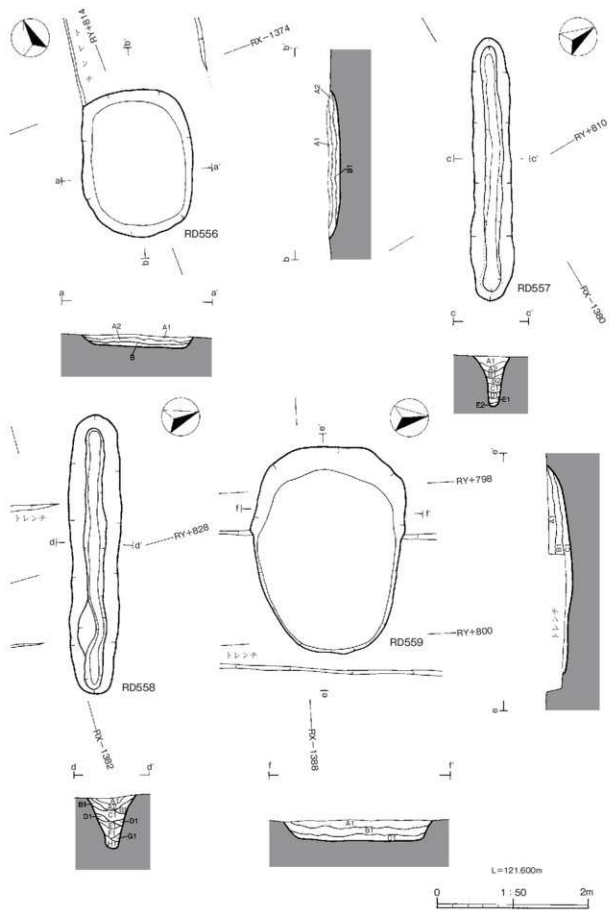
第59図 細谷地遺跡第34次調査Ⅲ区RA239堅穴建物跡(2)



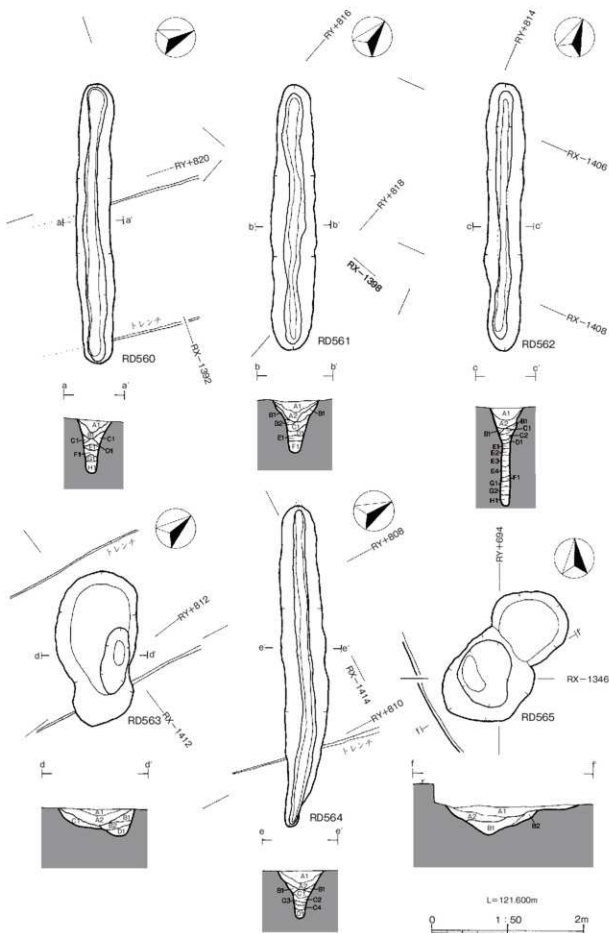
第60図 細谷地遺跡第34次調査I区RE023竪穴状遺構



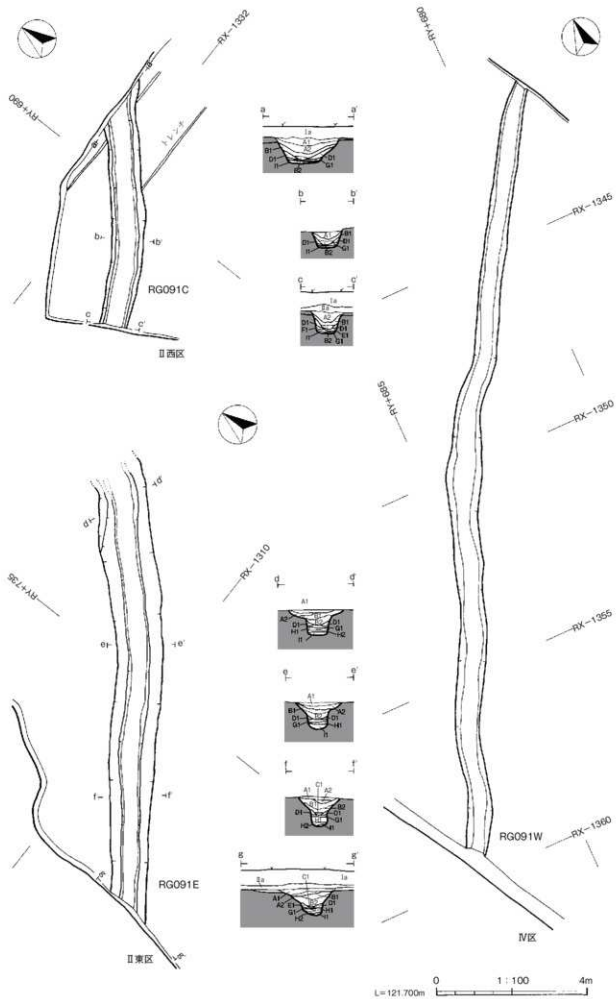
第61図 細谷地遺跡第34次調査 I 区RD552・554土坑, RD553・555陥し穴



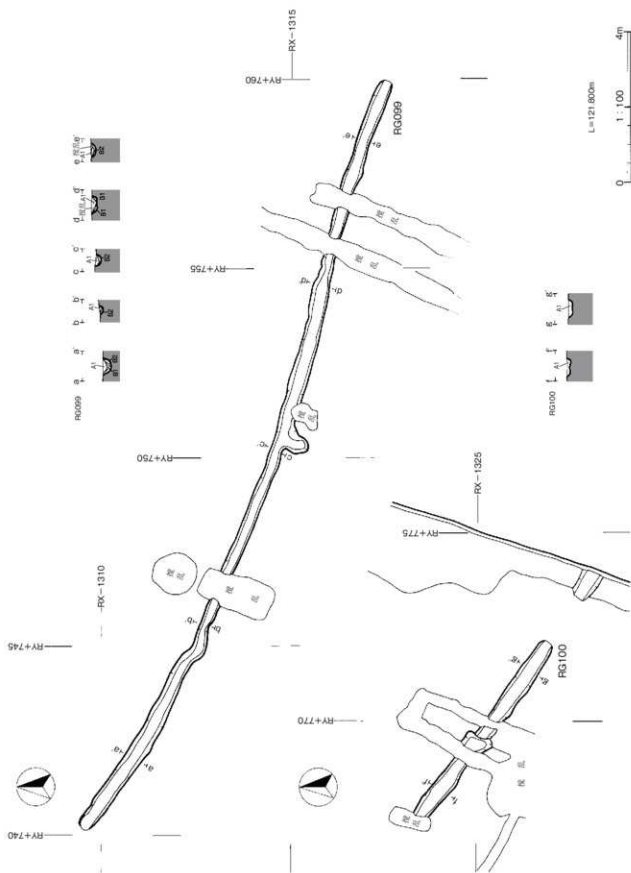
第62図 細谷地遺跡第34次調査Ⅰ区RD556・559土坑、RD557・558陥し穴



第63図 細谷地遺跡第34次調査 I区RD563土坑, RD560~562・564陥し穴, II西区RD565土坑



第64図 細谷地遺跡第34次調査 I・II西・IV区RG091大溝跡

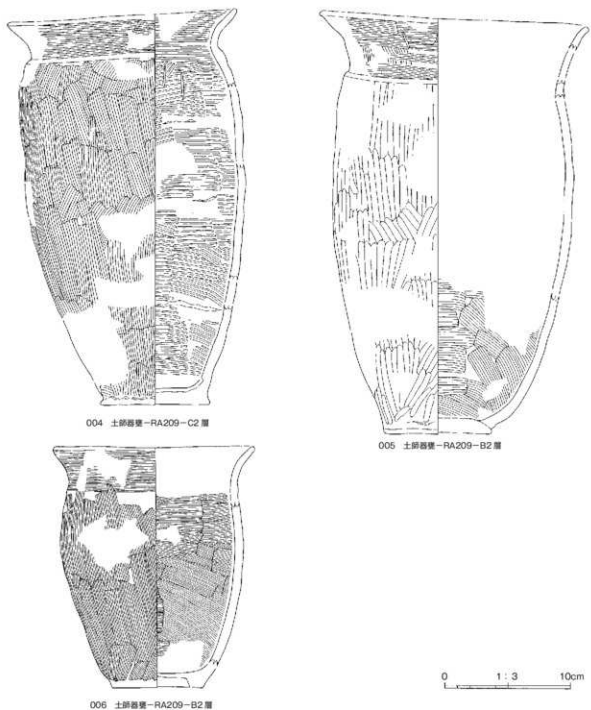


第66図 細谷地遺跡第34次調査Ⅱ 東区RG099・100満跡

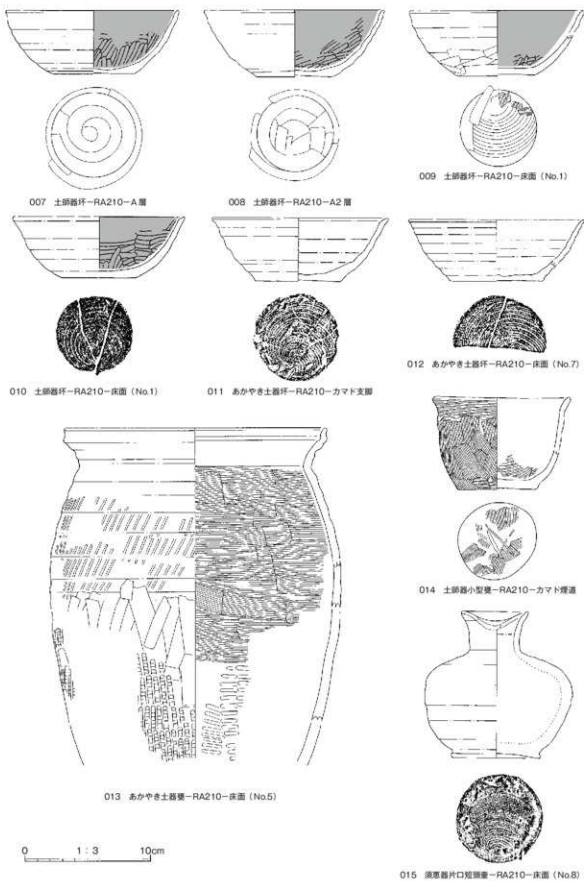
遺物 図 版



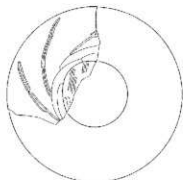
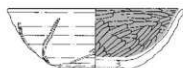
第67図 細谷地遺跡第29次調査RA108出土土器



第68図 細谷地遺跡第32次調査I区RA209出土土器



第69図 細谷地遺跡第32次調査 I区RA210出土土器



016 土師器環-RA211-D層-緑刻



017 土師器環-RA211-カマド支脚



022 あかやき土器環-RA211-D層-刻書「X」



025 あかやき土器環-RA211-カマドJ層



018 土師器高台付碗-RA211-C層



019 須恵器環-RA211-カマドJ5層



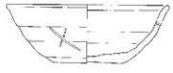
018 土師器高台付碗-RA211-C層



020 須恵器環-RA211-カマドJ1層



021 須恵器環-RA211-カマド支脚-墨書「井」



023 あかやき土器環-RA211-床面-刻書「X」

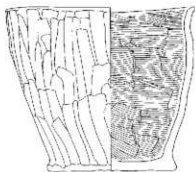


020 あかやき土器環-RA211-カマドJ5層-刻書「J」

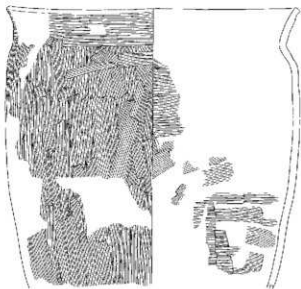
0 1:3 10cm



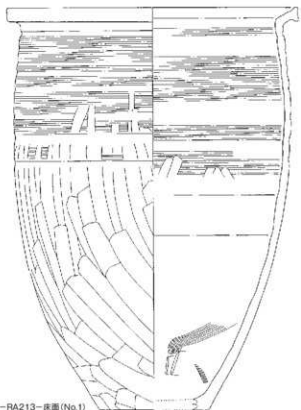
026 あかやき土器片—RA212—カマド右袖 K3 層



027 土師器壺—RA212—カマド右袖 K3 層—砂底



028 土師器壺—RA212—J9 層



029 あかやき土器壺—RA213—床面 (No.1)



第71図 細谷地遺跡第32次調査 I 区RA212・213出土土器



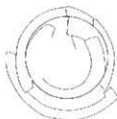
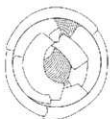
030 土師器環-RA214-カマド支脚



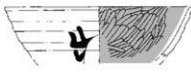
031 土師器環-RA214-床面 (No.1)



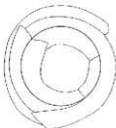
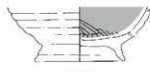
032 土師器環-RA214-カマド支脚



033 土師器環-RA214-カマドJ層-墨書〔不明〕



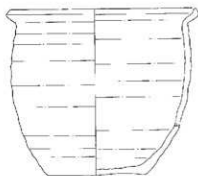
034 土師器環-RA214-D層-墨書「光」カ



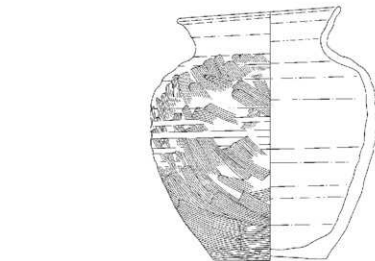
035 土師器環-RA214-カマドJ2層
-墨書〔不明〕



036 土師器高台付環-RA214-床面 (No.1)

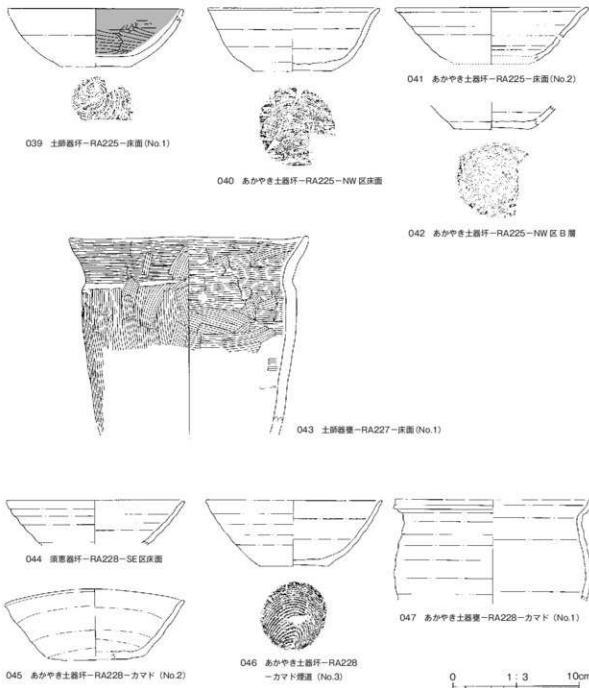


037 あかやき土器壺-RA214-床面 (No.3)

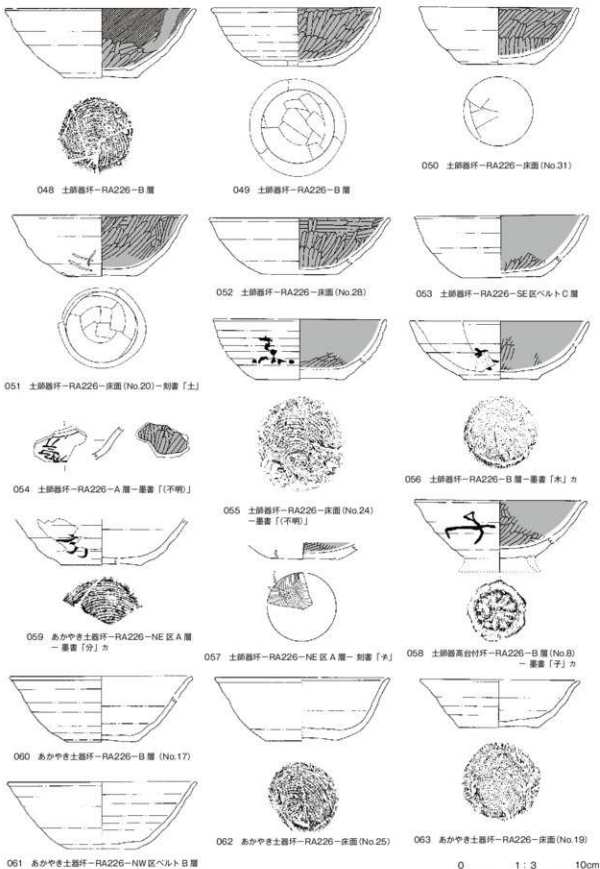


038 須恵器壺-RG091-B層

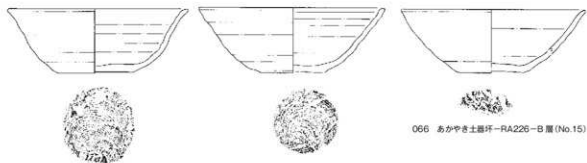
0 1:3 10cm



第73図 細谷地遺跡第33次調査 I 区RA225・227・228出土土器



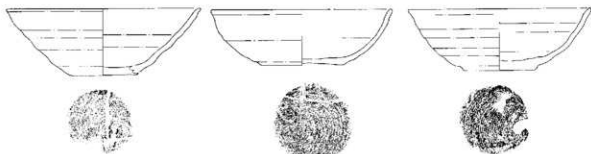
第74図 細谷地遺跡第33次調査 I 区RA226出土土器 (1)



064 あかやき土器環—RA226—B層 (No.4)

065 あかやき土器環—RA226—B層 (No.6)

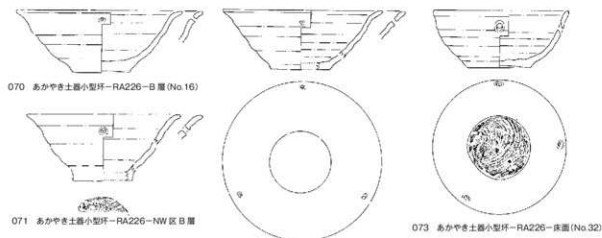
066 あかやき土器環—RA226—B層 (No.15)



067 あかやき土器環—RA226—B層 (No.10)

068 あかやき土器環—RA226—床面 (No.29)

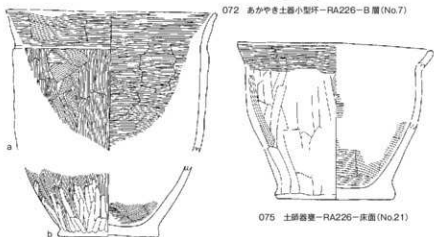
069 あかやき土器環—RA226—B層 (No.3)



070 あかやき土器小型環—RA226—B層 (No.16)

071 あかやき土器小型環—RA226—NW区B層

072 あかやき土器小型環—RA226—床面 (No.32)



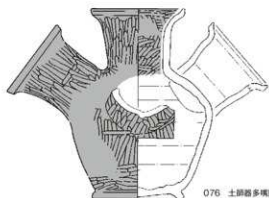
072 あかやき土器小型環—RA226—B層 (No.7)

075 土師器甕—RA226—床面 (No.21)

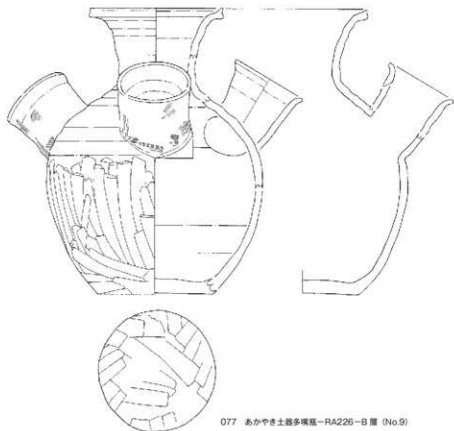
074 土師器甕—RA226—カマド右袖



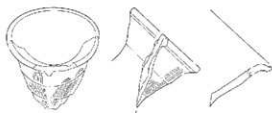
第75図 細谷地遺跡第33次調査 I 区RA226出土土器 (2)



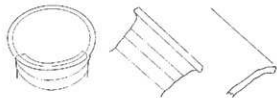
076 土器多嘴瓶-RA226-B層 (No.4)



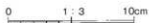
077 あかやき土器多嘴瓶-RA226-B層 (No.9)



078 あかやき土器多嘴瓶-RA226-床面 (No.33)



079 あかやき土器多嘴瓶-RA226-B層 (No.9)



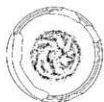
第76図 細谷地遺跡第33次調査 I 区RA226出土土器 (3)



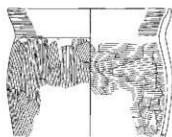
080 土師器环-RA231-NW区埋土



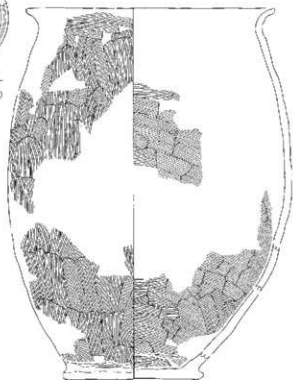
082 土師器环高台付环-RA231-床面 (No.11)



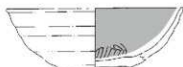
081 土師器环-RA231-ベルト埋土



083 土師器壁-RA231-床面 (No.2)



084 土師器壁-RA231-床面 (No.1)-砂底



085 土師器环-RA096-埋土



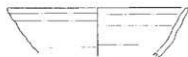
086 あかやき土器环-RA096-埋土



087 土師器多嘴瓶- RG096-A層

0 1:3 10cm

第77図 細谷地遺跡第33次調査Ⅱ区RA231,Ⅰ区RG096出土土器



088 あかやき土器片—RA232—SW区A層



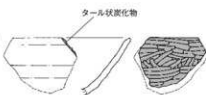
089 あかやき土器片—RA232—野藏穴



090 あかやき土器片—RA232—カマド左袖



091 土師器片—RA233—床面(No.39)



092 土師器片—RA233—床面(No.13)



093 土師器片—RA233—床面(No.3)



094 須恵器片—RA233—床面(No.14)

096 あかやき土器片—RA233—床面(No.16)



095 あかやき土器片—RA233—床面(No.9)



097 あかやき土器片—RA233—床面(No.31)



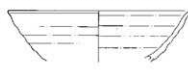
098 あかやき土器片—RA233—床面(No.3)



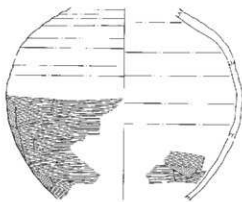
099 あかやき土器片—RA233—床面(No.2)



100 あかやき土器片—RA233—床面(No.19)



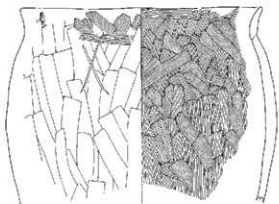
101 あかやき土器片—RA233—野藏穴



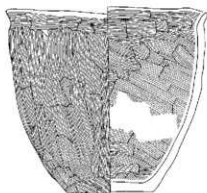
102 須恵器片—RA233—床面(No.6)



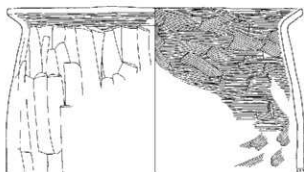
第78図 細谷地遺跡第34次調査Ⅰ区RA232出土土器,RA233出土土器(1)



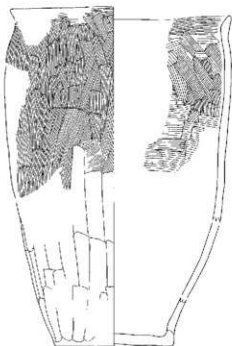
103 土師器壺-RA233-床面(No.21)-断面 [X]



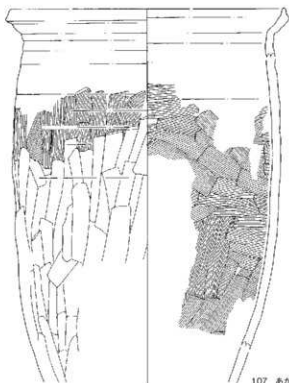
105 土師器壺-RA233-床面(No.6)



104 土師器壺-RA233-床面(No.36)

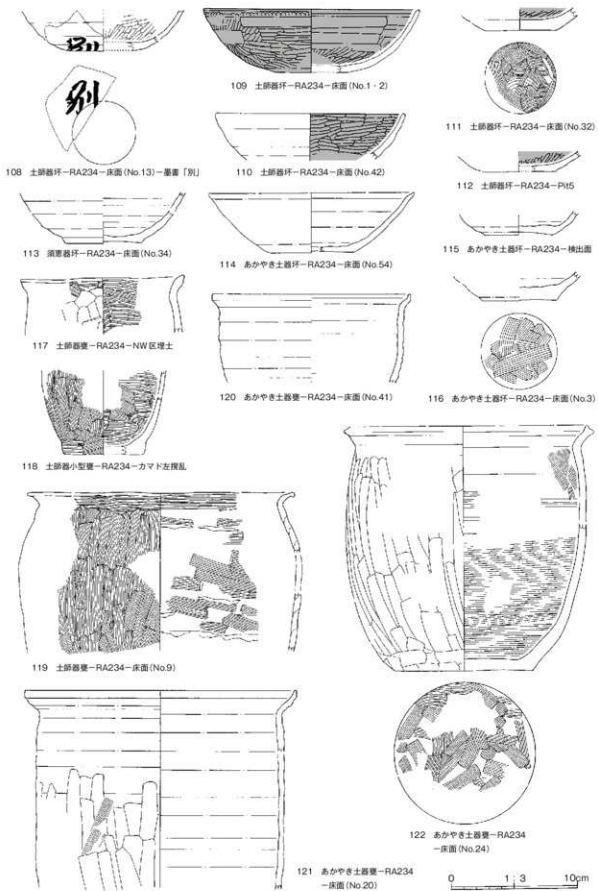


106 土師器壺-RA233-床面(No.1)

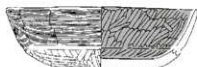


107 あ少やき土師器-RA233-床面(No.1)

0 1:3 10cm



第80図 細谷地遺跡第34次調査 I 区RA234出土土器



123 土師器片—RA209—床面 (No.1)



124 土師器片—RA224—床面 (No.1)



128 あかやき土師器片—RA236—床面 (No.23)



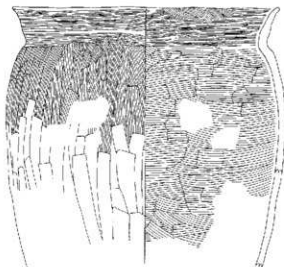
125 土師器片—RA236—床面 (No.13)



127 あかやき土師器片—RA236—床面 (No.17)

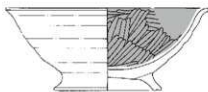


126 土師器片—RA236—床面 (No.14) —墨書「L」字

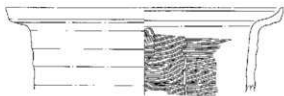


129 土師器片—RA236—床面 (No.3)





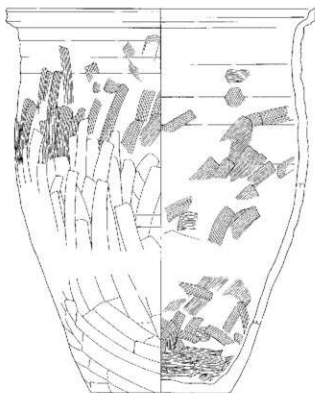
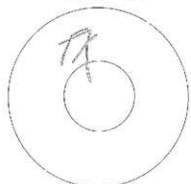
130 土師器高台付杯—RA237—床面 (No.5)



132 あかやき土器—RA237—NW区B層



131 あかやき土器杯—RA237—床面 (No.4)
—刻畫「不明」



133 あかやき土器—RA237—床面 (No.4)



134 土師器杯—RA239—床面 (No.23)



135 土師器杯—RA239—床面 (No.2)



136 土師器高台付杯—RA239—NE区A層



137 須恵器—RA239—床面 (No.6)

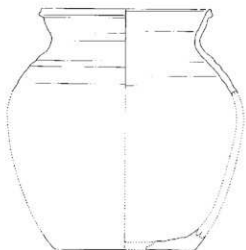


138 須恵器—RA239—床面 (No.15)

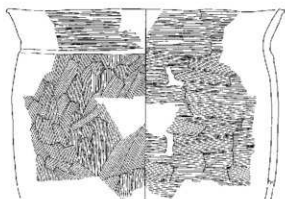


139 須恵器—RA239—床面 (No.7)

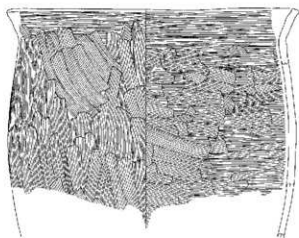
0 1:3 10cm



140 須置器壺—RA239—NE区ベルトB1層



141 土師器壺—RA239—床面 (No.24)



142 土師器壺—RA239—床面 (No.12)



143 土師器壺—RA239—床面 (No.11)—砂底



144 土師器壺—RA239—床面 (No.5)—砂底



145 土師器壺—RA239—床面 (No.14)—砂底

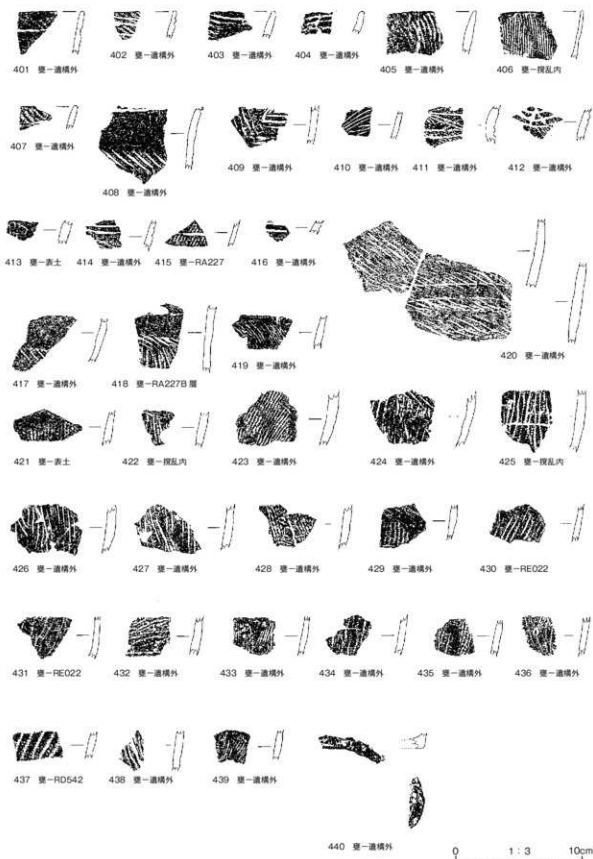


146 土師器小型壺—RA239—床面 (No.18)

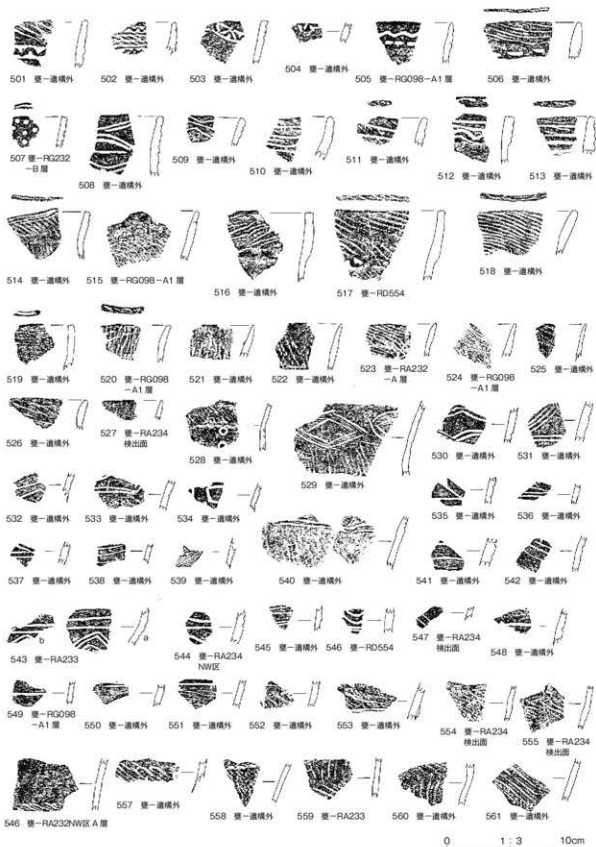


147 土師器小型壺—RA239—床面 (No.20)

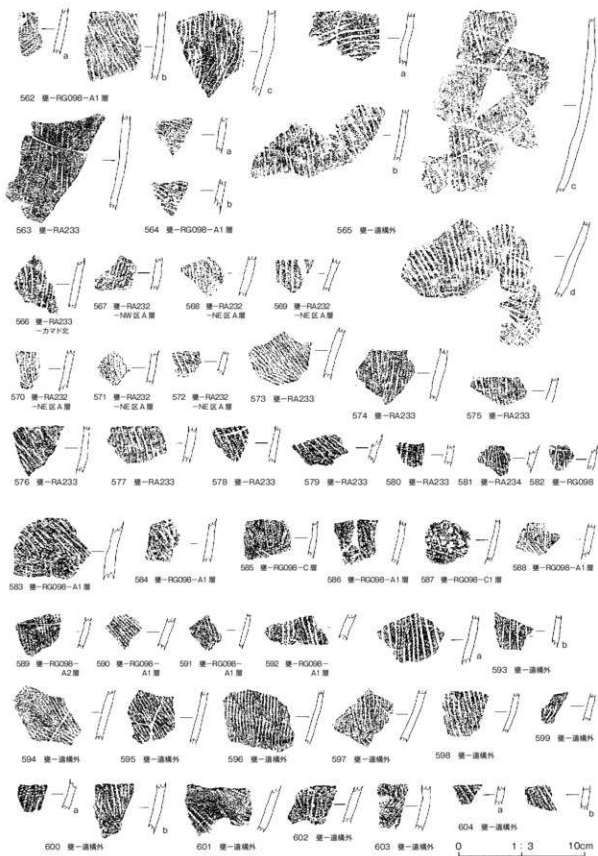




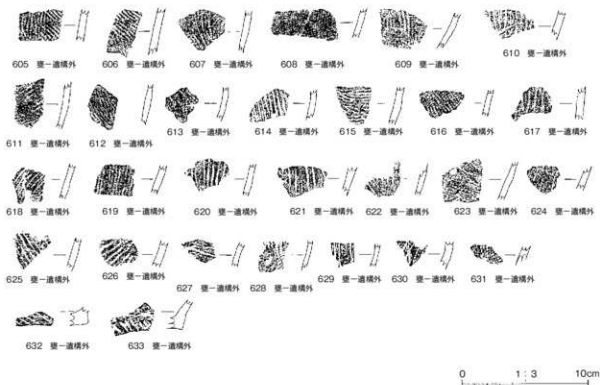
第84図 細谷地遺跡第33次調査Ⅰ・Ⅱ区出土弥生土器



第85圖 細谷地遺跡第34次調査I区出土弥生土器(1)



第86図 細谷地遺跡第34次調査I区出土弥生土器(2)



第87図 細谷地遺跡第34次調査Ⅰ区出土弥生土器 (3)

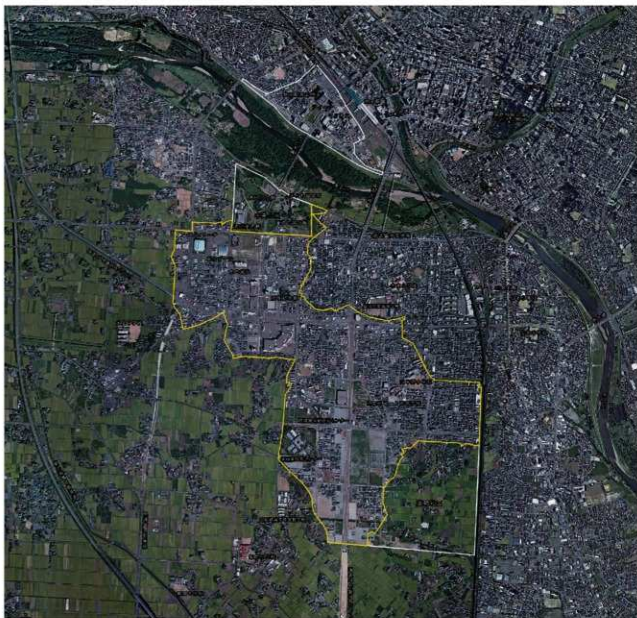


801 常平通宝一背「熟水 三」

0 1 : 2 5cm

第88図 細谷地遺跡第32次調査Ⅰ区出土古銭

写 真 图 版



盛岡南新都市土地区画整理事業区域（黄色）・道明地区土地区画整理事業区域（右下白線，変更前）〔平成24年(2012)撮影〕



道明地区土地区画整理事業変更後区域（赤線）

第1図版 盛南開発地区航空写真(1)



道明地区（赤線，変更前）と盛岡南新都市（白線）〔平成24年(2012)撮影〕



調査区北半部全景（南西から）



調査区南半部全景（南西から）



調査区北半部全景（南東から）



調査区南半部全景（南東から）



RA108竪穴建物跡（北から）



カマドと煙道



石組カマド



あかやき土器坏出土状況



RG091 大溝跡 (南西から)



RG091 北東部土層断面 (南西から)



RG091 中央部土層断面 (南西から)



RG091 調査風景 (北東から)



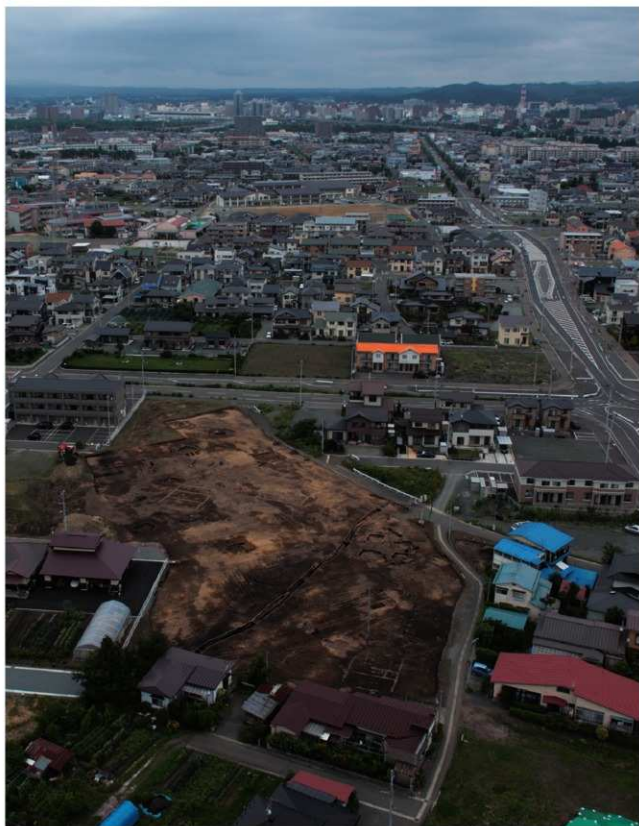
RG091 南西部土層断面 (西から)



RD518 土坑 (南東から)



RD518 土層断面 (南西から)



第31次調査Ⅰ区(盛岡南新都市)・第32次調査Ⅰ区全景(南から)



RA210 竪穴建物跡（北西から）



カマドと煙道



煙道と煙出し



土器出土状況



RA211竪穴建物跡 (西から)



カマドと煙道



カマド付近土器出土状況



RA212竪穴建物跡（北西から）



カマド



煙出し底面土器出土状況



RA213竪穴建物跡（北西から）



カマドと煙道



煙道



石組カマド



RA214竪穴建物跡（南から）



カマド



RA219竪穴建物跡（東から）



RA222竪穴建物跡（南東から）

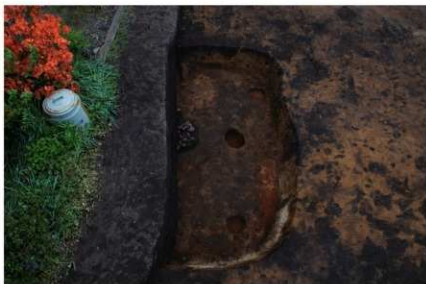
RA223竪穴建物跡（東から）



RA202竪穴建物跡（東から）



RA209竪穴建物跡（南東から）





RG091 北部土層断面 (南西から)



RG091 中部土層断面 (南西から)



RG091 南部土層断面 (南西から)



RG091 大溝跡 (南西から)



RG091 調査風景



RG091 B層須恵器壺出土状況



第32次調査Ⅱ区全景（南東から）

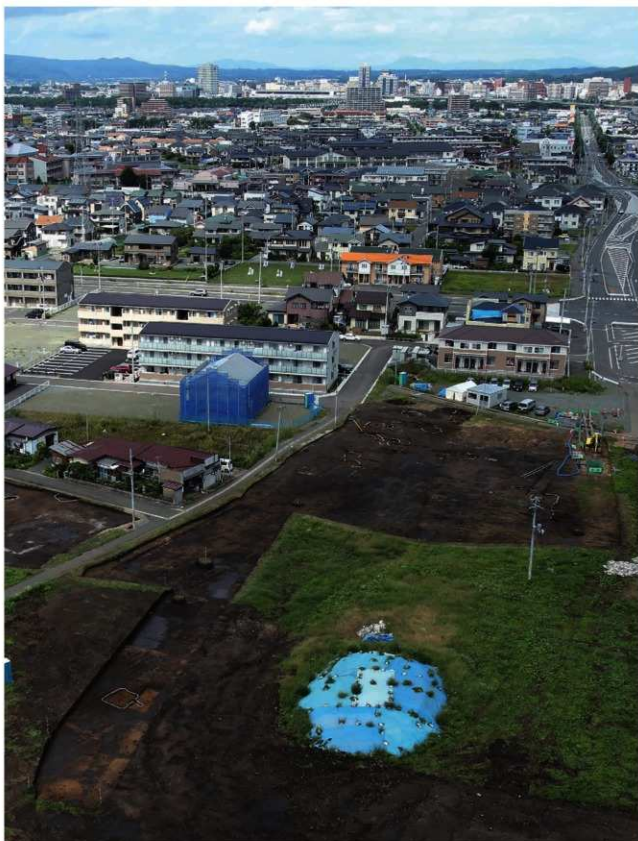


第32次調査Ⅱ区全景（南西から）



沢状地形（北から）





I区全景（南から）



Ⅱ区全景（南東から）



Ⅲ区全景（東から）



Ⅲ区西半部（南から）



Ⅲ区東半部（西から）



I区RA226竪穴建物跡（北東から）



灰白色火山灰堆積状況



土器・火山灰出土状況



I区RA227竪穴建物跡（北西から）



カマド



I区RA228竪穴建物跡（北西から）



カマド



カマド付近土器出土状況



I区RA225竪穴建物跡（南東から）



II区RA229竪穴建物跡（南西から）



Ⅱ区RA230竪穴建物跡(東から)



カマド



煙道



Ⅱ区RA231竪穴建物跡（北西から）



Ⅰ区RD545陥し穴（北西から）



Ⅲ区RD550土坑（北から）



Ⅱ区RD548陥し穴（南東から）



Ⅲ区RD551土坑（東から）



I区北部・II東区全景（南から）



I区全景（西から）



Ⅱ 東区全景（西から）



Ⅱ 西区・Ⅲ区全景（南東から）



I区RA232竪穴建物跡（北西から）



カマドと煙道



遺物出土状況



I区RA233竪穴建物跡（西から）



カマドと煙道



土器出土状況



遺物出土状況



I区RA234竪穴建物跡（北西から）



カマドと煙道



遺物出土状況

I区RA235竪穴建物跡（北東から）



I区RE023竪穴状遺構（南東から）



I区RD552土坑（南東から）





Ⅱ 東区RA209竪穴建物跡（北西から）



カマドと煙出し



炭化材出土状況



Ⅱ 東区RA236竪穴建物跡（南東から）



カマド付近遺物出土状況



灰白色火山灰検出状況



灰白色火山灰推積状況

Ⅱ 東区RA224竪穴建物跡（南東から）



Ⅲ 区RA237竪穴建物跡（北東から）



Ⅲ 区RA238竪穴建物跡（南東から）





Ⅲ区RA239竪穴建物跡（北西から）



カマドと煙道



遺物出土状況



灰白色火山灰堆積状況



I区RD557陥し穴（北西から）



RD557土層断面



RD558土層断面



I区RD558陥し穴（西から）



I区RD560陥し穴（北西から）



RD560土層断面



RD561土層断面



I区RD561陥し穴（北西から）



I区RD562陥し穴（北西から）



RD562土層断面



RD564土層断面



I区RD564陥し穴（北西から）



Ⅱ 東区 RG091 大溝跡 (南西から)



Ⅱ 東区 RG091 北部土層断面



Ⅱ 東区 RG091 南部土層断面



Ⅱ 西区 RG091 大溝跡 (南西から)



Ⅱ 西区 RG091 土層断面



Ⅳ区側溝工事 RG091 大溝跡



第32・34次調査RA209出土土器



第32次調査RA210出土土器

第37図版 細谷地遺跡出土土器(1)



第32次調査RA211出土土器



第32次調査RA212出土土器



第32次調査RA214出土土器



第33次調査RA226出土土器

第39図版 細谷地遺跡出土土器(3)



第34次調査RA233出土土器



002 あかやき土器坏-RA108



003 あかやき土器甕-RA108



004 土師器甕-RA209



005 土師器甕-RA209



006 土師器甕-RA209

第40図版 細谷地遺跡出土土器(4)



007 土師器坏-RA210



008 土師器坏-RA210



009 土師器坏-RA210



010 土師器坏-RA210



011 あかやき土器坏-RA210



013 あかやき土器甕-RA210



015 須恵器片口短頸壺-RA210



014 土師器小型甕-RA210



017 土師器坏-RA211



019 須恵器坏-RA211



020 須恵器坏-RA211



021 須恵器坏-RA211



022 あかやき土器坏-RA211



023 あかやき土器坏-RA211



018 土師器高台付埴-RA211



026 あかやき土器環-RA212



027 土師器甕-RA212



028 土師器甕-RA212



030 土師器環-RA214



031 土師器環-RA214



037 あかやき土器甕-RA214



032 土師器環-RA214



033 土師器環-RA214



038 須恵器壺-RG091



040 あかやき土器環-RA225



041 須恵器環-RA225



046 あかやき土器環-RA228



048 土師器環-RA226



049 土師器環-RA226



051 土師器環-RA226



056 土師器環-RA226



058 土師器高台付環-RA226



060 あかやき土器環-RA226



062 あかやき土器環-RA226



063 あかやき土器環-RA226



064 あかやき土器環-RA226



065 あかやき土器環-RA226



066 あかやき土器環-RA226



068 あかやき土器環-RA226



069 あかやき土器環-RA226



075 土師器甕-RA226



070 あかやき土器小型坏-RA226



071 あかやき土器小型坏-RA226



072 あかやき土器小型坏-RA226



070 あかやき土器小型坏-RA226



071 あかやき土器小型坏-RA226



072 あかやき土器小型坏-RA226



073 あかやき土器小型坏-RA226



073 あかやき土器小型坏-RA226



076 土師器多嘴瓶-RA226



077 あかやき土器多嘴瓶-RA226



078 あかやき土器多嘴瓶-RA226



087 土師器多嘴瓶-RG096



080 土師器坏-RA231



095 あかやき土器環-RA233



096 あかやき土器環-RA233



107 あかやき土器甕-RA233



099 あかやき土器環-RA233



100 あかやき土器環-RA233



106 土師器甕-RA233



105 土師器甕-RA233



122 あかやき土器甕-RA234



123 土師器環-RA209



125 土師器環-RA236



129 土師器甕-RA236



130 土師器高台付環-RA237



131 あかやき土器環-RA237



137 須恵器坏-RA239



140 須恵器壺-RA239



145 土師器甕砂底土器-RA239

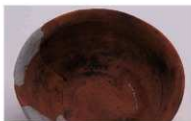
タール状炭化物



064 あかやき土器-RA226



069 あかやき土器坏-RA226



096 あかやき土器坏-RA233



092 土師器坏-RA233



墨書「升」(021-RA211)



刻書「×」(022-RA211)



刻書「×」(023-RA211)



墨書「不明」(033-RA214)



墨書「光カ」(034-RA214)



墨書「不明」(035-RA214)



刻書「土」(051-RA226)



墨書「(不明)」(054-RA226)



墨書「不明」(055-RA226)



墨書「木カ」(056-RA226)



墨書「子カ」(058-RA226)



墨書「分カ」(059-RA226)



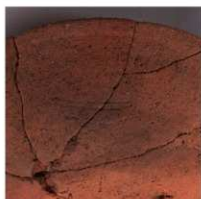
刻書「×」(103-RA233)



墨書「別」(108-RA234)



墨書「カ」(126-RA236)

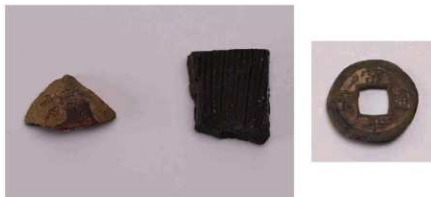


刻書「(不明)」(131-RA237)

第29次調査
肥前染付碗, 唐津絵皿, 土瓶,
灰釉鉢, 播鉢



第32次調査
灰釉湯壺, 播鉢,
常平通宝 (朝鮮銭)



第33次調査
唐津徳利, 灰釉土瓶, 緑釉土瓶



附 章

細谷地遺跡第34次調査出土炭化材の放射性炭素年代（AMS測定）と ウィグルマッチングによる暦年代推定

（株）加速器分析研究所

1 測定対象試料

岩手県盛岡市に所在する細谷地遺跡の測定対象試料は、堅穴建物跡 RA209 の床面から出土した炭化材4点である（表1、2）。これらの炭化材について、年輪を数えてその位置を確認しながら複数箇所より測定試料を採取し（試料の採取位置を表1、2、4に記載）、ウィグルマッチング（4 算出方法（5）参照）の手法により、炭化材最外年輪の暦年代を推定する。なお、これら4点を含む同じ遺跡で出土した炭化材合計10点の樹種同定が実施され、すべてコナラ属コナラ垂属クスギ節に同定されている（別稿樹種同定報告参照）。

これらの柱材の特徴と測定に用いた試料の採取状況等を表1にまとめた。

表1 ウィグルマッチングを行った木材の特徴

試料名	木取り	大きさ (cm)	総年輪数	年輪幅 (mm)	試料採取部位
No.4	芯去、樹皮なし、ミカン割	長さ2.0×幅27 (木口面) ×残存長4.4	25	1	外側より1-3、23-25年輪の部位
No.6	芯去、樹皮なし、ミカン割	長さ1.1×幅20 (木口面) ×残存長2.5	31	0.5	外側より1-3、16-18、29-31年輪の部位
No.9	芯去、樹皮なし、ミカン割	長さ2.6×幅20 (木口面) ×残存長4.0	33	1	外側より1-3、18-20、31-33年輪の部位
No.10	芯去、樹皮なし、ミカン割	長さ2.0×幅23 (木口面) ×残存長2.4	21	1	外側より1-3、19-21年輪の部位

2 化学処理工程

- (1) メス・ピンセットを使い、土等の付着物を取り除く。
- (2) 酸-アルカリ-酸 (AAA: Acid Alkali Acid) 処理により不純物を化学的に取り除く。その後、超純水で中性になるまで希釈し、乾燥させる。AAA 処理における酸処理では、通常 1mol/ℓ (1M) の塩酸 (HCl) を用いる。アルカリ処理では水酸化ナトリウム (NaOH) 水溶液を用い、0.001M から 1M まで徐々に濃度を上げながら処理を行う。アルカリ濃度が 1M に達した時には「AAA」、1M 未満の場合は「AaA」と表2に記載する。
- (3) 試料を燃焼させ、二酸化炭素 (CO₂) を発生させる。
- (4) 真空ラインで二酸化炭素を精製する。
- (5) 精製した二酸化炭素を鉄を触媒として水素で還元し、グラファイト (C) を生成させる。
- (6) グラファイトを内径 1mm のカソードにハンドプレス機で詰め、それをホイールにはめ込み、測定装置に装着する。

3 測定方法

加速器をベースとした¹⁴C-AMS専用装置（NEC社製）を使用し、¹⁴Cの計数、¹³C濃度（¹³C/¹²C）、¹⁴C濃度（¹⁴C/¹²C）の測定を行う。測定では、米国国立標準局（NIST）から提供されたシユウ酸（HOx II）を標準試料とする。この標準試料とバックグラウンド試料の測定も同時に実施する。

4 算出方法

- (1) $\delta^{14}\text{C}$ は、試料炭素の¹³C濃度（¹³C/¹²C）を測定し、基準試料からのずれを千分偏差（‰）で表した値である（表2）。AMS装置による測定値を用い、表中に「AMS」と注記する。
- (2) ¹⁴C年代（Libby Age：yrBP）は、過去の大気中¹⁴C濃度が一定であったと仮定して測定され、1950年を基準年（0yrBP）として遡る年代である。年代値の算出には、Libbyの半減期（5568年）を使用する（Stuiver and Polach 1977）。¹⁴C年代は $\delta^{14}\text{C}$ によって同位体効果を補正する必要がある。補正した値を表2に、補正していない値を参考値として表3に示した。¹⁴C年代と誤差は、下1桁を丸めて10年単位で表示される。また、¹⁴C年代の誤差（ $\pm 1\sigma$ ）は、試料の¹⁴C年代がその誤差範囲に入る確率が68.2%であることを意味する。
- (3) pMC（percent Modern Carbon）は、標準現代炭素に対する試料炭素の¹⁴C濃度の割合である。pMCが小さい（¹⁴Cが少ない）ほど古い年代を示し、pMCが100以上（¹⁴Cの量が標準現代炭素と同程度以上）の場合Modernとする。この値も $\delta^{14}\text{C}$ によって補正する必要があるため、補正した値を表2に、補正していない値を参考値として表3に示した。
- (4) 暦年較正年代とは、年代が既知の試料の¹³C濃度をもとに描かれた較正曲線と照らし合わせ、過去の¹⁴C濃度変化などを補正し、実年代に近づけた値である。暦年較正年代は、¹⁴C年代に対応する較正曲線上の暦年代範囲であり、1標準偏差（ $1\sigma = 68.2\%$ ）あるいは2標準偏差（ $2\sigma = 95.4\%$ ）で表示される。グラフの縦軸が¹⁴C年代、横軸が暦年較正年代を表す。暦年較正プログラムに入力される値は、 $\delta^{14}\text{C}$ 補正を行い、下1桁を丸めない¹⁴C年代値である。なお、較正曲線および較正プログラムは、データの蓄積によって更新される。また、プログラムの種類によっても結果が異なるため、年代の活用にあたってはその種類とバージョンを確認する必要がある。ここでは、暦年較正年代の計算に、IntCal13データベース（Reimer et al. 2013）を用い、OxCalv4.3較正プログラム（Bronk Ramsey 2009）を使用した。暦年較正年代については、特定のデータベース、プログラムに依存する点を考慮し、プログラムに入力する値とともに参考値として表3に示した。暦年較正年代は、¹⁴C年代に基づいて較正（calibrate）された年代値であることを明示するために「cal BC/AD」（または「cal BP」）という単位で表される。
- (5) 暦年較正を高精度に行うための方法として、ウイグルマッチングが行われる。暦年較正曲線には過去の大気や海洋中における¹⁴C濃度の変動を反映した起伏が表れる。この起伏はウイグル（wiggle）と呼ばれ、¹⁴C年代に対応する暦年代の絞り込みを困難にする原因の一つとなっている。このウイグルを利用して暦年代を求めるのがウイグルマッチングである。まず年輪を持つ測定対象から年輪によって相互の年代差を確認できるように複数の試料を採取し、各々の¹⁴C年代を求める。次に試料間の年代差と¹⁴C年代値の変動パターンを較正曲線に重ね合わせ、最外年輪の暦年代を算出する。こうすることで、単独の試料の¹⁴C年代に対して算出される暦年代よりも範囲を絞り込むことが可能となる場

合がある。ウィグルマッチングの計算に用いる¹⁴C年代値は、暦年較正の場合と同様 $\delta^{14}\text{C}$ 補正を行い、下1桁を丸めない¹⁴C年代値で、算出される最外年輪の暦年代は1標準偏差($1\sigma = 68.2\%$)あるいは2標準偏差($2\sigma = 95.4\%$)の範囲で表示される。ウィグルマッチングの結果を表すグラフは、縦軸が¹⁴C年代、横軸が最外年輪の暦年代を表す(図2)。なお、ウィグルマッチングの結果は、1測定試料に含まれる年輪数、試料の間隔の取り方など、試料の状況によって異なる可能性がある。また測定結果の重ね合わせに用いる較正曲線や較正プログラムの種類によっても結果が異なってくる可能性がある。このため、年代値の利用に当たっては試料採取の状況、使用した較正曲線とプログラムの種類とバージョンを確認する必要がある。ここでは、試料採取の状況について「1 測定対象試料」と表2、4に記載した。ウィグルマッチングの計算にはIntCal13データベース(Reimer et al. 2013)、OxCalv4.3較正プログラム(Bronk Ramsey et al. 2001, Bronk Ramsey 2009)を使用し、結果を表4に示した。ウィグルマッチングによる最外年輪の暦年代は較正された年代値であることを明示するために「cal BC/AD」(または「cal BP」)という単位で表される(表4)。

5 測定結果

計10試料に関する個別の¹⁴C年代測定結果を表2に、暦年較正の結果を表3と図1に、炭化材4点のウィグルマッチングの結果を表4と図2、3に示す。

No.4の最外年輪部 No.4-1 ~ 3の¹⁴C年代は $1280 \pm 20\text{yrBP}$ 、暦年較正年代(1σ)は686 ~ 766cal AD間に2つの範囲で示される。この試料の最外年輪のウィグルマッチングによる暦年代は、 1σ で702 ~ 726、741 ~ 751、759 ~ 769cal ADの範囲、 2σ で695 ~ 771cal ADの範囲となる。この炭化材の最外年輪の暦年代範囲の中で確率分布の高い716cal AD頃と746cal AD頃、766cal AD頃に最外年輪を合わせた場合のマッチング図を図3(1)に示す。較正曲線に起伏があり、炭化材の年輪数もあまり多くないため、年代の絞り込みが比較的難しい。

No.6の最外年輪部 No.6-1 ~ 3の¹⁴C年代は $1300 \pm 20\text{yrBP}$ 、暦年較正年代(1σ)は671 ~ 764cal ADの間に2つの範囲で示される。この試料の最外年輪のウィグルマッチングによる暦年代は、 1σ で714 ~ 720、746 ~ 768cal ADの範囲、 2σ で704 ~ 731、738 ~ 770cal ADの範囲となる。この炭化材の最外年輪の暦年代範囲の中で確率分布の高い716cal AD頃と756cal AD頃に最外年輪を合わせた場合のマッチング図を図3(2)に示す。最外年輪部試料単独の場合に比べて5割程度絞られている。

No.9の最外年輪部 No.9-1 ~ 3の¹⁴C年代は $1280 \pm 20\text{yrBP}$ 、暦年較正年代(1σ)は685 ~ 765cal ADの間に2つの範囲で示される。この試料の最外年輪のウィグルマッチングによる暦年代は、 1σ で714 ~ 730、756 ~ 771cal ADの範囲、 2σ で706 ~ 774cal ADの範囲となる。この炭化材の最外年輪の暦年代範囲の中で確率分布の高い721cal AD頃と766cal AD頃に最外年輪を合わせた場合のマッチング図を図3(3)に示す。最外年輪部単独の場合に比べて4割程度絞られている。

No.10の最外年輪部 No.10-1 ~ 3の¹⁴C年代は $1300 \pm 20\text{yrBP}$ 、暦年較正年代(1σ)は668 ~ 764cal ADの間に3つの範囲で示される。この試料の最外年輪のウィグルマッチングによる暦年代は、 1σ で710 ~ 713、743 ~ 766cal AD、 2σ で701 ~ 726、738 ~ 770cal ADの範囲となる。この炭化材の最外年輪の暦年代範囲の中で確率分布の高い711cal AD頃と756cal AD頃に最外年輪を合わせた場合のマッチング図を図3(4)に示す。最外年輪部単独の場合に比べて5割程度絞られている。

今回測定した炭化材4点はすべて同一遺構から検出され、遺構からは土師器非口クロ内黒環・甕破片がと

もに出土している。4点の年代はおおむね近く、ウィグルマッチングの結果を踏まえると8世紀前葉から中葉を中心に後葉に若干かかる年代に相当し、想定年代の8世紀後葉から9世紀前葉よりやや古い年代となった。想定よりも古い年代値となった理由の一つとして、以下に記す古木効果の影響が考えられる。そのため、今回の測定結果は古木効果を考慮すると、推定年代に対しておおむね整合的とも言える。

樹木は外側に年輪を形成しながら成長するため、その木が伐採等で死んだ年代を示す試料は最外年輪から得られ、内側の試料は年輪数の分だけ古い年代値を示す（古木効果）。今回測定された炭化材は、いずれも樹皮が残存せず、本来の最外年輪を確認できないことから、測定された年代値は、その木が死んだ年代よりも古い可能性がある。

測定された試料の炭素含有率は、58%（NO.9-1～3）から68%（NO.6-29～31）の適正な値で化学処理、測定上の問題は認められない。

文献

Bronk Ramsey, C. 2009 Bayesian analysis of radiocarbon dates, *Radiocarbon* 51(1), 337-360

Bronk Ramsey, C. et al 2001 'Wiggle matching' radiocarbon dates, *Radiocarbon* 43(2A), 381-389

Reimer, P.J. et al. 2013 IntCal13 and Marine13 radiocarbon age calibration curves, 0-50,000 years cal BP, *Radiocarbon* 55(4), 1869-1887

Stuiver, M. and Polach, H.A. 1977 Discussion: Reporting of ^{14}C data, *Radiocarbon* 19(3), 355-363

表2 放射性炭素年代測定結果 ($\delta^{13}\text{C}$ 補正值)

測定番号	試料名	採取場所	試料形態	処理方法	$\delta^{13}\text{C}$ (‰) (AMS)	$\delta^{13}\text{C}$ 補正あり			
						Libby Age (yrBP)		pMC (%)	
IAAA-170405	No.4-1～3	RA209 床面No.2	炭化材	AAA	-21.11 ± 0.32	1280 ± 20		85.27 ± 0.20	
IAAA-170406	No.4-23～25	RA209 床面No.2	炭化材	AAA	-24.62 ± 0.37	1280 ± 20		85.30 ± 0.21	
IAAA-170407	No.6-1～3	RA209 床面No.4	炭化材	AAA	-27.94 ± 0.34	1300 ± 20		85.08 ± 0.21	
IAAA-170408	No.6-16～18	RA209 床面No.4	炭化材	AAA	-21.37 ± 0.39	1270 ± 20		85.36 ± 0.18	
IAAA-170409	No.6-29～31	RA209 床面No.4	炭化材	AAA	-27.38 ± 0.30	1270 ± 20		85.41 ± 0.20	
IAAA-170410	No.9-1～3	RA209 床面No.7	炭化材	AaA	-25.74 ± 0.33	1280 ± 20		85.25 ± 0.21	
IAAA-170411	No.9-18～20	RA209 床面No.7	炭化材	AAA	-25.80 ± 0.34	1300 ± 20		85.07 ± 0.21	
IAAA-170412	No.9-31～33	RA209 床面No.7	炭化材	AAA	-23.90 ± 0.28	1260 ± 20		85.48 ± 0.19	
IAAA-170413	No.10-1～3	RA209 床面No.8	炭化材	AAA	-22.58 ± 0.31	1300 ± 20		85.03 ± 0.21	
IAAA-170414	No.10-19～21	RA209 床面No.8	炭化材	AaA	-23.49 ± 0.26	1260 ± 20		85.53 ± 0.20	

[IAA 登録番号: #8579]

表3 放射性炭素年代測定結果 (δ¹³C未補正值、暦年較正用¹⁴C年代、較正年代)

測定番号	δ ¹³ C補正なし				暦年較正用(yrBP)		1σ 暦年代範囲	2σ 暦年代範囲
	Age (yrBP)		pMC (%)					
IAAA-170405	1.220	± 20	85.95	± 0.19	1.280	± 18	686calAD - 715calAD (37.8%) 744calAD - 766calAD (30.4%)	673calAD - 770calAD (95.4%)
IAAA-170406	1.270	± 20	85.36	± 0.20	1.277	± 19	688calAD - 717calAD (37.7%) 743calAD - 766calAD (30.5%)	675calAD - 770calAD (95.4%)
IAAA-170407	1.350	± 20	84.57	± 0.20	1.297	± 19	671calAD - 710calAD (45.0%) 746calAD - 764calAD (23.2%)	665calAD - 723calAD (62.7%) 740calAD - 768calAD (32.7%)
IAAA-170408	1.210	± 20	86.00	± 0.17	1.271	± 17	690calAD - 721calAD (43.0%) 741calAD - 752calAD (15.3%) 759calAD - 767calAD (9.9%)	680calAD - 770calAD (95.4%)
IAAA-170409	1.310	± 20	84.99	± 0.19	1.266	± 19	690calAD - 727calAD (44.8%) 738calAD - 750calAD (15.1%) 761calAD - 768calAD (8.3%)	683calAD - 771calAD (95.4%)
IAAA-170410	1.290	± 20	85.11	± 0.20	1.282	± 19	685calAD - 713calAD (38.0%) 744calAD - 765calAD (30.2%)	671calAD - 770calAD (95.4%)
IAAA-170411	1.310	± 20	84.92	± 0.20	1.299	± 19	669calAD - 710calAD (46.1%) 746calAD - 764calAD (22.1%)	665calAD - 721calAD (63.7%) 741calAD - 768calAD (31.7%)
IAAA-170412	1.240	± 20	85.67	± 0.18	1.260	± 17	694calAD - 747calAD (62.1%) 763calAD - 768calAD (6.1%)	685calAD - 773calAD (95.4%)
IAAA-170413	1.260	± 20	85.45	± 0.20	1.302	± 19	668calAD - 695calAD (39.1%) 701calAD - 709calAD (6.9%) 746calAD - 764calAD (22.2%)	663calAD - 720calAD (65.5%) 741calAD - 768calAD (29.9%)
IAAA-170414	1.230	± 20	85.79	± 0.19	1.255	± 18	695calAD - 700calAD (6.0%) 710calAD - 746calAD (53.7%) 764calAD - 770calAD (8.5%)	678calAD - 775calAD (95.4%)

[参考値]

表4 放射性炭素年代に基づくウィグルマッチング結果

測定番号	採取位置 (最外年輪から)	暦年較正用(yrBP)		1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲
I AAA-170405	1~3年輪	1,280	\pm 18	701calAD - 725calAD (39.4%) 740calAD - 750calAD (13.4%) 758calAD - 768calAD (15.4%)	694calAD - 770calAD (95.4%)
I AAA-170406	23~25年輪	1,277	\pm 19	679calAD - 703calAD (39.4%) 718calAD - 728calAD (13.4%) 736calAD - 746calAD (15.4%)	672calAD - 748calAD (95.4%)
炭化材No.4の最外年輪年代				702calAD - 726calAD (39.4%) 741calAD - 751calAD (13.4%) 759calAD - 769calAD (15.4%)	695calAD - 771calAD (95.4%)
I AAA-170407	1~3年輪	1,297	\pm 19	713calAD - 719calAD (9.2%) 745calAD - 767calAD (59.0%)	703calAD - 730calAD (28.8%) 737calAD - 769calAD (66.6%)
I AAA-170408	16~18年輪	1,271	\pm 17	698calAD - 704calAD (9.2%) 730calAD - 752calAD (59.0%)	688calAD - 715calAD (28.8%) 722calAD - 754calAD (66.6%)
I AAA-170409	29~31年輪	1,266	\pm 19	685calAD - 691calAD (9.2%) 717calAD - 739calAD (59.0%)	675calAD - 702calAD (28.8%) 709calAD - 741calAD (66.6%)
炭化材No.6の最外年輪年代				714calAD - 720calAD (9.2%) 746calAD - 768calAD (59.0%)	704calAD - 731calAD (28.8%) 738calAD - 770calAD (66.6%)
I AAA-170410	1~3年輪	1,282	\pm 19	713calAD - 729calAD (24.8%) 755calAD - 770calAD (43.4%)	705calAD - 773calAD (95.4%)
I AAA-170411	18~20年輪	1,299	\pm 19	696calAD - 712calAD (24.8%) 738calAD - 753calAD (43.4%)	688calAD - 756calAD (95.4%)
I AAA-170412	31~33年輪	1,260	\pm 17	683calAD - 699calAD (24.8%) 725calAD - 740calAD (43.4%)	675calAD - 743calAD (95.4%)
炭化材No.9の最外年輪年代				714calAD - 730calAD (24.8%) 756calAD - 771calAD (43.4%)	706calAD - 774calAD (95.4%)
I AAA-170413	1~3年輪	1,302	\pm 19	709calAD - 712calAD (3.7%) 742calAD - 765calAD (64.5%)	700calAD - 725calAD (21.6%) 737calAD - 769calAD (73.8%)
I AAA-170414	19~21年輪	1,255	\pm 18	691calAD - 694calAD (3.7%) 724calAD - 747calAD (64.5%)	682calAD - 707calAD (21.6%) 719calAD - 751calAD (73.8%)
炭化材No.10の最外年輪年代				710calAD - 713calAD (3.7%) 743calAD - 766calAD (64.5%)	701calAD - 726calAD (21.6%) 738calAD - 770calAD (73.8%)

[参考値]

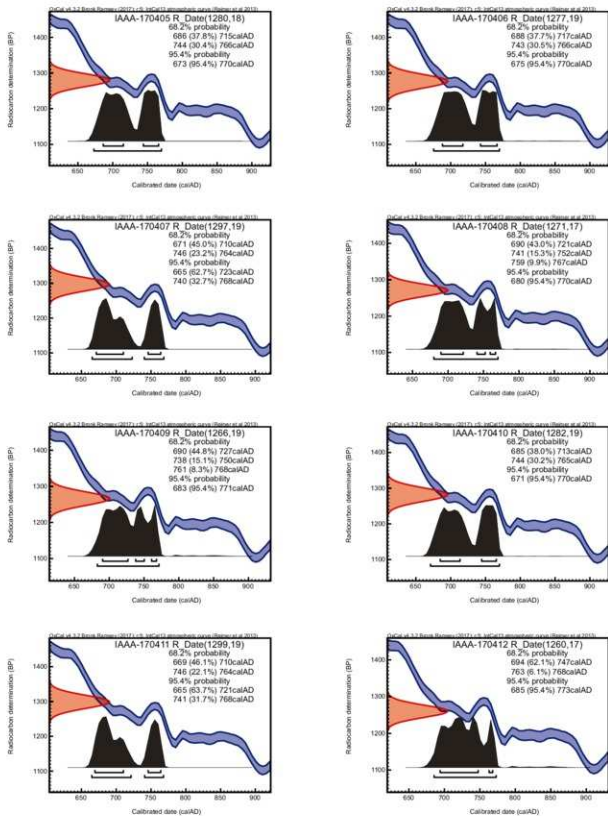


図1 暦年較正年代グラフ (1)

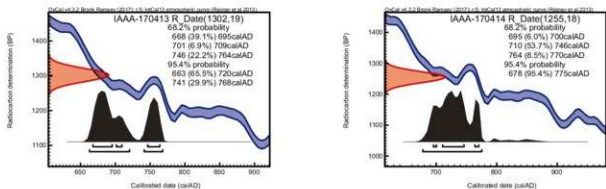
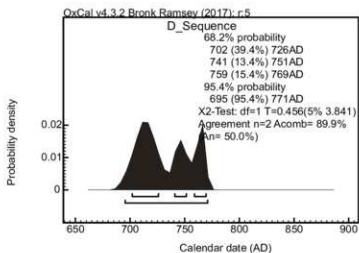
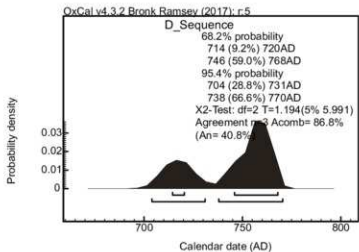


図1 暦年較正年代グラフ (2)

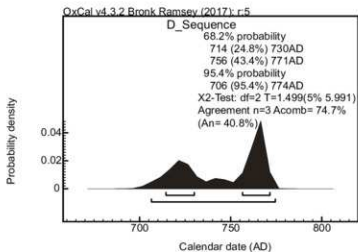


炭化材 No. 4

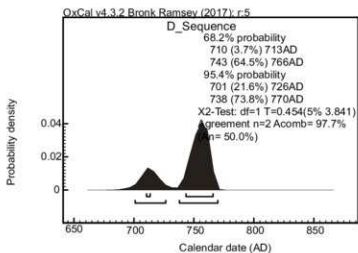


炭化材 No. 6

図2 ウィグルマッチングによる炭化材最外年輪の暦年較正年代グラフ (1)

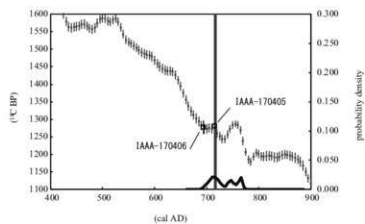


炭化材 No. 9

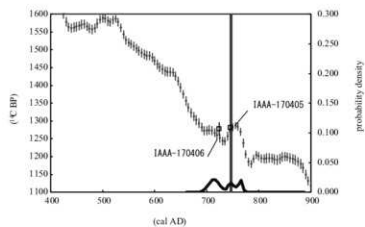


炭化材 No. 10

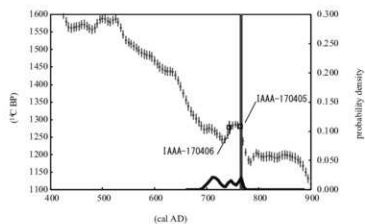
図2 ウィグルマッチングによる炭化材最外年輪の暦年較正年代グラフ (2)



炭化材 No. 4 (最末年輪 : 716cal AD 頃)

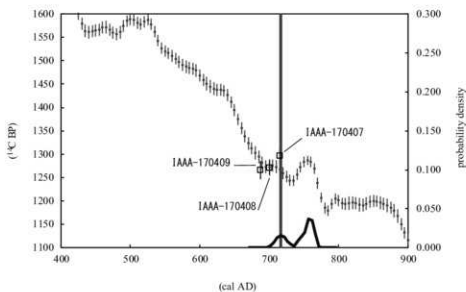


炭化材 No. 4 (最末年輪 : 746cal AD 頃)

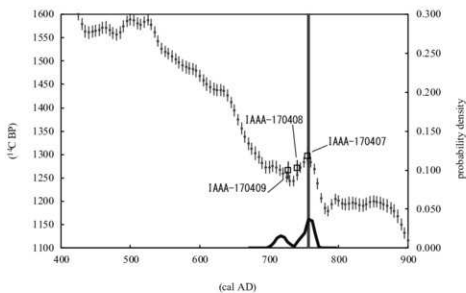


炭化材 No. 4 (最末年輪 : 766cal AD 頃)

図3(1) 炭化材のウィグルマッチング (図2のグラフに表れたピークを最末年輪と見なした場合)

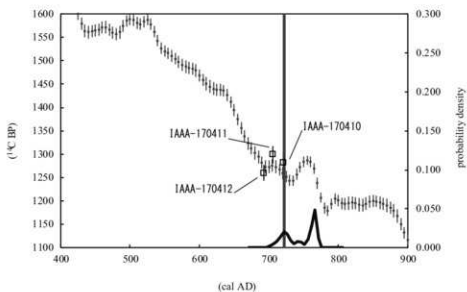


炭化材 No. 6 (最末年輪 : 716cal AD 頃)

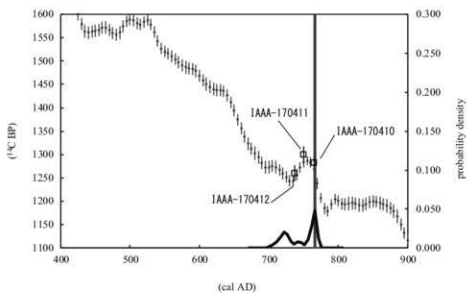


炭化材 No. 6 (最末年輪 : 756cal AD 頃)

図3 (2) 炭化材のウィグルマッチング (図2のグラフに表れたピークを最末年輪と見なした場合)

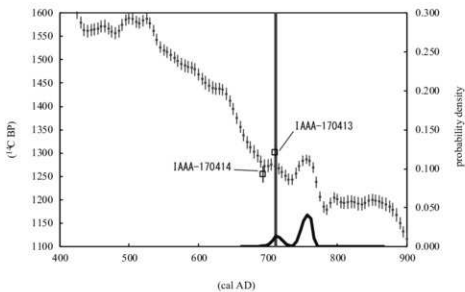


炭化材 No. 9 (最末年輪 : 721cal AD 頃)

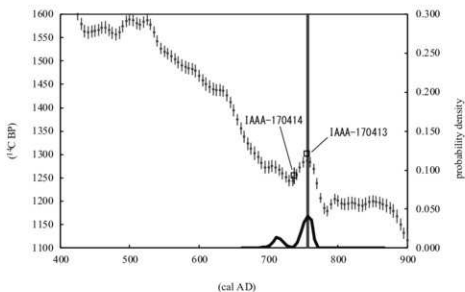


炭化材 No. 9 (最末年輪 : 766cal AD 頃)

図3(3) 炭化材のウィグルマッチング (図2のグラフに表れたピークを最末年輪と見なした場合)



炭化材 No. 10 (最末年輪 : 711cal AD 頃)



炭化材 No. 10 (最末年輪 : 756cal AD 頃)

図3(4) 炭化材のウィグルマッチング (図2のグラフに表れたピークを最末年輪と見なした場合)



炭化材 No. 4



炭化材 No. 6



炭化材 No. 9



炭化材 No. 10

図4 ウィグルマッチング試料写真

細谷地遺跡第34次調査出土炭化材の樹種同定

はじめに

細谷地遺跡は岩手県盛岡市に所在する。本報告では、出土遺物から8世紀後葉～9世紀前葉と考えられる堅穴建物跡 RA209の床面から多数出土した炭化材について、木材利用を検討するための樹種同定を実施する。

1 試料

試料は、堅穴建物跡 RA209 から出土した炭化材 10 点 (No.3～12) である。このうち、No.4、6、9、10 については、放射性炭素年代測定が実施されている (別稿年代測定報告参照)。年代測定によって示された炭化材の年代値は、推定年代の 8 世後葉～9 世紀前葉よりもやや古く、8 世紀前葉～後葉頃である。これらの試料については、古木効果により実際の年代よりも古い値が示されている可能性を指摘できる。

2 分析方法

試料を自然乾燥させた後、木口 (横断面)・柀目 (放射断面)・板目 (接線断面) の 3 断面の剝断面を複製し、実体顕微鏡および走査型電子顕微鏡を用いて木材組織の種類や配列を観察し、その特徴を現生標本および森林総合研究所の日本産木材識別データベースと比較して種類 (分類群) を同定する。

なお、木材組織の名称や特徴は、鳥地・伊東 (1982) や Wheeler 他 (1998) を参考にする。また、日本産樹木の木材組織については、林 (1991) や伊東 (1995, 1996, 1997, 1998, 1999) を参考にする。

3 結果

炭化材は、全て広葉樹のコナラ属コナラ亜属コナラ節に同定された (表 1)。解剖学的特徴等を記す。

・コナラ属コナラ亜属コナラ節 (*Quercus* subgen. *Quercus* sect. *Prinus*) プナ科

環孔材で、孔圏部は 1-2 列、孔圏外で急激に径を減じたのち、漸減しながら火炎状に配列する。道管は単穿孔を有し、横孔は交互状に配列する。放射組織は同性、単列、1-20 細胞高のものと複合放射組織とがある。

表1. 樹種同定結果

試料名	採取場所	試料形態	種類
No.3	RA209 床面No.1	炭化材	コナラ属コナラ亜属コナラ節
No.4	RA209 床面No.2	炭化材	コナラ属コナラ亜属コナラ節
No.5	RA209 床面No.3	炭化材	コナラ属コナラ亜属コナラ節
No.6	RA209 床面No.4	炭化材	コナラ属コナラ亜属コナラ節
No.7	RA209 床面No.5	炭化材	コナラ属コナラ亜属コナラ節
No.8	RA209 床面No.6	炭化材	コナラ属コナラ亜属コナラ節
No.9	RA209 床面No.7	炭化材	コナラ属コナラ亜属コナラ節
No.10	RA209 床面No.8	炭化材	コナラ属コナラ亜属コナラ節
No.11	RA209 床面No.9	炭化材	コナラ属コナラ亜属コナラ節
No.12	RA209 床面No.10	炭化材	コナラ属コナラ亜属コナラ節

4 考察

RA209の炭化材は、カマド付近から住居中央を経て東辺中央付近に至るライン上を中心に出土している。東西方向に長く伸びる試料等があり、垂木などの部材に由来する可能性がある。これらの炭化材は、全てコナラ節に同定された。日本のコナラ節には、コナラ、ミズナラ、ナラガシワ、カシワの4種があり、二次林(雑木林)や山地・丘陵地の落葉広葉樹林の主要な構成種となる種類を含む。木材は、重硬で強度が高い材質を有していることから、建築部材として強度の高い木材を選択・利用したことが推定される。

本遺跡では、これまでも第26次調査および第31次調査で、住居跡から出土した炭化材の樹種同定が実施されている。その結果をみると第26次調査では、7世紀末～8世紀とされるRA187はコナラ節とクリが混在し、平安時代とされるRA190ではモクレン属、ヌルデ、ハシバミ属、カバノキ属が確認されている(盛岡市都市整備部盛岡南整備課・(公財)岩手県文化振興財団,2012)。樹種の違いは、時期の違い、建物としての規模、用途の違い等による可能性が指摘されている。第31次調査では、8世紀後葉から9世紀前葉とされるRA204、RA205、9世紀後葉とされるRA221から出土した炭化材の樹種が、すべてコナラ属コナラ重属コナラ節に同定されている。なお、これらの炭化材については年代測定によって7～8世紀頃の年代値が示されており、おおむね推定より古い結果となっている(独立行政法人都市開発機構・盛岡市・盛岡市教育委員会,2017)。また、隣接する向中野館遺跡第10次調査では、8世紀の住居跡から出土した炭化材にコナラ節を中心にケヤキが混じる組成が確認されている(盛岡市都市整備部盛岡南整備課ほか,2010)。

今回の結果は、コナラ節を利用している点で、本遺跡の第26次調査RA187や第31次調査、向中野館遺跡の結果に類似する。特に、本遺跡の第31次調査の樹種同定の結果は、本分析と同様にすべてコナラ節で、時期も近い。コナラ節は、二次林等の主要な構成種としてまとまった量が得られ、強度も高いことから、古代における堅穴住居の主要な建築部材として利用された可能性がある。

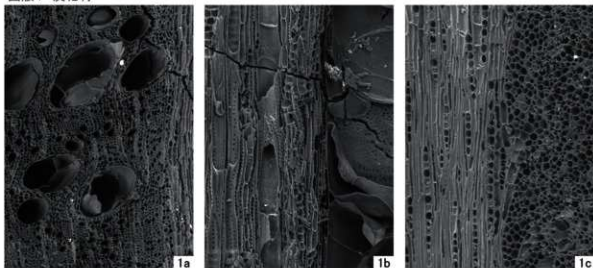
文献

- 林昭三,1991,日本産木材 顕微鏡写真集,京都大学木質科学研究所。
- 伊東隆夫,1995,日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅰ,木材研究・資料,31,京都大学木質科学研究所,81-181。
- 伊東隆夫,1996,日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅱ,木材研究・資料,32,京都大学木質科学研究所,66-176。
- 伊東隆夫,1997,日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅲ,木材研究・資料,33,京都大学木質科学研究所,83-201。
- 伊東隆夫,1998,日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅳ,木材研究・資料,34,京都大学木質科学研究所,30-166。
- 伊東隆夫,1999,日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅴ,木材研究・資料,35,京都大学木質科学研究所,47-216。
- 盛岡市都市整備部盛岡南整備課・(公財)岩手県文化振興財団,2012,細谷地遺跡第26次発掘調査報告書-盛岡南新都市土地区画整理事業関連遺跡発掘調査-,岩手県文化振興財団埋蔵文化財調査報告書第595集,251p。
- 盛岡市都市整備部盛岡南整備課・(独)都市再生機構岩手都市開発事務所・(財)岩手県文化振興財団,2010,向中野館遺跡第10・11次発掘調査報告書-盛岡南新都市土地区画整理事業関連遺跡発掘調査-,岩手県文化振興財団埋蔵文化財調査報告書第557集,331p。
- 独立行政法人都市再生機構・盛岡市・盛岡市教育委員会,2017,盛岡地区遺跡群発掘調査報告書IX,細谷地遺跡・矢盛遺跡・焼野遺跡-盛岡南新都市開発整備事業関連遺跡平成22～24年度発掘調査②-,239p。
- 鳥地 謙・伊東隆夫,1982,図説木材組織,地球社,176p。

Wheeler, E.A., Bass, P. and Gasson, P.E. (編), 1998, 広葉樹材の識別 IAWA による光学顕微鏡的特徴リスト, 伊東隆夫・藤井智之・佐伯 浩(日本語版監修), 海青社, 122p.[Wheeler, E.A., Bass, P. and Gasson, P.E.(1989) *IAWA List of Microscopic Features for Hardwood Identification*].

パリーノ・サーヴィノ株式会社の協力得て行った

図版1 炭化材



1.コナラ属コナラ亜属コナラ節(炭化材No.4)
a:木口,b:楛目,c:板目

200 μ m:a
200 μ m:b,c

報告書抄録

ふりがな	せいなんちくいせきくはっくつちょうきほうこくしょ 10								
書名	盛南地区道跡群発掘調査報告書X								
副書名	造形地区土地区画整理事業関連道跡平成20～26年度発掘調査 細谷地道跡・夕覚道跡								
編著者名	津嶋知弘								
編集機関	盛岡市道跡の学び館（刊行：盛岡市・盛岡市教育委員会）								
所在地	〒020-0866 岩手県盛岡市本宮字荒屋13番地1 電話 019-635-6600								
発行年月日	2018年3月12日								
ふりがな	ふりがな	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因	
所収道跡名(略号)	所在地	市町村	道跡番号	(世界測地系)			(㎡)		
細谷地(OHY)	岩手県盛岡市 向中野5・7丁目 向中野字細谷地	03201	LE26-0214	39° 40' 42"	141° 8' 19"	29次:2011.7.19-11.18	2,104	土地区画整理事業	
						30次:2011.7.26.	747		
						2011.11.7-11.9			
						32次:2012.5.1-9.18	5,721		
						33次:2013.5.14-12.28	6,407		
34次:2014.5.7-12.25	8,094								
夕覚(YK)	岩手県盛岡市 北蔵町3・4丁目 飯岡新田5地割	03201	LE16-2169	39° 40' 8"	141° 8' 12"	3次:2008.10.23	181		
						5次:2009.7.29	481		
						8次:2010.10.6-10.15	481		
						9次:2011.7.4	418		
						11次:2012.10.15	376		
所収道跡名	種別	主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項	
細谷地29次	集落	古代		竪穴建物1・大溝1		土師器・須恵器・あかやき土器			
		古代以降		土坑3・溝2・ピット					
		近世				肥前・唐津ほか近世陶磁器			
細谷地30次	集落	-		なし		なし		トレンチ	
細谷地32次 (試掘確認)	集落	縄文時代		土坑1		縄文晩期後葉深鉢			
		古代		竪穴建物10・土坑1・大溝1		土師器・須恵器・あかやき土器		黒書・刺書・線刻土器	
		近世		溝跡1. 沢状地形				国産灰釉ほか近世陶器, 朝鮮古銭	常平通宝
		古代		竪穴建物・大溝・土坑・ピット等多数(検出のみ)		土師器ほか			トレンチ
細谷地33次	集落	縄文時代		陥し穴2		縄文石器		黒書・刺書土器 砂底土器	
		弥生時代				弥生後期赤穴式土器			
		古代		竪穴建物7・溝1		土師器・須恵器・あかやき土器			
		古代以降		竪穴状遺構6・土坑8・溝1ピット		多嘴瓶有孔小型坏			
		近世				唐津ほか近世陶器			
細谷地34次	集落	縄文時代		陥し穴8		縄文石器		黒書土器「別」 刺書土器	
		弥生時代				弥生後期赤穴式土器			
		古代		竪穴建物10・大溝1		土師器・須恵器・あかやき土器			
		古代以降		竪穴状遺構1・土坑6・溝3ピット		砂底土器, 炭化材			
		近世				肥前・大塚相馬・備前ほか近世陶磁器			
夕覚3次	集落	-		なし		なし		トレンチ	
夕覚5次	集落	-		なし		なし		トレンチ	
夕覚8次	集落	-		なし		なし			
夕覚9次	集落	-		なし		なし		トレンチ	
夕覚11次	集落	-		なし		なし		トレンチ	
要約	<p>盛南地区道跡群は、平安時代初期の延暦22年(803)に朝廷が造営した古代城柵「志波城」の南東方に位置し、7世紀より続く一大勢力「志波エミシ」が10世紀まで拠点とした古代集落群が主に確認されている。</p> <p>本書掲載のうち、盛南地区道跡群内で第二の規模の古代集落である細谷地道跡では、計28種の竪穴建物跡(住居)や大溝跡を精査し、多くの遺物が出土。道跡南東部の集落の様相を明らかにすることができた。</p>								

盛南地区遺跡群発掘調査報告書X

- 道明地区土地区画整理事業関連遺跡平成20～26年度発掘調査 -
細谷地遺跡・夕覚遺跡

平成30年3月12日

編集 盛岡市遺跡の学び館
〒020-0866 岩手県盛岡市本宮字荒屋13-1
電話 019-635-6600 FAX 019-635-6605
E-mail iseki@city.morioka.iwate.jp
URL <http://www.city.morioka.iwate.jp/>

遺跡の学び館

検索

発行 盛岡市・盛岡市教育委員会

印刷 株式会社 光文社
〒020-0106 盛岡市東松園3-12-1

